本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道が実施した令和７年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の成果をとりまとめたものです。

令和７年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」高等学校、企業との有機的連携による航空人材育成事業 成果報告書

令和８（2026）年３月

学校法人 日本航空学園
日本航空大学校 北海道

目　次

Ⅰ　事業実施概要……1
1. 実施目的……1
2. 実施概要……1

Ⅱ　コンソーシアム会議の開催……2
1. 9/9　第1回会議……2
2. 12/2　第2回会議……3
3. 2/20　第3回会議……4

Ⅲ　高校側の状況・意向把握……6
1. 6/25～6/26　帯広北高校　出前授業及び帯広空港現場学習……7
2. 7/11　姫路工業高校　出前授業……25
3. 7/14　帯広北高校　新千歳空港現場学習……52
4. 9/5　札幌光星高校　出前授業……68
5. 9/17　チャーターフライト搭乗体験学習……90
6. 10/17　帯広北高校　出前授業……114
7. 11/3　札幌光星高校　新千歳空港現場学習及び受入授業……130
8. 11/6　帯広北高校　帯広空港現場学習及び出前授業……151
9. 12/10　姫路工業高校　ケイテック社工場見学授業……168
10. 2/5　札幌光星高校　探求発表会……181

Ⅰ　事業実施概要

1. 実施目的

令和７年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」高等学校、企業との有機的連携による航空人材育成事業（以降、本事業）は、高専共通の教育目標と一貫したカリキュラムを構築することで中核的人材育成の課題とされる航空業界の人材不足と、専門学校での中途退学を解決するものである。

日本航空大学校北海道では独自に開発した教材を使用する事により航空業界のニーズである専門的な知識を持ちながらも、職種を問わず活躍できる人材を育成し、また、将来の就職先企業の協力で出前授業を発展させた職業教育や就業体験、キャリアパス教育ができるため、航空業界への進路を促し人材不足に対応できる。高専接続においても高校での履修科目を専門学校で単位認定する制度や学費免除等も検討し、専門学校へ進学しやすい環境を整えることで、進学を希望する高校生の後押しを図るものである。

2. 実施概要

⑴ コンソーシアム会議の開催

令和７年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」高等学校、企業との有機的連携による航空人材育成事業の連携機関（日本航空大学校北海道、高等学校、企業等）のコンソーシアムを立ち上げ会議を開催した。

⑵ 高校側の状況･意向把握

帯広北高校、姫路工業高校、札幌光星高校の生徒への授業を実施し、その取りまとめをはじめ、同校生徒を対象とし、アンケート調査を実施し、集計を行った。

Ⅱ　コンソーシアム会議の開催

令和７年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」高等学校、企業との有機的連携による航空人材育成事業の連携機関（日本航空大学校北海道、高等学校、企業等）のコンソーシアムを立ち上げ会議を開催した。

1. 9/9　第１回会議

「航空人材育成産学官連携コンソーシアム第１回会議」は９月９日に、日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパスキャビントレーニングセンター2 にて開催した。

航空人材育成産学官連携コンソーシアム　第１回会議　議事概要

日時：令和７年９月９日 13:30～14:50
場所：日本航空大学校北海道新千歳空港
キャンパスキャビントレーニングセンター2



１．開会挨拶
〇梅澤学長：（挨拶）

２．コーディネーター紹介
〇道銀総研（石水常務）：（挨拶）

３．自己紹介
（資料１委員名簿順に委員自己紹介、事務局自己紹介）

４．コンソーシアム協定書（案）について
〇道銀総研（石水常務）：（資料２説明）
この場でこの内容でよいかどうか判断は難しいかと思うため、事業概要等資料を踏まえて、本日は持ち帰りいただき検討をいただきたい。合わせて、代表名等も後日確認をいただきたい。
なお、行政機関である北海道教育庁、千歳市教育委員会は、コンソーシアム会議には参加いただくが、コンソーシアム構成員と言うよりは、オブザーバー的に御協力いただく為、コンソーシアム協定書締結はお願いしないこととしている。

５．昨年度（令和６年度）実施事業について
〇川村総長補佐：（資料３、日本航空大学校北海道作成「令和６年度事業成果」動画を照射、説明）
なお、御覧いただいた動画は、昨年度の成果として文科省に報告しているものである。

６．今年度（令和７年度）事業計画について
【事業計画について】
〇川村総長補佐：（資料４説明）

【令和７年度一部実施事業報告】
〇道銀総研（柿田）：（資料５説明）

【ヒアリング調査票について】
〇道銀総研（石水）：（資料６説明）
可能な範囲で記入いただき、メール等で事務局まで返送をお願いしたい。コンソーシアムの立ち上げに当たり、皆様の意見等を収集したくお願いするもので、都度お伺いするので協力願いたい。

７．今後のスケジュール
〇山本副学長：先ほど説明のあった資料６については、できるだけ詳しく書いていただき、今後の学園の授業の参考にもしたく協力願いたい。

今後のスケジュールは、９月１７日にチャーターフライトを実施する。１１月には、札幌光星高校を対象とした空港見学及び日本航空大学校北海道での授業について調整している。帯広北高校１年生を対象とした授業並びに空港での授業を 10 月～11 月辺りで調整していく予定としている。

８．閉会
〇道銀総研（石水）：（閉会）

2. 12/2　第 2 回会議

「航空人材育成産学官連携コンソーシアム第 2 回会議」は 12 月 2 日に、日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパスキャビントレーニングセンター2 にて開催した。

航空人材育成産学官連携コンソーシアム　第２回会議 議事概要

日時：令和７年 12 月２日（火）13:30～14:30
場所：日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパス
キャビントレーニングセンター2



１．開会挨拶
〇梅澤学長：（挨拶）

２．事業経過報告
⑴　今年度の事業実施概要及び経過報告
〇川村総長補佐：（資料２説明、チャーターフライド動画照射）

⑵　９月以降の実施事業細部説明について
〇道銀総研（柿田）：（資料３説明）

３．今後のスケジュール
〇山本副学長：今後のスケジュールは、12 月 10 日に姫路工業高校によるケイテック社工場見学学習を実施する。第３回航空人材育成産学官連携コンソーシアム会議は２月の開催を予定している。

４．その他
【ヒアリング調査票について】
〇道銀総研（北嶋）：（資料４説明）記入いただき、メール等で事務局まで返送をお願いしたい。皆様の意見等を収集したくお願いするもので、都度おうかがいするので協力願いたい。

【委員より一言（主な意見等）】
・空港での現場学習に参加した生徒からは、学校に戻ってからもその話をし、次はいつあるのかと期待を持っている。航空業界をリアルに体験学習等することは非常に貴重な体験である。次年度以降も、引き続きよろしくお願いしたい。
・今後も継続して、航空人材を育てられるような機会があるとよい。
・ネットで航空業界関連情報は幾らでも取れるが、やはり実際に働いている現場に来て、自分がどういうキャリアを選んでいくか、画面越しではなくリアルな現場を体験することはいつの時代も大事。
・航空業界に入ったもののミスマッチでやめていく人もいる。やはり事前に現場を見て、体感しながら学ぶことが大事。そういう意味で、この事業は入口としても貴重な取組である。
・体験学習を通して、社員から魅力を伝えながら、体験型プログラムをつくっていくことが大事。引き続き協力していきたい。
・航空業界、空港の仕事は専門性が高い。それぞれの仕事を知り、資料だけではなくて、実際に体験学習を通して知ることは大事。

・航空業界の現場を見てもらうということは、入社後のミスマッチを防ぐというところにもつながっていく。引き続き協力させて頂きたい。
・体験学習の際、卒業生に企業説明等をしてもらったが、自分達の先輩が航空業界で活躍しているのを見ることで、さらに関心を寄せてくれていた。こういった機会を増やしていきたい。
・体験学習で仕事説明をした卒業生でもある社員は、自分の卒業校に関わる仕事で役に立てることうれしい、やりがいのある仕事だと申している。社員にとっても意義深いものとなった。
・この事業で、生徒が自分のキャリアを形成していく中で、実物を見たり、触れたり、実際の職場で働いている方の話を聞いたり、五感を通して体験学習するということは非常に重要。引き続きこうした機会は必要で、さらに裾野の拡大もあるとよい。

５．閉会
〇道銀総研（北嶋）：（閉会）

3. 2/20　第３回会議

「航空人材育成産学官連携コンソーシアム第３回会議」は２月 20 日に、日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパスキャビントレーニングセンター2 にて開催した。

航空人材育成産学官連携コンソーシアム　第３回会議 議事概要

日時：令和８年２月 20 日（木）13:30～14:40
場所：日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパス
キャビントレーニングセンター2



１．開会挨拶
〇梅澤学長：（挨拶）

２．事業報告について　12 月以降の実施事業説明について
〇道銀総研（柿田）：（資料２説明）

３．今年度の実施事業要約と次年度の事業計画について
〇川村学長補佐：（資料３説明）

４．その他
〇道銀総研（北嶋）：年度最後の会議となるため、全委員より一言ずつ頂戴したい。

＜主な意見等＞
《事業への期待》
・本事業を通じて航空業界への関心を持つ裾野が広がることや、実態を知ることでキャリア形成がなされることに期待を寄せている。
・自ら考え行動する力やチームワークを形成する力は、現場でのベースとなる力であり、当事業で取り組んでいる内容はこれらに繋がるものであると感じている。
・航空業界は多くの職種が協力し合う必要がある。人間力等も含めて、こうした授業を通じて育まれていると感じた。
・高校生の頃から航空業界を知るきっかけ作りは大切である。
・今年度、実施された体験型、問題解決型の授業は、生徒たちにとって非常に有意義な経験になっている。引き続き期待している。

《探究発表会への評価》
・高校生が主体的に問題発見や解決に取り組む探究学習は重要である。
・探求発表会は、高校生自らが気づいたこと等を発信する良い機会となっている。

・新千歳空港での現場学習というきっかけにより、高校生自らの力でテーマ設定から探究までを行ったことを評価したい。
・高校生の学年の縦のつながりも意識しながら、次年度もできればと思っている。
・普段の授業の中ではなかなかできない、自ら考えて行動できる人の育成等が、今回の授業を通じて実現できている。

《次年度の課題解決型学習（PBL）について》
・グループワークで課題を解決し回答を出すという試み、PBL 型の考える授業は、非常に良い取り組みである。
・次年度の課題解決型学習においては、高校生にとってさらに深い学びを目指したい。
・次年度に計画されている PBL、新しい課題探究の取り組みは素晴らしい試みであると期待している。

《協力体制》
・次年度以降も積極的に協力していきたい。
・企業として一緒に取り組めることがあれば、ぜひ協力をさせていただきたい。
・高校生からあの場で働きたいと思ってもらえるような企業であり続けたいと考えている。今後も協力していきたい。
・高校生による探究等の成果と本事業をうまく結びつけ、情報の共有や交換を行いながら連携を深めていきたい。
・今後も引き続き、高校生が航空業界への関心を深められるよう協力していきたい。

○道銀総研（北嶋）　全体通してその他意見等よろしいか。後日何かあれば事務局宛に連絡をお願いしたい。
　最後に、資料４のヒアリング調査票は、前回会議後に、既に御回答をいただいている委員もいるが、このコンソーシアムにおいて、今後どう進めていくかというような部分の参考にもさせて頂きたい為、意向や意見を収集したくよろしくお願いしたい。

５．閉会
○道銀総研（北嶋）：（閉会）

Ⅲ　高校側の状況・意向把握

帯広北高等学校、姫路工業高校、札幌光星高校への授業を実施し、取りまとめをはじめ、同校生徒を対象とし、アンケート調査を実施した。

実施日		高校	授業
令和７年	6/25～6/26	帯広北高校	帯広空港現場学習及び出前授業
	7/11	姫路工業高校	出前授業
	7/14	帯広北高校	新千歳空港現場学習
	9/5	札幌光星高校	出前授業
	9/17	帯広北高校他	チャーターフライト搭乗体験学習
	10/17	帯広北高校	出前授業
	11/3	札幌光星高校	新千歳空港現場学習及び受入授業
	11/6	帯広北高校	帯広空港現場学習及び出前授業
	12/10	姫路工業高校	ケイテック社工場見学授業
令和８年	2/20	札幌光星高校	探求発表会

1. 6/25～6/26　帯広北高校　出前授業及び帯広空港現場学習

《実施概要》

帯広北高校２年生及び一部３年生を対象に、日本航空大学校北海道所属講師による授業及び帯広空港現場学習を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

日　　時	令和７年６月 25 日(水)～６月 26 日 (木)
場　　所	帯広北高校、帯広空港
対　　象	帯広北高校２年生及び一部３年生
参加者数	生徒 167 名、先生 (森先生、各担任)
出 講 者	日本航空大学校北海道：中井副学長、冨田氏 (各授業) 釼持先生、梅谷先生、村松先生、二宮先生 帯広空港： JAL グループ・日本通運 (日通) ：斎藤氏、今野氏 JAL グループ・JAL エンジニアリング (JALEC) ：安東氏 北海道エアポート (HAP) ：西野氏、岩井氏
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・北嶋、柿田
授業概要等	※帯広北高校生徒は４班に分かれて、２班/日×2 日間で授業及び帯広空港現場学習を実施 08:20～08:50　帯広空港へバス移動 08:50～09:20　空港見学注意事項などの説明 09:20～10:00　帯広空港内(制限区域)現場学習 (ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ、整備) 10:00～10:10　帯広空港旅客カウンター現場学習 10:10～11:10　各企業 (JAL グループ(日通, JALEC)、HAP) からの仕事説明 11:10～11:40　学校へバス移動 12:00～13:00　学校にて昼食 13:00～13:50　日本航空大学校北海道による授業①(同時２展開) 14:00～14:50　日本航空大学校北海道による授業②(同時２展開) 14:50～15:00　アンケート



＜帯広空港＞



＜帯広北高校＞

《授業概要》

(1) 帯広空港現場学習

【グランドハンドリング、整備、旅客カウンター等の現場学習】

帯広空港において、実際に航空業界の様々な業務について見て、学ぶことを目的に現場学習を行った。はじめに、日本航空大学校北海道講師より、帯広空港の制限区域内における見学時の注意事項を説明し、ヘルメット装着の上、駐機場に移動した。

羽田空港からの飛行機の着陸に伴い、グランドハンドリングスタッフによるマーシャリングについて、また、荷物の積み下ろしから、トーイングトラクターへの積み込み、運搬する作業について、説明を聞き見学した。

航空整備士からは、飛行機はなぜ飛べるのか、例えば、翼構造は、揚力を発生させるための形状と強度をもち、エンジンは推力を生み出すことで飛行を可能にすること等、それぞれの構造、機能についての説明を聞き、飛行機の機体を見学した。

飛行機の離陸にあたり、搭乗橋の着脱、飛行機を後退させて誘導路へトーイングカーにより押し出す作業、プッシュバックについても見学した。

その後、ターミナルビル内の旅客カウンターに移動し、グランドスタッフの主な業務内容として、チェックイン、手荷物預け、搭乗券の発行等を行うほか、お客様からの問い合わせに対応し、必要に応じて搭乗ゲートまで案内することもある等の説明を頂いた。また、木製の車いすの紹介があり、主要パーツは木、留め具は樹脂を使用し非金属製とすることで、車いすを利用のまま、保安検査場をスムーズに通過できること等についても説明があった。

【各社からの仕事説明等】

帯広空港の制限区域内における現場学習を終えた後、帯広空港内会議室に移動し、各企業から航空業界の仕事について説明をいただいた。

北海道エアポート（HAP）からは、空港で飛行機が安全、安心に離着陸する為に欠かせない業務を行っていること、運航情報課では、滑走路の管理や立ち入り承認、車両使用承認を行っていること、保安防災課では、航空機災害に関する訓練の企画立案、空港内事業者ターミナル向けの保安教育を行っていること、灯火電気課では約1,100灯の航空灯火の運用及び維持管理を行い、航空機の安全な運航を支援していること、施設管理課では、滑走路の維持管理をはじめ降雪時の適時・適切な除雪を実施し、航空機の安全な離発着を支えていること等について説明を頂いた。

JALグループ・JALエンジニアリング（JALEC）からは、航空機の機体点検整備、運航整備、航空機用原動機部品の整備、航空機用装備品の整備等を行っている会社であることについて説明を頂いた。また、航空整備士になる為には、航空整備に関する専門知識、技術を習得する為の学校への進学、国家資格である航空整備士の資格の取得、航空会社に就職後、実務経験を積み、さらに上位の資格を目指すことができることについても紹介いただいた。

JALグループ・日本通運（日通）からは、会社の紹介をはじめ、グランドスタッフの主な業務内容（チェックインカウンター、手荷物カウンター、出発搭乗ゲート等）をはじめ、一日の仕事の流れ（ブリーフィング～カウンター業務～お見送り等）についても説明いただいた。また、グランドハンドリングの主な業務内容（航空機誘導、手荷物の積み込み及び降ろし、貨物、郵便の搭載等）についても説明をいただいた。



＜空港見学注意事項説明＞



＜ヘルメット装着＞

※注：帯広空港制限エリア内が含まれる下記枠内の写真は、日本航空大学校北海道より提供。掲載に関しては、日本航空大学校北海道より JAL に事前確認済。なお、帯広空港制限エリア内においては、整備士が安全に配慮して特別に機体の近くで見学したものである（普通の見学ではなく整備士が特別にアテンドしている見学時の一コマである）


＜マーシャリング現場学習＞


＜トーイングトラクターについて現場学習＞


＜荷物の積み下ろし現場学習＞


＜エンジン構造について現場学習＞


＜翼の構造について現場学習＞


＜プッシュバック現場学習＞


＜帯広空港カウンター現場学習＞


＜企業からの仕事説明＞

⑵ 日本航空大学校北海道による授業

① プログラミングによるドローンの制御方法について【トータルモビリティ工学科】

航空機の制御等で活用されているプログラミングの基本的な概念を学び、その知識を活かして、実際にドローンを制御する方法を理解することを目的に授業を実施した。

実際にドローンを見ながら、ドローンとはどのようなもので、どのようにして飛ぶのか飛行原理について説明した。また、操縦装置の操作方法を説明した上で、実際にプログラミングをし、目的地点までドローンを飛ばせるか体験学習を行った。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜ドローンプログラミング体験学習＞



＜ドローン飛行体験＞

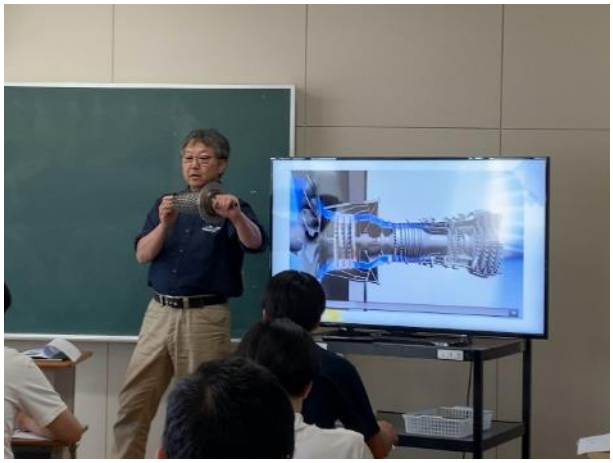
② 飛行機に搭載されるエンジンの種類と機能について【航空整備科】

飛行機に搭載されるエンジンの種類、基本的な仕組みについて学ぶことを通して、航空機の動力に関する基礎的な知識を身につけることを目標に授業を行った。

飛行機は、前進して翼に空気が流れることで揚力が発生することについて動画を使用して説明し、また推力を発生させるためにはエンジンが必要で、そのエンジン構造についても説明。エンジンが正しく作動して航空機が安全に飛行できること、その為の整備の重要性について理解を促した。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞

③ 客室乗務員の役割と他部門、空港との連携について【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】

航空業界における客室乗務員の役割と他部門、空港との連携を学ぶことを目的として授業を行った。講師は現役客室乗務員であることから、現役ならではの現場感覚、体験談から、やりがいのある職業であることを説明した。

客室乗務員の役割としては、サービス要員と保安要員の両面をもち、そのサービス、安全ともに両立させるにはコミュニケーション能力を発揮することの重要性について理解を促した。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞

《アンケート調査》

(1) 調査概要

帯広北高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年６月 25 日～26 日に日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習を行った。

授業前、授業後での航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	6/25～6/26 日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	帯広北高校２年生、一部３年生
調査方法	①授業前：授業前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②授業後：授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①授業前 問１　関心のある業種 問２　関心のある職種 問３　航空分野への関心度（授業後アンケート・問７と比較）【共通設問】 問４　航空分野の各職種への関心度（授業後アンケート・問８と比較）【共通設問】 問５　日本航空大学校北海道への関心度（授業後アンケート・問９と比較）【共通設問】 ②授業後 問１　仕事への理解・イメージ 問２　帯広空港での印象深い業務 問３　帯広空港現場学習について感想等 問４　授業への理解度 問５　将来への役立ち度 問６　航空業界等について知りたいこと 問７　航空分野への関心度（授業前アンケート・問３と比較）【共通設問】 問８　航空分野の各職種への関心度（授業前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問９　日本航空大学校北海道への関心度（授業前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問 10　進路についての意見等
回答者数	①授業前：148 件 ②授業後：163 件

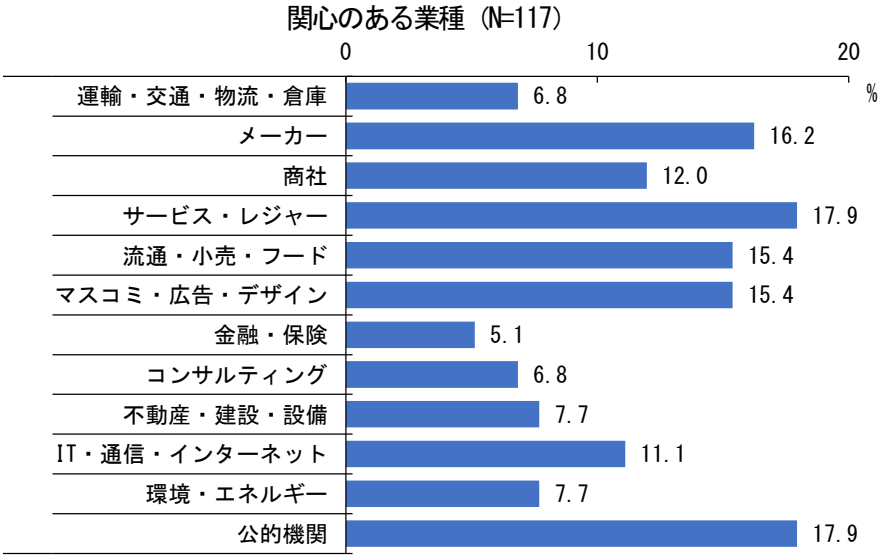
⑵　アンケート調査結果

①授業前のみの設問

【問１　関心のある業種】

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

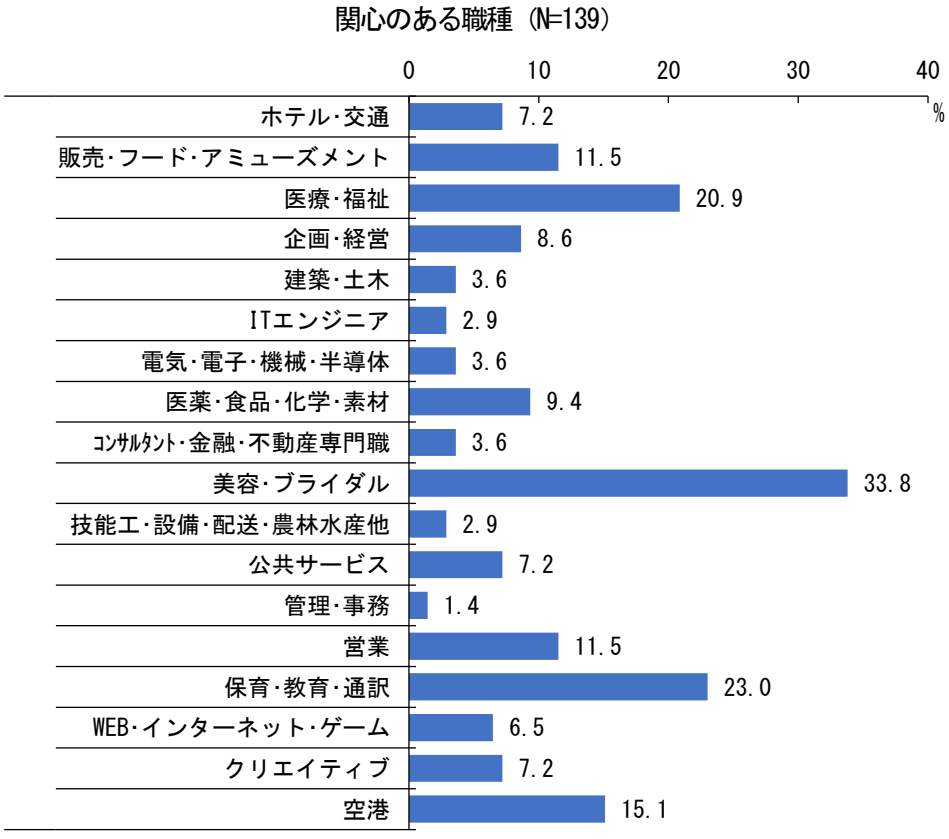
関心のある業種は、「サービス・レジャー」、「公的機関」がいずれも最も多く 17.9%、次いで、「メーカー」が 16.2%となっている。



【問２　関心のある職種】

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある職種は、「美容･ブライダル」が最も多く 33.8%、次いで「保育・教育・通訳」が 23.0%、「医療･福祉」が 20.9%、「空港」が 15.1%となっている。

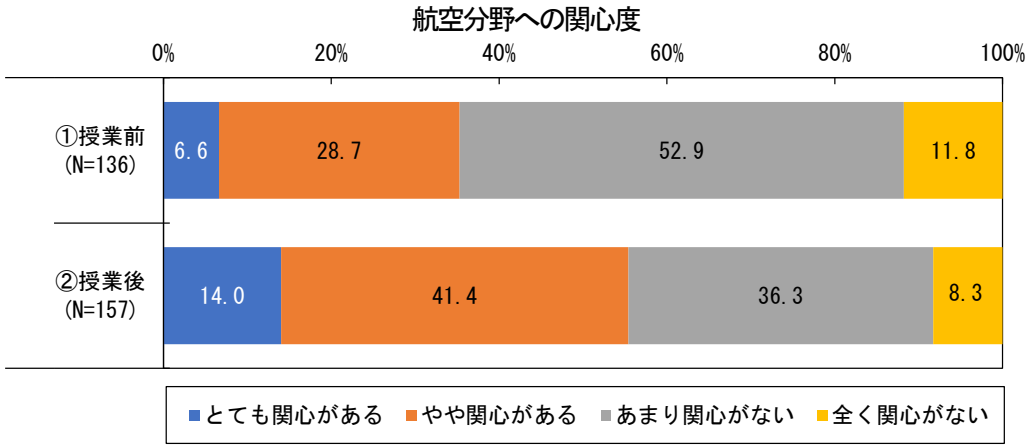


①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（授業前問３　授業後問７）進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は35.3%であったが、②授業後は55.4%で、20.1ポイント増となり、授業及び帯広空港現場学習実施により、航空分野への関心度の高まりがみられた。



【航空分野の各職種への関心度】

（授業前問４　授業後問８）「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度は、いずれの職種においても、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が、①授業前よりも②授業後の方が高く、一日授業を通して関心後の高まりがみられた。

⑴航空機や自動車等 関連機器の設計は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は17.6%であったが、②授業後は30.4%と12.8ポイント増となった。

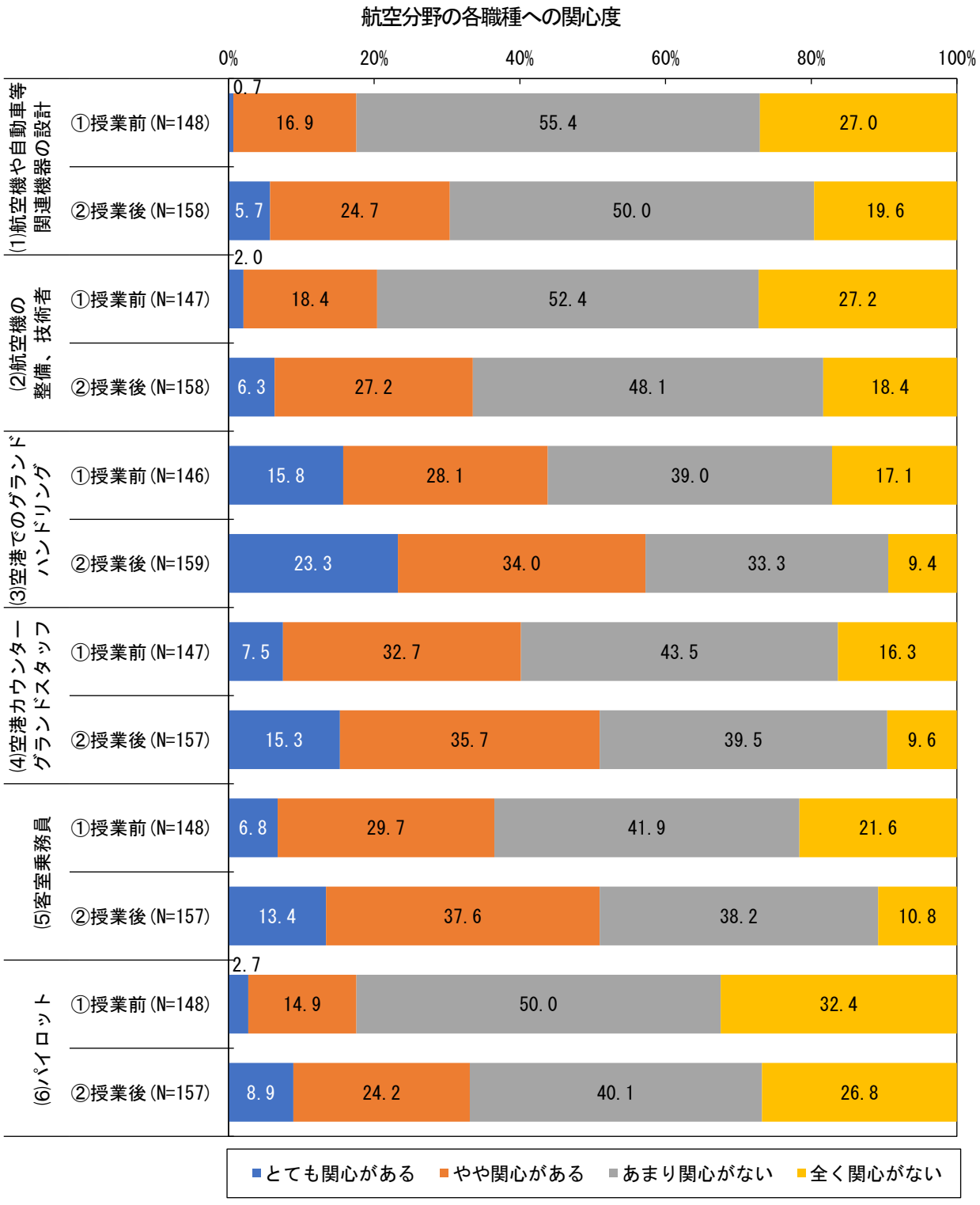
⑵航空機の整備、技術者は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は20.4%であったが、②授業後は33.5%と13.1ポイント増となった。

⑶空港でのグランドハンドリングは、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は43.9%であったが、②授業後は57.3%と13.4ポイント増となった。

⑷空港カウンターグランドスタッフは、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は40.2%であったが、②授業後は51.0%と10.8ポイント増となった。

⑸客室乗務員は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は36.5%であったが、②授業後は51.0%と14.5ポイント増となった。

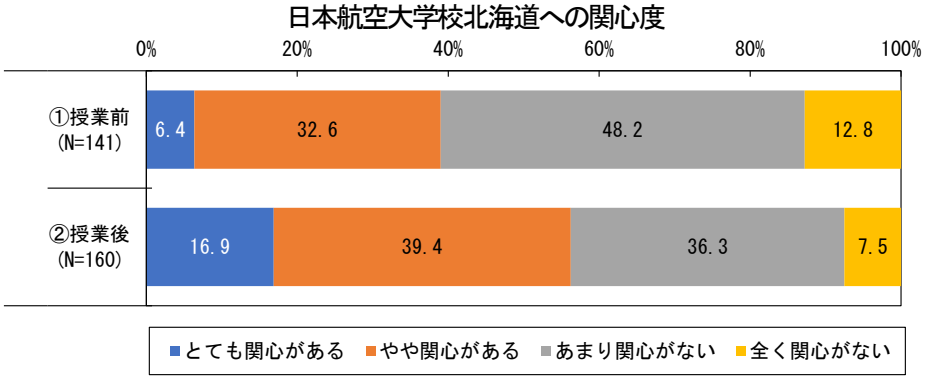
⑹パイロットは、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は17.6%であったが、②授業後は33.1%と15.5ポイント増となった。


航空分野の各職種への関心度
0%
20%
40%
60%
80%
100%
(1)航空機や自動車等関連機器の設計
①授業前 (N=148)
0.7
16.9
55.4
27.0
②授業後 (N=158)
5.7
24.7
50.0
19.6
(2)航空機の整備、技術者
①授業前 (N=147)
2.0
18.4
52.4
27.2
②授業後 (N=158)
6.3
27.2
48.1
18.4
(3)空港でのグランドハンドリング
①授業前 (N=146)
15.8
28.1
39.0
17.1
②授業後 (N=159)
23.3
34.0
33.3
9.4
(4)空港カウンターグランドスタッフ
①授業前 (N=147)
7.5
32.7
43.5
16.3
②授業後 (N=157)
15.3
35.7
39.5
9.6
(5)客室乗務員
①授業前 (N=148)
6.8
29.7
41.9
21.6
②授業後 (N=157)
13.4
37.6
38.2
10.8
(6)パイロット
①授業前 (N=148)
2.7
14.9
50.0
32.4
②授業後 (N=157)
8.9
24.2
40.1
26.8
とても関心がある
やや関心がある
あまり関心がない
全く関心がない

【日本航空大学校北海道への関心度】

（授業前問５　授業後問９）「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は39.0%であったが、②授業後は56.3%で、17.3ポイント増となり、一日授業実施により、日本航空大学校北海道への関心度の高まりがみられた。



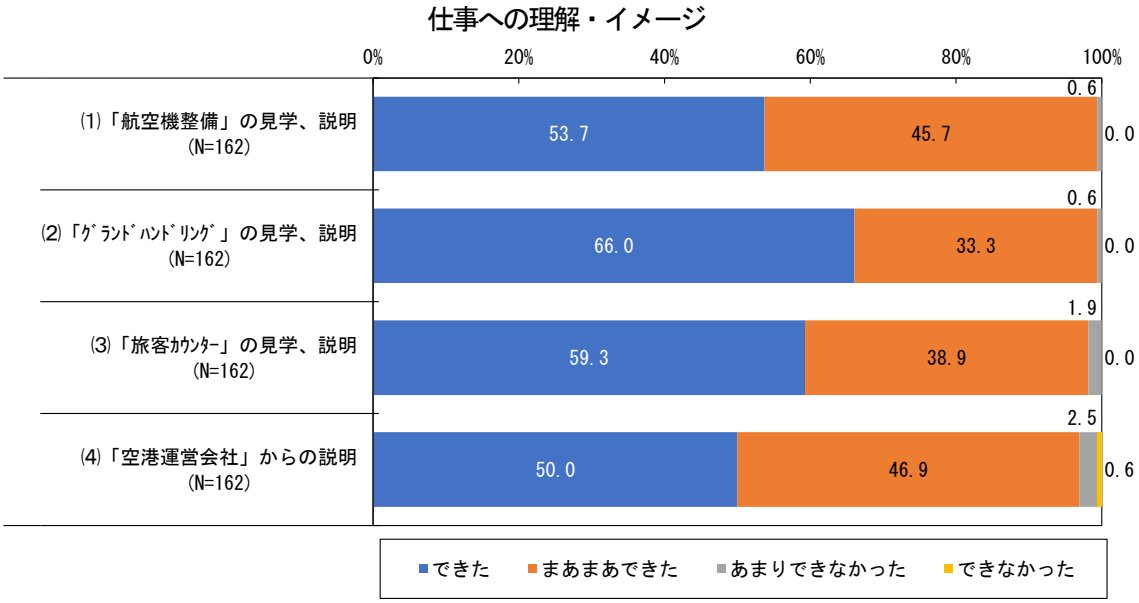
②授業後のみの設問

【問１　仕事への理解・イメージ】

問１　「帯広空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？（それぞれ○は１つ）

仕事への理解・イメージは、いずれの現場学習・仕事説明（「航空機整備」、「グランドハンドリング」、「旅客カウンター」の見学、説明、「空港運営会社」からの説明）においても、「（理解、イメージが）できた」が最も多い。

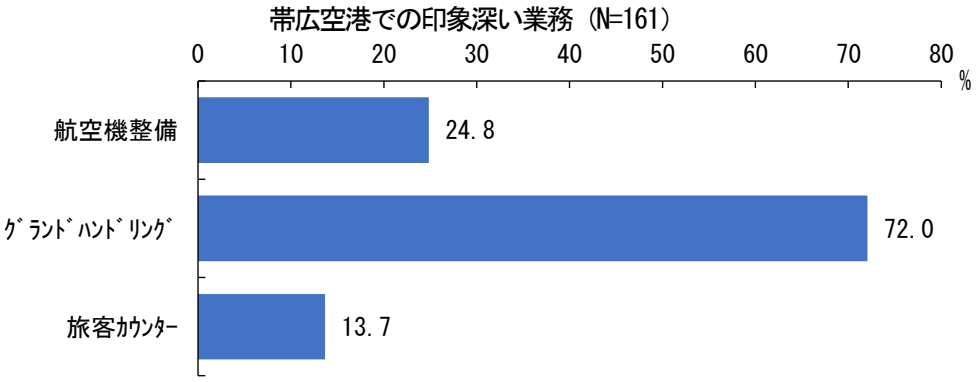
（理解、イメージが）「できた」＋「まあまあできた」と回答した割合は、いずれの現場学習・仕事説明（「航空機整備」、「グランドハンドリング」、「旅客カウンター」の見学、説明、「空港運営会社」からの説明）においても、合わせて９割を超えており、理解度の高い現場学習であったことがうかがえる。



【問２　帯広空港での印象深い業務】

問２　「帯広空港」での現場学習で、印象に残った業務はどれですか？（○はいくつでも） また、その理由は何ですか？

帯広空港での印象深い業務は、「グランドハンドリング」が最も多く 72.0%、次いで「航空機整備」が 24.8%、「旅客カウンター」が 13.7%となっている。



帯広空港での印象深い業務として、「航空機整備」をあげた理由としては「元々整備関係に興味があり、飛行機の整備にはどのようなものがあるのか、とても気になっていた。普段見ることのできない場所から飛行機を見ることができて嬉しかった」等、「グランドハンドリング」をあげた理由は「飛行機と近いところで関わり、スムーズな運航をする為に、すごく責任を持って働いていたので、いいなと思った」等、「旅客カウンター」をあげた理由は「やりがいのある仕事だと伝わってきたから」等があげられた。

帯広空港での印象深い業務としてあげた理由

	主な理由
「航空機整備」をあげた理由	・元々整備関係に興味があり、飛行機の整備にはどのようなものがあるのか、とても気になっていた。普段見ることのできない場所から飛行機を見ることができて嬉しかった。 ・近くで飛行機を見て、大きな機械を整備していたりして、すごいなと思ったから。 ・飛行機が飛ぶのに、整備は欠かすことはできないと知ったから。 ・航空機は全体のほとんどがアルミでできていて、重さが軽減できるようにしていたり、タイヤがめちゃくちゃ重いことや、エンジンの仕組みなどが前より具体的に分かり、飛行機に詳しくなれて良かった。 ・知らない部品や、近づかないと見えない部品などを知れたから。 ・飛行機が安全に飛ぶ為の整備の細かさがすごいと思ったから。 ・気になっている職業だから。
「グランドハンドリング」をあげた理由	・飛行機と近いところで関わり、スムーズな運航をする為に、すごく責任を持って働いていたので、いいなと思った。 ・飛行機の誘導が印象的だった。 ・実際に飛行機を間近で見て、どんな風にして仕事行っているのかを、見学させてもらったので、イメージがしやすくて楽しかったから。 ・飛行機を近くで見られて、その周りを走っている TT 車や、ベルトローダーが見られて楽しかった。 ・失敗できない業務であるが、その分やりがいや達成感がある仕事だと思った為。 ・大きな飛行機を、自分の合図で操作しているのがかっこよかった。 ・飛行機についての説明を受けて、とても興味がわいた。グランドハンドリングとして、空港を支えるのもいいと思った。 ・なりたい仕事だからこそ、細かいことが印象に残った。細かな作業まで知ることができた。

帯広空港での印象深い業務としてあげた理由（続き）

	主な理由
「旅客カウンター」をあげた理由	・やりがいのある仕事だと伝わってきたから。 ・人と人とのコミュニケーションが、大事だと思ったから。 ・接客をしてくれるのは、うれしいことだと思ったから。 ・お客様へのサービスだけでなく、お客様の安全を第一に考え、行動するお仕事だと学んだから。 ・旅客カウンターの所は、木で作られた車いすがあって、それで搭乗できるって聞いていいなと思った。 ・興味があったから。

【問３　帯広空港現場学習について感想等】

問３　「帯広空港」での現場学習や説明を通じて思ったことなど自由に書いて下さい。

帯広空港現場学習についての感想等としては、「帯広空港でどんなことをしているのか、詳しく知れた」といったように帯広空港の役割や業務内容について知ることができたことに関する感想があげられた。また、「多くの専門的な仕事が関わって、１機の航空機が飛んでいるということの実感が湧いた」といったように、実際に空港での仕事を見て、説明を受けたことでより一層認識が深まったことに関する感想もあげられた。その他、航空機整備、グランドハンドリング、旅客カウンター業務の重要性への気づきがあったこと等についてあげられた。

帯広空港現場学習について感想等

	帯広空港現場学習について感想等
帯広空港について	・帯広空港でどんなことをしているのか、詳しく知れた。 ・北海道の地方空港として、とても重要な役割を果たしているのだなと強く感じた。 ・HAP や色んな企業が協力して、空港が動いていることがわかった。 ・地元の空港なのに、仕事や、働いている人たちの役割を初めて知り、これからまた帯広空港を利用する時には、もっと周りを見てみたいなと思った。 ・帯広空港ではお客様を第一に考えていて、すごいと改めて思った。 ・帯広空港で働く人は、常に安全を考えて働いていることを知った。 ・帯広空港からでも、色んなところに行けるようになっていて、びっくりした。 ・国際線（韓国）があるのは知らなかった。 ・帯広空港って外国のどこまで行けるのかは気になる。
空港業務全般について	・多くの専門的な仕事が関わって、１機の航空機が飛んでいるということの実感が湧いた。 ・たくさんの種類の仕事があって、全部大変そうだった。責任感がないとできない。 ・航空業界って面白い。 ・効率よく動くことを意識しているんだなと思った。 ・仕事が早くてかっこいいと思った。 ・色々な役割の人がいるから、安全に飛行機が飛んでるんだと実感した。 ・私達が安全に飛ぶ事ができているのは、色々な人の力があってこそのものだと痛感した。 ・飛行機の周りの仕事だけでなく、お客さんの荷物を大切に預かったり、相手が不快にならないように接客するのも、１つの航空の仕事だと改めて気づいた。 ・空港で働いたら、かっこいんだろうなって思った。 ・お客さんのことを一番に考えていて、すごいと思った。

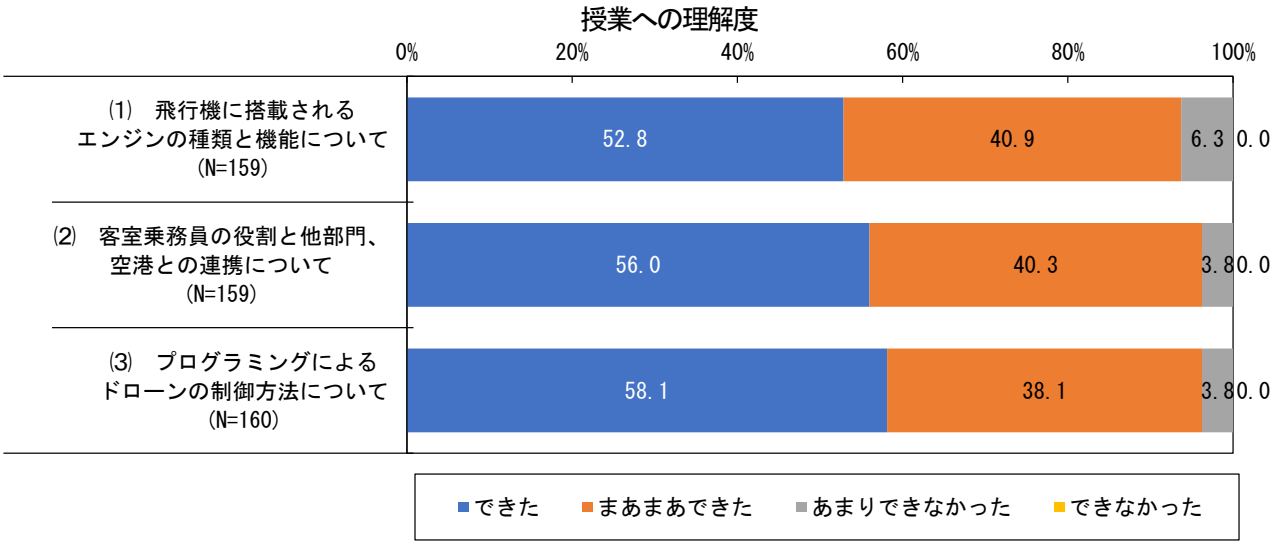
帯広空港現場学習について感想等（続き）

	帯広空港現場学習について感想等
航空機整備について	・整備の大切さが、よりわかった。 ・飛行機１つの整備などに、あれだけの人が必要なんだなって思った。 ・整備や点検等をしっかりしていて、安全だと感じた。
グランドハンドリングについて	・グランドハンドリングの大切さがわかった。 ・グランドハンドリングは、色々な見慣れない車等を操縦しているんだなと思った。 ・グランドハンドリングはかっこいい。 ・荷物を運ぶ所を初めて見たので、わくわくした。 ・乗客の荷物だけではなく、郵便物も運んでいるのを知って、仕事量の多さに驚いた。 ・荷物が人の物（キャリーケース）だけではなく、他にも車の部品や、テレビなども運んでいることがわかった。動物の角も運んでいるのはびっくりした。
旅客カウンターについて	・旅客カウンターになるための必要な言語力（英語、韓国語など）。
飛行機について	・機体の細かな部分を知れて良かった。 ・実際に飛行機を間近で見ることはないから、印象に残った。 ・身近にある空港の現場を知れた。 ・飛行機の中の事を、もっと知りたいと思った。 ・エンジンの所とか、飛行機をそんなに間近で見ることがないから、今日は、いつも行けない下に行けて楽しかったし、学校で教わったことを知れて良かった。
その他	・コックピットや、貨物室を見てみたい。 ・コックピットや、管制室を見てみたい。 ・操縦室を見たい。 ・すべり台を見てみたい。 ・管制官の仕事も見てみたい。

【問４　授業への理解度】

問４　「帯広北高校」での「日本航空大学校北海道」による授業の内容は理解できましたか？
（それぞれ○は１つ）

授業への理解度は、いずれの授業においても、（理解が）「できた」との回答が、最も多い結果となっている。また、（理解が）「できた」+「まあまあできた」の回答結果が、いずれの授業においても、９割を超えており、航空に関わる仕事への理解やイメージを高める授業であったことがうかがえる。

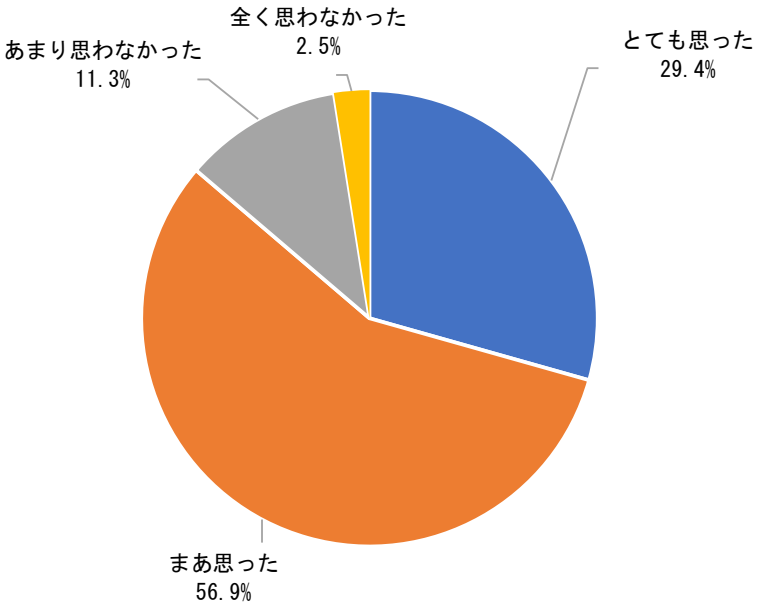


【問５　将来への役立ち度】

問５　今回の空港での学習や仕事説明、授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか？（○は１つ）

将来への役立ち度については、「とても思った」+「まあ思った」が合わせて86.3%と８割を超える結果となっている。

将来への役立ち度（N=160）



【問６　航空業界等について知りたいこと】

問６　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

航空業界等について知りたいことは、「航空機の１機当たりの価格」等といった飛行機に関すること、また「職場の雰囲気」「給料が知りたい」等といった航空業界について、その他「グランドハンドリング」、「CA、GS」、「空港管制官」、「空港保安検査員」の業務内容が知りたいこととしてあげられた。

航空業界等について知りたいこと

	主に航空業界について知りたいこと等
飛行機について	・航空機の１機当たりの価格等。 ・飛行機に最大何人乗れるのか。 ・ペイント整備でどうやってキャラクターを描いているのか、誰が描いているか知りたい。 ・プログラミングがどのように飛行機に関わっているのか、もっと詳しく知りたいと思った。 ・１機の飛行機が飛び立つまでに、どの位の人数、時間がかかるのか。 ・飛行機の操縦方法を、もっと知りたい。
航空業界について	・職場の雰囲気。 ・給料が知りたい。 ・航空業界の楽しい所をもっと知りたい。
グランドハンドリングについて	・グランドハンドリングの１日について、もっと知りたい。

航空業界等について知りたいこと（続き）

	主に航空業界について知りたいこと等
CA、GS について	・CA、GS について、詳しく知りたい。 ・客室乗務員の仕事について。 ・CA になるために必要な資格はあるのか。 ・CA の方の服について、身だしなみについて、もっと知りたい。
空港管制官について	・管制官の仕事について知りたい。 ・空港の管制塔のことを、もっと知りたい。
空港保安検査員について	・荷物検査する人の仕事内容もっと知りたい。
帯広空港について	・国際線は帯広空港にどの位来るのか。

【問 10　進路についての意見等】

問 10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

日本航空大学校北海道について知りたいことについては、倍率や学費、寮生活等について、その他、語学力への不安感、進路についてまだ定まっていないこと等があげられた。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

	主な進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等
日本航空大学校北海道について	・倍率について（グランドハンドリング科）知りたい。 ・学費について知っておきたい。 ・進学するお金。 ・寮生活。 ・日本航空大学校北海道から、海外の航空会社に就いた人がいるか知りたい。 ・楽しかった。オーキャン行きます。
語学力について	・英語力についての不安。 ・英語はどのような勉強をすればよいのか。 ・最近CA とか良いなと思っていたけれど、自分は科目の中で一番英語が嫌いなので、どうしようと不安というか思っている。でも空の上で働く CA さん・GS さん、かっこ良くて憧れ。他の整備士さんとかもかっこいい。
進路について	・自分に合った分野が分からない。 ・進路が定まっていない。

※資料:アンケート調査票(①授業前)

6/25～6/26 授業前の
アンケート調査ご協力のお願い

「日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習（6/25～6/26）」を受講されるみなさんへ

このアンケートでは、「日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習（6/25～6/26）」前の意向等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年6月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．運輸・交通・物流・倉庫	2．メーカー	3．商社
4．サービス・レジャー	5．流通・小売・フード	6．マスコミ・広告・デザイン
7．金融・保険	8．コンサルティング	9．不動産・建設・設備
10．IT・通信・インターネット	11．環境・エネルギー	12．公的機関

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．ホテル･交通	2．販売･フード･アミューズメント	3．医療･福祉
4．企画･経営	5．建築･土木	6．IT エンジニア
7．電気･電子･機械･半導体	8．医薬･食品･化学･素材	9．ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ･金融･不動産専門職
10．美容･ブライダル	11．技能工･設備･配送･農林水産他	12．公共サービス
13．管理･事務	14．営業	15．保育･教育･通訳
16．WEB･インターネット･ゲーム	17．クリエイティブ	18．空港

問３　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

問４　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1)　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
(2)　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
(3)　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
(4)　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
(5)　客室乗務員	1	2	3	4
(6)　パイロット	1	2	3	4

問５　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

ご協力ありがとうございました。
書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料:アンケート調査票(②授業後)

6/25～6/26 授業後について
アンケート調査ご協力のお願い

「日本航空大学校北海道による授業、帯広空港現場学習（6/25～6/26）」を受講されたみなさんへ

このアンケートでは、「日本航空大学校北海道による授業、帯広空港現場学習（6/25～6/26）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年6月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１「帯広空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？
（それぞれ〇は１つ）

項目	仕事の理解、イメージが			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
⑴　「航空機整備」の見学、説明	1	2	3	4
⑵　「グランドハンドリング」の見学、説明	1	2	3	4
⑶　「旅客カウンター」の見学、説明	1	2	3	4
⑷　「空港運営会社」からの説明	1	2	3	4

問２「帯広空港」での現場学習で、印象に残った業務はどれですか？（〇はいくつでも）
また、その理由はなんですか？

１．航空機整備	２．グランドハンドリング	３．旅客カウンター
＜理由＞		

問３　「帯広空港」での現場学習や説明を通じて思ったことなど自由に書いて下さい。

＜例：新たに気づいたこと、帯広の地元空港としての役割、さらに見てみたいところ、聞きたいこと…等＞

⇒裏面もあります

問４　「帯広北高校」での「日本航空大学校北海道」による授業の内容は理解できましたか？
（それぞれ〇は１つ）

項目	授業の内容の理解が			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
⑴　飛行機に搭載されるエンジンの種類と機能について	1	2	3	4
⑵　客室乗務員の役割と他部門、空港との連携について	1	2	3	4
⑶　プログラミングによるドローンの制御方法について	1	2	3	4

問５　今回の空港での学習や仕事説明、授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか。（〇は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問６　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

問７　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（〇は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問８　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ〇は１つ）

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない
⑴　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

問９　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（〇は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

2. 7/11　姫路工業高校　出前授業

《実施概要》

姫路工業高校のデザイン科及び機械科の１年生を対象に、航空業界への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年７月 11 日に日本航空大学校北海道の講師、ケイテック社、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社による「出前授業」を行った。

日　　時	令和７年７月 11 日(金)8:40～12:30
場　　所	兵庫県立姫路工業高等学校
対　　象	デザイン科１年生 34 名、機械科１年生 37 名、機械科２年生 36 名
出 講 者（順不同）	日本航空大学校北海道:山本副学長、水口部長 【デザイン科への授業】:日本航空大学校北海道・志田先生 ケイテック社：三木様、前田様、草薙様、徳本様、改發様、中谷様 【機械科への授業】：日本航空大学校北海道・村松先生、徳永先生、千葉先生 エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社：瀧澤様、岸様、谷山様
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・桂
授業概要	【デザイン科】 8:40～9:30　授業・グループワーク「学科説明&構造設計」 9:40～10:30　授業・グループワーク「構造設計」 10:40～11:30　授業・グループワーク「構造設計」 【機械科２クラス】 8:40～9:30　授業「航空機整備&グランドハンドリング」 9:40～10:30　授業「航空機整備&グランドハンドリング」 10:40～11:30　授業「学科説明、ケイテック社説明、リベット作業体験」 11:40～12:30　授業「学科説明、ケイテック社説明、リベット作業体験」 ※終了後、アンケート調査実施



姫路工業高校①>



姫路工業高校②>

《授業概要》

(1) **デザイン科への授業・グループワーク「構造設計」**

メーカーで製品開発に携わると、物体の空間イメージをよく理解していないと製品として完成できないことがある。この失敗事例を元にしたグループワーク形式で、問題解決方法を学ぶべく授業を行った。

はじめに、ケイテック社から会社紹介、日本航空大学校北海道よりトータルモビリティ工学科の紹介があった。

各班に分かれて、本日取り組む課題説明を行った上で、サンプル図面を見てもらいながら製図とは何かの説明、課題問題用紙を配布し図形の見える方向の形状を描き、三角法で描く物体の見方を説明し、方眼紙を配布し３Ｄモデルの三面図を描く学習を行った。実際に印刷した３Ｄモデルから事象を検証し、構造からどのようにしたら取り付けられるか、グループで改善案を検討。

班ごとに、事象と検証した結果をもとに導き題した対策案をまとめ、それぞれから発表した。



＜本日の授業について説明＞



＜ケイテック社より会社説明＞



＜日本航空大学校北海道の説明＞



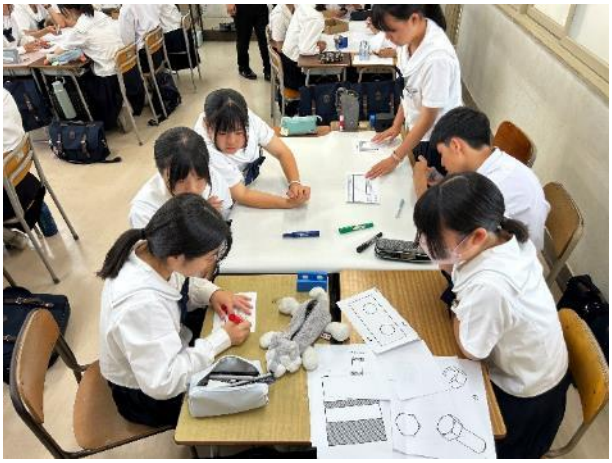
＜製図について説明＞



＜製図体験学習＞



＜グループワーク①＞



＜グループワーク②＞



＜グループワーク③＞



＜グループワーク④＞



＜グループワーク⑤＞

⑵ 機械科への授業「航空機整備」

航空機構造とリベット結合の授業を実施し、飛行機についての知識を学び、自分が整備作業をしているイメージが持てるよう体験授業を行った。

エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社からの会社紹介をはじめ、ヘリコプターの種類や使用用途、飛行機との違い及び構造上の違い、整備士が日常どのような作業を行っているかについて理解を促した。また、リベット結合の有効性や使用箇所に応じた種類などを説明した。

実習室に移動し、使用機材の説明をふまえ、グループ別で実際に機材を使用してリベット打ち体験学習を行い、航空機がどのようにつくられ、航空機整備の作業等への関心度を高めるべく授業を行った。

最後に、教室に戻り、製造技術者はいかに高性能で軽く、強い構造を作るか、整備士はそれをいつまでも維持して空に飛ばせていくかという事を考え、仕事を行っていることを説明した。



＜本日の授業について説明＞



＜日本航空大学校北海道の説明①＞



＜日本航空大学校北海道の説明②＞



＜エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社による授業①＞



＜エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社
による授業②＞



＜エアバスに勤務している同校女性卒業生が
実習室でのリベット打ち、安全線作業について説明＞



＜リベット打ち体験①＞



＜安全線作業体験①＞

⑶ 機械科への授業「グランドハンドリング」

「飛行機の誘導-マーシャリング体験」と題し、グランドハンドリング業務の認識、航空機誘導作業であるマーシャリングの誘導方法について授業を行った。

グランドハンドリング作業者の業務範囲に関して、航空機が到着してから、出発するまでの間で行うグランドハンドリングの作業の種類について説明をした。

さらに、実際にパドルを持ち、反射ベストを着用し、飛行機映像を見ながらマーシャリングシミュレーション体験学習も行った。



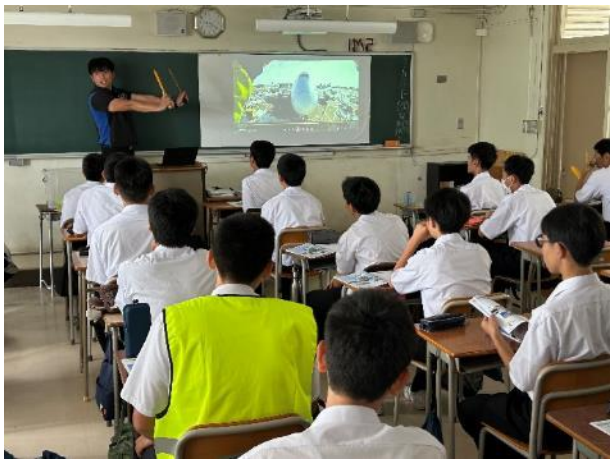
＜日本航空大学校北海道の説明①＞



＜日本航空大学校北海道の説明②＞



＜マーシャリング体験①＞



＜マーシャリング体験②＞

以上

《アンケート調査》

(1) 調査概要

姫路工業高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に「出前授業」を行った。

授業前、授業後での航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	7/11 姫路工業高校での出前授業の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	姫路工業高校・デザイン科１年生及び機械科１年生、２年生
調査方法	①授業前：授業前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②授業後：授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①授業前 問１　所属学科 問２　関心のある業種 問３　関心のある職種 問４　航空分野への関心度 （授業後アンケート・デザイン科問４、機械科問５と比較）【共通設問】 問５　航空分野の各職種への関心度 （授業後アンケート・デザイン科問５、機械科問６と比較）【共通設問】 問６　日本航空大学校北海道への関心度 （授業後アンケート・デザイン科問６、機械科問７と比較）【共通設問】 ②授業後 問１　一日授業の満足度及びその理由 問２　一日授業の理解度 問３＜機械科のみ＞　印象深い授業 問３＜デザイン科＞、問４＜機械科＞　航空業界について知りたいこと 問４＜デザイン科＞、問５＜機械科＞　航空分野への関心度 （授業前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問５＜デザイン科＞、問６＜機械科＞　航空分野の各職種への関心度 （授業前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問６＜デザイン科＞、問７＜機械科＞　日本航空大学校北海道への関心度 （授業前アンケート・問６分と比較）【共通設問】 問７＜デザイン科＞、問８＜機械科＞　日本航空大学校北海道への進学意向 問８＜デザイン科＞、問９＜機械科＞　航空業界への興味 問９＜デザイン科＞、問 10＜機械科＞　就職したい地域 問 10＜デザイン科＞、問 11＜機械科＞　進路についての意見等
回答者数	①授業前：デザイン科：34 件、機械科：76 件 ②授業後：デザイン科：33 件、機械科：74 件

⑵　アンケート調査結果

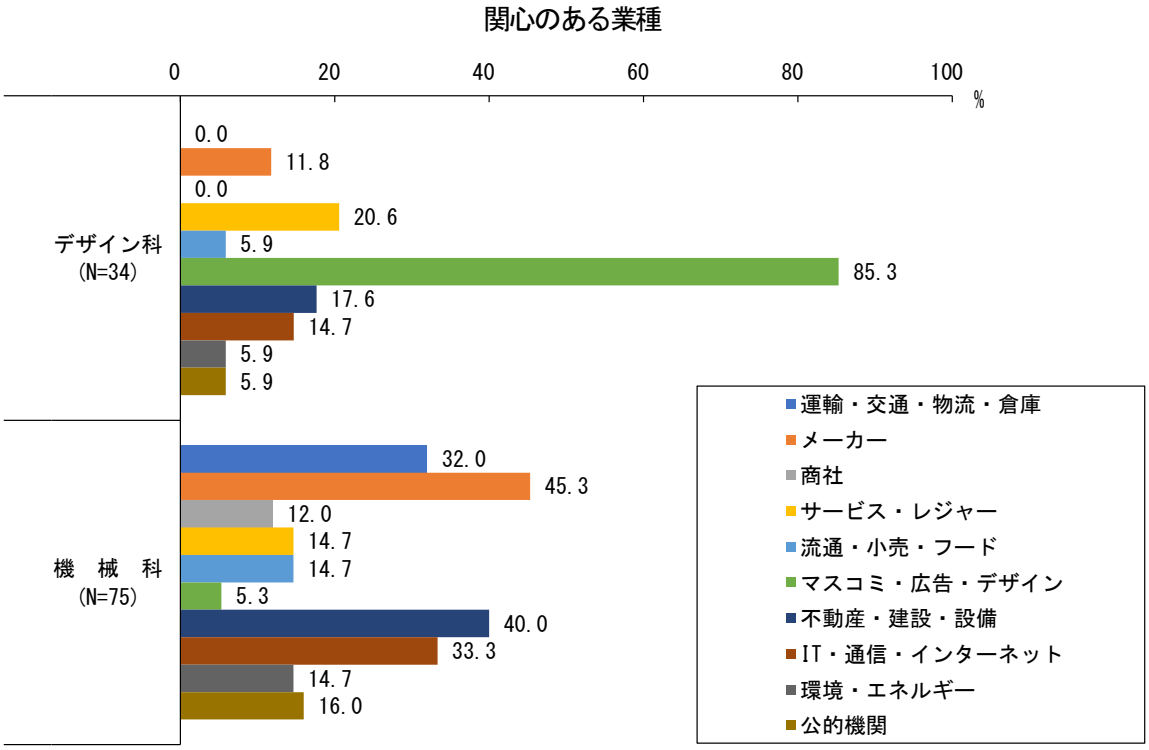
①授業前のみの設問

【関心のある業種】

問２　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある業種は、デザイン科は「マスコミ・広告・デザイン」が最も多く 85.3%、次いで「サービス・レジャー」が 20.6%となっている。

機械科は「メーカー」が最も多く 45.3%、次いで「不動産・建設・設備」が 40.0%となっている。

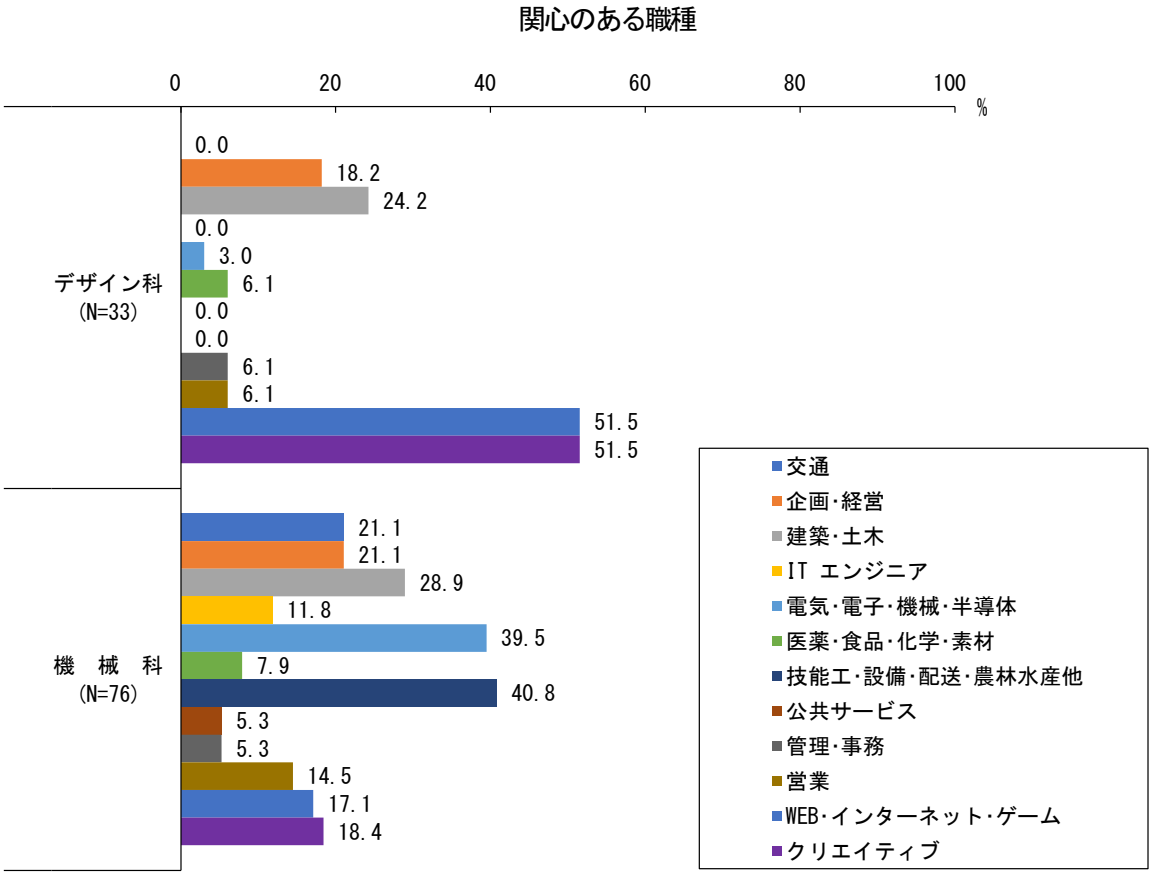


【関心のある職種】

問３　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある職種は、デザイン科は「WEB･インターネット･ゲーム」、「クリエイティブ」がいずれも最も多く 51.5%、次いで「建築・土木」が 24.2%となっている。

機械科は「技能工･設備･配送･農林水産他」が最も多く 40.8%、次いで「電気･電子･機械･半導体」が 39.5%となっている。



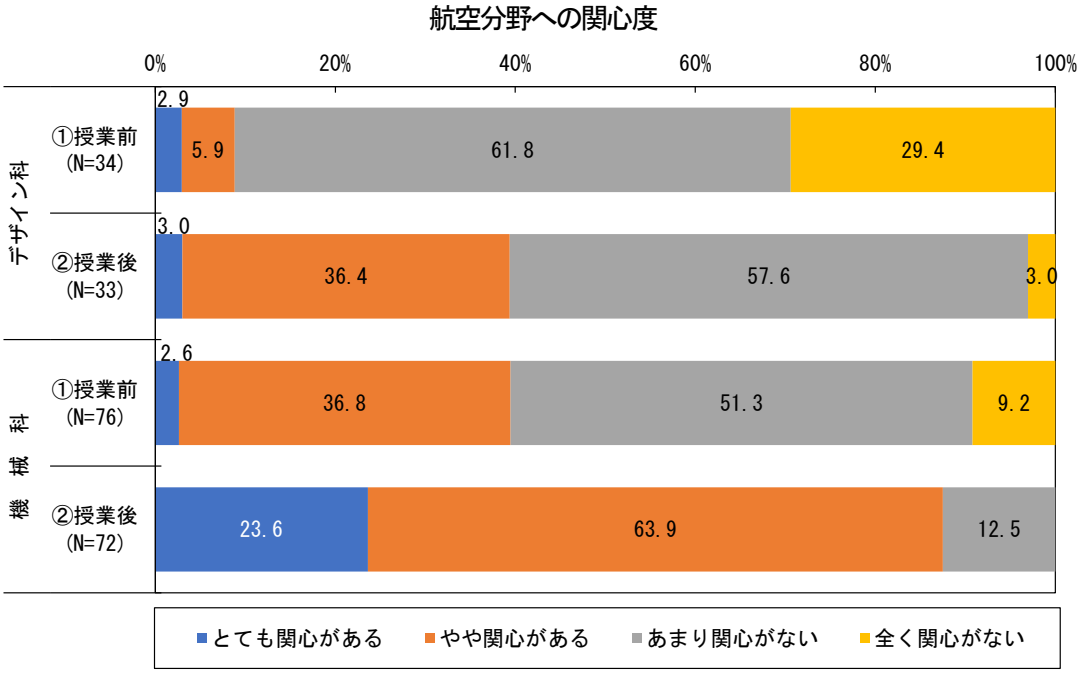
①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（授業前問４　授業後デザイン科問４・機械科問５）
進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、デザイン科は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は8.8%であったが、②授業後は39.4%まで増加し、一日授業実施により、航空分野への関心度の高まりがみられた。

機械科は①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は39.4%であったが、②授業後は87.5%まで増加し、一日授業実施により、航空分野への関心度の高まりがみられた。



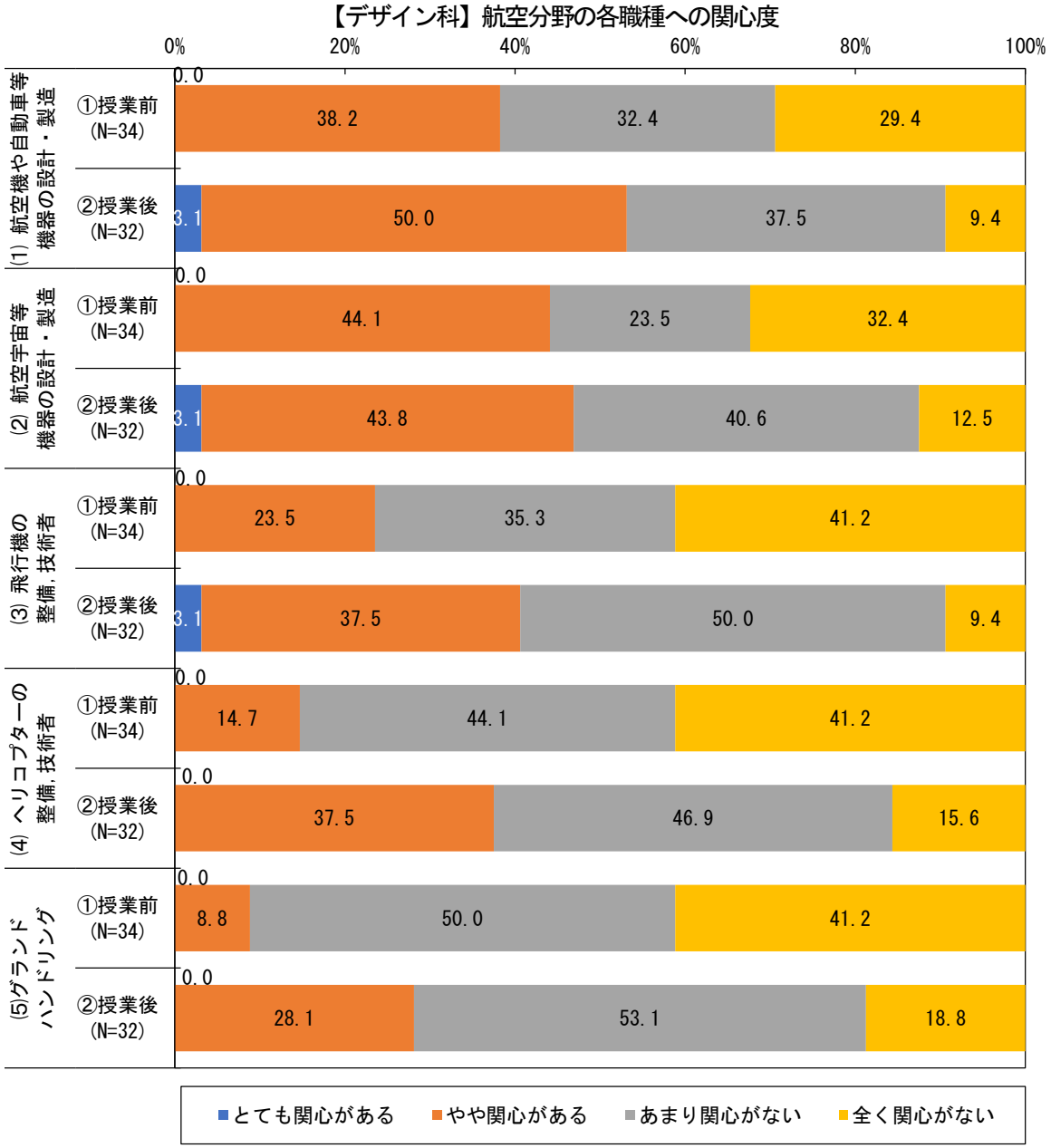
【航空分野の各職種への関心度】

（授業前問５　授業後デザイン科問５・機械科問６）
「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

【デザイン科】

航空分野の各職種への関心度について、デザイン科は、いずれの職種においても、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が、①授業前よりも②授業後の方が高くなっている。

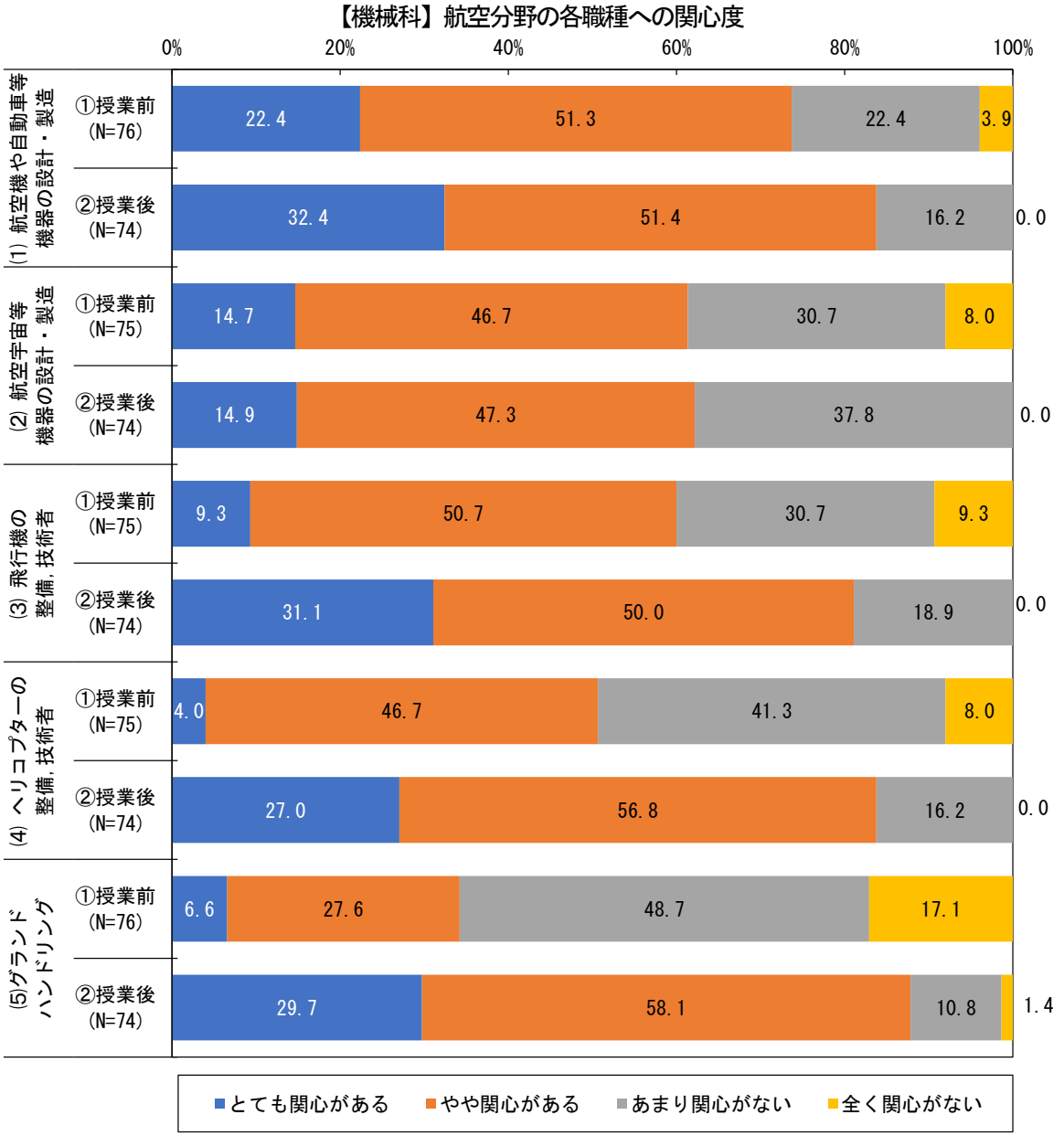
関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合について、⑴航空機や自動車等 機器の設計・製造は、①授業前が 38.2%、②授業後は 53.1%、⑵航空宇宙等機器の設計・製造は、①授業前が 44.1%、②授業後は 46.9%、⑶飛行機の整備, 技術者は、①授業前が 23.5%、②授業後は 40.6%、⑷ヘリコプターの整備、技術者は、①授業前が 14.7%、②授業後は 37.5%、⑸グランドハンドリングはと①授業前が 8.8%、②授業後は 28.1%となっている。



【機械科】

航空分野の各職種への関心度について、機械科は、いずれの職種においても、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が、①授業前よりも②授業後の方が高くなっている。

関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合について、⑴航空機や自動車等 機器の設計・製造は、①授業前が 73.7%、②授業後は 83.8%、⑵航空宇宙等機器の設計・製造は、①授業前が 61.4%、②授業後は 62.2%、⑶飛行機の整備, 技術者は、①授業前が 60.0%、②授業後は 81.1%、⑷ヘリコプターの整備、技術者は、①授業前が 50.7%、②授業後は 83.8%、⑸グランドハンドリングはと①授業前が 34.2%、②授業後は 87.8%となっている。

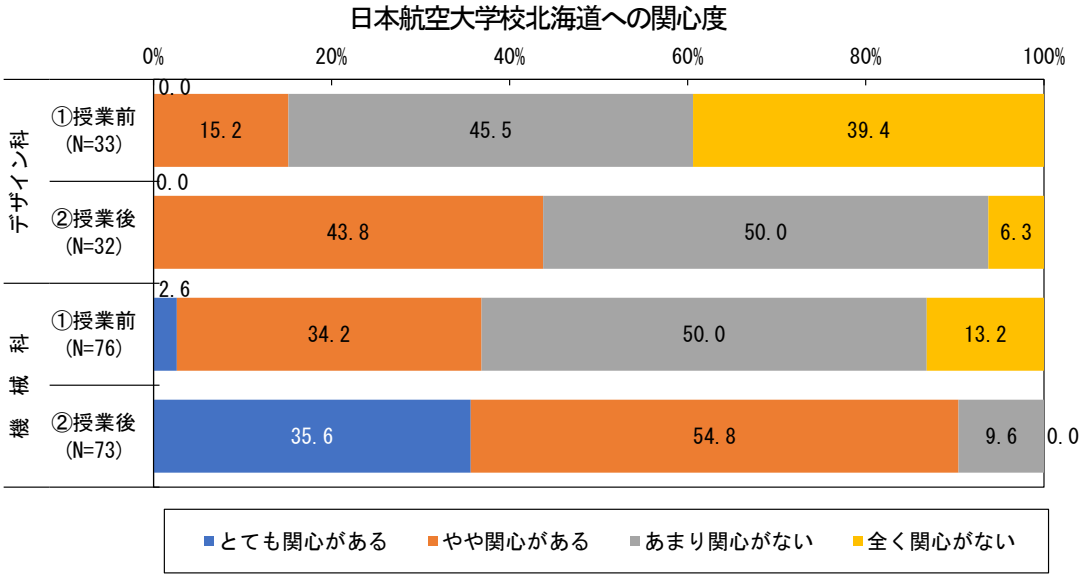


【日本航空大学校北海道への関心度】

（授業前問６　授業後デザイン科問６・機械科問７）
「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、デザイン科は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は15.2%であったが、②授業後は43.8%まで増加し、一日授業実施により、日本航空大学校北海道への関心度の高まりがみられた。

機械科は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は36.8%であったが、②授業後は90.4%まで増加し、一日授業実施により、日本航空大学校北海道への関心度の高まりがみられた。

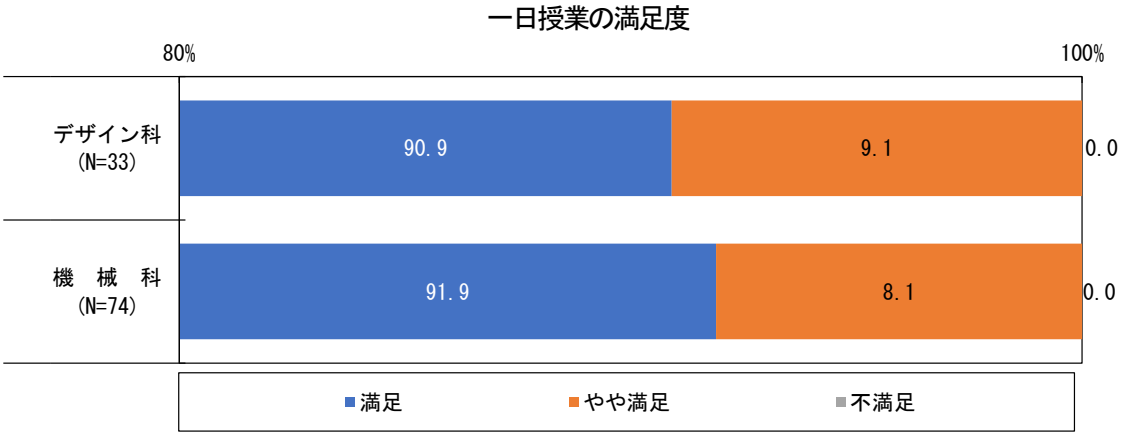


②授業後のみの設問

【一日授業の満足度】

問１　「一日授業」を受けてみてどうでしたか？（○は１つ）

一日授業の満足度は、デザイン科及び機械科いずれも、満足した（「満足」＋「やや満足」）と回答した割合は、合わせて100.0%で、満足度の高い授業であったことがうかがえる。



【回答理由】

問１－１　上記の設問で、「一日授業」を受けてみて、「満足」、「やや満足」、「不満足」と回答した理由は何ですか？

【デザイン科】

問１で「満足」との回答者による満足した理由としては、デザイン科は、「体験による学びへの評価」、また「授業をきっかけとした関心度の高まり」、「選択肢の広がり」、「以前から関心があった為」、「航空分野について学べた為」、「日本航空大学校北海道、ケイテック社への関心」に関することがあげられた。

【デザイン科】回答理由

問1 回答結果	主な理由	
満足	体験による学びへの評価	・満足の理由としては、あまり自分が知識のない航空関係のことを詳しく知れたり、ケイテック社の社内のことを知れたり、製造しているものについての話を聞くことができてとても興味深かったことや、体験授業で皆で解決策について話し合うことがとても楽しかったから。 ・普段しないグループワークをして、グループで話し合う楽しさ、難しさを知れたから。 ・飛行機や自動車に詳しくなかった為、初めて聞く内容も多く面白かった。グループディスカッションで班員と問題を考えるのが楽しかった為。 ・班の皆と協力して設計図をかくことができて楽しかった。設計のような分野はあまり知らなかったので、知れて良かった。 ・実際に設計について考える時間があったので、分かりやすかった。
	授業をきっかけとした関心度の高まり	・最初は興味がなく、自分にはあまり関係のない話だと思っていたけど、話を聞いていくと、この職場にいってみたいとか、こんな仕事もいいなと思えたから。 ・元々興味があったわけではないけれど、初めて設計というものにふれてみてもっと知りたいと思えた。 ・今まであまり考えたことのない分野だったが、聞いてみると想像より面白くて興味をそそられる内容だったから。
	選択肢の広がり	・知らなかったことを、たくさん学べて将来に向けての視野が広がったと思うから。
	以前から関心があった為	・興味のあった設計の授業を実際に受けられ、気になっていた会社の話を聞けたから。
	航空分野について学べた為	・設計などでどのようなことをするのか具体的に知ることができたから。 ・普段からあまり触れることのない航空関係の話について詳しく聞くことができたから。 ・１つの部品に対して、たくさんのことを考えながら設計しなければならないということが知れた為。
	日本航空大学校北海道、ｹｲﾃｯｸ社への関心	・日本航空大学校北海道やケイテック社の楽しさを知れたから。 ・航空系の学校について知りたいなと思っていたので、学校のこと動画や話で聞けたから。
やや満足	新たな学びへの評価	・興味がわかない分野だけど、設計の楽しさと難しさを学べた為。

【機械科】

問１で「満足」との回答者による満足した理由としては、機械科は、「体験による学びへの評価」、また「以前から関心があった為」、「航空分野について学べた為」、「職業としての関心度の高まり」、「選択肢の広がり」、「日本航空大学校北海道、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社への関心」に関することがあげられた。

【機械科】回答理由

問１ 回答結果	主な理由	
満足	体験による学びへの評価	・実習が楽しかった。リベット打ちをするのが楽しかった。思っていたより振動があったけど出来てうれしかった。 ・実際に作業してみたりしてとても楽しかったから。 ・満足の理由としては、とても実習が楽しかったからと、自分が知らなかったことが知れたから。 ・たくさんの物に触れたり、普段体験することがないような飛行機の部品等をくっつけることができたから。 ・実習がとても分かりやすく楽しかった。特にセーフティワイヤーで巻くのがとても難しかったけど最後には完成したので嬉しかった。 ・満足の理由は、とても分かりやすく面白く、実習もとても面白かった為。 ・一つ一つ詳しく説明してくれてわかりやすかった。実習ができ、難しさや楽しさを実感できた。航空機について興味を持てた。
	以前から関心があった為	・今まで受けた講演会の中で一番楽しくて、以前から興味のあった航空機のエンジンについての話が聞けた為。 ・以前から興味のあったジェットエンジン設計について実態の話が聞けた為。 ・自分が飛行機に乗ったことがあって前から少し興味があったから。 ・僕は、昔から航空機が好きで、今回の講習会では好きな航空機について聞けたので満足できた。 ・以前から、乗り物に興味があって、詳しく教えていただけた為。
	航空分野について学べた為	・自分の知らない話をたくさん聞くことができて将来に役立てることができると感じたから。航空業の中にも様々な分野があり、とても興味深いなと感じた。 ・初めて知ることがいっぱいあって、楽しかった。航空のことを全く知らなかったりしたけど、今日の話で興味をもった。 ・自分のあまり知らない世界の話を聞くことができてとても興味をもてたから。体験を通してもっと興味を持つことができたから。 ・飛行機やヘリコプターなど自分達があまり知らないことについてよく知れたから。 ・今まで興味がなかった航空についての話がとても面白くていいなと思ったから。
	職業としての関心度の高まり	・一日授業を受ける前までは、車にしか興味がなかったけれど、今日の講習でヘリコプターや飛行機等についても、より関心がわいてきた。まだ２年といっても、もうすぐに入社ともなるので、色んな事に興味を持っていきたい。 ・満足の理由としては、これまで航空のことについてあまり興味がなかったけど、講演を受けて航空の仕事も楽しそうでやりがいもありそうだなと思ったから。 ・満足の理由としては、今まで航空に関して関わったことがなく、初めて航空の話を聞けてとても興味がわいたから。 ・航空の事はあまり知りませんでしたが、今回の授業を通して、魅力ややりがいに気づくことができた為。

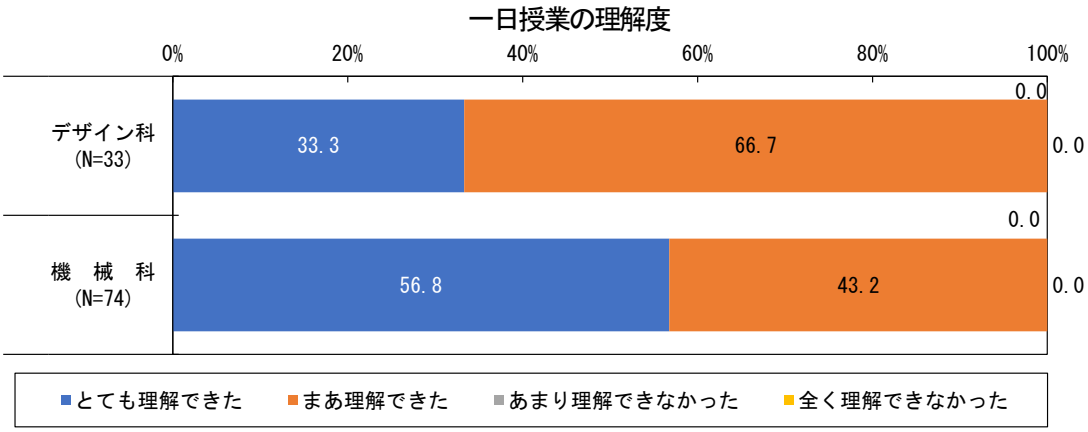
【機械科】回答理由（続き）

問1 回答結果	主な理由	
	選択肢の広がり	・まだ自分の進路が決まっていない中、１つ候補になる選択肢が増えたので良かった。 ・満足の理由としては、自分の全く知らない分野の話だったので、知識が増え、将来の選択肢が増えたと思った。 ・話を聞いて航空に対してすごく興味をもてたし、新しい選択肢が増えたから。 ・航空分野はあまり興味がなかったが、今日授業をしてグランドハンドリングの楽しさや難しさを知ることができ、姫路工業のＯＢの話を聞いて、大学等に行きたいと思った。 ・聞いていて面白かったし、身近なもので興味を持てたから。また、実習等の体験もあって航空関係の仕事を視野に入れる良い機会になったから。
	日本航空大学校北海道、ｴｱﾊﾞｽ･ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰｽﾞ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ社への関心	・前までは航空関係は進路の選択肢に正直なかったけど、今日の姫工から日本航空大学校北海道へ行き、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社に行った先輩が会社の実態を教えて下さった為。 ・日本航空大学校北海道、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社の話が面白かった。人柄が良くて、実習や飛行機に指示を出すのとかを体験できて楽しかったから。 ・わかりやすい授業で日本航空大学校の詳しい所が聞けて良かった。姫工の卒業生も来て、一番興味があるような話をしてくれてとても良かった。 ・どの企業にも良いところがあり、特にエアバスの企業に興味が出てきたから。 ・満足だった理由は、大学校や会社を新しく知れて目標等にしていきたいと思った為。
やや満足	体験による学びへの評価	・リベット打ちが意外と力のバランスが難しくて楽しかったため。 ・実習が楽しかったから。飛行機には乗ったことがないので、目の前で実物を見たいと思った。 ・実習を受けることができたから。できれば実習の時間がもっとあって欲しかった。
	進路の広がり	・僕は、これがしたいという夢があるので進学としてはそこしか考えていなかったが、このような進路先や、することがあると知ることができたから。
	以前から関心があった為	・自分が興味のある物について話が聴けたので良かった。まだ器具の名前が全然わからないのでもっと勉強して、いろんな経験をしたい。 ・製造業に以前から興味があって、そこで今日の話を聞けてすごくためになったから。

【一日授業の理解度】

問２　「一日授業」の内容は理解できましたか？（○は１つ）

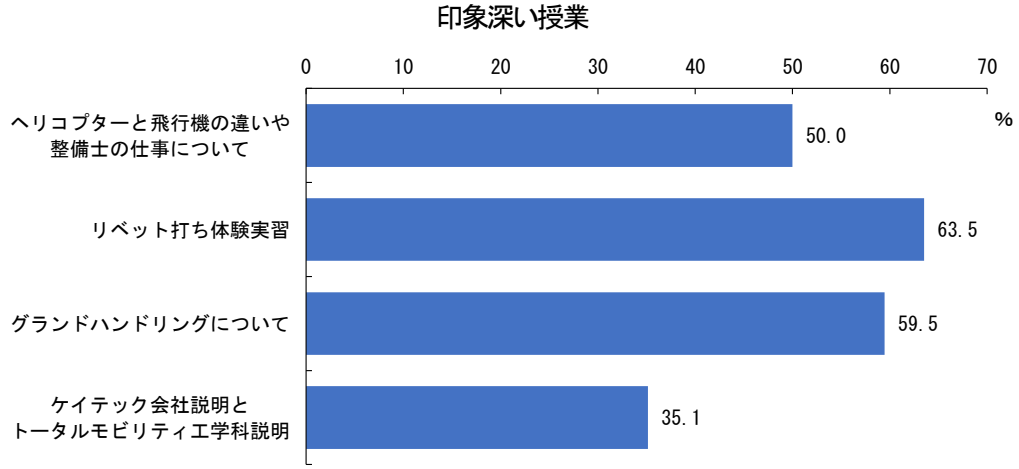
一日授業の理解度は、デザイン科及び機械科いずれも、理解できた（「とても理解できた」＋「まあ理解できた」）と回答した割合は、合わせて100.0%で、理解度の高い授業であったことがうかがえる。



【印象深い授業＜機械科のみの設問＞】

機械科問３　特に印象に残った授業はどれですか？（○はいくつでも）

機械科において、印象深い授業については、「リベット打ち体験実習」が最も多く63.5%、次いで「グランドハンドリングについて」が59.5%、「ヘリコプターと飛行機の違いや整備士の仕事について」が50.0%となっている。



【航空業界について知りたいこと】

（デザイン科問３） 航空業界の仕事や飛行機の設計について、もっと知りたい事があればお書き下さい。
（機械科問４） 航空業界の仕事、空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

【デザイン科】

デザイン科は、「飛行機のデザインや、機内の構造について知りたい」「飛行機の設計工程がどのように進んでいくのかを知りたい」「普段からどのくらいの時間をかけて設計しているのか知りたい」等のように飛行機の設計等に関すること等があげられた。

【デザイン科】航空業界について知りたいこと

	主な意見等
飛行機の設計等について	・飛行機のデザインや、機内の構造について知りたい。 ・飛行機の設計工程がどのように進んでいくのかを知りたい。 ・普段からどの位の時間をかけて設計しているのか知りたい。 ・どのようにして組み立てているのか知りたい。 ・エンジンや部品の仕組みをもっと知りたい。 ・飛行機はどこから設計するのか聞きたい。 ・飛行機の中身や、エンジンの中身がどうなっているのか、もっと知りたいと思った。 ・１つの飛行機を作るのにどれだけ時間を使い、どれだけの部品を使うのかが知りたい。 ・飛行機の設計図や、デザインなどをたくさん見てみたいと思った。
CA について	・キャビンアテンダントについて学ばれていそうな方の写真がいくつかあったのでそっちについても気になった。
航空業界について	・外国との関わりがどれ位あるのか気になった。

【機械科】

機械科は、「どの位の期間で飛行機は完成するのか」「設計図をつくるのにどれ位の時間がかかるのか」等のように飛行機に関することをはじめ、航空業界就職にあたり就労環境、給与、資格等に関すること、グランドハンドリングの業務内容に関すること等があげられた。

【機械科】航空業界について知りたいこと

	主な意見等
飛行機について	・どの位の期間で飛行機は完成するのか。 ・設計図をつくるのにどれ位の時間がかかるのか。 ・航空機を作る過程でヨーロッパなどでは国ごとに部品を担当していると聞いたことがあるが、そのことについてもっと知りたいと思った。 ・飛行機やヘリコプターの作成時間や乗ったときのボタン一つ一つの機能。 ・どんな国と協力して、航空機を作っているのか。 ・飛行機などをつくったあと、どうやって運んだりするのか。 ・空港のところから飛行機へ移動する時に使う通路のしくみを知りたい。 ・飛行機には羽のような部分があって、飛行船には無かったので羽があることで早くなったり、安定したり、どんなメリットがあるのか気になった。 ・どの部分が作るのに時間がかかるのか、どの部品が高いのかそういった細かいところが気になった。 ・全てのリベットを打つのに何時間かかるのか。

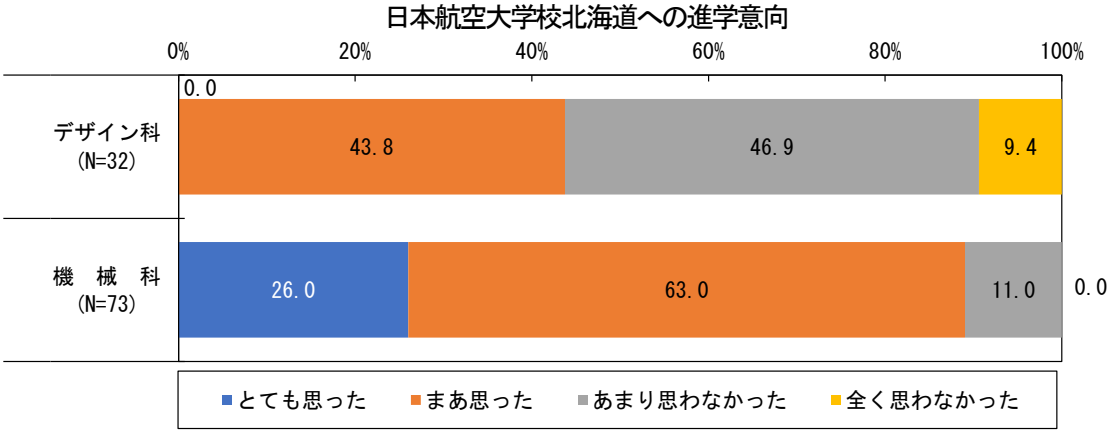
【機械科】航空業界について知りたいこと（続き）

	主な意見等
航空業界就職にあたり	＜就労環境＞ ・職場の環境について知りたい。 ・完全週休二日制か。 ・残業とかあるか。 ・航空業界での夜勤や休日について詳しく知りたい。 ＜給与等＞ ・航空業の給料はどのくらい稼げるのか。 ・整備士の大変さや年収、どのような身分があるのか。 ・収入はどのくらいなのか。１日の流れなど。 ＜資格＞ ・どんな資格を持っていたら飛行機造りに関わっていけるか。 ・どのような資格を取得しておくとよいのか。 ＜航空業界の仕事＞ ・今日教えてくれた仕事の他に何があるのか知りたい。 ・他にはどんな仕事をしているか（今回の仕事以外の事で）。 ・他にもどんな仕事や役割があるのかが知りたい。 ＜その他＞ ・航空業界でこの仕事をやっていて良かったなと思う瞬間や出来事。 ・航空業界に就くためにどのような人柄が良いのか。 ・転勤で海外に行くことがあるのか。 ・専門学校を出て、航空業界に入って、操縦士になることは可能か。
グランドハンドリングについて	・グランドハンドリングについてもっと詳しく知りたい。 ・グランドハンドリング科のマーシャリング以外のことについてもっと知りたい。 ・グランドハンドリングは交代勤務があるか。 ・グランドハンドリングでは、１日何機の作業をするか。 ・グランドハンドリングで一番大変だったところや、日本航空大学校に入ってよかったところはどこか。 ・グランドハンドリングの仕事に就職するために取っておけばいい資格は何か。
ｴｱﾊﾞｽ･ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰｽﾞ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ社について	・エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社には、部活動はあるか。

【日本航空大学校北海道への進学意向】

（デザイン科問７、機械科問８）
「一日授業」を受けて、日本航空大学校北海道に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への進学意向については、デザイン科は、進学したいと思った（「とても思った」＋「まあ思った」）と回答した割合は、合わせて43.8%となっている。
機械科は、進学したいと思った（「とても思った」＋「まあ思った」）と回答した割合は、合わせて89.0%となっている。

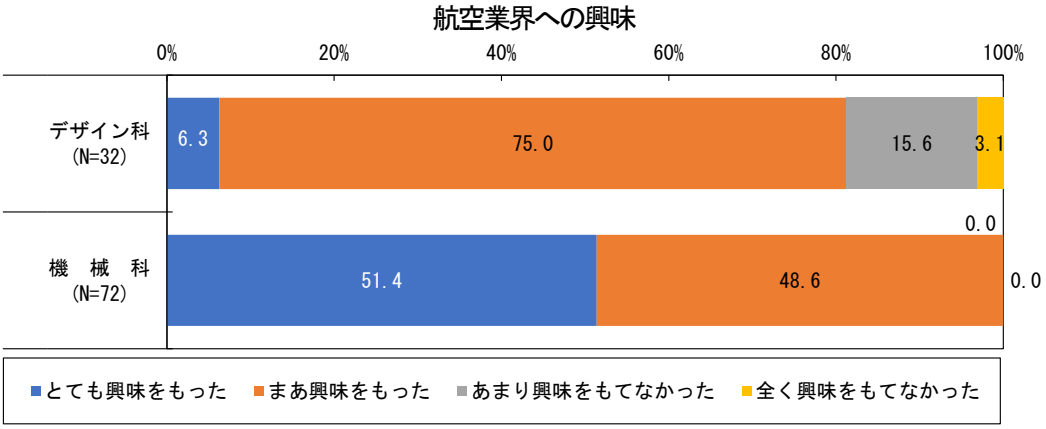


【航空業界への興味】

問８　【デザイン科】ケイテック社と日本航空大学校北海道からの説明を受けて、航空業界に興味を持ちましたか？（○は１つ）

問９　【機械科】エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社と日本航空大学校北海道からの説明を受けて、航空業界に興味を持ちましたか？（○は１つ）

航空業界への興味については、デザイン科は、興味をもった（「とても興味をもった」＋「まあ興味をもった」）と回答した割合は、合わせて81.3%で、８割以上の生徒が航空業界へ興味をもったと回答している。
機械科は、興味をもった（「とても興味をもった」＋「まあ興味をもった」）と回答した割合は、合わせて100.0%で、今回授業を受講した機械科の生徒全員が航空業界へ興味をもったと回答している。

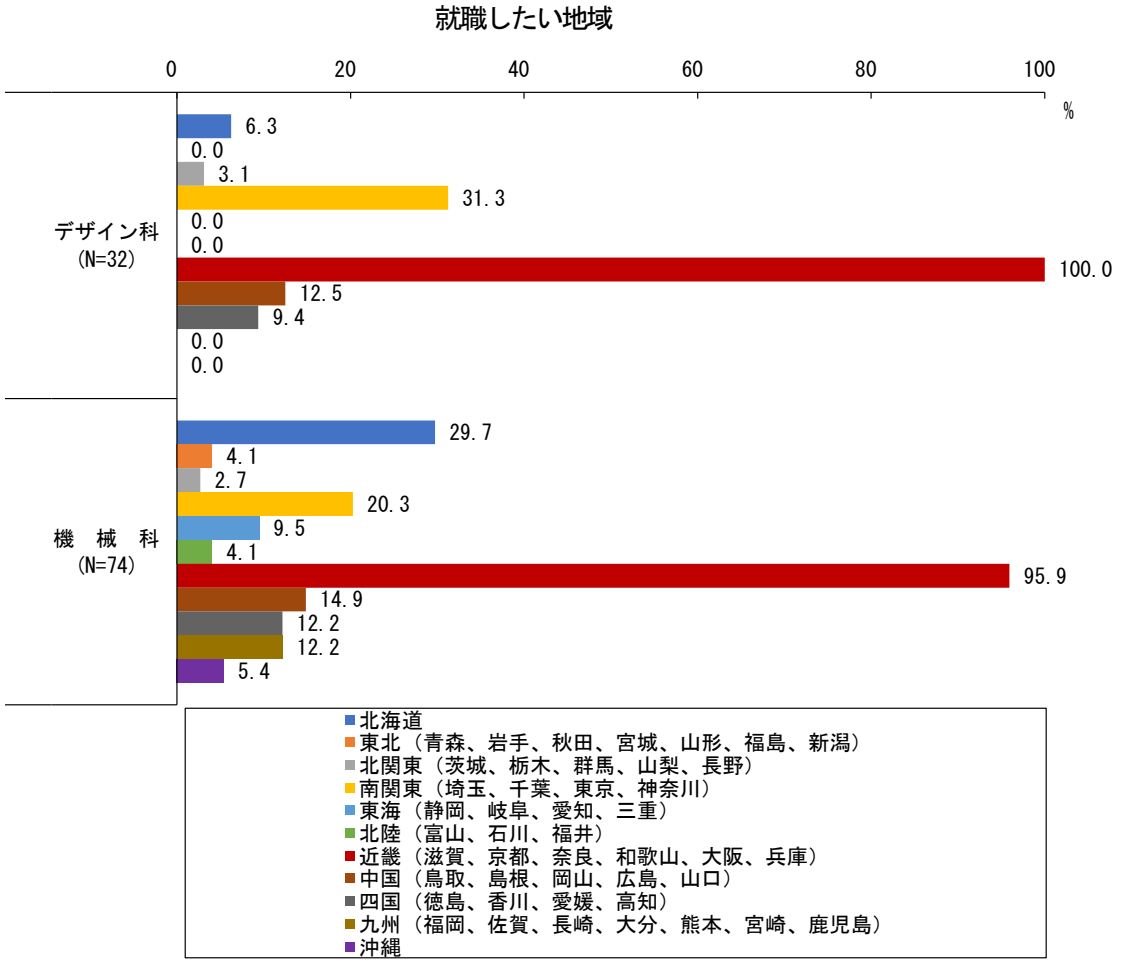


【就職したい地域】

（デザイン科問９、機械科問 10）　どの地方で就職したいですか？（○はいくつでも）

就職したい地域については、デザイン科は、「近畿（滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫）」が最も多く 100.0%、次いで「南関東（埼玉、千葉、東京、神奈川）」が 31.3%となっている。なお、「北海道」は 6.3%となっている。

機械科は、「近畿（滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫）」が最も多く 95.9%、次いで「北海道」が 29.7%、「南関東（埼玉、千葉、東京、神奈川）」が 20.3%となっている。



【進路についての意見等】

（デザイン科問 10、機械科問 11）　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

【デザイン科】

デザイン科は、日本航空大学校北海道について知りたいことについては、「どのくらい勉強をしたらいいか」等について、その他、「具体的な進路が決まっていない」といったように進路についての不安があること等について記載があった。

【デザイン科】進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

	主な意見等
日本航空大学校北海道について	・どのくらい勉強をしたらいいか。 ・飽き性でも続けられるのか不安。

【デザイン科】進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等（続き）

	主な意見等
進路について	・具体的な進路が決まっていない。 ・芸術の道はきびしそうだが、自分が他に出来ることが分からないことが不安。 ・本当に自分に合った進路を選べるかが不安に思っている。 ・どのような分野のデザイン系の学校に行くか迷っている。 ・安定した道や自分が安心してできる仕事につけるかとても不安。
業務について	・キャビンアテンダントについて知りたい。

【機械科】

機械科は、「日本航空大学校北海道」における学費、学力、部活や寮生活等に関することについて、その他、就職への不安感、今後についての不安感に関することがあげられた。

【機械科】進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

	主な意見等
日本航空大学校北海道について	＜学費＞ ・どのくらいのお金が必要か（日本航空大学校に進学するために）。 ・日本航空大学校についてお金面が心配（入学金など）。 ・教育費はどのくらいなのか。寮にかかる費用など。 ＜学力＞ ・日本航空大学校の話を聞いて、就職を考えていたが進学に興味を持った。でも学力が足りるか不安。 ・今の成績のまま進学することができるのか。 ・日本航空大学校は実習や資格取得の勉強以外で5教科などの勉強はするか。 ・学力があまり良くないので、学力が上じゃなくてもいけるのかどうか知りたい。 ・航空についての知識がほとんどなくても、日本航空大学校でついていけるか。 ・自分は正直全然かしこくなくて順位も下の方なので、今の自分でも行けるのか気になった。 ・どのくらいの学力があればいけるのか知りたい。 ＜部活、寮生活等＞ ・部活はあるか。 ・日本航空大学校は、部活動や寮生活などはあるか。何時には学校が終わるか。 ＜オープンキャンパス＞ ・オープンキャンパスなどで見学などをさせてもらう方法や実際に航空機を運転してみたりできるか。
就職について	・資格は何個持っていたら、安全に就職できるか。 ・給料はどれくらいもらえるか。どのくらい大変な仕事内容かが不安。 ・いい就職先に行けるか不安。 ・自分に一番合っている会社を探しだせるか不安。 ・就職したいものが見つかるかどうかが不安
今後への不安感	・自分がしたい仕事に就くには、就職した方がいいのか進学した方がいいのか、また進学するならどういう大学に進学したらいいのかなど。 ・今の学力で進学できるところや就職できるところがあるのかが不安。 ・自分がやりたいと思える進路にいけるのか不安。 ・働くか進学するかどっちのほうが良いか決められてないこと。

※資料:アンケート調査票(①授業前)

7/11 一日授業実施前の アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道による「一日授業（7/11）」を受講されるみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道、ケイテック社、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社による「一日授業（7/11）」の受講前の意向等についてお聞きします。

なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年7月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　あなたの所属する学科を教えてください？（○は１つ）

１．デザイン科	２．機械科

問２　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

１．運輸・交通・物流・倉庫	２．メーカー	３．商社
４．サービス・レジャー	５．流通・小売・フード	６．マスコミ・広告・デザイン
７．不動産・建設・設備	８．IT・通信・インターネット	９．環境・エネルギー
10．公的機関		

問３　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

１．交通	２．企画･経営	３．建築･土木
４．IT エンジニア	５．電気･電子･機械･半導体	６．医薬･食品･化学･素材
７．技能工･設備･配送･農林水産他	８．公共サービス	９．管理･事務
10．営業	11．WEB･インターネット･ゲーム	12．クリエイティブ

問４　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問５　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 航空機や自動車等 機器の設計・製造	1	2	3	4
(2) 航空宇宙等 機器の設計・製造	1	2	3	4
(3) 飛行機の整備, 技術者	1	2	3	4
(4) ヘリコプターの整備, 技術者	1	2	3	4
(5) グランドハンドリング	1	2	3	4

問６　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料:アンケート調査票(②授業後・デザイン科)

7/11 一日授業後について
アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道、ケイテック社による「一日授業（7/11）」を受講されたデザイン科のみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道、ケイテック社による「一日授業（7/11）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年7月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問1　「一日授業」を受けてみてどうでしたか？（○は1つ）
また、その理由は何ですか？

1．満足	2．やや満足	3．不満足

理由：*（例：満足の理由としては、以前から興味のあった○○について実態の話が聞けた為。）*

問2　「一日授業」の内容は理解できましたか？（○は1つ）

1．とても理解できた	2．まあ理解できた	3．あまり理解できなかった	4．全く理解できなかった

問3　航空業界の仕事や飛行機の設計について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

問4　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は1つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

⇒裏面もあります

問５　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴ 航空機や自動車等 機器の設計・製造	1	2	3	4
⑵ 航空宇宙等 機器の設計・製造	1	2	3	4
⑶ 飛行機の整備, 技術者	1	2	3	4
⑷ ヘリコプターの整備, 技術者	1	2	3	4
⑸ グランドハンドリング	1	2	3	4

問６　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある　　２．やや関心がある　　３．あまり関心がない　　４．全く関心がない

問７　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

１．とても思った　　２．まあ思った　　３．あまり思わなかった　　４．全く思わなかった

問８　ケイテック社と日本航空大学校北海道からの説明を受けて、航空分野の設計に興味を持ちましたか？（○は１つ）

１．とても興味をもった　　２．まあ興味をもった　　３．あまり興味をもてなかった　　４．全く興味をもてなかった

問９　どの地方で就職したいですか？（○はいくつでも）

１．北海道
２．東北（青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、新潟）
３．北関東（茨城、栃木、群馬、山梨、長野）
４．南関東（埼玉、千葉、東京、神奈川）
５．東海（静岡、岐阜、愛知、三重）
６．北陸（富山、石川、福井）
７．近畿（滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫）
８．中国（鳥取、島根、岡山、広島、山口）
９．四国（徳島、香川、愛媛、高知）
10．九州（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島）
11．沖縄

問10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料:アンケート調査票(②授業後・機械科)

7/11 一日授業後について
アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社による
「一日授業（7/11）」を受講された機械科のみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社による「一日授業（7/11）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年7月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問1　「一日授業」を受けてみてどうでしたか？（〇は１つ）
また、その理由は何ですか？

1．満足　　2．やや満足　　3．不満足
理由：*（例：満足の理由としては、以前から興味のあった〇〇について実態の話が聞けた為。）*

問2　「一日授業」の内容は理解できましたか？（〇は１つ）

1．とても理解できた　　2．まあ理解できた　　3．あまり理解できなかった　4．全く理解できなかった

問3　特に印象に残った授業はどれですか？（〇はいくつでも）

1．ヘリコプターと飛行機の違いや整備士の仕事について 2．リベット打ち体験実習 3．グランドハンドリングについて 4．ケイテック会社説明とトータルモビリティ工学科説明

問4　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

問5　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（〇は１つ）

1．とても関心がある　　2．やや関心がある　　3．あまり関心がない　　4．全く関心がない

⇒裏面もあります

問６　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑹ 航空機や自動車等 機器の設計・製造	1	2	3	4
⑺ 航空宇宙等 機器の設計・製造	1	2	3	4
⑻ 飛行機の整備, 技術者	1	2	3	4
⑼ ヘリコプターの整備, 技術者	1	2	3	4
⑽ グランドハンドリング	1	2	3	4

問７　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある　　２．やや関心がある　　３．あまり関心がない　　４．全く関心がない

問８　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

１．とても思った　　２．まあ思った　　３．あまり思わなかった　　４．全く思わなかった

問９　エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン社と日本航空大学校北海道からの説明を受けて、航空業界に興味を持ちましたか？（○は１つ）

１．とても興味をもった　　２．まあ興味をもった　　３．あまり興味をもてなかった　　４．全く興味をもてなかった

問10　どの地方で就職したいですか？（○はいくつでも）

１．北海道
２．東北（青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、新潟）
３．北関東（茨城、栃木、群馬、山梨、長野）
４．南関東（埼玉、千葉、東京、神奈川）
５．東海（静岡、岐阜、愛知、三重）
６．北陸（富山、石川、福井）
７．近畿（滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫）
８．中国（鳥取、島根、岡山、広島、山口）
９．四国（徳島、香川、愛媛、高知）
10．九州（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島）
11．沖縄

問11　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

3. 7/14　帯広北高校　新千歳空港現場学習

《実施概要》

帯広北高校２年生を対象に、日本航空大学校北海道所属講師による授業及び新千歳空港現場学習を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

日　　時	令和７年７月 14 日(月)10：30～14：40
場　　所	新千歳空港
対　　象	帯広北高校２年生
参加者数	生徒 122 名、先生(森先生、各担任)
出 講 者	日本航空大学校北海道・山本副学長、川村学長補佐、水口部長、椿氏 (各授業) 佐藤先生、梅沢先生 JAL グランドサービス・秋山氏、遠藤氏＜グランドハンドリングについて説明等＞ JAL エンジニアリング・竹埜氏＜航空整備士について説明等＞ ANA 新千歳・西村氏（総務部人財戦略課）、皆川氏（グランドサービス部業務課）＜グランドハンドリングについて説明等＞ ANA 新千歳・小澤氏(ANA から日本航空大学校北海道に出向中)＜航空整備士について説明等＞
日経ＢＰ	髙橋ブランド本部長
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田
授業概要等	※帯広北高校生徒は４班に分かれて、新千歳空港現場学習及び授業を実施 10:30～10:45　学園バスにて移動 10:45～11:15　バス内から解説付き空港見学 11:15～11:20　車両整備格納庫,、GSE 器材庫に移動 11:20～11:55　車両整備格納庫、 GSE 器材庫見学 11:55～12:00　GATE から退出 12:00～13:00　昼食 13:00～13:15　移動 13:15～13:50　日本航空大学校北海道による授業（グランドハンドリング科） 13:55～14:30　日本航空大学校北海道による授業（整備科） 14:30～14:40　アンケート

《授業概要》

(1) 新千歳空港現場学習

新千歳空港において、実際に航空業界の様々な業務について見て、学ぶことを目的に現場学習を行った。はじめに、日本航空大学校北海道講師より、新千歳空港の制限区域内における見学時の注意事項を説明し、バスにて移動した。

グランドハンドリングスタッフからは、グランドハンドリング業務について、（制限区域内である為、バスの中から、）航空機の説明をはじめ、駐機場での航空機の誘導、貨物や手荷物の積み降ろし、機体への給油や電源供給など、飛行機が安全に離着陸するために必要な様々な業務について、説明を聞きながら見学をした。

航空整備士からは、航空機の安全な運航を支えるため、点検や整備を行うにあたり、例えば、ライン整備（航空機が空港に到着してから出発までの間に、点検や整備を行う業務）、ドック整備（航空機を格納庫に収容し、定期的な点検や整備を行う業務）等の様々な業務があること、また航空整備士になる為に必要な資格に関する説明を聞き、（制限区域内である為、バスの中から、）見学した。

次に、車両整備格納庫、GSE 器材庫へ移動し、ここではバスから降りて、グランドハンドリングスタッフより庫内の GSE について、説明を聞きながら見学、また、実際にトーイングトラクターへの乗車体験学習も行った。

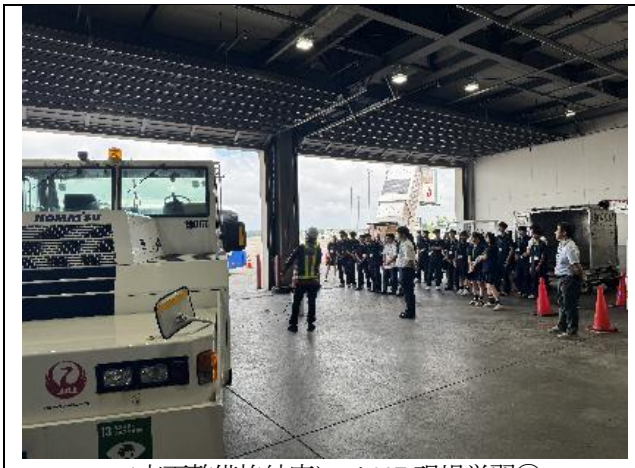


＜空港見学注意事項説明①＞



＜空港見学注意事項説明②＞

※注：制限エリア内が含まれる下記枠内の写真は、JAL グランドサービス札幌及び ANA 新千歳から、日本航空大学校北海道へ、いずれも事業報告用として限定利用として提供されたものである。



＜車両整備格納庫にて GSE 現場学習①
（JAL グランドサービス）＞



＜車両整備格納庫にて GSE 現場学習②
（JAL グランドサービス）＞



＜車両整備格納庫にて
トーイングトラクター乗車体験学習
（JAL グランドサービス）＞



＜バスの中から見学及び企業より説明（ANA 新千歳）＞



＜GSE 器材庫内にて現場学習（ANA 新千歳）＞



＜GSE 器材庫前にて現場学習（ANA 新千歳）＞

⑵ 日本航空大学校北海道による授業

① 航空機の各部名称等について学ぶ【航空整備科】

航空機、主に旅客機を見た際、目に入る装備品について、その基本的な役割に関する知識を身に付けるとともに、空港に到着した航空機を点検する航空整備士の仕事を知る為の授業を行った。

空港で作業をする航空整備士はライン整備を行っており、どのような作業があるのかの説明をはじめ、画像等を見ながら、飛行機の各部（ノーズレドーム、パッセンジャーエントリードア、タイヤ、ウィング、APU（補助動力装置））について、それぞれの役割、機能、特徴等について説明を行った。また、ワークシートを用いて、飛行機の各部名称と概要等について本学習の再確認を行った。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞

② グラハンの仕事を学ぶ【グランドハンドリング科】

グランドハンドリング業務（到着から出発）の作業内容の理解度の向上のため授業を行った。画像、動画を見ながら、グランドハンドリング業務の到着（マーシャリング、翼端監視、チョークマン、GPU 接続作業、降載業務、今時期に搭載する貨物等）及び出発（搭載業務、プッシュバック、センダー業務等）作業における作業内容、使用する特殊車両の必要性等について説明を行った。

また、ワークシートを用いて、グランドハンドリング作業内容について本学習の再確認を行った。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞

《アンケート調査》

⑴ 調査概要

帯広北高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年７月 14 日に日本航空大学校北海道による授業及び新千歳空港現場学習を行った。

航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	7/14 日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	帯広北高校２年生
調査方法	授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	問１　仕事への理解・イメージ【6/25～6/26 アンケート共通設問】 問２　新千歳空港で印象に残ったこと 問３　航空分野の各職種への関心度【6/25～6/26 アンケート共通設問】 問４　帯広空港及び新千歳空港での現場学習への感想 問５　授業への理解度 問６　将来への役立ち度【6/25～6/26 アンケート共通設問】 問７　航空分野への関心度【6/25～6/26 アンケート共通設問】 問８　日本航空大学校北海道への関心度【6/25～6/26 アンケート共通設問】 問９　日本航空大学校北海道への進学意向 問 10　航空業界等について知りたいこと
回答者数	121 件

⑵ アンケート調査結果

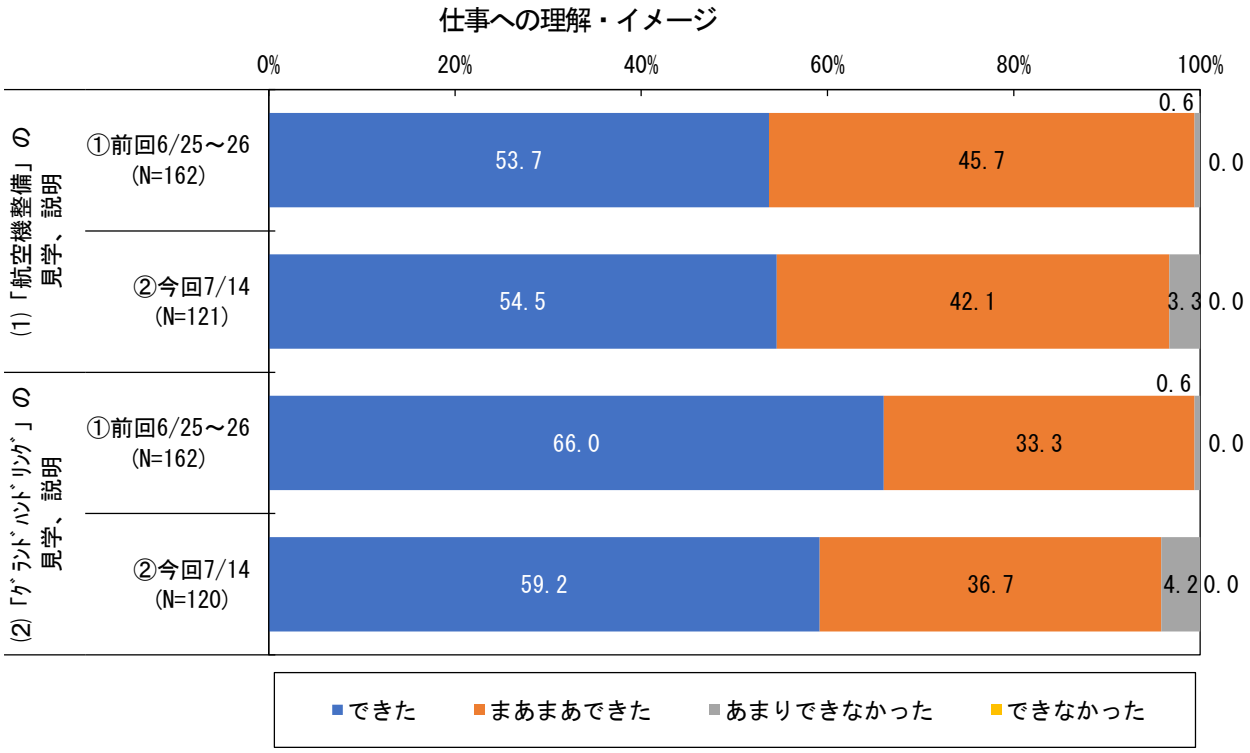
令和７年６月 25 日～26 日に日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習を行い、アンケート調査を実施したが、今回（令和７年７月 14 日）の参加対象者は、前回（令和７年６月 25 日～26 日）同様の為、共通設問については比較分析を行った。

なお、前回（6/25～6/26 アンケート調査）については、以降文章中では「①前回」、今回（7/14 アンケート調査）については、「②今回」と表記する。

【仕事への理解・イメージ】

＜6/25～6/26 アンケート共通設問＞
問１「新千歳空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？（それぞれ○は１つ）
※なお、①前回は、『「帯広空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？（それぞれ○は１つ）』と設問を設定

仕事への理解・イメージは、（仕事の理解、イメージが）できた（「できた」＋「まあまあできた」）と回答した割合は、⑴「航空機整備」については、①前回は99.4%、②今回は96.6%、⑵「グランドハンドリング」は①前回は99.3%、②今回は95.9%で、いずれも９割を超えており、理解度の高い授業であったことがうかがえる。



【新千歳空港で印象に残ったこと】

問２「新千歳空港」での現場学習で印象に残ったことは何ですか？

新千歳空港現場学習での印象深いことは、「間近で見学できたこと」、「制限区域内の見学ができたこと」、「体験乗車できたこと」、「グランドハンドリング業務」や「航空整備士の業務」、「新千歳空港の規模の大きさ」、「空港で働く人について」等に関することがあげられた。

新千歳空港で印象に残ったこと

	新千歳空港で印象に残ったこと
間近で見学できたこと	・実際に見学することができてよかった。 ・近くで飛行機を見たら想像より大きかった。 ・空港での仕事内容を直接見られたこと。車などを見られたこと。 ・近くで飛行機を見られたこと。 ・近くで見ると飛行機のでかさが全然違ったこと。 ・実際に近くで乗り物を見たりして、大きさを知れたこと。 ・実際に使っている車等を近くで見られたこと。作業している人を見られたこと。 ・実際にバスに乗って、近くで飛行機を見ることができた。そして、飛行機をバックさせるトラックやアンテナを運ぶトラックを間近で見ることができ、とても良い経験をすることができた。 ・実際に飛行機の近くまでバスで行った時にエンジンの音がすごく大きくてびっくりした。匂いもすごかった。 ・実際に飛行機をプッシュバックをしているのを見たこと。 ・飛行機の近くまで行って荷物を載せたり降ろしたりしている作業や整備を見たこと。 ・新型のA350 型ジャンボを普段ではありえない位置から見ることができたこと。
制限区域内の見学ができたこと	・いつもは入れないところに入って見学したこと。 ・いつもでは入れないような所に入っていって、いつもより近くで飛行機を見られていい経験になった。 ・制限区域内に入って、近場で作業を見られたこと。 ・制限区域まで入って飛行機や飛行機を飛ばす為に、必要な機械を間近で見ることができたこと。 ・なかなか入る機会のない場所にバスで入ることができ、かなり近い所からグランドハンドリングや整備士の方々の仕事を見ることができたことと、今まであまり見たことのない大きな飛行機を間近で見てすごくかっこよくて、フォルムがきれいだったのが印象に残っている。 ・バスに乗って新千歳空港の実際の様子を見ることができて、あまりない機会だから新鮮で楽しかった。 ・普段は入れない所を見学できたこと。 ・実際に飛行場の中まで入って見学できたこと。
体験乗車できたこと	・飛行機けん引車について色々な事を知れたこと。乗ることができたのもとても印象に残った。 ・タイヤの話と乗り物に乗ったこと。 ・でかい車に乗ったこと。 ・沢山の乗り物があって、普段見ることしかできない物に乗る体験等ができたのが印象に残りとても良かった。 ・飛行機を近くで見られたことが印象に残った。あと、貨物を運んだりする機械に乗れたことが良かった。
グランドハンドリング業務	・グランドハンドリングおもしろそうだった。 ・グランドハンドリングの色々な車を見られたこと。 ・グランドハンドリングの機械などが近くで見られたこと。 ・グランドハンドリングの説明。
航空整備士の業務	・制限区域でグランドハンドリングの仕事や整備士の仕事を近くで見ることができたこと。 ・整備士１人で出発までに確認して運航しているということ。 ・整備士がすごかった。 ・整備について深く知れて、何人で作業しているとかを良く知れたのが印象に残った。 ・一般の人が入れない所に入って、飛行機やグラハンや整備の仕事を間近で見たこと。

新千歳空港で印象に残ったこと（続き）

	新千歳空港で印象に残ったこと
新千歳空港の規模の大きさ	・帯広空港よりも規模が大きく、飛行機もでかいことに気づいた。 ・帯広と比べて飛行機がとても大きかった。 ・乗り物がすごかった。大きかった。空港広すぎ。 ・北海道で一番活躍していて、物流等にも役立っていて日常に大切な場所だと思った。
空港で働く人について	・忙しい中、現場で働く方々が時間を作って見せていただいたということが、とても有難いことだとあらためて実感した。 ・1 人ひとりが、自分の仕事に責任をもっていて、すごいと思った。 ・空港で働いている人かっこよかった。 ・全員本気で自分の仕事に取り組んでいた点。

【航空分野への関心度】

＜6/25～6/26 アンケート共通設問＞
問３　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度は、⑴航空機や自動車等 関連機器の設計は、①前回は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は30.4%であったが、②今回は30.5%と 0.1 ポイント増となった。

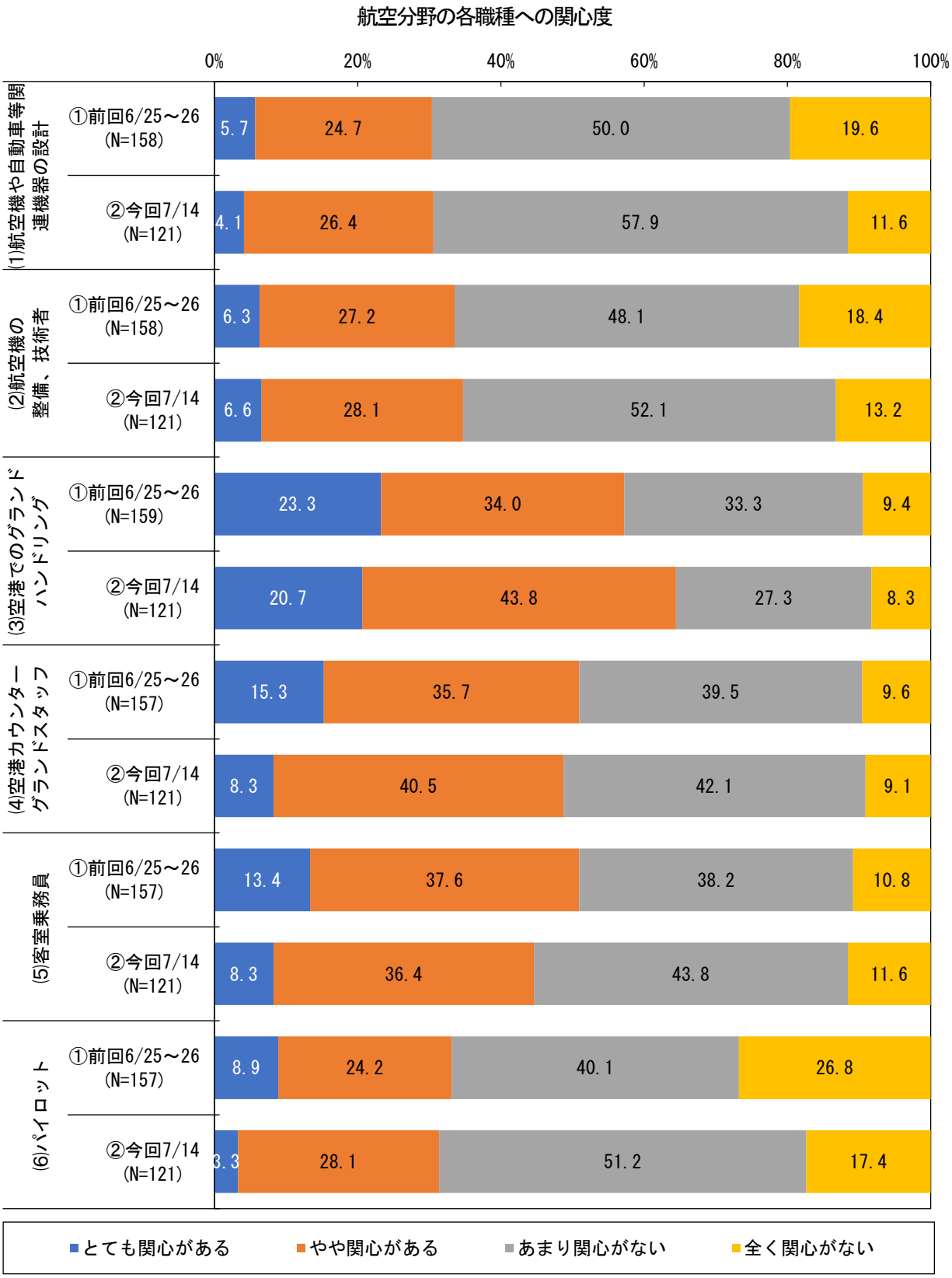
⑵航空機の整備、技術者は、①前回は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は33.5%であったが、②今回は34.7%と 1.2 ポイント増となった。

⑶空港でのグランドハンドリングは、①前回は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は57.3%であったが、②今回は64.5%と 7.2 ポイント増となった。

⑷空港カウンターグランドスタッフは、①前回は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は51.0%であったが、②今回は48.8%と 2.2 ポイント減となった。

⑸客室乗務員は、①前回は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は51.0%であったが、②今回は44.7%と 6.3 ポイント減となった。

⑹パイロットは、①前回は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は33.1%であったが、②今回は31.4%と 1.7 ポイント減となった。

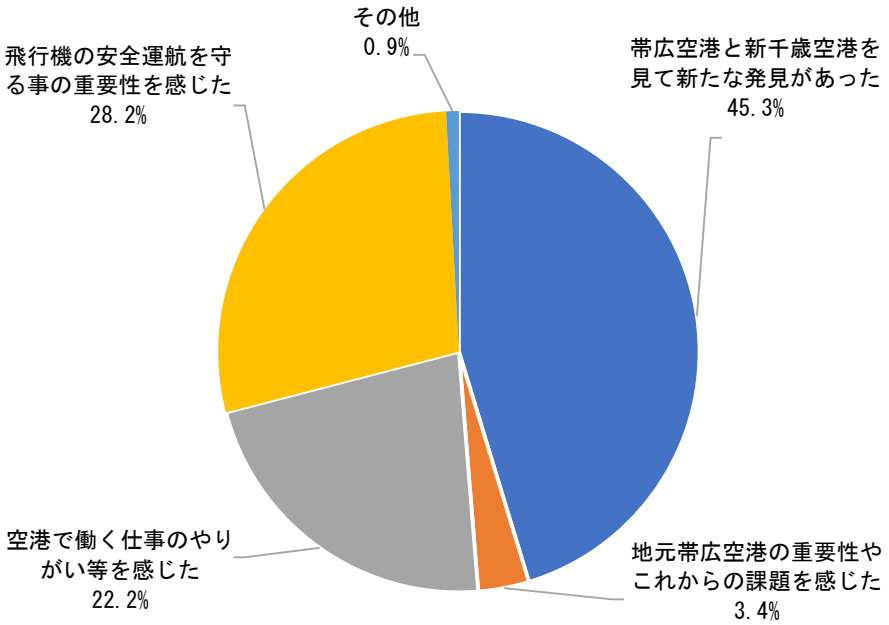

航空分野の各職種への関心度
0%
20%
40%
60%
80%
100%
(1)航空機や自動車等関連機器の設計
①前回6/25～26 (N=158)
5.7
24.7
50.0
19.6
②今回7/14 (N=121)
4.1
26.4
57.9
11.6
(2)航空機の整備、技術者
①前回6/25～26 (N=158)
6.3
27.2
48.1
18.4
②今回7/14 (N=121)
6.6
28.1
52.1
13.2
(3)空港でのグランドハンドリング
①前回6/25～26 (N=159)
23.3
34.0
33.3
9.4
②今回7/14 (N=121)
20.7
43.8
27.3
8.3
(4)空港カウンターグランドスタッフ
①前回6/25～26 (N=157)
15.3
35.7
39.5
9.6
②今回7/14 (N=121)
8.3
40.5
42.1
9.1
(5)客室乗務員
①前回6/25～26 (N=157)
13.4
37.6
38.2
10.8
②今回7/14 (N=121)
8.3
36.4
43.8
11.6
(6)パイロット
①前回6/25～26 (N=157)
8.9
24.2
40.1
26.8
②今回7/14 (N=121)
3.3
28.1
51.2
17.4
とても関心がある
やや関心がある
あまり関心がない
全く関心がない

【帯広空港及び新千歳空港での現場学習への感想】

問４「帯広空港」と「新千歳空港」の現場学習を通じて、一番感じた事を一つ選んで、その理由を記載して下さい。（○は１つ）

帯広空港及び新千歳空港での現場学習への感想は、「帯広空港と新千歳空港を見て新たな発見があった」が最も多く 45.3%、次いで「飛行機の安全運航を守る事の重要性を感じた」が 28.2%、「空港で働く仕事のやりがい等を感じた」が 22.2%となっている。

帯広空港及び新千歳空港での現場学習への感想（N=117）



帯広空港及び新千歳空港での現場学習への感想としてあげたその理由として、問４で「１ 帯広空港と新千歳空港を見て新たな発見があった」との回答者は、「規模が大きく、新しく知ることがたくさんあったから」といったように規模の違い、また「飛行機の飛ぶ回数が全然違う」といったように便数の違い、「手作業でやるのに対して新千歳では自動が多い」といったように作業等に関しての違いに関することがあげられた。

帯広空港及び新千歳空港での現場学習への感想のその理由

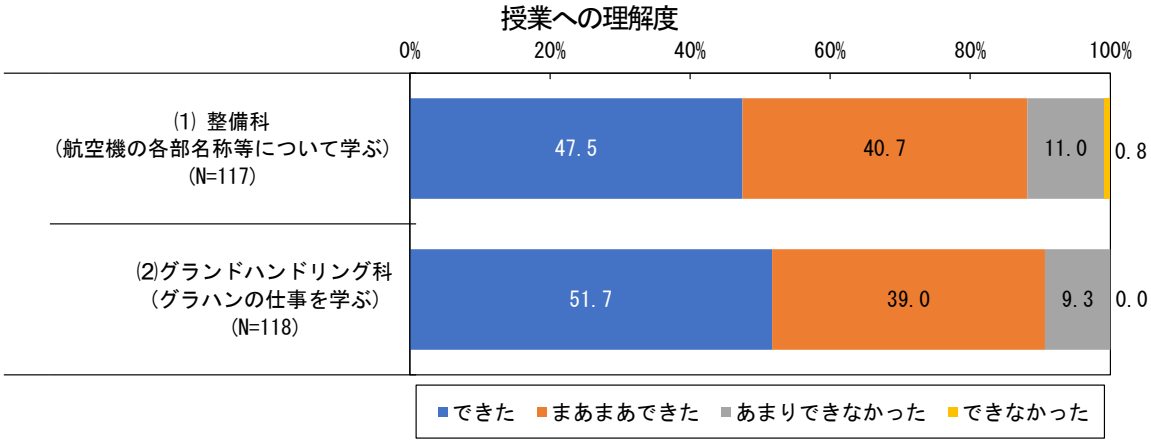
問４での回答状況	主な理由
１ 帯広空港と新千歳空港を見て新たな発見があった	＜規模の違い＞ ・規模が大きく、新しく知ることがたくさんあったから。 ・空港の大きさが違った。飛行機の大きさが違った。 ・まず、規模が違いすぎる。建物の大きさが帯広空港と違いすぎて改めて新千歳空港の広さに感動した。 ・新千歳の方が飛行機が大きい。 ＜便数の違い＞ ・飛行機の飛ぶ回数が全然違う。 ・帯広とは違って便数が多かったり、規模が全然違うことが知れた。 ・帯広空港と新千歳空港を見て新千歳空港は広く規模が大きく、飛行機が離陸するペースが速く、団結力を取って、安全に運航しているんだなと思った。 ・飛行機の来る数が全然違ったから。 ＜作業等の違い＞ ・手作業でやるのに対して新千歳では自動が多い。 ・帯広では貨物ではなく１個１個いれていたから。 ・帯広空港と違う機械とかあってすごかった。

	・色々な人が協力し合って機械等を活用しながら空港が運営されていることがわかった。 ・帯広と新千歳では使っている機械等も違い、技術の差も見られたから。
２ 地元帯広空港の重要性やこれからの課題を感じた	・北海道はとにかく広く、一度地図を見れば帯広空港の有難さに気づけたため。 ・空港の大切さがある。 ・移動に飛行機は大切。 ・もっとお店などをつくってお客さんを招いたほうがいいと思ったから。
３ 空港で働く仕事のやりがい等を感じた	**＜航空業務全般について＞** ・どれもかっこいいと思ったから。 ・やりがいがすごそうだから。 ・難しいこともあると思うけど楽しそう。 ・たくさんの乗客の方々が楽しく安全に飛行機を利用できるように色々な資格を取ったり、毎日の点検をして、乗っている人を笑顔にすることがかっこよくて、きっととてもやりがいのある仕事なんだろうなと思ったから。 ・帯広の空港でも新千歳の空港でも、仕事に細かい違いはあるけど、一番大事なものは変わらないなと思った。 **＜グランドハンドリング業務について＞** ・グランドハンドリングの仕事で、忙しそうだけどお客さんが手振ってくれたりするのですごくやりがいを感じた。 ・グランドハンドリングの仕事をされている方が、飛行機が出発する際、お客様が手を振ってくれることにやりがいを感じたと話していてやりがいを知ることができた。 ・帯広空港、新千歳空港を現場学習させてもらい、グランドハンドリングの仕事を近くで見て、飛行機を誘導していてとてもすごい技術だなと思った。そして、遠くで見ていても、飛行機が近づいていると怖いなと思ったので、すごかった。 ・グランドハンドリングをしているときに、飛行機の中からお客さんが手を振ってきているところ。 ・グランドハンドリングとか楽しそうだと思った。 ・空港で働いてグランドハンドリングなどで飛行機の客に手を振り、それが返ってきたとするとやりがいを感じると思った。 **＜航空整備士の業務について＞** ・整備の仕事はとても責任重大な仕事だったり、グランドハンドリングも一つひとつの仕事に意味があって、航空業はとてもやりがいの多い職種ばかりだなと思った。
４ 飛行機の安全運航を守る事の重要性を感じた	・一人のミスで飛行機が飛べなくなってしまったりするのが責任重大だなと思った。 ・少しのミスでも、大きな事故につながる。 ・時間に対し、とてもシビアにやっていたことと、安全に関してはもっとシビアに何度も何度も確認をとっていた為。 ・飛行機の安全運航を守る重要性を感じたから。 ・自分が思っている以上に安全に飛べるように、多くの人が部品チェックをされて驚いたから。 ・皆の安全のためにとても重要で、なくてはならないと思った。 ・どっちの空港でも１つ１つの作業を丁寧に行っていた。 ・当たり前に乗っていた飛行機に安全に乗れていたすごさを感じたから。 ・大勢の人の命を預かっていて本当に大事な仕事なんだなって思った。 ・一つでも不備があったら大事故につながるかもだから気を抜けない。 ・安全運航もそうだが、それに至るまでの過程（準備）がすごかった。 ・自分たちはただ乗って降りるだけだけど、裏では色々な人が頑張って、工夫して考えて行動しているおかげでいつも安全に運航していることがわかった。 ・飛行機の部品１つ１つにしっかり理由があったのですごいなと思った。 ・安全を守るために頑張る人たちのことをよく知ることができたから。 ・お客さんを安心安全に飛行機に乗せていることがわかったし、すごく大変だなと思った。 ・事故が１回でも起きてしまうと飛行機と空港の信用がなくなってしまうから。
５ その他	・飛行機を近くで見たり、見学してグランドハンドリングやりたいと思った。

【授業への理解度】

問５　日本航空大学校北海道による授業の内容は理解できましたか？（それぞれ○は１つ）

授業への理解度は、理解できた（「できた」+「まあまあできた」）との回答が、「⑴整備科(航空機の各部名称等について学ぶ)」が88.2%、「⑵グランドハンドリング科(グラハンの仕事を学ぶ)」が90.7%で、いずれの授業においても、理解できた（「できた」+「まあまあできた」）の回答結果が約９割となっており、航空に関わる仕事への理解やイメージを高める授業であったことがうかがえる。

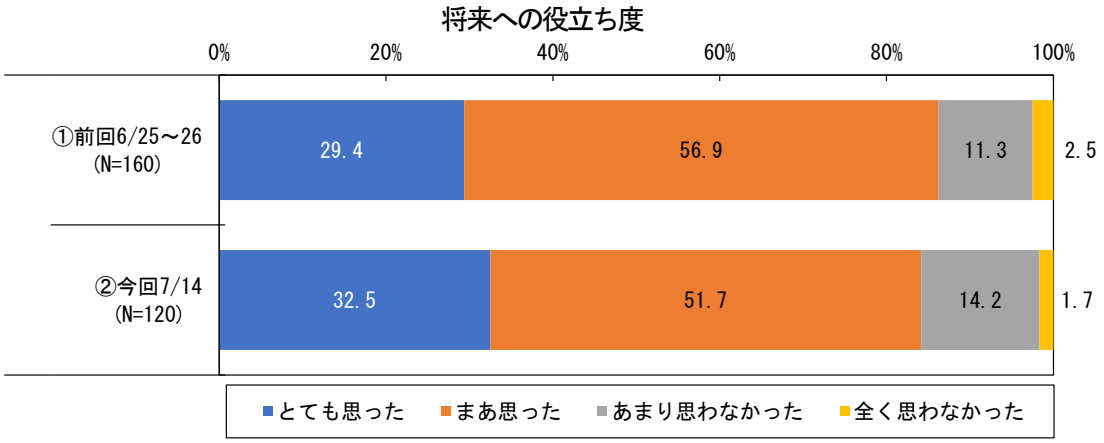


【将来への役立ち度】

＜6/25～6/26 アンケート共通設問＞

問６　今回の空港での現場学習や仕事説明、授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか。（○は１つ）

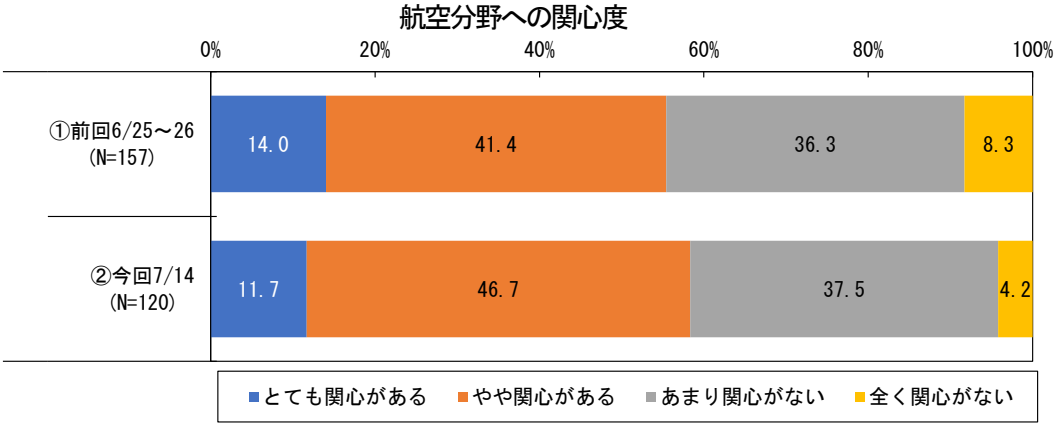
将来への役立ち度については、思った（「とても思った」+「まあ思った」）との回答が、①前回は86.3%、②今回は84.2%で、いずれも８割を超えている。



【航空分野への関心度】

＜6/25～6/26 アンケート共通設問＞
問７　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

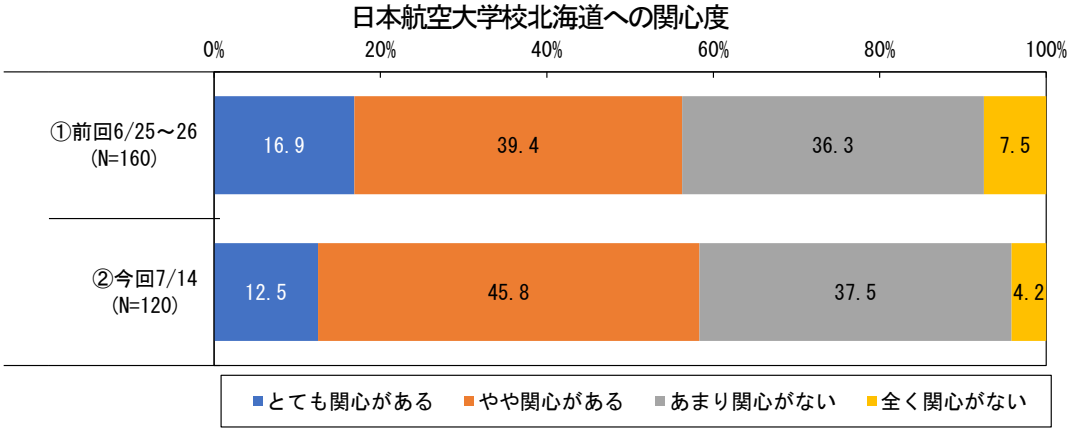
航空分野への関心度は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は、①前回は 55.4%であったが、②今回は 58.4%で、3.0 ポイント増となっている。



【日本航空大学校北海道への関心度】

＜6/25～6/26 アンケート共通設問＞
問８　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は、①前回は 56.3%、②今回は 58.3%で、2.0 ポイント増となっている。

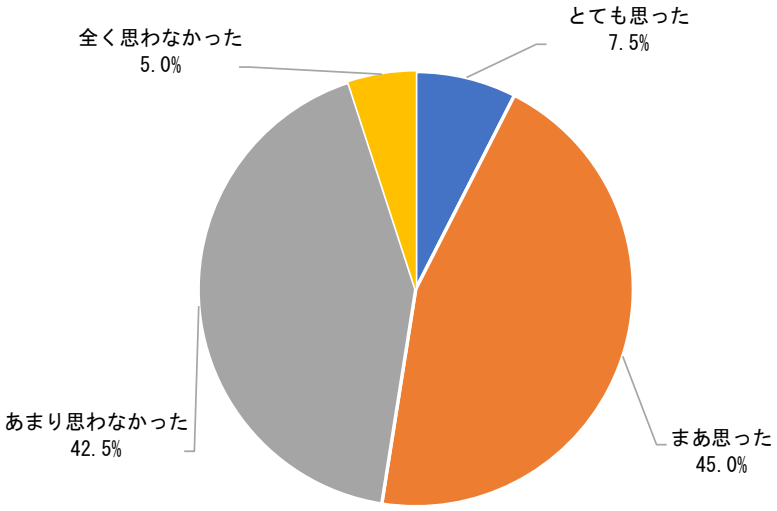


【日本航空大学校北海道への進学意向】

問９　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への進学意向は、思った（「とても思った」+「まあ思った」）との回答割合が52.5%で、過半数を超えている。

日本航空大学校北海道への進学意向（N＝120）



【航空業界について知りたいこと】

問10　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

航空業界について知りたいことは、飛行機の価格や種類等といった飛行機に関すること、航空業界の給与体系に関すること、グランドハンドリングの業務内容に関することがあげられた。

航空業界について知りたいこと

	航空業界について知りたいこと等
飛行機について	・飛行機（大型）は何円するのか。 ・飛行機の種類（番号とか）。
給与体系	・どんなかんじの給料の額か気になる。
ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ業務について	・もっと詳しくグランドハンドリングの仕事について知りたいし、飛行機についてもっと知りたいと思った。 ・グランドハンドリングの１日に密着してみたい。

※資料:アンケート調査票

7/14 現場学習後について
アンケート調査ご協力のお願い

新千歳空港現場学習（7/14）」に参加されたみなさんへ

このアンケートでは「新千歳空港現場学習（7/14）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025（令和7）年7月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問1「新千歳空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？
（それぞれ〇は1つ）

項目	仕事の理解、イメージが			
	できた	まあまあ できた	あまり できなかった	できなかった
⑸　「航空機整備」の見学、説明	1	2	3	4
⑹　「グランドハンドリング」の見学、説明	1	2	3	4

問2「新千歳空港」での現場学習で印象に残ったことは何ですか？

問3　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ〇は1つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

⇒裏面もあります

問４「帯広空港」と「新千歳空港」の現場学習を通じて、一番感じた事を一つ選んで、その理由を記載して下さい。（〇は１つ）

１．帯広と新千歳空港を見て新たな発見があった　　４．飛行機の安全運航を守る事の重要性を感じた ２．地元帯広空港の重要性やこれからの課題を感じた　５．その他（　　） ３．空港で働く仕事のやりがい等を感じた
＜理由＞

問５　日本航空大学校北海道による授業の内容は理解できましたか？（それぞれ〇は１つ）

項目	授業の内容の理解が			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
⑴　整備科（航空機の各部名称等について学ぶ）	１	２	３	４
⑵　グランドハンドリング科（グラハンの仕事を学ぶ）	１	２	３	４

問６　今回の空港での現場学習や仕事説明、授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか。（〇は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問７　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（〇は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問８　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（〇は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問９　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（〇は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問10　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

4. 9/5　札幌光星高校　出前授業

《実施概要》

札幌光星高校生を対象に、日本航空大学校北海道所属講師による授業を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

日　　時	令和７年９月５日(金)13:30～16:00
場　　所	札幌光星高校
対　　象	札幌光星高校生
参加者数	生徒 78 名、中村先生
出 講 者	日本航空大学校北海道:山本副学長、水口総長補佐、冨田氏 山本先生、岩畦先生、久末先生、梅谷先生
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田
授業概要	13:30～14:45　ホールにて航空業界・日本航空大学校北海道について説明、(事前アンケート調査実施) 14:45～15:00　各教室へ移動 15:00～16:00　学科別に授業、 (終了後にアンケート調査実施)



＜札幌光星高校①＞


＜札幌光星高校②＞

【ホールにて航空業界・日本航空大学校北海道について説明等】

はじめに、水口総長補佐より本日の授業の流れ等について、冨田氏より日本航空大学校北海道について説明があった。

次に、各学科説明として、山本先生よりトータルモビリティ工学科について、岩畦先生より航空整備科、久末先生よりグランドハンドリング科、梅谷先生よりキャビンアテンダント・グランドスタッフ科について説明があった。

最後に、水口総長補佐より日本航空大学校北海道において何を学ぶことができるか、就職状況等について、札幌光星高校・中村先生からは、本日の授業を受けるにあたり生徒へ一言頂いた。



＜はじめに、授業の流れ等について＞


＜日本航空大学校北海道の説明＞



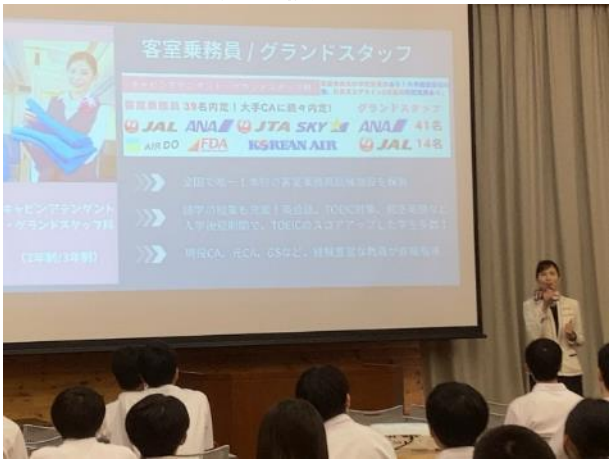
＜トータルモビリティ工学科の説明＞



＜航空整備科の説明＞



＜グランドハンドリング科の説明＞



＜CA・GS 科の説明＞


＜中村先生から一言＞

《授業概要》

⑴ **揚力の定式化【トータルモビリテイ工学科】**

トータルモビリティ工学科より、「揚力の定式化」と題して、まずはベルヌーイの定理が気体・液体版のエネルギー保存則であることを理解し、圧力と単位体積当たりのエネルギーが同じ単位であることから、同一の概念であること、また、ベルヌーイの定理を用いて翼に発生する揚力の定式化を行い、循環という物理量を導入することによって、クッタ・ジュコーフスキーの定理を導くことができることを理解する為の授業を行った。

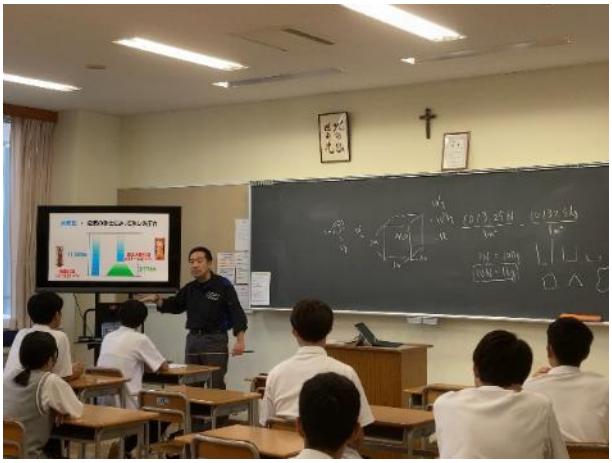
はじめに、ものが動く原理、次に静圧及び動圧の概念、エネルギー保存則、ベルヌーイの定理、圧力とエネルギー密度について、ベルヌーイの定理から翼に発生する揚力について、最後に、クッタ・ジュコーフスキーの定理から、揚力は密度、流速、循環に比例するということを理解できるような授業とした。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜授業風景③＞

⑵ 飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】

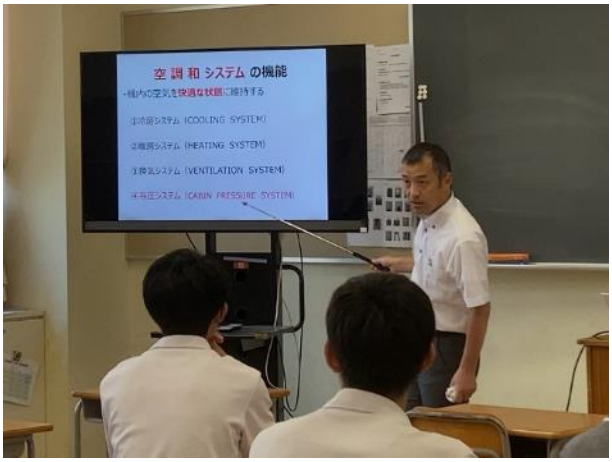
航空整備科より「飛行機のシステムを知ろう」と題し、航空整備士の仕事について、また旅客機の空調装置の必要性について、旅客機の客室与圧装置の目的と故障した場合にはどのような影響がでるか、航空機の健全性を保つために航空整備士が整備作業をしていることをイメージできるよう授業を行った。

はじめに、航空整備の種類、概要、次に旅客機の与圧装置の目的、高高度で飛行するメリットや高高度での空気の状態と人体に与える影響について、客室与圧装置の目的及び構成品、作動について説明をした。

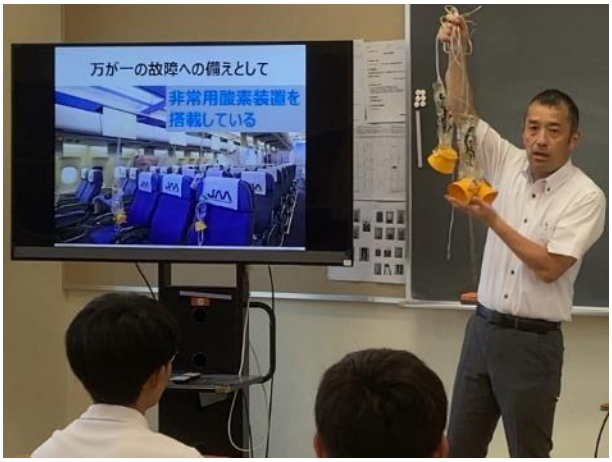
客室与圧装置が飛行中に故障した場合には、どのような対処を行うか、非常用酸素装置を使用し、酸素を確保しつつ、飛行高度を下げて生命維持を行うことについて、実際に酸素マスクを見せながら説明した。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜非常用酸素装置についての説明＞

⑶ 手荷物業務を知ろう【グランドハンドリング科】

グランドハンドリング科より「手荷物業務を知ろう」と題し、グランドハンドリング業務の認識、航空機誘導作業であるマーシャリングの誘導方法についての授業を行った。

はじめに、グランドハンドリング作業者の業務範囲に関して、航空機が到着してから、出発するまでの間で行うグランドハンドリングの作業の種類について説明をした。

次に手荷物の受託制限について、例としてモバイルバッテリー、ヘアスプレーの場合、また、ペットの場合は、機内持ち込みもしくは手荷物預けとすべきかどうか等について説明を行った。

さらに、航空機の誘導方法への理解を促すため、実際にパドルを持ち、マーシャリングシミュレーション体験学習も行った。



＜授業風景＞



＜手荷物受託制限について説明＞



＜マーシャリング体験＞

⑷　ＣＡの仕事を通して航空業界を知ろう【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】

キャビンアテンダント・グランドスタッフ科より「ＣＡの仕事を通して航空業界を知ろう」と題し、航空会社の職業の一つとして客室乗務員の仕事の紹介、必要な素養や仕事の内容を説明した。

はじめに、現役の客室乗務員ならではの現場感覚や体験談からやりがいのある職業であることの説明、次に、客室乗務員は、サービス要員と保安要員の両面を持ち、両立させるにはコミュニケーション力などが重要であること、また、航空業界におけるＣＲＭという安全の仕組みは、コミュニケーションと深く関連し、チームビルディングの礎となることについて説明をした。

飛行機の運航には多くの人々が多方面で関わり、学校でも社会でも一人一人がチームの一員であるとの意識で行動することの大切さについても理解を促した。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜授業風景③＞

《アンケート調査》

(1) 調査概要

札幌光星高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年９月５日に札幌光星高校にて「出前授業」を行った。

授業前、授業後での航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	出前授業の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	札幌光星高校生
調査方法	①授業前：出前授業前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②授業後：出前授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①授業前 問１　関心のある業種 問２　関心のある職種 問３　航空分野への関心度（授業後アンケート・問５と比較）【共通設問】 問４　航空分野の各職種への関心度 問５　受講クラス 問６　日本航空大学校北海道への関心度（授業後アンケート・問６と比較）【共通設問】 ②授業後 問１　授業の満足度 問２　授業への評価 問３　授業への感想 問４　今後受けてみたい授業内容 問５　航空分野への関心度（授業前アンケート・問３と比較）【共通設問】 問６　日本航空大学校北海道への関心度（授業前アンケート・問６と比較）【共通設問】 問７　日本航空大学校北海道への進学意向 問８　進路についての意見等
回答者数	①授業前：78 件、②授業後：76 件

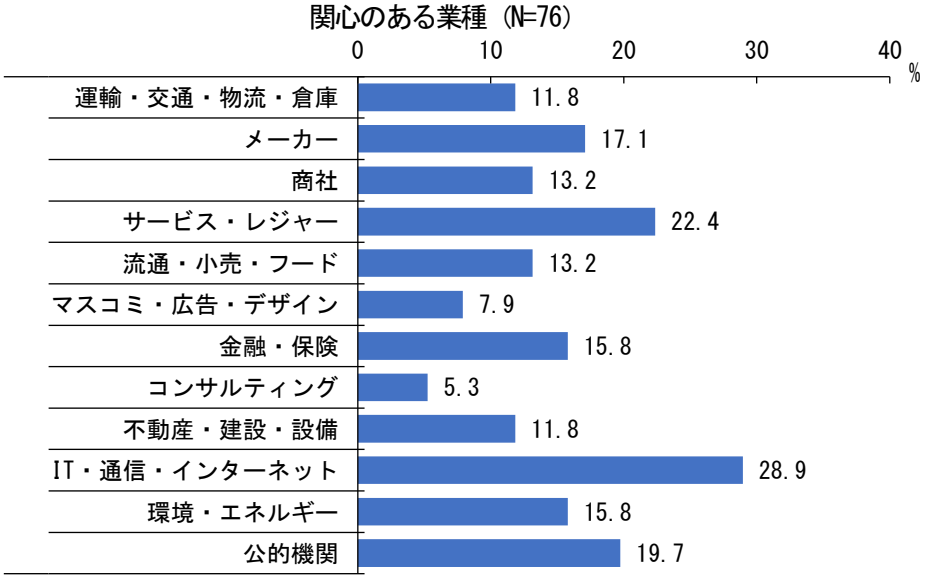
⑵　アンケート調査結果

①授業前のみの設問

【問１　関心のある業種】

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

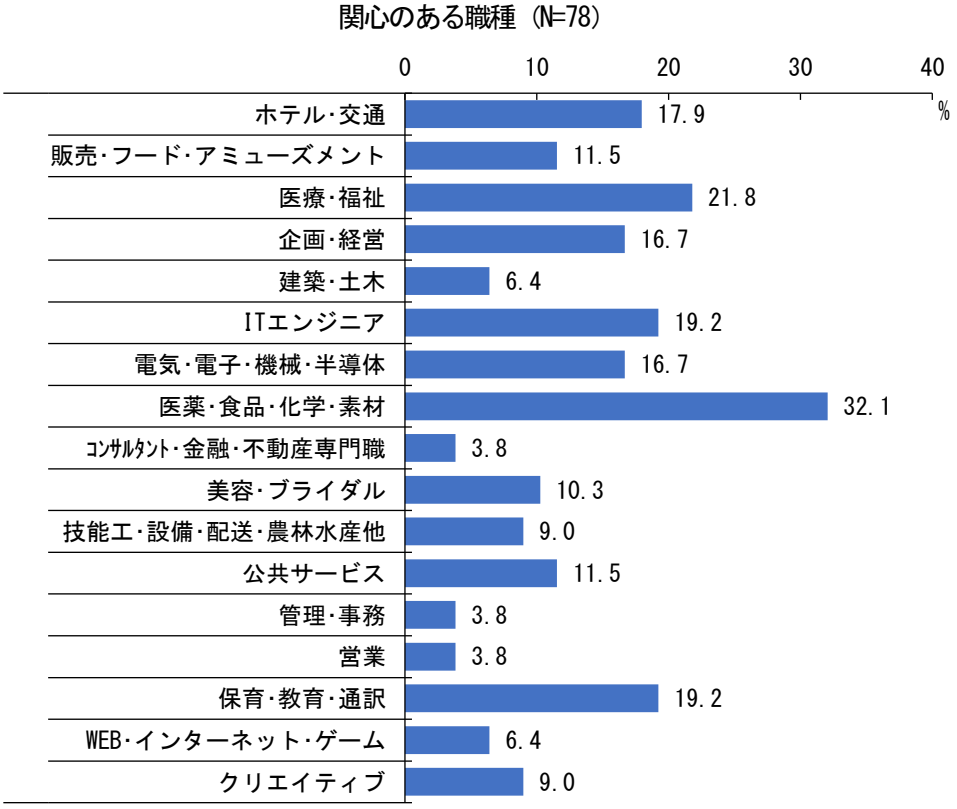
関心のある業種は、「IT・通信・インターネット」が最も多く 28.9%、次いで「サービス・レジャー」が 22.4%、「公的機関」が 19.7%となっている。



【問２　関心のある職種】

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

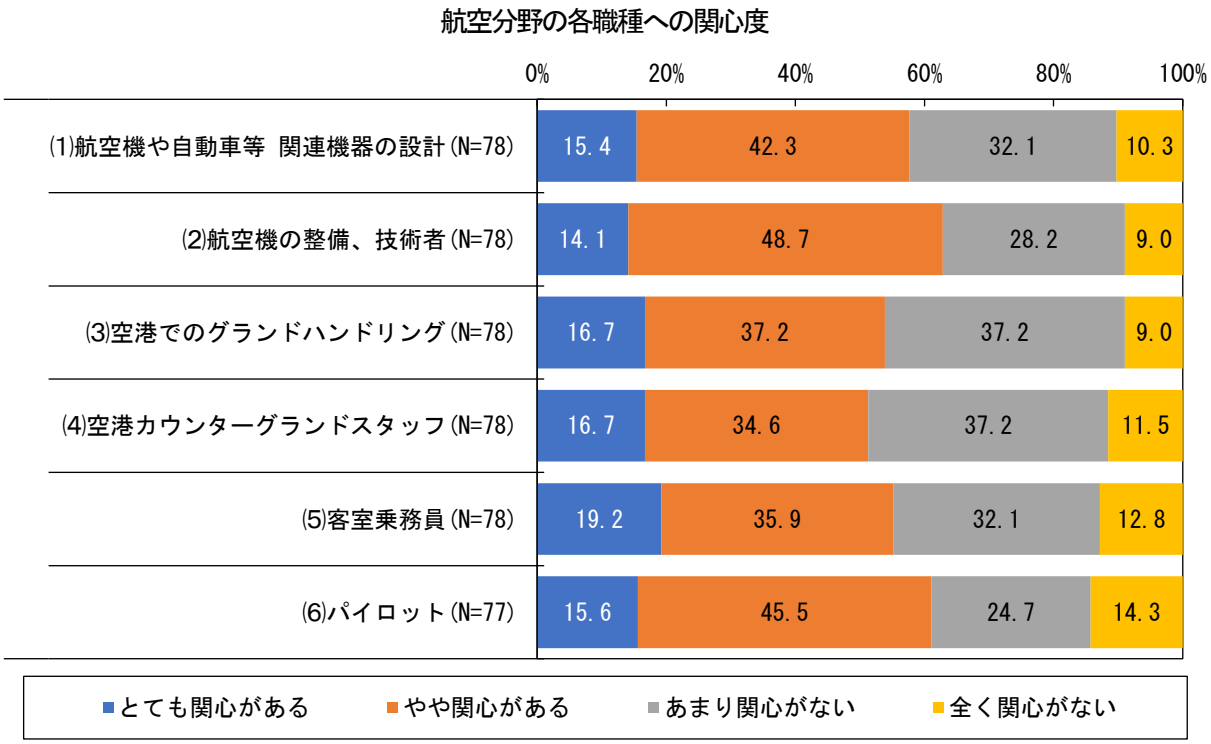
関心のある職種は、「医薬・食品・化学・素材」が最も多く 32.1%、次いで「医療・福祉」が 21.8%、「保育・教育・通訳」が 19.2%となっている。



【問４　航空分野の各職種への関心度】

「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

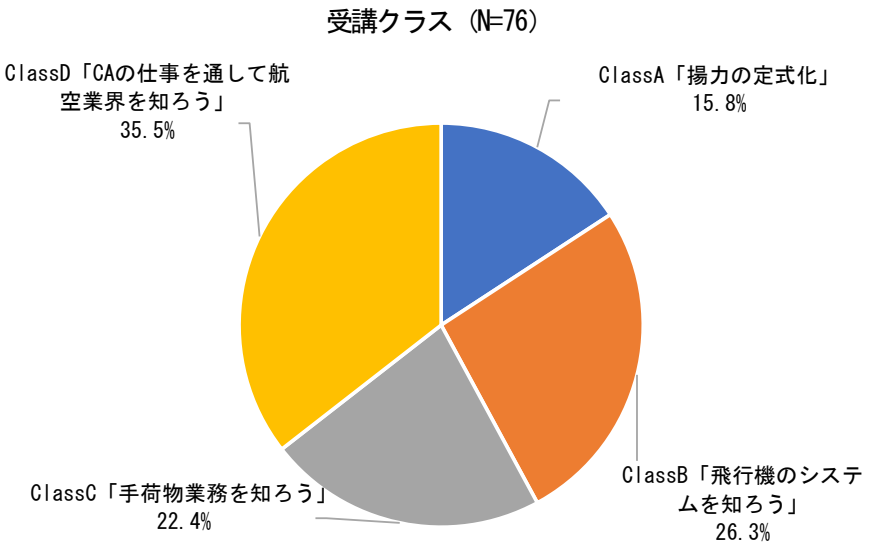
航空分野の各職種への関心度について、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が高い順にみていくと、「⑵航空機の整備、技術者」が 62.8%、「⑹パイロット」が 61.1%、「⑴航空機や自動車等 関連機器の設計」が 57.7%、「⑸客室乗務員」が 55.1%、「⑶空港でのグランドハンドリング」が 53.9%、「⑷空港カウンターグランドスタッフ」が 51.3%となっている。



【問５　受講クラス】

今日受講するクラスは何ですか？（○は１つ）

受講クラスは、「ClassD「CA の仕事を通して航空業界を知ろう」」が最も多く 35.5%、次いで「ClassB「飛行機のシステムを知ろう」」が 26.3%、「ClassC「手荷物業務を知ろう」」が 22.4%、「ClassA「揚力の定式化」」が 15.8%となっている。

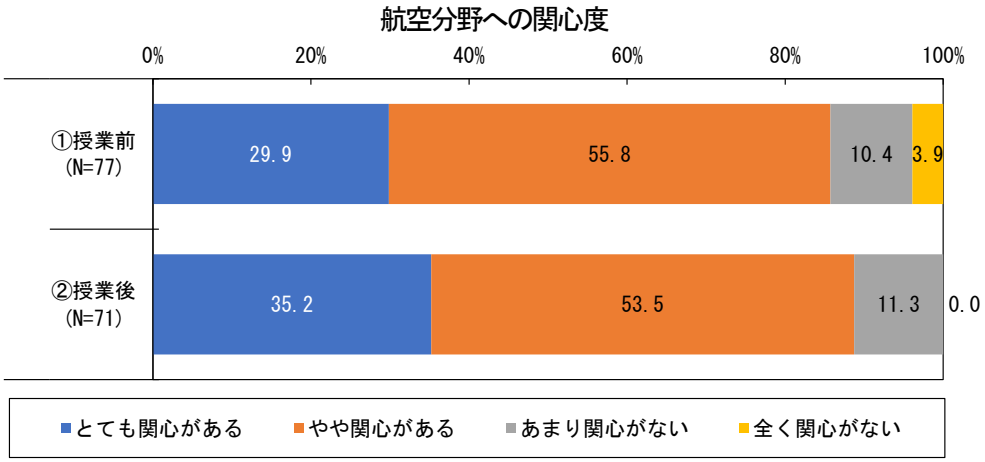


①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（授業前問３　授業後問５）進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

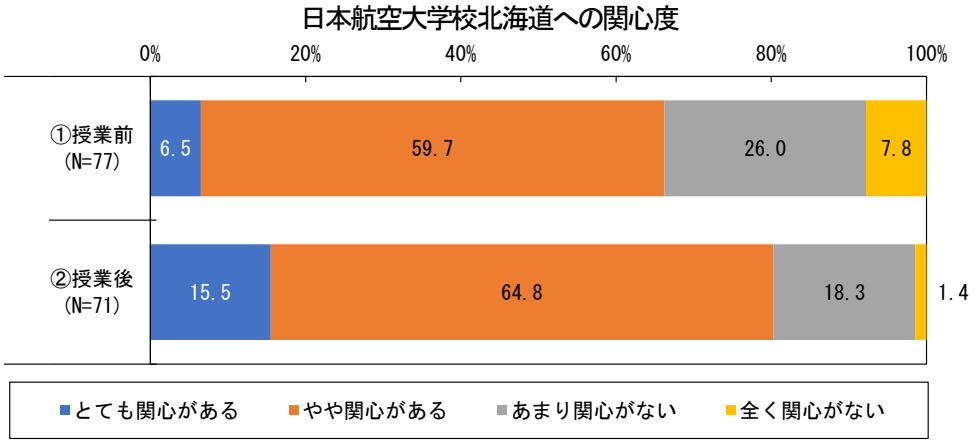
航空分野への関心度について、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は85.7%、②授業後は88.7%となっており、授業後、航空分野への関心度の高まりがみられた。



【日本航空大学校北海道への関心度】

（授業前問６　授業後問６）「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度について、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）は、①授業前は66.2%、②授業後が80.3%となり、関心度の高まりがみられた。

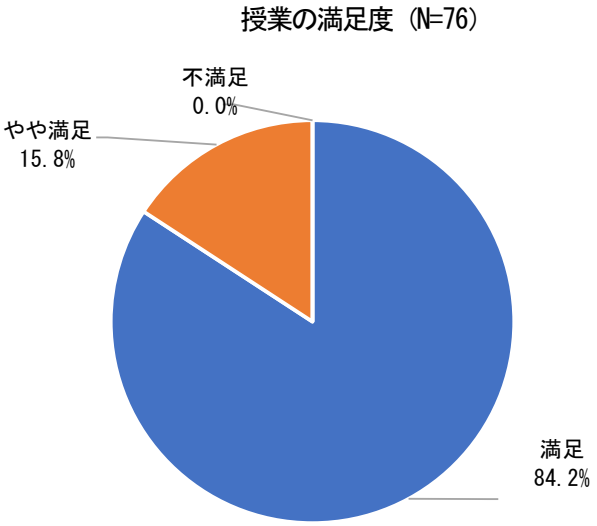


②授業後のみの設問

【問１　授業の満足度】

問１　「出前授業」を受けてみてどうでしたか？（それぞれ○は１つ）

授業の満足度は、「満足」が最も多く 84.2%、次いで「やや満足」が 15.8%となっている。満足した（「満足」＋「やや満足」）と回答した割合は、100.0%で、満足度の高い授業であったことがうかがえる。



【問１－１　回答理由】

問１－１　上記の設問で、「出前授業」を受けてみて、「満足」、「やや満足」、「不満足」と回答した理由は何ですか？

「⑴揚力の定式化【トータルモビリティ工学科】」受講者からは、「実際に文字式として、揚力を表す過程を聞けたことで、揚力について理解を深めることができたから。物理があまり得意でない自分でも、わかりやすく、楽しく聞くことができたから。」等、「⑵飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】」受講者からは、「システムの必要な理由や、この仕事の重要性を知ることができたから。改めて、航空業界の面白さを知ることができたから。夢の選択肢を増やすことができたから」等、「⑶手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】」受講者からは、「マーシャリングは以前ニュースで見たことがあったが、どのようなものか知ることができた。また、荷物もどのように仕分けしているかを、知ることができたことも良かった」等、「⑷CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ・ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】」受講者からは、「日頃からよく利用している航空に関する話や、自分の知らない業種、職種の話を聞くことができたから。また、進路に関する選択や、視野が広がったから」等があげられた。

回答理由

問2 受講した授業	主な理由
⑴揚力の定式化 【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】	・実際に文字式として、揚力を表す過程を聞けたことで、揚力について理解を深めることができたから。物理があまり得意でない自分でも、わかりやすく、楽しく聞くことができたから。 ・飛行機が飛ぶ仕組み等が、以前よりもわかったから。 ・前から気になっていた、揚力の詳しいことを知れて、面白かったから。 ・揚力について、根本的な事から応用的なところまで、映像と数式で説明してくれて、とても勉強になった。 ・いつも乗る度に、何故浮くのかと疑問に思っていて、今回の本格的な授業を聞くことができたから。 ・ずっと知りたかった揚力の仕組みが理解できたから。 ・揚力の定式化について、専門書の内容理解が進んだ為。

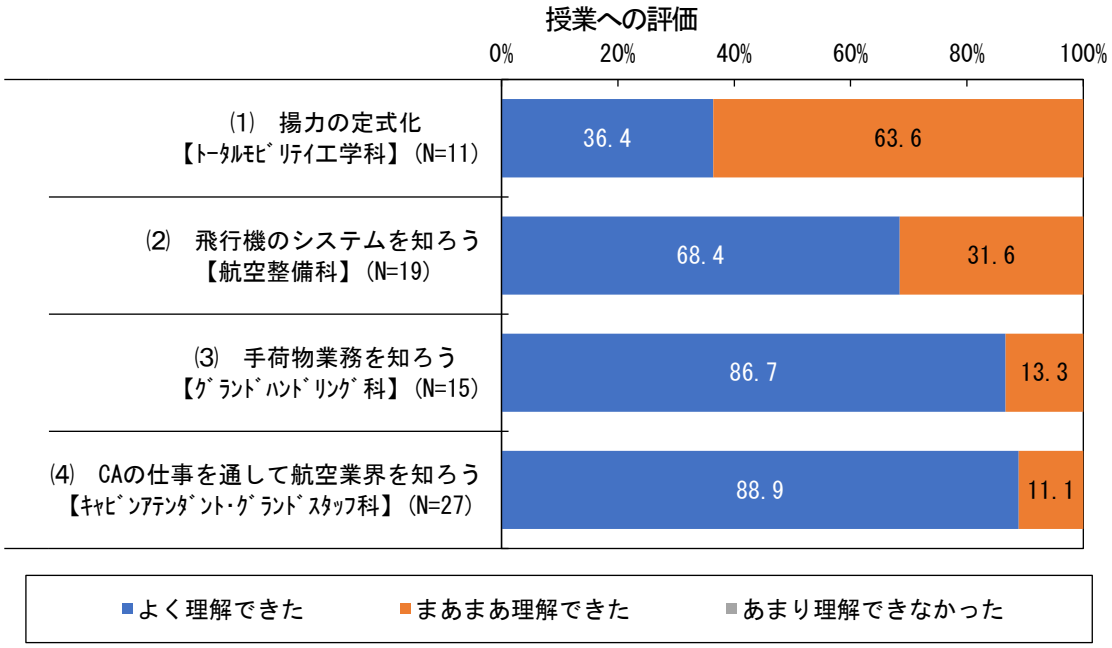
	・中学の内容に基づいた授業で、半分はわかった為。まだ若干理解が及ばない点もあるが、家に帰って復習したい。また、航空に関する仕事に、設計から接客まで、幅広い内容があるとわかった。 ・揚力と翼回りの循環の話が面白かったから。日本航空大学校の設備とかが凄かったから。 ・飛行機が何故浮く（飛ぶ）のか、式や定理で表してもらい、より理解が深まった。
⑵飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】	・システムの必要な理由や、この仕事の重要性を知ることができたから。改めて、航空業界の面白さを知ることができたから。夢の選択肢を増やすことができたから。 ・与圧等、具体的な仕組みについて学べたから。新しく知ることが多くあったから。 ・飛行機について、よく関わることがあって、興味があり、航空に対して様々な関りや、仕事を知れたから。 ・知らなかったことや、あまり興味のなかった気圧の勉強が、興味のある飛行機とつながっていて、とても面白かったから。また、何重にも安全の為のシステムがあることに驚き、安心できるようになっていると感じた。 ・最初はあまり興味がなかったが、飛行機の中の気圧のシステム等、自分が思っていたのとは違い、楽しかったから。 ・航空について、特に知っていることが少なかったが、良く使う飛行機について知れたから。 ・整備士という仕事は知っていたが、どんなことをしているのかを、具体的に考えたり知ったりする機会が、今までなかったから。 ・日本航空大学校の情報を知れてよかった。 ・航空業界の様々な仕事や、役割を詳しくきけたから。 ・飛行機の知らなかったことを、たくさん知れた為。 ・学校が考えている所とか、はっきりしていて興味をもった。 ・日本航空大学校について知ることができ、少し視野が広がったので良かった。 ・航空業界について、自分の知らない世界のことを、詳しく知ることができたから。 ・自分の知りたかった分野について知れたから。 ・飛行機の中の圧力を、どのようにして調節しているかが、前から気になっていた為。 ・もう少し、点検や修理に関しての話を聞きたかった。 ・以前から航空業界に興味があり、航空業界の詳しい話を聞けたから。
⑶手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】	・マーシャリングは以前ニュースで見たことがあったが、どのようなものか知ることができた。また、荷物もどのように仕分けしているかを、知ることができたことも良かった。 ・手荷物と一括りでまとめても、犬の種類といった細かい所まで、こだわっていることがわかった。手荷物を預けて、その後を知れたので、面白かった。 ・本物に触れて、体感することができた。 ・手荷物がどのようにして、飛行機へ運ばれるかが知れた。 ・手荷物の裏側、グランドハンドリング、マーシャリング等、今まで知らなかったことを、色々知れた為。また、航空の大学も、あまり知らなかったので、聞けてよかった。 ・実際に飛行機の映像を見ながら、腕を振るのが面白かったから。 ・航空に関しての仕事は、以前から少し興味があり、特にグランドハンドリングという、飛行機に乗るときによく見る人たちについての、仕事内容が聞けたから。 ・旅行が好きで、よく飛行機に乗るが、裏側を知ることは無かったので、知れて良かったから。 ・面白い情報を聞けた上に、マーシャラーを体験できたから。 ・知らなかったことを沢山知れた。 ・自分の知らない航空業界の裏側を知り、体験できて、進路を決める上でも、とてもいい学びだったから。 ・説明がわかりやすくて、頭にスッて入った。説明が面白かった。 ・飛行機に乗るときに、外をよく見ていて興味があったので、面白かった。 ・シンプルに飛行機を動かす為の作業、その過程を詳しく知ることができ、とても面白かったから。

	・日本航空大学校が、すごいところが知れてよかった。日本航空大学校が、すごく規律が厳しくて、コミュニケーションが高くて、自分の長所を見つけられるというところが、尊敬し、そうなりたいと思えた。
⑷ CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ･ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】	・日頃から、よく利用している航空に関する話や、自分の知らない業種、職種の話を聞くことができたから。また、進路に関する選択や、視野が広がったから。 ・男性のイメージがあまりなかったが、それについて実際に現場で働く方から聞くことができたから。 ・CA の大切さがわかった。 ・自分が今まで知りたかったけど、分からなかったことや、航空の仕事を通しての、学ぶことのおもしろさを学ぶことができたから。 ・航空に関して、今まで知らなかった裏の仕事についても知れたのでよかった。人との関わり方についても、改めて考えられた。日々感謝を忘れないようにしたい。 ・よく目にかかる CA という仕事に対して、自分が知っている知識よりたくさんのことを知れ、私たちが当たり前に飛行機にのれているのは、様々な人、そして企業の配慮があってのことなんだと気づいた。航空という分野はとっても広いと思った。 ・ずっと前から、航空関係の職業につきたいと思っていたので、具体的な職業内容が聞けたから。 ・普段、CA さんから話を聞く機会はないので、貴重な経験になった為。 ・CA の職業を知れたから。 ・CA や、グランドスタッフ等、直接関わったことのある人の話だけでなく、裏で飛行機を支えている人の話が聞けて、とても楽しかった為。 ・グランドスタッフ、CA に興味があって、その話を初めてこんなに深く聞けた為。 ・自分の知らない CA の仕事、航空という一括りの中でも、たくさんの仕事があり、人前には出ないけど支えている人達もいるということを、たくさん知ることができた為。 ・社会問題についての関心を、航空業界の視点で考えることができたから。 ・今まで CA は、機内サービスや、おもてなしをしている印象だけだったけど、今回のお話を聞いて、お客様の命をお預かりしている存在なので、小さなミスから大きな事故につながらないように、常に丁寧に行っていることが分かった。 ・CA という仕事について、実体験を含めた話を聞くことができた為。 ・知らない話も聞けて良かった。色々な人の話を聞いて、多くの支えがあって、飛行機が安全に飛んでいることが分かった。 ・普段、航空について知れる機会がないので、裏側のことや、現状について色々聞けた為。 ・実際に今勤務している方からの話を聞くことが出来たから。 ・仕事は、何でするのかが分かった。自分の周りに視野を向けることで、人の気持ちを思いやることもできると分かった。 ・CA の仕事のことや、やっていて良かったことを沢山聞けて、航空業の秘密が分かって面白かった。 ・自分の知らない CA の仕事内容を知れて、より CA に興味をもった為。コミュニケーション能力だけではなく、人や周りをしっかり見て、人の為に何ができるのかを考えるのが、どれだけ大切か分かった為。 ・今まで視野に入れていなかった職業だったが、元々人との関わりを大切にしたい、人の為になりたいという思いで、気になっていた職業があって、それが航空関係の仕事でも、自分の思いを仕事にできると気がついたから。 ・特に興味がなかった航空の事に、今日の講演を聞いて、自分の知らなかった事を知れて、その事に興味を持つ事ができて、とても価値のある時間を過ごせた為。 ・CA になる為の心構えについて、聞くことができた為。日本航空学校の存在を知れたから。 ・元々航空系に興味があったが、直接 CA の方の話を聞くのは今日が初めてだった為。 ・知りたいことが知れた。以前から興味があり、詳しく知ることができた。 ・専門学校に対して、あまり情報を持っていなかったが、それぞれの学科についての説明等で、日本航空大学校のことについて、よく知ることができた。

【問２　授業への評価】

問２　今日受講した授業はいかがでしたか？（それぞれ○は１つ）

それぞれ授業への感想として、いずれの授業においても、理解できた（「よく理解できた」+「まあまあ理解できた」）の回答結果がいずれも 100.0%となっており、評価の高い授業であったことがうかがえる。



【問３　授業への感想】

問３　受講した授業についての感想などを自由に記入してください。

受講した授業への感想は、「(1)揚力の定式化【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】」受講者からは、「確かに飛行機は鉄のかたまりであり、どうやって飛んでいるのか不思議に思っていたが、この授業で、揚力が膨大な力を持っている事が分かり、さらに数式でも証明できることに感心した」等、「(2)飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】」受講者からは、「どんなことになっても、安全にいられるように、何重ものシステムがあり、その全てが動くよう点検していることを知り、整備士の仕事の大変さを知れた。また、気圧等のことも考えられながら、飛行機がつくられていることに驚いた。とても面白かった」等、「(3)手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】」受講者からは、「グランドハンドリングという、簡単には関われない仕事について、詳しく知れていい機会になった」等、「(4)CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ･ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】」受講者からは、「客室乗務員の仕事についての詳細な情報を聞けてよかった。興味がある職種だったので、より興味がわいた」等があげられた。

授業への感想

問2 受講した授業	主な感想
(1)揚力の定式化 【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】	・確かに飛行機は鉄のかたまりであり、どうやって飛んでいるのか不思議に思っていたが、この授業で、揚力が膨大な力を持っている事が分かり、さらに数式でも証明できることに感心した。 ・今まで知らなかったことが、論理的に知れて、面白かった。物理で学んだことを活かせて、色々知れたのでうれしい。 ・聞いただけでは詳しくわからない「揚力」について、大まかな定義や求め方を知ることができて、とても興味深かった。 ・授業の内容は難しかったが、航空関係の道へ進む為の基礎知識だと思って学べて良かった。

	・中学等の知識を活用しながら受けることができて、楽しかった。 ・分かりやすかった。テスト終わりだったが、集中して聞けた。 ・難しい内容だったが、直感的に分かりやすく解説していて、非常に分かりやすかった。 ・まだ習っていない数学の話があったが、揚力、循環の計算の話が、何となく理解することができて、わくわくした。飛ぶ仕組みはなんとなくわかったが、あの鉄のかたまりが飛ぶなんてすごいと思った。
⑵飛行機のシステムを知ろう 【航空整備科】	・どんなことになっても、安全にいられるように、何重ものシステムがあり、その全てが動くよう点検していることを知り、整備士の仕事の大変さを知れた。また、気圧等のことも考えられながら、飛行機がつくられていることに驚いた。とても面白かった。 ・飛行機について、自分が考えもしないような問題や、システムを知ることができて、楽しかったし、これから生かしていきたいと思った。 ・専門的な知識が必要な分野だと思っていたが、意外と高校でもふれるような内容があったので、楽しかった。 ・ライン整備やドック整備等、安全にフライトさせるのだけでなく、もしトラブルが起きた時や、非常事態が起きた時のことまで見通して、整備等されていて、とてもお客様のことを思って仕事しているのが分かった。 ・整備が何なのかわからなかったが、授業を通して理解が深まった。 ・将来どんな仕事に就きたいか等、まだ決まっていないが、1つの選択肢として考えられて良かった。オープンキャンパスも、機会があれば覗いてみたいと思った。 ・与圧システムについて、知れてよかった。 ・飛行機に備わっている機能をたくさん聞けた。整備の仕事にすごく興味をもった。 ・整備士にも色々務める種類が違って、楽しそうなことがたくさんあることを知れた。整備士という仕事に少し興味を持った。 ・物理みたいで楽しかった。話が面白かった。 ・航空整備で実際に行っていること、また、やりがい等について知ることができ良かった。飛行機に乗っているとき、高度と気圧について考えることがなく新鮮な体験で良かった。 ・乗客が快適に過ごせる為の与圧システムや、何事も起こさない為に、整備をすることが大切だということを知ることができてよかった。 ・1日の中で何もないことが一番と言っていたのが印象に残った。ただ飛ぶ為だけでなく、快適に安全に飛行する為の仕組みで、工夫があって面白かった。 ・整備といっても、本当に色々な種類の物があるという事を知った。 ・圧力以外のシステムについても知りたい。また、psiの単位が具体的にどういうものか気になった。 ・客室の圧力について、今まであまり考えたことがなかったので、新しい知識を手に入れることができ、とても勉強になった。
⑶手荷物業務を知ろう 【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】	・グランドハンドリングという、簡単には関われない仕事について、詳しく知れていい機会になった。 ・手荷物、マーシャリング以外にも、もっとたくさんの仕事が、グラハンにはあるんだと思った。 ・縁の下の力持ちである、グランドハンドリングについて聞けて、すごい楽しかった為。 ・なかなか航空の仕事を知る機会がなかったので、とても楽しかった。 ・飛行機の持ち込めるものや、グランドハンドリング科の魅力等、聞くことができて、満足した時間だった。 ・機内持ち込みや手荷物等の今まで知らなかった今後使えることを学べて、とても面白かった。機械化されている中でも、人にしかできない仕事であることが、すごいと思った。 ・グランドハンドリングという職業を、マーシャリングしてる人と思っていたが、仕事の内容を少しでも知れて面白かった。 ・グランドハンドリングが、実際やっている仕事を体験することができて関心が深まった。　機体についても知ることが出来て良かった。

	・ものすごく表に出る仕事ではないと思ったが、皆が飛行機に乗る以上、必ず必要なことだから、すごくかっこいいと思った。 ・実際に働いていた人の話を聞けて、面白かった。 ・グランドハンドリングは、項目の中だったら、やってみたいと興味があったから、色々知ることができて良かった。自分の進路選択の中にも、また1つの選択肢ができたと思う。 ・少し航空系に興味をもった。説明してくれる人が明るくて良かった。 ・犬種によっても、乗れる、乗れないが、別れるのを初めて知った。 ・実際に体験し、その仕事の道を歩む人の景色を、少しでも触れれたことにとても満足できた。
⑷ CAの仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ･ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】	・客室乗務員の仕事についての詳細な情報を聞けてよかった。興味がある職種だったので、より興味がわいた。 ・普段から、挨拶や礼儀を重んじているからこそ、社会に出たときに成功するのだなと思った。 ・日本航空においての素晴らしさを知れて、より航空について興味がわいた。お客様のことを考えて、行動することができる人材を育てていて、素晴らしいと感じた。 ・CAの仕事は、人との関わりが大切だとわかった。 ・CAはただ単にサービスを提供するだけではなく、お客様の具合、状態をしっかり把握できる→周りを見る能力が試される仕事だと思った。 ・自分から燃えて、仕事を発展させられる人になっていきたいと思った。 ・今まで航空業界について、全然知らなかったので、話を聞くことができて良かった。 ・どの仕事においても、コミュニケーションは大事だと思った。 ・CAの方から、直接話を聞くことができ、とても良い機会になった。 ・お客様の安全、お客様へのサービス等、CAの目標、役割について、多く知ることができた。CAの仕事は本当に素敵だとまた実感した。 ・今日、話を聞いてみて、改めてCAの仕事は素敵だと思った。CAはやはり、コミュニケーション能力が大切なのだなと思った。 ・「AIでは代用ができない職業」という言葉が心に残った。人と人との関わりがあるからこそ、安全性も確立される重要な役目だと思う。航空業界に限らず、自分の将来的な就職先、進学先でも、今日学んだことを活かして、率先できる人材になりたいと思った。 ・CAは、ただお客さんにサービスをするだけでなく、安全を守ることの2つのことを大切にしていると感じた。 ・CAの他にも、整備や、管理職、発券や営業等、1つの飛行機を飛ばすのに、非常に多くの人が関わっていることがよく分かった。飛行機に乗るときには、そのような人達の努力によって、乗れているということを感じて、感謝の気持ちを忘れずにしたい。 ・航空に関する話だけでなく、学生生活を過ごしていく中で、大切にしていくべきこと等も、学ぶことができて嬉しかった。 ・将来の夢の候補に入ったし、これからも沢山悩んで、悩める幸せをかみしめていきたい。 ・実際に現場にいる方の貴重な話や、経験について聞けて良かった。CAに限らず、これから社会に出てから大切なことも含めて、知れて良かった。CAと聞くと接客のイメージがとても強かったが、お客さんの安全を守る為に、沢山動いてくださっていることや、CA同士で連携して、毎日接客していることが凄いなと思った。 ・自分のわからなかったところまで、知ることが出来た。 ・具体的には何をするのかを知れて、どんな苦労があるのかも、しっかり伝えてもらえたので、私がCAになった時を想像したら、楽しそうだと感じた。 ・CAはおもてなしが一番印象強かったが、今回の話をきいて、安全、安心の為に、私たちの知らない所でも動いてくれていると知り、もっと興味を持った。 ・CAの仕事が分かっただけでなく、社会に求められている人材が分かり、とても有意義な時間にすることができて、とても良かった。コミュニケーション力はCAの仕事に関らず、社会で生きていく上でとても大切なので、今日聞いた話を生かしていきたい。

	・もっと自分の知らない魅力的な職業が、たくさんあるのかもしれないなと思い、自分の進路について、もっと深く、大切に考えていこうと思った。 ・CA に関して、あまり知りたい、なりたいと思ったことがなかったが、この機会を通して、自分が思っていた以上に、航空関係に関わりたいと思った。自分はいつも部活で、自燃性を求められながら生活していて、正直あまりピンとこないというか、目標が決められてなかったが、CA の話を聞いて「他人の為につくす」ということを意識すれば、近づけるのかなと思った。 ・2024 年にあった日本航空の事件が個人的に前から衝撃的で、今回の授業で現役の方から実情を聞けたのが、感慨深いなと思った。また、昔から航空業界（特に CA やグランドスタッフの方々）に憧れを抱いていたので、今回のお話を聞けて、「自分に合った職業なのか」を認識することができた。 ・航空業に関わる方々の、自分の仕事に関わるプライドや、熱意、自分がその仕事が好きだという思いが、とても伝わってくる、とても勉強になる授業だった。また機会があれば参加したい。 ・CA の知りたくても知れなかった所が沢山あって、聞いていて、とても楽しかった。来てよかったなと思った。 ・CA の仕事がとても好きだったので、詳しく知れてとてもよかった。様々なサービスがあることを、知ることができた。

【問４　今後受けてみたい授業内容】

問４　今後受けてみたい授業内容などあれば自由に記入してください。

今後受けてみたい授業内容について、受講した授業別（問2）でみていくと、「⑴揚力の定式化【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】」受講者からは「エンジンの仕組み、バードストライク等の動物によるトラブルへの対策」等、「⑵飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】」受講者からは、「飛行機を作るにあたっての技術」等、「⑶手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】」受講者からは「実際に現場で働いた人からの話をもっと聞きたい」等、「⑷CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ・ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】」受講者からは「CA の仕事内容を詳しく知る為に、1 日のスケジュール等を知りたい」についてあげられた。

今後受けてみたい授業内容

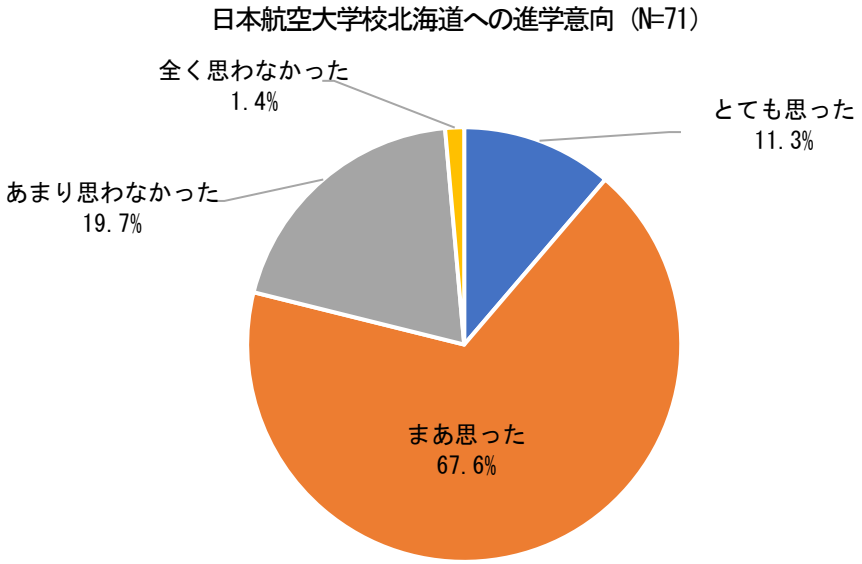
問2 受講した授業	主な今後受けてみたい授業内容等
⑴揚力の定式化【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】	・エンジンの仕組み、バードストライク等の動物によるトラブルへの対策。 ・ジェットエンジンの仕組みについて。 ・今回だけでは揚力について、理解しきれない部分があったので、次も揚力について受けたいと思う。 ・クッタジューコフスキーの詳しい解説を聞きたい。 ・実際に模型等を使って実験してもらいたい。式に表したものが、目で見るとどうなっているのか知りたい。 ・今回の内容が、より理解できるような実験もしてみたい。
⑵飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】	・飛行機を作るにあたっての技術。 ・飛行機のコックピットのシステム類。 ・揚力等、何故あんなに飛ぶことができるのか等。 ・前々から飛行機がどうやって飛んでいるのか、気になっていたから、揚力の授業を受けてみたい。 ・飛行機は重たいのに、何故飛ぶことができるのか。 ・今回は 1 つの授業だけ受けたが、手荷物や CA の授業も受けて、知らないことを減らしていきたい。 ・グランドハンドリングについても、少し知ってみたい。 ・パイロットの方等から、話を聞いてみたいと思った。

⑶手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】	・実際に現場で働いた人からの話をもっと聞きたい。 ・飛行機の点検作業。 ・航空の整備等についての授業を受けてみたい。 ・飛行機のあらゆる場所とか見たい。 ・どのような仕組みで、飛行機が飛んでいるのかを知りたい。 ・管制官について。
⑷ CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ･ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】	・CA の仕事内容を詳しく知る為に、1 日のスケジュール等を知りたい。 ・CA の体験→仕事の内容（1 日のスケジュール等） ・CA になる為に、今やれること。 ・CA の接客中に意識していること。他の仕事との関わり（観光業等）。 ・外国人との関わり方 ・グランドスタッフの方々の話も聞いてみたい。 ・グランドスタッフの実践授業（具体的にはグランドスタッフとしての、チームで働くときに意識すべき行動等）。チームでの関わり方での大切なことについて。 ・パイロットについての授業。 ・環境問題と航空業界のつながり。 ・飛行機のモデルで実践的な授業。課題解決型授業で、課題解決能力や、対応力を身につけたい。 ・自分たちは航空会社の表側の仕事しか、普段見られないので、裏で航空会社を支えている方や、航空に関わる仕事について、受けてみたい。 ・10 月に行われる空港の見学を、楽しみにしています。

【問７　日本航空大学校北海道への進学意向】

問７　日本航空大学校北海道に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への進学意向については、「とても思った」+「まあ思った」が 78.9%となっている。



【問８　進路についての意見等】

問８　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等について、受講した授業別（問２）でみていくと、「⑴揚力の定式化【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】」受講者からは「大学に行ってから、日本航空大学校に行けばよいのか、高校後、そのまま行けばいいのか。」等、「⑵飛行機のシステムを知ろう【航空整備

科】」受講者からは、「専門大学の学費等を知りたい」等、「⑶手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】」受講者からは「まだまだ知らない大学や、就職先等が、たくさんあるのが少し不安」等、「⑷CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ・ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】」受講者からは、「実際に通っている方の、学科に対する熱意。進学を決めた最後の理由（北海道校に決めた）。面接で入学する人が多いのか等、入学方法」等があげられた。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

問2 受講した授業	主な進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等
⑴揚力の定式化【ﾄｰﾀﾙﾓﾋﾞﾘﾃｨ工学科】	・大学に行ってから、日本航空大学校に行けばよいのか、高校後、そのまま行けばいいのか。 ・まだ進路について、何も考えていないから、色んな大学や専門学校等の、オープンキャンパスに行ってみたい。
⑵飛行機のシステムを知ろう【航空整備科】	・専門大学の学費等を知りたい。 ・専門学校と大学。施設や授業について。 ・大学でやってみたいこと等、興味がないので、今回は知らない自分の一面に出会えた気がした。 ・進路の候補に航空大学校はなかったが、今日のおかげで一つの候補になった。 ・日本航空大学校（新千歳空港キャンパス）に操縦学専攻のコースを作ってほしい。 ・大学について、知らないことが多いと思った。
⑶手荷物業務を知ろう【ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ科】	・まだまだ知らない大学や、就職先等が、たくさんあるのが少し不安。 ・興味が多すぎて、しぼり切れない。 ・専門学校という選択肢があまりなかったので、新しい道が見えて、とてもよかった。色んな学校を見ていきたい。 ・不安が軽くなった。
⑷ CA の仕事を通して航空業界を知ろう【ｷｬﾋﾞﾝｱﾃﾝﾀﾞﾝﾄ･ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ科】	・実際に通っている方の、学科に対する熱意。進学を決めた最後の理由（北海道校に決めた）。面接で入学する人が多いのか等、入学方法。 ・大学に進学して、航空関係の仕事をしようと考えているが、難しい道だとわかった。他にもやってみたい仕事があって、進路に迷いはじめた。 ・CA の仕事を、小さい頃からすてきで興味を持っていたのが、今まで対応してもらった CA さんたちのように、お客さま第１に考え、色々コミュニケーション等を取っていくことができる自信がない。コミュニケーション力を上げ、周りをよく見ることが得意になるには、どうしたらいいか。 ・今回の、航空という専門のジャンルの職業について、話を聞けたように、色々な仕事について知っていきたい。 ・自分が将来何になりたいのか、何をしたいのか、はっきりと分からないことが不安だが、本日、航空の話を聞いたことで、興味を持てたので、もっと自分で色々調べてみたいと思った。 ・もし面接を受ける際に、自分の長所、短所を自信をもって言い、関わりたいと思える人材になる為には、どのような事を意識して、生活すればいい自分の中では「感謝する」「他人の為に尽くす」「自信を持つ」等) ・進学した後のやりがい（勉強に関する）　将来どんなことをしたいのか、はっきり決まっていない。 ・英検がとれるか心配。 ・TOEIC が取れるか心配。 ・英語が得意とは言えないので、航空系の仕事に就きたいと思っているが、少し不安。 ・航空系に就きたい気持ちは山々だが、人生何があるか分からないから、もしかしたら航空以外（全く違う）職に就きたくなることもあると思うのが、その場合でも、この学校に進学してよいのか。

※資料：アンケート調査票（①授業前）

9/5 出前授業 実施前の アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道の「出前授業（9/5）」を受講されるみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道の「出前授業（9/5）」の受講前の意向等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年9月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．運輸・交通・物流・倉庫	2．メーカー	3．商社
4．サービス・レジャー	5．流通・小売・フード	6．マスコミ・広告・デザイン
7．金融・保険	8．コンサルティング	9．不動産・建設・設備
10．IT・通信・インターネット	11．環境・エネルギー	12．公的機関

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．ホテル･交通	2．販売･フード･アミューズメント	3．医療･福祉
4．企画･経営	5．建築･土木	6．IT エンジニア
7．電気･電子･機械･半導体	8．医薬･食品･化学･素材	9．ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ･金融･不動産専門職
10．美容･ブライダル	11．技能工･設備･配送･農林水産他	12．公共サービス
13．管理･事務	14．営業	15．保育･教育･通訳
16．WEB･インターネット･ゲーム	17．クリエイティブ	

問３　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

問４　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
(2) 航空機の整備、技術者	1	2	3	4
(3) 空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
(4) 空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
(5) 客室乗務員	1	2	3	4
(6) パイロット	1	2	3	4

問５　今日受講するクラスは何ですか？（○は１つ）

1．Class A：「揚力の定式化」【トータルモビリティ工学科】
2．Class B：「飛行機のシステムを知ろう」【航空整備科】
3．Class C：「手荷物業務を知ろう」【グランドハンドリング科】
4．Class D：「CA の仕事を通して航空業界を知ろう」【キャビンアテンダントグランドスタッフ科】

問６　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

ご協力ありがとうございます。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料：アンケート調査票（②授業後）

9/5 出前授業 実施後の アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道の「出前授業（9/5）」を受講されたみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道の「出前授業（9/5）」の感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年9月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　「出前授業」を受けてみてどうでしたか？（○は１つ）
　　また、その理由は何ですか？

１．満足	２．やや満足	３．不満足
理由：*（例：満足の理由としては、以前から興味のあった○○について実態の話が聞けた為。）*		

問２　今日受講した授業はいかがでしたか？（授業項目を✓ それぞれ○は１つ）

✓	授業項目	感想
	⑴「揚力の定式化」 【トータルモビリティ工学科】	１．よく理解できた　２．まあまあ理解できた ３．あまり理解できなかった
	⑵「飛行機のシステムを知ろう」 【航空整備科】	１．よく理解できた　２．まあまあ理解できた ３．あまり理解できなかった
	⑶「手荷物業務を知ろう」 【グランドハンドリング科】	１．よく理解できた　２．まあまあ理解できた ３．あまり理解できなかった
	⑷「CAの仕事を通して航空業界を知ろう」 【キャビンアテンダントグランドスタッフ科】	１．よく理解できた　２．まあまあ理解できた ３．あまり理解できなかった

問３　受講した授業についての感想などを自由に記入してください

⇒裏面もあります

問４　今後受けてみたい授業内容などあれば記入してください

問５　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問６　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問７　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問８　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

5. 9/17　チャーターフライト搭乗体験学習

《実施概要》

帯広北高校生、札幌工業高校、札幌琴似工業高校、函館工業高校、駒大苫小牧高校、苫小牧工業高校を対象に、新千歳空港を発着する周遊「チャーターフライト体験搭乗学習」を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

これまで帯広北高校とは、出前授業や日本航空大学校北海道への来校授業などを通じ、航空業界を支える仕事等について実証授業を行ってきたが チャーター便を利用した体験搭乗学習はより航空業界を体験できる良い機会であると位置づけている。

また、今年度は、航空人材育成の拡大をはかるべく、札幌工業高校、札幌琴似工業高校、函館工業高校、駒大苫小牧高校、苫小牧工業高校において、チャーター便を利用した体験搭乗学習への参加を希望する生徒も対象とした。

運航前に航空に関わる仕事を理解してもらえる様、空港で働く職員の方からの職業説明なども行い、職業説明やチャーター便の運航は同じく当事業のコンソーシアムメンバーである株式会社ＡＩＲＤＯの全面的な協力を得て実施した。

（敬称略、順不同）

日　　時	令和７年９月 17 日(水)10：50～15：30
場　　所	新千歳空港、会議室1A、1B
対　　象	・帯広北高校（「高等学校、企業との有機的連携による航空人材育成事業」の提携校） ・札幌工業高校（日本航空大学校北海道へのインターンシップを通じ航空業界を志望する生徒に体験学習を実施している高校） ・札幌琴似工業高校（空港ランプエリアでの人材不足に対し技術系の生徒誘致を進める対象高校） ・函館工業高校（日本航空大学校北海道とはDX 人材育成事業において連携校として来校授業を行う高校） ・駒大苫小牧高校（航空分野を目指し日本航空大学校北海道に進学する生徒が毎年数名いる高校、高校で行われる進学ガイダンスをきっかけに日本航空大学校北海道でのオープンキャンパスにも生徒が多数参加） ・苫小牧工業高校（来年度日本航空大学校北海道航空整備科に入学予定者有。進路検討中の高校２年生が体験搭乗参加）
参加者数	生徒 117 名+教員６名 （帯広北高校（生徒 81 名+教員２名）/札幌工業高校(生徒 14 名+教員１名）/札幌琴似工業高校(生徒 12 名）/函館工業高校(生徒６名+教員３名）/駒大苫小牧高校(生徒３名)/苫小牧工業高校(生徒１名）
日本航空大学校北海道	12 名（梅澤学長、山本副学長、川村、水口、白岩、三浦、那須、村松、蟹田、木村、森本、冨田）
ＡＩＲＤＯ	鈴木社長、稲船部長、大鎌副室長、滝谷、辻、前田、斎藤 他 説明者３名（CA・早川、GS・相生、整備士・中村）
日経ＢＰ	２名（高橋(委託事業有識者委員)、高橋(委託事業事務局)）
関係機関	２名（北海道総合政策部航空課（１名）原主査／千歳市教育委員会（１名）巽係長）
マスコミ取材	各１名（北海道新聞、十勝毎日新聞）
事 務 局	１名(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田

授業概要	・10：30 過ぎ　新千歳空港到着 ・10：40～10：45　日本航空大学校北海道より本日の流れ等説明 ・10：45～11：15　ＡＩＲＤＯ職員より会社概要、ＣＡ、ＧＳ、整備仕事紹介説明 ・11：30～～11：50　大空ミュージアム見学、航空機作業等見学（グランドハンドリング等について日本航空大学校北海道より説明）） ・12：00～12：30　昼食 ・12：40～13：30　保安検査場チェック、出発ロビー内待機 ・13：35～14：35　チャーターフライト体験搭乗学習（AD09251 便・新千歳空港発⇒新千歳空港着） ・14：35～15：30　空港ビルへ移動、アンケート調査、挨拶等 ※３班編成

《授業概要》

⑴　会社概要、ＣＡ、ＧＳ、整備仕事紹介【ＡＩＲＤＯ職員より】

日本航空大学校北海道より本日の流れ等について説明した後、大鎌様（㈱ＡＩＲＤＯ北海道室副室長）より、ＡＩＲＤＯの会社概要について説明を頂いた。同社ＣＡの早川様より、自己紹介はじめ、ＣＡの仕事内容(フライト業務等)、一日の仕事のスケジュール、仕事のやりがい等について説明頂いた。

次に、同社ＧＳの相生様より、自己紹介（はじめ、ＧＳの仕事内容（カウンター業務、搭乗ゲート業務等)、一日の仕事のスケジュール、仕事のやりがい等について説明頂いた。

最後に、同社整備士の中村様より、自己紹介はじめ、整備士の仕事内容（点検、修理等）、一日の仕事のスケジュール、整備士になる為に必要な資格、仕事のやりがい等について説明頂いた。



＜日本航空大学校北海道より本日の流れ等説明＞



＜ＡＩＲＤＯより会社概要説明＞



＜ＣＡについて説明＞



＜ＧＳについて説明＞



＜整備士について説明＞


＜整備士説明等＞

⑵ 大空ミュージアム、グランドハンドリング仕事紹介【日本航空大学校北海道より】

新千歳空港国内線ターミナルビル３Ｆの大空ミュージアムに移動し、ミュージアム内の見学をはじめ、窓から見える飛行場において、実際に飛行機周辺で動く車両や働く方々を見学し、日本航空大学校北海道より、グランドハンドリング等の仕事内容について説明があった。



＜大空ミュージアム見学①＞



＜大空ミュージアム見学②＞


＜飛行場での仕事について説明①＞


＜飛行場での仕事について説明②＞

⑶ チャーターフライト体験搭乗学習

チャーターフライト搭乗にあたり、専用の保安検査レーンへ移動し、職員の誘導案内に沿って入場し、その後待合室からバスで機内まで移動した。飛行機（AIRDO9251 便、新千歳空港発⇒新千歳空港着）に搭乗し、搭乗体験を実施した。

副操縦士から実際の運航状況にあわせ、今コックピットではどのような操作を行っているのか、離陸前準備～飛行中～着陸～ゲート到着に至るまで、随時高校生にもわかるよう細かなアナウンスによる説明を行って頂いた。

また、キャビンアテンダントの仕事の一つでもある機内アナウンス体験として、参加した高校生のうち３名が、実際にマイクを使った機内アナウンスの体験学習を行った。

本日の特別飛行ルート、帯広北高校の生徒の居住地・帯広周辺を通過時には案内を行い、参加生徒は上空からの景色を見入っていた。

着陸後は、会議室に移動しアンケートに回答に頂き、最後に、ロビーにて、帯広北高校生徒代表よりＡＩＲＤＯ鈴木社長へ御礼の挨拶、ＡＩＲＤＯ鈴木社長から参加した高校生へメッセージを頂いた。


＜保安検査前①＞



＜保安検査前②＞



＜搭乗ゲート①＞



＜搭乗ゲート②＞



＜飛行機までバス移動＞


＜機内へ搭乗＞



＜機内にて＞



＜キャンディサービス＞



＜十勝上空＞



＜機内アナウンス体験＞



＜帯広北高校生徒代表から
ＡＩＲＤＯ鈴木社長への御礼の挨拶＞



＜ＡＩＲＤＯ鈴木社長から参加生徒へ＞

※チャーターフライトルートマップ

AIR DO

日本航空大学校北海道　体験学習フライト

2025/9/17 ADO9251 便 ルートマップ



項番	WAYPOINT（読み方）	場所	離陸後経過時間
①	RAKNO（ラクノウ）	日高山脈	8 分
②	OBE（オビヒロ）	帯広空港	13 分
③	RUGMO（ラグモ）	本別町近辺	17 分
④	NODUK（ノダック）	鹿追町近辺	21 分
⑤	BOKSO（ボクソウ）	日高大橋/日高国際スキー場	26 分
⑥	-	新千歳空港	35 分



※当日の天候や航空交通管制からの指示により、上記と通過時刻・通過場所は異なることがあります。

※参考：北海道新聞記事

空への憧れ 高校生「強まった」

千歳・航空大学校 体験搭乗と説明会



エア・ドゥのチャーター機で、客室乗務員からあめを受け取る高校生たち

【千歳】日本航空大学校北海道（千歳）は17日、道内の高校生を対象とした航空業界の説明会と、チャーター便を使った飛行機の体験搭乗会を新千歳空港で開いた。生徒たちは各業務の説明を受けながら飛行機に乗り、多くの人が携わる飛行機の運航について理解を深めた。

航空業界の人材確保につなげようと、同大学校が2023年から実施している。今年は同大学校と人材養成に関する連携協定を結ぶ帯広北高と、札幌工業高、札幌琴似工業高、函館工業高、駒大苫小牧高、苫小牧工業高の生徒ら計約130人が参加した。

説明会とチャーター機の搭乗にはAIRDO（エア・ドゥ、札幌）が協力。午前は空港内で、同大学校を卒業した同社社員が、客室乗務員や整備士、グランドスタッフ（地上職）などの仕事の内容を紹介した。

午後は同社のボーイング737-700型機に搭乗し、新千歳空港を出発。帯広上空を経由して新千歳に戻る約1時間のフライトを楽しんだ。乗務員はアナウンスで「一つの飛行機を飛ばすためには、数え切れない人たちの仕事が欠かせない。航空業界には無数の可能性がある」と力を込めた。

航空業界に興味があって参加したという帯広北高3年の神勇汰さん(17)は「仕事の内容やフライトに関わる人の多さ、それぞれの安全意識の高さを知ることができ、業界への憧れがさらに強まった」と話した。（伊藤凱）

資料：2025.9.18 北海道新聞（千歳）

※参考：十勝毎日新聞記事

帯北高から空の仕事へ

日本航空大学校と協力5年

体験搭乗、地上業務見学…進学増に手応え

航空業界の人材不足問題の解決を目指し、日本航空大学校北海道（千歳市、梅澤忠弘学長）と帯広北高校（奥野淳一校長）が協力校となって5年。出前授業や体験学習、インターンシップなどを通じて空の仕事への理解を深めてきた。帯北高から同大学校北海道に進学する生徒は増加傾向にあり、取り組みの成果が表れているという。両校の教育内容を詳しく知るため、17日に行われたチャーター便での体験搭乗学習に同行した。（安藤有紀）



機内アナウンスに挑戦する生徒

高・専通じ育成

同大学校北海道が文部科学省の「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の採択を受けたのを機に、両校は2020年に協定を締結。「航空人材育成産学官連携コンソーシアム」を立ち上げ、航空業界で活躍する人材を育てる教育プログラムを高・専一貫で実践してきた。今年度は6月にとかち帯広空港、7月に新千歳空港でそれぞれ見学授業を実施した。

チャーター便の体験搭乗学習は、一昨年、昨年に続き3回目。運航にはエア・ドゥ（札幌市）が協力した。この日は帯北高から1～3年生の82人が参加。最初に行われた講義では、客室乗務員とグランドスタッフ、整備士の3人が業務内容を紹介した。

卒業生が講師

続いて、国内線ターミナル3階から滑走路を眺めながら、グランドハンドリング（地上支援業務）の仕事を学習。この日の講師は全員が同大学校の卒業生。在学時代の思い出を交えながら仕事のやりがいを伝えると、生徒たちが静かに聞き入っていた。帯北高2年の畑空さん（17）は「普段できない体験ができ、いろいろな仕事の話が聞けておもしろい。来て良かった」と話した。


グランドハンドリングについて説明を受ける生徒たち

保安検査を受けた後、いよいよチャーター機に乗り込み、新千歳空港を離陸。約1時間かけて日高から帯広、本別、音更、新得の上空を飛行し、再び同空港に着陸した。機内ではパイロットや客室乗務員の仕事内容が紹介された。

機内案内に緊張

飛行中、3人の生徒が機内アナウンスを体験。進路に航空業界を考えているという3年の神勇汰さん（17）は「アナウンスするとき、搭乗客一人一人の顔が意外と見えることがわかった。とても良い経験になった」と感想。2年の三品結那さん（16）は「緊張したが、CA（客室乗務員）さんが優しく教えてくれたので楽しく話せた」と笑顔を見せた。

今年度、帯北高から同大学校北海道のグランドハンドリング科に2人、キャビンアテンダント・グランドスタッフ科に3人が入学。梅澤学長は「十勝の高校生の入学は年々増えている」と手応えを語る。「航空人材を確保し、北海道経済を支えることがこの事業の大きな目的。本校では知識や技術を学ぶことに加え、考える力を重視した教育を行っている。自分で課題を見つけ、率先して行動し解決できる人材を今後も育成していきたい」としている。


機内では客室乗務員や操縦士の仕事を学習。あめのサービスも

資料：2025.9.26 十勝毎日新聞

※参考：ＡＩＲＤＯ機内誌『ｒａｐｏｒａ』記事

AIRDO CHANNEL

「北海道の翼」AIRDOの就航地域を起点とする活動をご紹介します

地域社会貢献　地域と連携し、空の仕事の魅力をお伝えしています

道内高校生を対象とする「体験学習チャーターフライト」を実施しました

AIRDOは、日本航空大学校北海道校による航空人材の育成事業で構成員の1社として協業しています。文部科学省の「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」として5年目を迎えるこの取り組みにおいて、9月には「体験学習チャーターフライト」の運航を担い、本事業のモデル校・帯広北高校などの生徒ら約130名を対象に、同大学校を卒業した社員による業務説明の後、パイロットによる解説を交えながら帯広上空を経由する約60分のフライトを提供しました。

AIRDOは今後も地域の教育機関とともに、航空人材の育成に取り組みます。



資料：ＡＩＲＤＯ機内誌 rapora（2025.11 月号）

《アンケート調査》

(1) 調査概要

帯広北高校、札幌工業高校、札幌琴似工業高校、函館工業高校、駒大苫小牧高校、苫小牧工業高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年９月 17 日に新千歳空港でチャーターフライト体験搭乗学習を行った。

チャーターフライトフライト体験搭乗学習への満足度をはじめ、航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	9/17 チャーターフライト体験搭乗学習に関する満足度等を把握する為
調査対象	帯広北高校、札幌工業高校、札幌琴似工業高校、函館工業高校、駒大苫小牧高校、苫小牧工業高校
調査方法	①体験搭乗学習前：体験搭乗学習前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②体験搭乗学習後：体験搭乗学習後に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①体験搭乗学習前 問１　学年 問２　飛行機利用の有無 問３　関心のある業種 問４　航空分野への関心度（体験搭乗学習後アンケート・問６と比較）【共通設問】 問５　航空分野の各職種への関心度（体験搭乗学習後アンケート・問７と比較）【共通設問】 問６　日本航空大学校北海道への関心度（体験搭乗学習後アンケート・問８と比較）【共通設問】 ②体験搭乗学習後 問１　学年 問２　チャーターフライト体験搭乗学習の満足度 問３　チャーターフライト体験搭乗学習の印象、感想等 問４　チャーターフライト搭乗で感じたこと 問５　空港での仕事への関心度と理由 問６　航空分野への関心度（体験搭乗学習前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問７　航空分野の各職種への関心度（体験搭乗学習前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問８　日本航空大学校北海道への関心度（体験搭乗学習前アンケート・問６と比較）【共通設問】 問９　日本航空大学校北海道への進学意向 問 10　進路についての意見等
回答者数	①　体験搭乗学習前　115 件 ②　体験搭乗学習後　117 件

⑵ アンケート調査結果

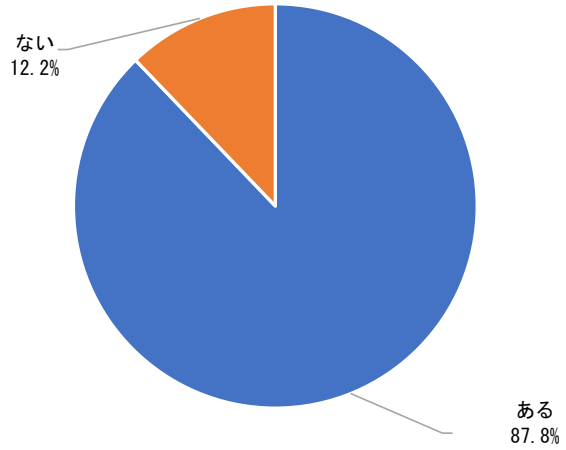
①授業前のみの設問

【飛行機利用の有無】

問２　これまでに飛行機を利用したことがありますか？（○は１つ）

飛行機利用の有無は、「ある」が87.8%、「ない」が12.2%となっている。学年別で回答結果をみると、学年が上がるごとに（高校１年生よりも高校２年生の方が、高校２年生よりも高校３年生の方が）飛行機利用が「ある」との回答割合が高い。

飛行機利用の有無（N=115）



			合計	ある	ない	無回答
体験搭乗学習前	全体		115 100.0	101 87.8	14 12.2	0
	学年別	高校1年生	20 100.0	15 75.0	5 25.0	0
		高校2年生	70 100.0	61 87.1	9 12.9	0
		高校3年生	25 100.0	25 100.0	0 0.0	0

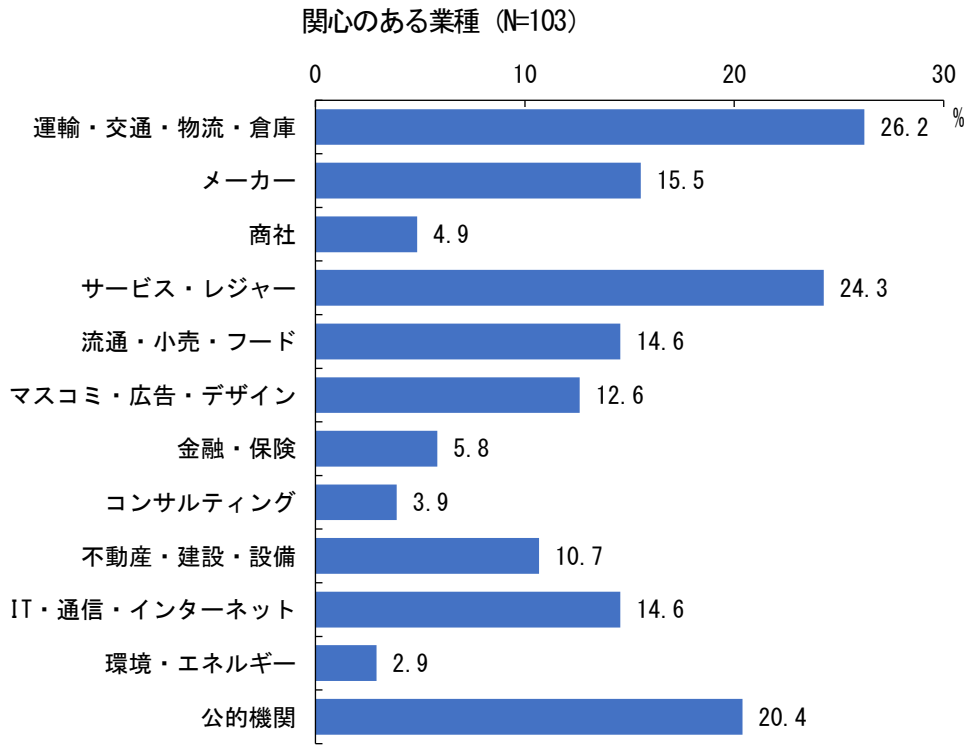
注：表中において上段は回答件数、下段は構成比率（%）を記載
　　回答割合第１位に■濃い青色、第２位に■水色、第３位に■薄い水色を色付けした（以降同様）

【問３　関心のある業種】

問３　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある業種は、「運輸・交通・物流・倉庫」が最も多く 26.2%、次いで「サービス・レジャー」が 24.3%、「公的機関」が 20.4%となっている。

学年別でみると、高校１年生は「IT・通信・インターネット」が最も多く 36.8%、高校２年生は「サービス・レジャー」が最も多く 28.1%、高校３年生は「公的機関」が最も多く 30.0%となっている。



			合計	運輸・交通・物流・倉庫	メーカー	商社	サービス・レジャー	流通・小売・フード	マスコミ・広告・デザイン	金融・保険	コンサルティング	不動産・建設・設備	IT・通信・インターネット	環境・エネルギー	公的機関	無回答
体験搭乗学習前	全体		103	**27**	16	5	**25**	15	13	6	4	11	15	3	21	12
			100.0	**26.2**	15.5	4.9	**24.3**	14.6	12.6	5.8	3.9	10.7	14.6	2.9	20.4	
	学年別	高校1年生	19	**6**	5	2	3	4	3	2	0	3	**7**	2	3	1
			100.0	**31.6**	26.3	10.5	15.8	21.1	15.8	10.5	0.0	15.8	**36.8**	10.5	15.8	
		高校2年生	64	**16**	10	2	**18**	11	8	2	4	8	6	1	12	6
			100.0	**25.0**	15.6	3.1	**28.1**	17.2	12.5	3.1	6.3	12.5	9.4	1.6	18.8	
		高校3年生	20	**5**	1	1	4	0	2	2	0	0	2	0	**6**	5
			100.0	**25.0**	5.0	5.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	**30.0**	

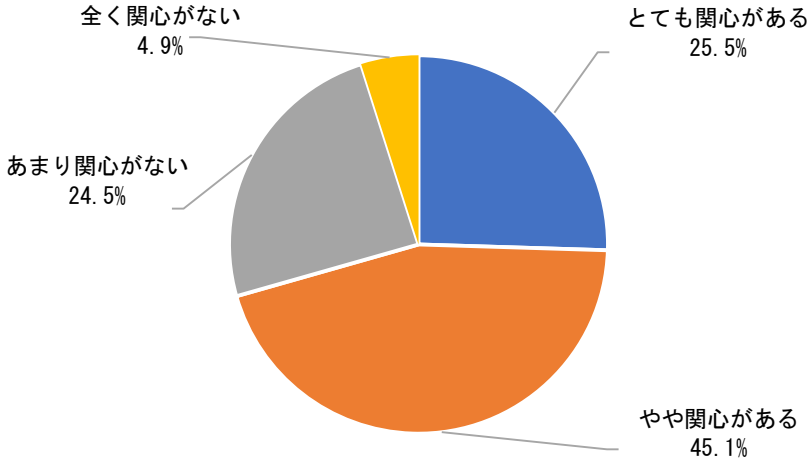
①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（体験搭乗学習前 問４　体験搭乗学習後 問６）
進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、体験搭乗学習後については関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は70.6%で７割を超える結果となっている。

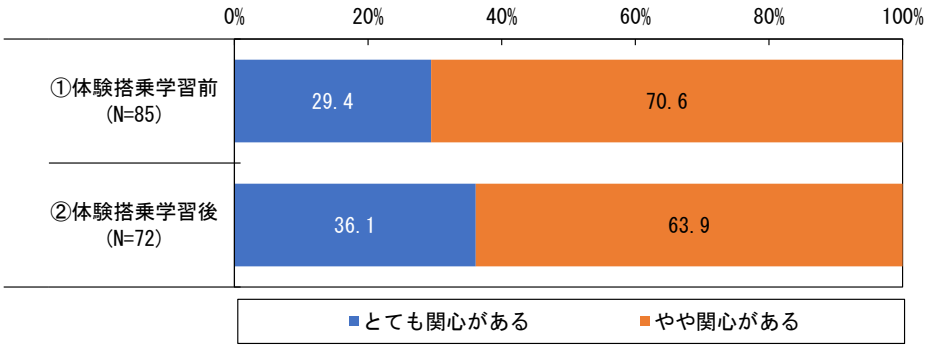
航空分野への関心度・体験搭乗学習後（N=102）



			合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
体験搭乗学習前	全体		112	**25**	**60**	**25**	2	3
			100.0	**22.3**	**53.6**	**22.3**	1.8	
	学年別	高校1年生	19	3	**12**	**4**	0	1
			100.0	15.8	**63.2**	**21.1**	0.0	
		高校2年生	68	12	**43**	**13**	0	2
			100.0	17.6	**63.2**	**19.1**	0.0	
		高校3年生	25	**10**	5	**8**	2	0
			100.0	**40.0**	20.0	**32.0**	8.0	
体験搭乗学習後	全体		102	**26**	**46**	25	5	15
			100.0	**25.5**	**45.1**	24.5	4.9	
	学年別	高校1年生	19	**5**	**9**	**5**	0	2
			100.0	**26.3**	**47.4**	**26.3**	0.0	
		高校2年生	61	**13**	**34**	11	3	10
			100.0	**21.3**	**55.7**	18.0	4.9	
		高校3年生	22	**8**	3	**9**	2	3
			100.0	**36.4**	13.6	**40.9**	9.1	

体験搭乗学習前・後において、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）との回答について変化をみると、体験搭乗学習後の「とても関心がある」の割合が高まっている。

航空分野への関心度・「とても関心がある」+「やや関心がある」について

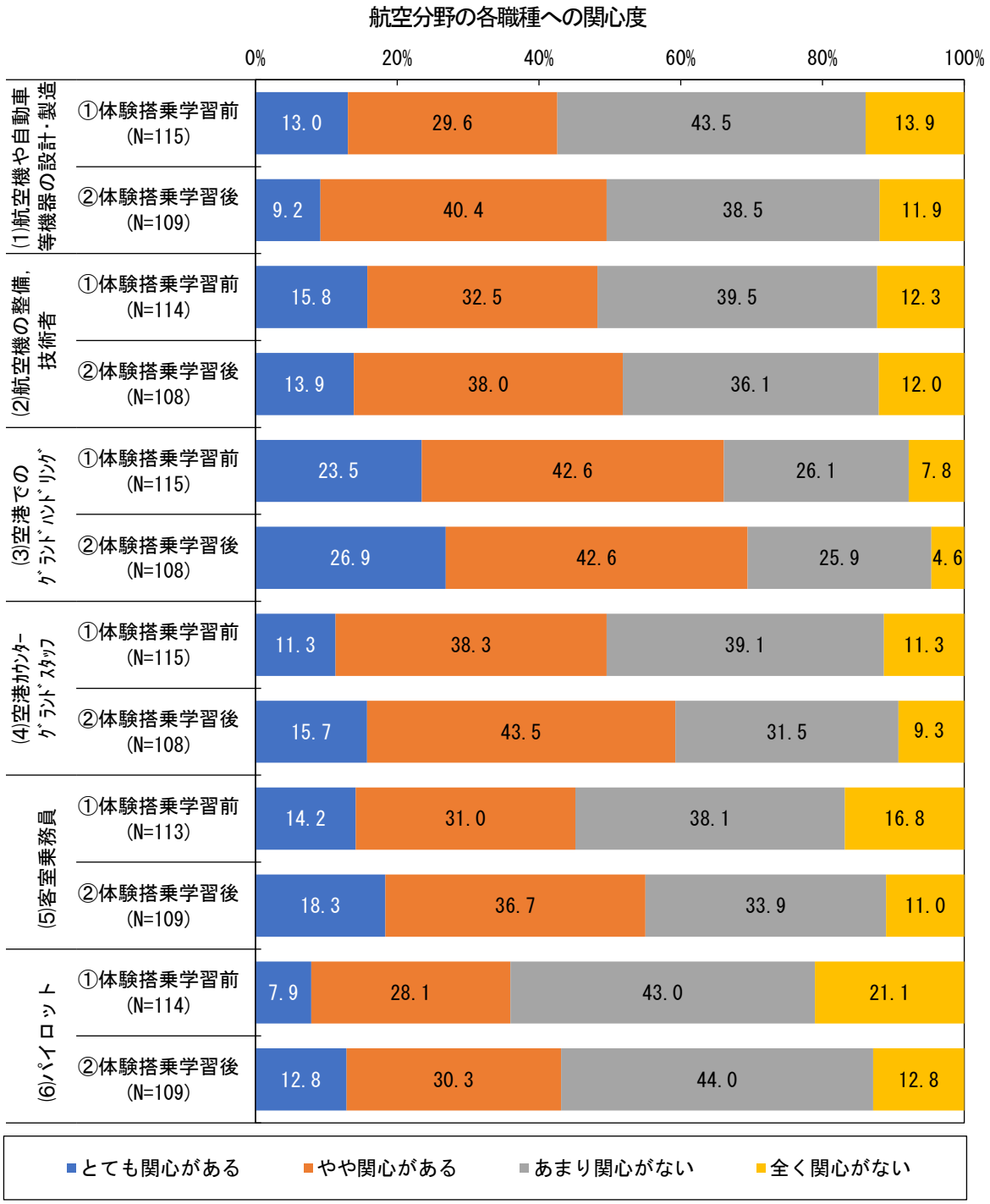


【航空分野の各職種への関心度】

（体験搭乗学習前 問５　体験搭乗学習後 問７）
「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合をみると、いずれの職種においても体験搭乗学習前よりも体験搭乗学習後の方が高くなっている。

学年別で関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合をみると、高校１年生は、「(4) 空港カウンターグランドスタッフ」について体験搭乗学習前は60.0%で、体験搭乗学習後は89.5%と29.5ポイントアップ、「(2) 航空機の整備，技術者」について体験搭乗学習前は68.4%で、体験搭乗学習後は89.5%と21.1ポイントアップした。



			(1) 航空機や自動車等 機器の設計・製造						(4) 空港ｶｳﾝﾀｰｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾀｯﾌ					
			合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答	合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
体験搭乗学習前	全体		115	15	**34**	**50**	16	0	115	13	**44**	**45**	13	0
			100.0	13.0	**29.6**	**43.5**	13.9		100.0	11.3	**38.3**	**39.1**	11.3	
	学年別	高校1年生	20	4	**10**	**5**	1	0	20	1	**11**	**7**	1	0
			100.0	20.0	**50.0**	**25.0**	5.0		100.0	5.0	**55.0**	**35.0**	5.0	
		高校2年生	70	9	**20**	**32**	9	0	70	10	**23**	**27**	10	0
			100.0	12.9	**28.6**	**45.7**	12.9		100.0	14.3	**32.9**	**38.6**	14.3	
		高校3年生	25	2	4	**13**	**6**	0	25	2	**10**	**11**	2	0
			100.0	8.0	16.0	**52.0**	**24.0**		100.0	8.0	**40.0**	**44.0**	8.0	
体験搭乗学習後	全体		109	10	**44**	**42**	13	8	108	17	**47**	**34**	10	9
			100.0	9.2	**40.4**	**38.5**	11.9		100.0	15.7	**43.5**	**31.5**	9.3	
	学年別	高校1年生	19	**5**	**10**	3	1	2	19	**3**	**14**	1	1	2
			100.0	**26.3**	**52.6**	15.8	5.3		100.0	**15.8**	**73.7**	5.3	5.3	
		高校2年生	67	3	**30**	**29**	5	4	66	11	**26**	**24**	5	5
			100.0	4.5	**44.8**	**43.3**	7.5		100.0	16.7	**39.4**	**36.4**	7.6	
		高校3年生	23	2	4	**10**	**7**	2	23	3	**7**	**9**	4	2
			100.0	8.7	17.4	**43.5**	**30.4**		100.0	13.0	**30.4**	**39.1**	17.4	

			(2) 航空機の整備,技術者						(5) 客室乗務員					
			合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答	合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
体験搭乗学習前	全体		114	18	**37**	**45**	14	1	113	16	**35**	**43**	19	2
			100.0	15.8	**32.5**	**39.5**	12.3		100.0	14.2	**31.0**	**38.1**	16.8	
	学年別	高校1年生	19	**5**	**8**	**5**	1	1	20	3	**9**	**5**	3	0
			100.0	**26.3**	**42.1**	**26.3**	5.3		100.0	15.0	**45.0**	**25.0**	15.0	
		高校2年生	70	11	**25**	**27**	7	0	68	9	**20**	**26**	13	2
			100.0	15.7	**35.7**	**38.6**	10.0		100.0	13.2	**29.4**	**38.2**	19.1	
		高校3年生	25	2	4	**13**	**6**	0	25	4	**6**	**12**	3	0
			100.0	8.0	16.0	**52.0**	**24.0**		100.0	16.0	**24.0**	**48.0**	12.0	
体験搭乗学習後	全体		108	15	**41**	**39**	13	9	109	20	**40**	**37**	12	8
			100.0	13.9	**38.0**	**36.1**	12.0		100.0	18.3	**36.7**	**33.9**	11.0	
	学年別	高校1年生	19	**6**	**11**	1	1	2	20	**5**	**10**	3	2	1
			100.0	**31.6**	**57.9**	5.3	5.3		100.0	**25.0**	**50.0**	15.0	10.0	
		高校2年生	66	8	**24**	**29**	5	5	66	12	**24**	**25**	5	5
			100.0	12.1	**36.4**	**43.9**	7.6		100.0	18.2	**36.4**	**37.9**	7.6	
		高校3年生	23	1	6	**9**	**7**	2	23	3	**6**	**9**	5	2
			100.0	4.3	26.1	**39.1**	**30.4**		100.0	13.0	**26.1**	**39.1**	21.7	

			(3) 空港でのｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾘﾝｸﾞ						(6) パイロット					
			合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答	合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
体験搭乗学習前	全体		115	27	**49**	**30**	9	0	114	9	**32**	**49**	24	1
			100.0	23.5	**42.6**	**26.1**	7.8		100.0	7.9	**28.1**	**43.0**	21.1	
	学年別	高校1年生	20	**4**	**11**	**4**	1	0	20	2	**9**	**6**	3	0
			100.0	**20.0**	**55.0**	**20.0**	5.0		100.0	10.0	**45.0**	**30.0**	15.0	
		高校2年生	70	**16**	**33**	**16**	5	0	69	5	**19**	**28**	17	1
			100.0	**22.9**	**47.1**	**22.9**	7.1		100.0	7.2	**27.5**	**40.6**	24.6	
		高校3年生	25	**7**	5	**10**	3	0	25	2	**4**	**15**	**4**	0
			100.0	**28.0**	20.0	**40.0**	12.0		100.0	8.0	**16.0**	**60.0**	**16.0**	
体験搭乗学習後	全体		108	**29**	**46**	28	5	9	109	14	**33**	**48**	14	8
			100.0	**26.9**	**42.6**	25.9	4.6		100.0	12.8	**30.3**	**44.0**	12.8	
	学年別	高校1年生	19	**7**	**8**	2	2	2	20	4	**8**	**5**	3	1
			100.0	**36.8**	**42.1**	10.5	10.5		100.0	20.0	**40.0**	**25.0**	15.0	
		高校2年生	66	14	**32**	**18**	2	5	66	7	**20**	**33**	6	5
			100.0	21.2	**48.5**	**27.3**	3.0		100.0	10.6	**30.3**	**50.0**	9.1	
		高校3年生	23	**8**	6	**8**	1	2	23	3	**5**	**10**	**5**	2
			100.0	**34.8**	26.1	**34.8**	4.3		100.0	13.0	**21.7**	**43.5**	**21.7**	

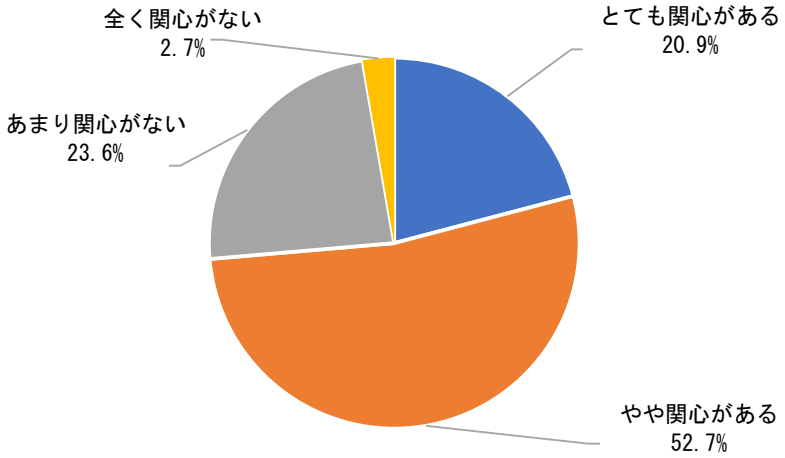
【日本航空大学校北海道への関心度】

（体験搭乗学習前 問６　体験搭乗学習後 問８）
「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、体験搭乗学習後については関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は73.6%と７割を超える結果となっている。

学年別で、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合をみると、高校１年生は、体験搭乗学習前は73.7%で、体験搭乗学習後は85.0%と11.3ポイント増加した。

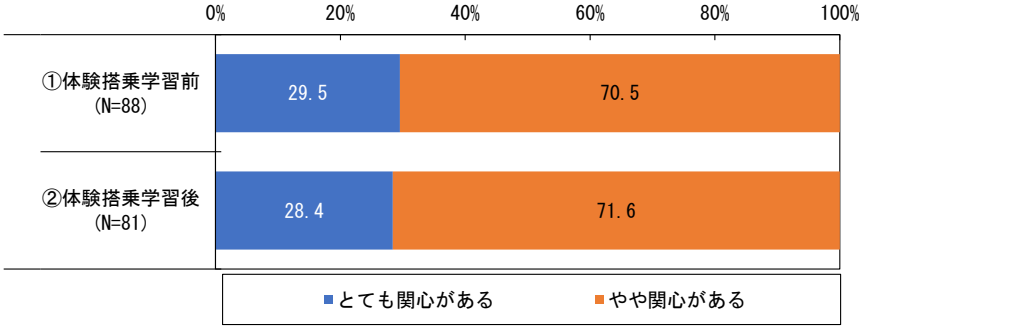
日本航空大学校北海道への関心度



		合計	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無回答
体験搭乗学習前	全体	114 100.0	**26** **22.8**	**62** **54.4**	25 21.9	1 0.9	1
学年別	高校1年生	19 100.0	3 15.8	**11** **57.9**	**4** **21.1**	1 5.3	1
学年別	高校2年生	70 100.0	**14** **20.0**	**43** **61.4**	13 18.6	0 0.0	0
学年別	高校3年生	25 100.0	**9** **36.0**	**8** **32.0**	**8** **32.0**	0 0.0	0
体験搭乗学習後	全体	110 100.0	23 20.9	**58** **52.7**	**26** **23.6**	3 2.7	7
学年別	高校1年生	20 100.0	**4** **20.0**	**13** **65.0**	3 15.0	0 0.0	1
学年別	高校2年生	67 100.0	12 17.9	**39** **58.2**	**15** **22.4**	1 1.5	4
学年別	高校3年生	23 100.0	**7** **30.4**	6 26.1	**8** **34.8**	2 8.7	2

体験搭乗学習前・後において、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）との回答について変化をみると、「とても関心がある」は約３割、「やや関心がある」は約７割で同程度の結果となっている。

日本航空大学校北海道への関心度・「とても関心がある」+「やや関心がある」について



②授業後のみの設問

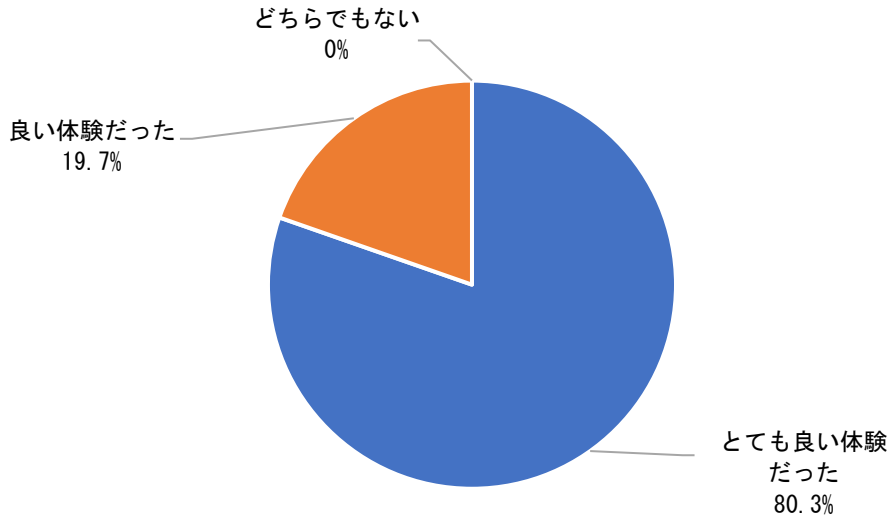
【問３　チャーターフライト体験搭乗学習の満足度】

問３　チャーターフライト体験搭乗学習についていかがでしたか？（○は１つ）

チャーターフライト体験搭乗学習の満足度は、「とても良い体験だった」が最も多く 80.3%、次いで「良い体験だった」が 19.7%で、良い体験だった（「とても良い体験だった」＋「良い体験だった」）との回答が 100.0%となっている。

学年別でみても、いずれの学年においても良い体験だった（「とても良い体験だった」＋「良い体験だった」）との回答が 100.0%となっている。

チャーターフライト体験搭乗学習の満足度（N=117）



			合計	とても良い体験だった	良い体験だった	どちらでもない	無回答
体験搭乗学習後	全体		117 100.0	**94** **80.3**	**23** **19.7**	0 0.0	0
	学年別	高校1年生	21 100.0	**21** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0
		高校2年生	71 100.0	**55** **77.5**	**16** **22.5**	0 0.0	0
		高校3年生	25 100.0	**18** **72.0**	**7** **28.0**	0 0.0	0

【問３　チャーターフライト体験搭乗学習の印象、感想等】

問３　チャーターフライト体験搭乗学習で印象に残ったことや感想等を教えてください。

チャーターフライト体験搭乗学習の印象、感想等は、「AIRDO で働いている人の話の中で、どうしてこの仕事をやりたいと思ったのかを聞けて自分の将来の夢の参考になった」、「1 回のフライトのために多くの人が関わり、たくさんの点検を経て飛行機が飛べることにすごく有難みを感じた」、「沢山色々な話を聞いたことのあるなかで、聞いたことのない話とかを聞けてとても楽しかったし働きたい気持ちが強くなった」等の感想があげられた。

チャーターフライト体験搭乗学習の印象、感想等

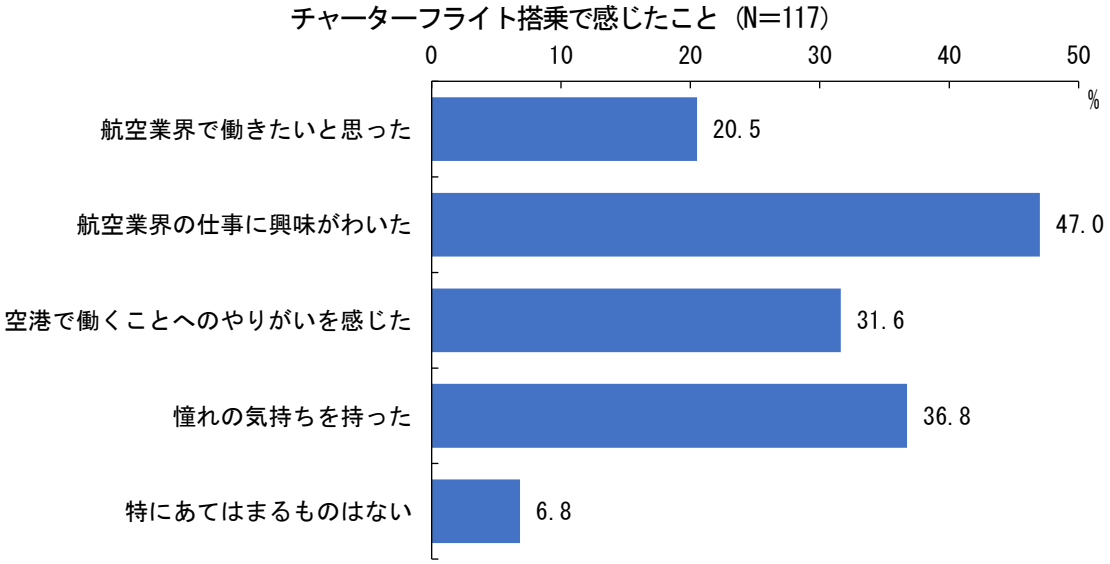
問１学年	主な感想等
高校１年生	・AIRDO で働いている人の話の中で、どうしてこの仕事をやりたいと思ったのかを聞けて自分の将来の夢の参考になった。 ・実際に働いている人の話や、卒業生の話など直接聞くことで実際のイメージなどがわき、尊敬やすごいという感情が出た。 ・搭乗する時の客室乗務員の優しい接客や気遣い。 ・お客さんへの感謝の気持ちが伝わった。 ・離陸のときの重力がすごかった。 ・最初説明していただいたグランドハンドリングにとても興味をもった。 ・初めて飛行機に乗ったので、とてもワクワクした。 ・初めて飛行機に乗ってみて離陸する時に大事なこととかいっぱい知れてよかったなって思った。
高校２年生	・1 回のフライトのために多くの人が関わり、たくさんの点検を経て飛行機が飛べることにすごく有難みを感じた。 ・飛行機の上で色々な仕事内容や、機長の話を聞けてとても印象に残った。 ・一回飛行機を飛ばすのにも、多くの人が関っていること。 ・飛行機の景色最高だった。貴重な話が聞けて良かった。 ・待ち時間の時にグランドハンドリングの先生から「進路を決めるときは、自分の将来の姿を想像してしっくりきた所に進むといいよ」と言われ進路選択のいい指標となった。 ・実際の運転手の方やＣＡの方々のなるまでの経緯がよくわかって楽しかった。自分も航空機の運転を出来ないだろうと思っていたので目指していたい。 ・航空業界で一人一人がものすごく重要な役割をもって仕事をしていることがわかった。 ・飛行機に乗るのは、初めてだったので、このような体験ができてよかったなと思う。 ・いつもはただ乗っていただけの飛行機が今回の体験で様々な人が協力し、ようやく飛ぶということを知り１回飛ばすだけでもとても複雑なんだなと思った。 ・普段は聞くことのない言葉や、どのタイミングで離陸するかをアナウンスしていたのが印象に残った。 ・航空業界により興味がわいた ・飛行機が動くまで様々な人が関わっていて勉強になった。 ・ＣＡの方やパイロットの方の話を聞いて航空業界に興味がわいた。
高校３年生	・沢山色々な話を聞いたことのあるなかで、聞いたことのない話とかを聞けてとても楽しかったし働きたい気持ちが強くなった。 ・仕事についてとても詳しく教えていただいたことと、フライト体験の時のパイロットと客室乗務員の方のアナウンスがとても印象に残った。 ・グランドハンドリングの人たちの仕事をバスから間近で見ることが出来てよかった。進路は決まっているが、前よりもっと日本航空大学校に行きたいと思えた。 ・たった１回飛行機を動かすために、あれだけの労力と技術が注ぎ込まれていると知ってとても驚いた。 ・普段のフライトでは知ることのできないコックピット内で行われていること等について知ることができてよかった。ＣＡさんも丁寧に仕事の説明をしてくれて良かった。 ・色々な仕事や飛行機のことを知れたので楽しかったし、とても勉強になった。

【問４　チャーターフライト搭乗で感じたこと】

問４　今回のチャーターフライト体験搭乗学習で感じたことを選んでください（○はいくつでも）

チャーターフライト搭乗で感じたことは「航空業界の仕事に興味がわいた」が最も多く 47.0%、次いで「憧れの気持ちを持った」が 36.8%、「空港で働くことへのやりがいを感じた」が 31.6%となっている。

学年別でみると、高校１年生及び高校２年生はいずれも「航空業界の仕事に興味がわいた」が最も多く、高校３年生は「憧れの気持ちを持った」を最も多くあげている。



			合計	航空業界で働きたいと思った	航空業界の仕事に興味がわいた	空港で働くことへのやりがいを感じた	憧れの気持ちを持った	特にあてはまるものはない	無回答
体験搭乗学習後	全体		117 100.0	24 20.5	**55** **47.0**	37 31.6	**43** **36.8**	8 6.8	0
	学年別	高校1年生	21 100.0	4 19.0	**13** **61.9**	7 33.3	**10** **47.6**	0 0.0	0
		高校2年生	71 100.0	12 16.9	**38** **53.5**	22 31.0	**24** **33.8**	7 9.9	0
		高校3年生	25 100.0	**8** **32.0**	4 16.0	**8** **32.0**	**9** **36.0**	1 4.0	0

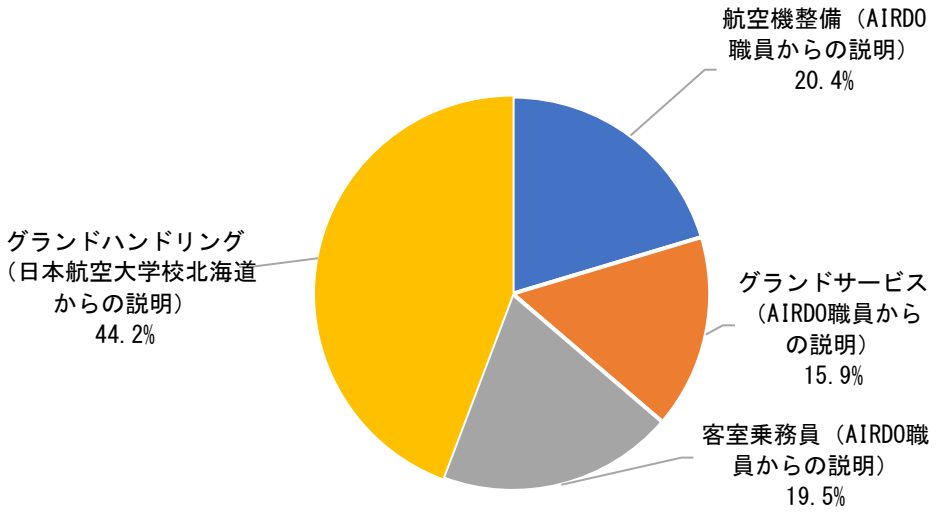
【問５　空港での仕事への関心度】

問５　空港での仕事説明について一番興味を持ったのはどれですか？（○は１つ） またその理由も教えてください。

空港での仕事への関心度は、「グランドハンドリング（日本航空大学校北海道からの説明）」が最も多く 44.2%、次いで「航空機整備（AIRDO 職員からの説明）」が 20.4%、「客室乗務員（AIRDO 職員からの説明）」が 19.5%、「グランドサービス（AIRDO 職員からの説明）」が 15.9%となっている。

学年別でみると、高校１年生は「航空機整備（AIRDO 職員からの説明）」を最も多くあげており、高校２年生及び高校３年生はいずれも「グランドハンドリング（日本航空大学校北海道からの説明）」を最も多くあげている。

空港での仕事への関心度（N=113）



			合計	航空機整備（AIRDO職員からの説明）	グランドサービス（AIRDO職員からの説明）	客室乗務員（AIRDO職員からの説明）	グランドハンドリング（日本航空大学校北海道からの説明）	無回答
体験搭乗学習後	全体		113 100.0	**23** **20.4**	18 15.9	22 19.5	**50** **44.2**	4
	学年別	高校1年生	21 100.0	**9** **42.9**	3 14.3	3 14.3	**6** **28.6**	0
		高校2年生	69 100.0	13 18.8	11 15.9	**15** **21.7**	**30** **43.5**	2
		高校3年生	23 100.0	1 4.3	**4** **17.4**	**4** **17.4**	**14** **60.9**	2

また、その仕事への関心がある理由について、「航空機整備」と回答した理由は、「前から航空機整備の仕事をやりたいと思っていて今回、話を聞いてもっと興味がわいたから」等、「グランドサービス」との回答理由は、「お客様のサポートをする仕事に興味があるから」等、「客室乗務員」との回答は、「自分が一番元々興味を持っていたし、近くで見てとてもかっこいいと思ったから」等、「グランドハンドリング」との回答理由は、「私は幼いころから、航空系の仕事にとても興味を持っていた。その中で外で働いているグラハンの仕事に憧れを持っていたから」等があげられた。

空港での仕事への関心がある理由

問５での回答結果	問１学年	主な理由
航空機整備	高校１年生	・前から航空機整備の仕事をやりたいと思っていて今回、話を聞いてもっと興味がわいたから。 ・航空機の設備に最初から興味があった中、今回の説明などを聞いてより興味が広がった。 ・整備士になりたいから。 ・資格が欲しいと思った。 ・やるなら整備系をやりたいから。 ・整備して何でも直すのがかっこいいと思ったから。 ・達成感がありそう。
	高校２年生	・航空整備士になりたいと思っているから。 ・今、航空整備士を目指しているから。 ・実際に好きな機体を間近で見て作業をしたいから。 ・かっこよかった。 ・業種が沢山あり、やりがいも多そうだなと思ったから。 ・自動車整備に興味を持っていたので、航空機整備もいいと思った。 ・飛行機に一番、直接関わるため。 ・話を聞いて興味がわいた。
	高校３年生	・一日全体の流れを知ることができて良かった。
グランドサービス	高校１年生	・説明が分かりやすく面白かったから。 ・憧れ。 ・話が良かった。
	高校２年生	・お客様のサポートをする仕事に興味があるから。 ・サービスの仕事が楽しそうだったから。 ・サービスの提供がいいなと思ったから。 ・人と話したりすることが好きだから。
	高校３年生	・地上でのよく知らなかった仕事を詳しく知れたから。 ・一番自分に合っていると思ったから。

空港での仕事への関心がある理由（続き）

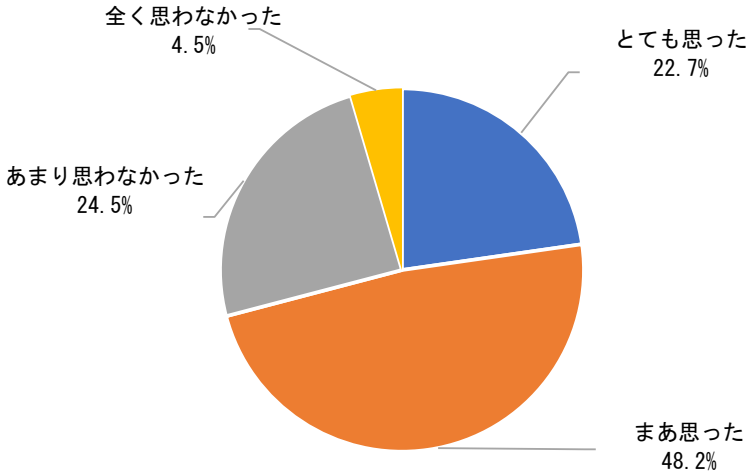
問５での回答結果	問１学年	主な理由
客室乗務員	高校１年生	・自分は飛行機に乗ることが好きなので、実際にお客様に接しながらフライトしたいと思った為。 ・朝早い時間から遅い時間、関係なくやっていてすごいなと思った。 ・お客さんの目に見える所で素敵だったから。
	高校２年生	・人と関れるから。 ・お客さんに関った仕事をしてみたいと思ったから。 ・お客さんの安全を意識していてすごかったから。 ・多くの人と近くで関われる仕事で、一番やりがいを感じられた。 ・お客さんへの対応等がとても素敵だった。 ・色々な場所へ行けるから。
	高校３年生	・自分が一番元々興味を持っていたし、近くで見てとてもかっこいいと思ったから。 ・将来、客室乗務員の仕事に就きたいから。 ・一番客室乗務員に興味があるから。
グランドハンドリング	高校１年生	・私は幼いころから、航空系の仕事にとても興味を持っていた。その中で外で働いているグラハンの仕事に憧れを持っていたから。 ・一番自分にあっていると思ったから。 ・たくさんやることがあり、やりがいを感じそうだから。 ・説明が上手だったから。
	高校２年生	・様々な車の運転ができ飛行機の間近で仕事ができる所にとても興味を持った。 ・将来の夢がグランドハンドリングだから。 ・自分はグランドハンドリング科に行きたいと思っていて、今回のことがすごくためになったと思った。 ・大きな飛行機を動かしている所がかっこよくて魅力的。 ・人の為になっている仕事だから。 ・地上から機体の燃料を積んだり、航空機の移動などをしている姿がとてもかっこいいと思ったから。 ・飛行機を誘導したりしているのがかっこよかったから。 ・飛行機の近くで仕事ができる。 ・難しいからこそやりがいを感じるとおっしゃっていたから。
	高校３年生	・グランドハンドリングに元々興味があったから。 ・特にやりがいがあると感じたから。 ・あまり目立たないところでも活躍している人がたくさんいると知って感銘を受けた。 ・飛行機を見ながら説明を聞けたから。 ・指示を間違えると飛行機が安全に飛ぶことができないから、責任のある仕事だと思った。 ・自分の目指していることだから。 ・大きい機体の前で働くことが凄いと思った。

【問９　日本航空大学校北海道への進学意向】

問９　日本航空大学校北海道に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への進学意向については、進学したいと思った（「とても思った」＋「まあ思った」）と回答した割合は、合わせて70.9%で、約７割の生徒が日本航空大学校北海道へ進学したいと思っていると回答している。学年別で、進学したいと思った（「とても思った」＋「まあ思った」）と回答した割合は、高校１年生は80.0%、高校２年生は77.6%、高校３年生は43.4%となっている。

日本航空大学校北海道への進学意向（N=110）



		合計	とても思った	まあ思った	あまり思わなかった	全く思わなかった	無回答
体験搭乗学習後	全体	110	25	53	27	5	7
		100.0	22.7	48.2	24.5	4.5	
	学年別 高校1年生	20	4	12	4	0	1
		100.0	20.0	60.0	20.0	0.0	
	学年別 高校2年生	67	14	38	12	3	4
		100.0	20.9	56.7	17.9	4.5	
	学年別 高校3年生	23	7	3	11	2	2
		100.0	30.4	13.0	47.8	8.7	

【問10　進路についての意見等】

問10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等は、高校１年生からは「日本航空大学校では倍率がどの位なのか」等、高校２年生からは「進学後、英語学習についていけるか心配」、高校３年生からは「お金のこと」等についてあげられた。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

問１　学年	主な意見等
高校１年生	・日本航空大学校では倍率がどの位なのか。 ・英語が難しくてくじけそう。 ・英語が苦手でどのような資格を持っていれば良いかなと。 ・資格をとるのにどの位かかるのか。
高校２年生	・進学後、英語学習についていけるか心配。 ・航空整備科に入って、ちゃんとやっていけるか少し心配。 ・初任給がいくらなのか。ボーナスどの位か。 ・自分に何が向いているのかが分からない。
高校３年生	・お金のこと。 ・入ってからが楽しみ。

※資料：体験搭乗学習前　アンケート調査票

9/17 チャーターフライト体験搭乗学習前について
アンケート調査ご協力のお願い

「9/17 チャーターフライト体験搭乗学習」参加前のみなさんへ

このアンケートでは、「9/17 チャーターフライト体験搭乗学習」への参加前の意向等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025（令和 7）年 9 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　あなたの学年を教えてください（○は１つ）

１．高校１年生	２．高校２年生	３．高校３年生

問２　これまでに飛行機を利用したことがありますか？（○は１つ）

１．ある	２．ない

問３　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

１．運輸・交通・物流・倉庫	２．メーカー	３．商社
４．サービス・レジャー	５．流通・小売・フード	６．マスコミ・広告・デザイン
７．金融・保険	８．コンサルティング	９．不動産・建設・設備
10．IT・通信・インターネット	11．環境・エネルギー	12．公的機関

問４　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問５　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 機器の設計・製造	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

問６　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

＊ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください＊

※資料：体験搭乗学習後　アンケート調査票

9/17 チャーターフライト体験搭乗学習後について
アンケート調査ご協力のお願い

「9/17 チャーターフライト体験搭乗学習」に参加されたみなさんへ

このアンケートでは、「9/17 チャーターフライト体験搭乗学習」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和 7)年 9 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　あなたの学年を教えてください（○は１つ）

１．高校１年生	２．高校２年生	３．高校３年生

問２　チャーターフライト体験搭乗学習についていかがでしたか？（○は１つ）

１．とても良い体験だった	２．良い体験だった	３．どちらでもない

問３　チャーターフライト体験搭乗学習で印象に残ったことや感想等を教えてください。

問４　今回のチャーターフライト体験搭乗学習で感じたことを選んでください（○はいくつでも）

１．航空業界で働きたいと思った	２．航空業界の仕事に興味がわいた
３．空港で働くことへのやりがいを感じた	４．憧れの気持ちを持った
５．特にあてはまるものはない	

問５　空港での仕事説明について一番興味を持ったのはどれですか？（○は１つ）
またその理由も教えてください。

１．航空機整備（AIRDO職員からの説明）	２．グランドサービス（AIRDO職員からの説明）
３．客室乗務員（AIRDO職員からの説明）	４．グランドハンドリング（日本航空大学校北海道からの説明）

理由

⇒裏面もあります

問６　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある　　２．やや関心がある　　３．あまり関心がない　　４．全く関心がない

問７　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 機器の設計・製造	１	２	３	４
⑵　航空機の整備、技術者	１	２	３	４
⑶　空港でのグランドハンドリング	１	２	３	４
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	１	２	３	４
⑸　客室乗務員	１	２	３	４
⑹　パイロット	１	２	３	４

問８　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある　　２．やや関心がある　　３．あまり関心がない　　４．全く関心がない

問９　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

１．とても思った　　２．まあ思った　　３．あまり思わなかった　　４．全く思わなかった

問10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。
書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

6. 10/17　帯広北高校　出前授業

《実施概要》

帯広北高校１年生を対象に、日本航空大学校北海道所属講師による「出前授業」を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

<table>
<tr><td>日　　時</td><td>令和７年 10 月 17 日(金)8:55～12:45</td></tr>
<tr><td>場　　所</td><td>帯広北高校</td></tr>
<tr><td>対　　象</td><td>帯広北高校１年生</td></tr>
<tr><td>参加者数</td><td>生徒 115 名、先生(森先生、各担任)</td></tr>
<tr><td>出 講 者</td><td>日本航空大学校北海道:中井副学長、水口総長補佐、岩畦先生、村松先生、梅谷先生</td></tr>
<tr><td>事 務 局</td><td>(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td>
<table>
<tr><td>1 時間目</td><td>8:55～ 9:45</td><td>（体育館にて）航空業界と日本航空大学校北海道について</td></tr>
<tr><td>2 時間目</td><td>9:55～10:45</td><td>(1)　飛行機の種類と航空整備について
【航空整備科】</td></tr>
<tr><td>3 時間目</td><td>10:55～11:45</td><td>(2)　マーシャリング体験
【グランドハンドリング科】</td></tr>
<tr><td>4 時間目</td><td>11:55～12:45</td><td>(3)　客室乗務員の仕事について
【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】</td></tr>
</table>
※各教室にて各授業を実施（教室は固定で授業毎に生徒が教室を移動）
※授業終了後、アンケート調査実施
</td></tr>
</table>



＜帯広北高校①＞


＜帯広北高校②＞

《授業概要》

１時限目：航空業界と日本航空大学校北海道について

体育館にて、水口総長補佐より、航空業界の説明をはじめ、日本航空大学校北海道の学校紹介、進路選択、就職状況等について説明を行った。



＜航空業界について説明＞



＜日本航空大学校北海道について説明＞

２時限目：飛行機の種類と航空整備について【航空整備科】

飛行機がどのような乗り物で、その飛行機の整備等を行う航空整備士の仕事について理解できるよう、整備作業の中での面白さ、やりがいを伝え、興味、関心を促すべく授業を行った。

ワークシートを用いて、飛行機とは何か、航空整備士の役割は何か、飛行機と車のタイヤの共通点や相違点は何かについてイメージすることをはじめに記載してもらい、さらに授業を受けながらメモを取れるようにした。

航空整備作業の種類、業務の幅、資格等について説明した上で、航空整備士は飛行機全体の仕組みを理解することでトラブル発生時に原因を追究することができるということを伝えた。

航空整備の仕事の一つとして飛行機のタイヤの不具合がないよう、トラブルが起きないよう点検整備を行っている。航空機用タイヤについて、他のタイヤと比較しながらその特性について説明し、実際に大型機タイヤのカットモデルを見て触れながら構造等について説明した。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜航空機用タイヤカットモデルの説明①＞



＜航空機用タイヤカットモデルの説明②＞

３時限目：マーシャリング体験【グランドハンドリング科】

グランドハンドリング業務内容の認識、航空機誘導作業であるマーシャリングの方法について理解を促すべく授業を行った。

グランドハンドリングの仕事の内容についての説明をはじめ、航空機が到着してから出発するまでの間に行う作業について、通常の誘導手順だけではなく、緊急操作、悪天候による手順の説明を行った。

航空機の到着映像を見ながら、実際にパドルを持って、航空機誘導作業の体験学習を行った他、VR 教材を用いて、トーイングトラクター等の説明を行った。

最後に、グランドハンドリングの業務内容やマーシャリングの誘導方法の理解度について、教科書ノートで確認、復習を行った。



＜授業風景＞



＜マーシャリング体験学習①＞



＜マーシャリング体験学習②＞



＜VR 教材を用いた授業＞

４時限目：客室乗務員の仕事について【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】

航空業界のフロントラインである客室乗務員の仕事内容、国内線機内サービスを実践することで航空業界での働きがいを知る為の授業を行った。

現役客室乗務員ならではの現場感覚や体験談から航空業界がやりがいのある職業であることを説明した他、VR 教材を使用し、クイズ形式で飛行機の中のこと、構造等について説明した。

客室乗務員の接客の基本である言葉遣いや表情が相手に与える印象、また正しい敬語を使うことができているか確認し、実際にドリンクカートを使用して、ドリンクサービスの体験学習を行った。



＜VR 教材を用いた授業①＞



＜VR 教材を用いた授業②＞



＜ドリンクサービス体験学習①＞



＜ドリンクサービス体験学習②＞

《アンケート調査》

(1) 調査概要

帯広北高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年 10 月 17 日に帯広北高校で出前授業を行った。

授業前、授業後での航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	10/17 帯広北高校での出前授業の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	帯広北高校１年生
調査方法	①授業前：出前授業前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②授業後：出前授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①授業前 問１　関心のある業種 問２　関心のある職種 問３　航空分野への関心度（授業後アンケート・問５と比較）【共通設問】 問４　航空分野の各職種への関心度（授業後アンケート・問６と比較）【共通設問】 問５　日本航空大学校北海道への関心度（授業後アンケート・問７と比較）【共通設問】 ②授業後 問１　授業の満足度 問２　授業の評価 問３　興味を持った授業 問４　航空業界について知りたいこと 問５　航空分野への関心度（授業前アンケート・問３と比較）【共通設問】 問６　航空分野の各職種への関心度（授業前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問７　日本航空大学校北海道への関心度（授業前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問８　日本航空大学校北海道への進学意向 問９　進路についての意見等
回答者数	①授業前：109 件 ③　授業後：115 件

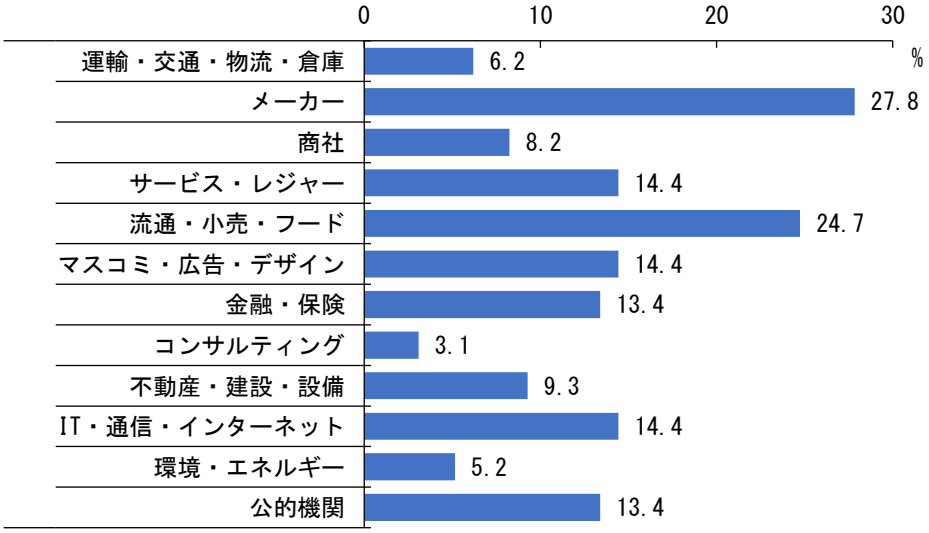
⑵　アンケート調査結果

①授業前のみの設問

【問１　関心のある業種】

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

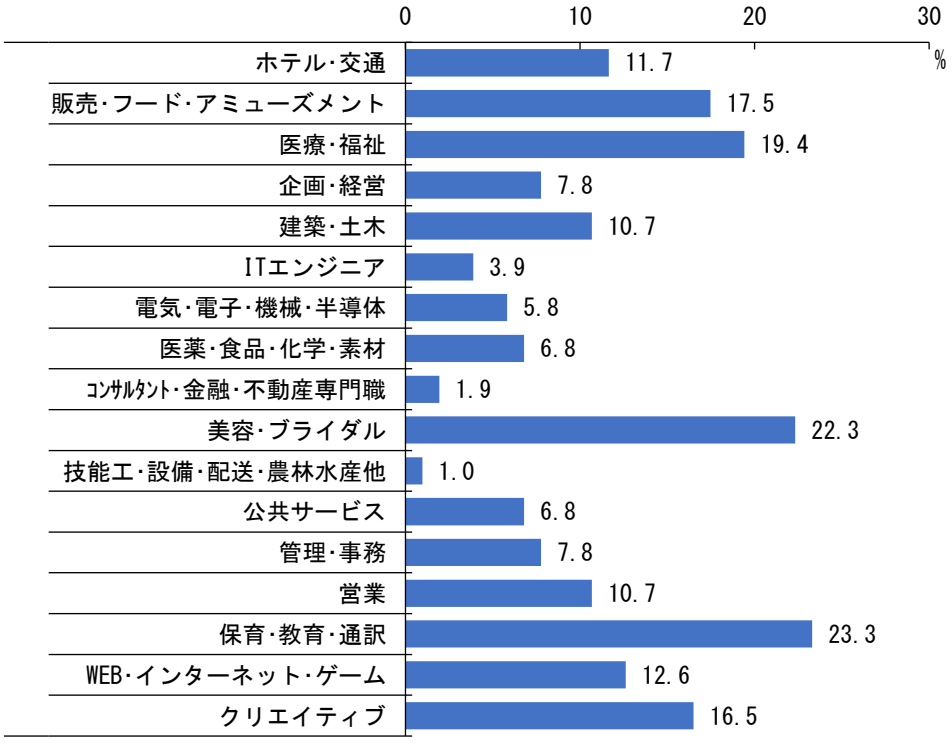
関心のある業種（N=97）



【問２　関心のある職種】

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある職種（N=103）

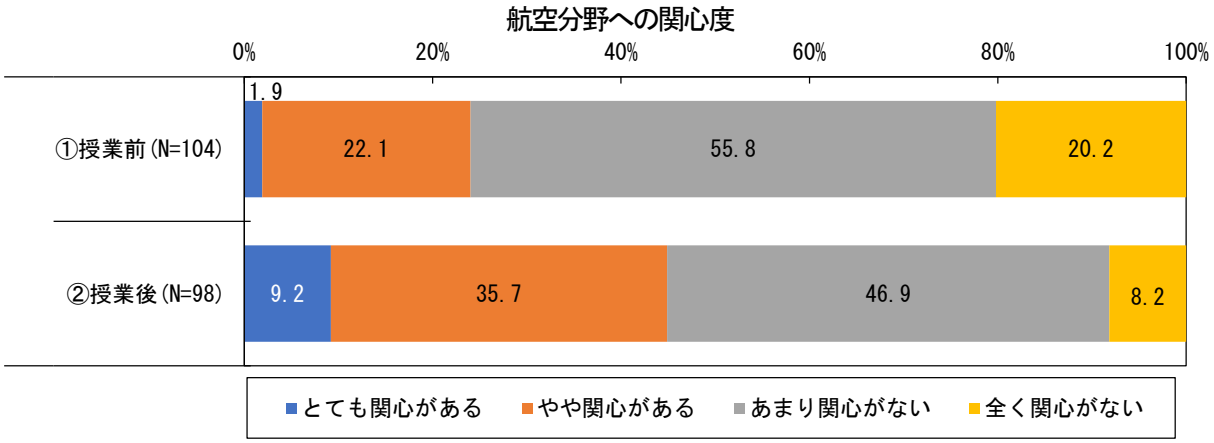


①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（授業前問３　授業後問５）進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は24.0%であったが、②授業後は44.9%まで増加し、授業実施により、航空分野への関心度の高まりがみられた。

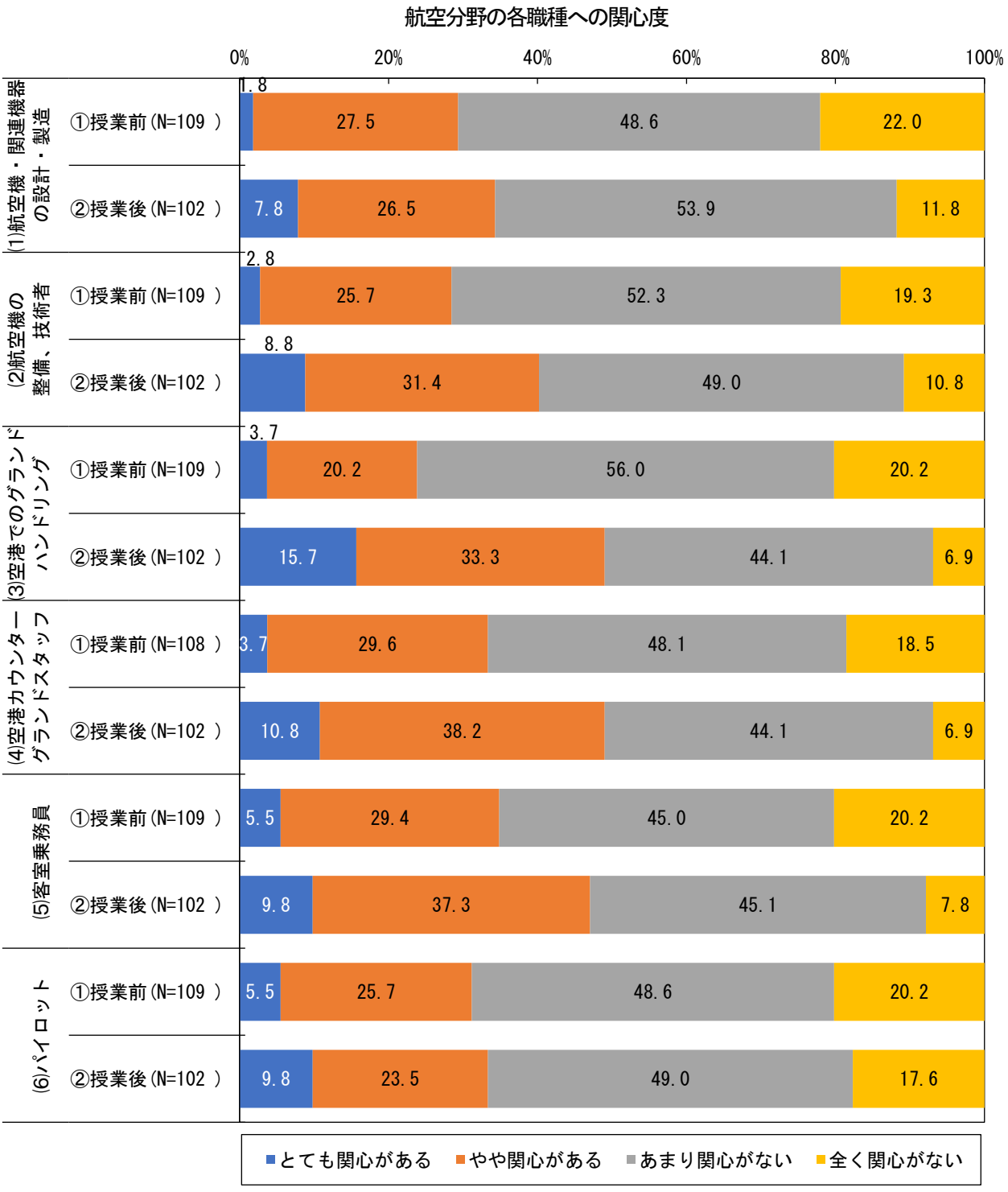


【航空分野の各職種への関心度】

（授業前問４　授業後問６）「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度として、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は、いずれの職種においても、①授業前よりも、②授業後の方が高い結果となっている。

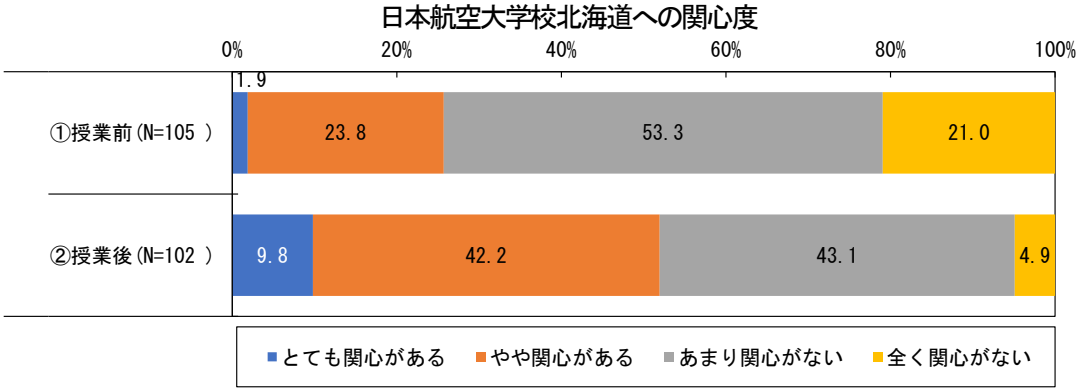
中でも、「(3)空港でのグランドハンドリング」は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は23.9%であったが、②授業後は49.0%まで増加し、25.1ポイント増となった。



【日本航空大学校北海道への関心度】

（授業前問５　授業後問７）「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は25.7%であったが、②授業後は52.0%まで増加し、出前授業実施により、日本航空大学校北海道への関心度の高まりがみられた。

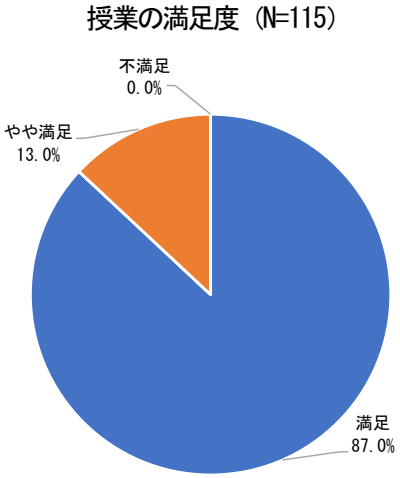


②授業後のみの設問

【問１　授業の満足度】

問１　10/17 日本航空大学校北海道での「一日授業」を受けてみてどうでしたか？（○は１つ）

授業の満足度は、「満足」が最も多く87.0%、次いで「やや満足」が13.0%となっている。
満足した（「満足」＋「やや満足」）と回答した割合は、合わせて100.0%で、満足度の高い授業であったことがうかがえる。



【問１－１　回答理由】

問１－１　上記の設問で、「一日授業」を受けてみて、「満足」、「やや満足」、「不満足」と回答した理由は何ですか？

問１で「満足」との回答者による満足した理由としては、「体験による学びへの評価」や、「授業をきっかけとした関心度の高まり」を評価する意見、また「以前から関心があった為」、「航空分野について学べた為」、「職業としての関心度の高まり」、「選択肢の広がり」「日本航空大学校北海道への関心」に関する意見等があげられた。

回答理由

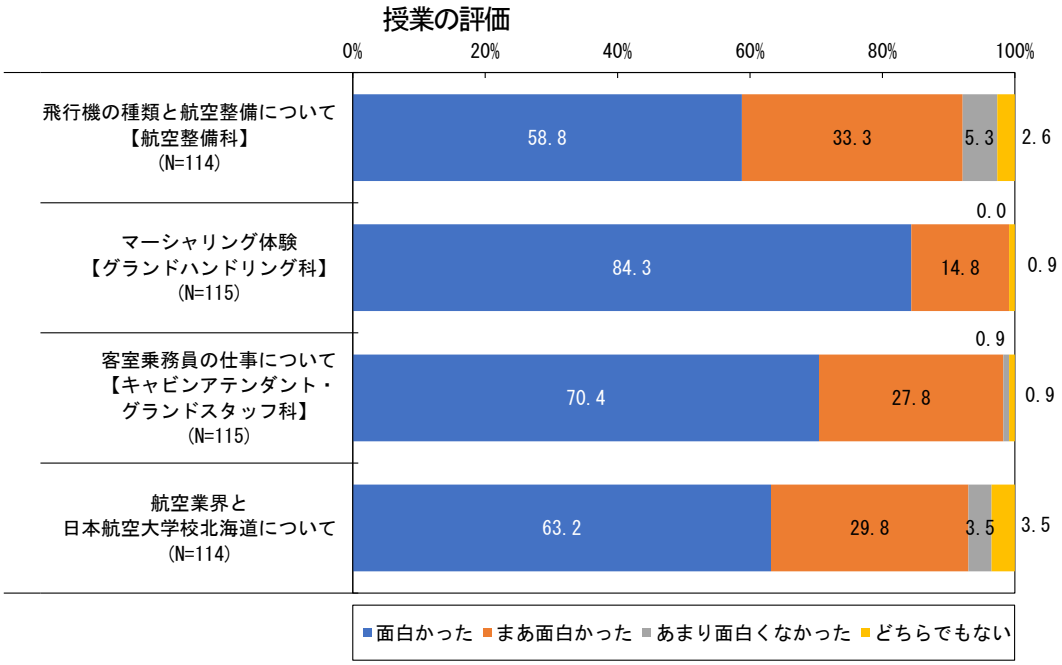
	主な回答理由	
「満足」の理由	体験による学びへの評価	・担当の方の話が面白かったり、体験型の授業で楽しめた為。 ・ただ聞くだけじゃなく、体験とかがあって、聞きやすかったし集中できた。 ・クイズや体験などがあり楽しかった。 ・マーシャリングが面白かったから、またやってみたい。 ・話が聞きやすく理解しやすかった。実物があったり、写真があって良かった。 ・自分たちの見えない所で、やっていることを知れてよかった。体験もできて、さらに深く知ることができた。 ・職業体験ができて良かった。
	授業をきっかけとした関心度の高まり	・知らなかったことをたくさん知れて、航空業界に興味を持てた。事故とかで、飛行機が落ちて死んだらいやだなとか、毎回飛行機に乗る時こわかったし、不安だったけど、今回の話を聞けてすごく安心した。これから飛行機に乗る時は、授業で教えてもらったことを、意識して見てみようと思った。 ・とても楽しく、受けるまでは興味はなかったけど、受けてみてグランドハンドリングなど興味持った。 ・聞く前はあんまり面白くなそうだったけど、聞いてみたらとても面白く、この仕事に少し興味を持つことができた。
	以前から関心があった為	・航空は入学前からずっと気になっていて、今回初めて話を聞けて、とても良かった。 ・前から少しではあるが、キャビンアテンダントの仕事に興味があったので、それについての話が聞けて良かった。 ・一時期、航空の仕事に興味を持ったことがあった為、詳しく聞くことができて、勉強になったし、楽しかった。 ・キャビンアテンダントに興味があったから。話が面白かったから。 ・前から飛行機の整備は、どんなことをするんだろうと興味があって今日その話が聞けた為。
	航空分野について学べた為	・旅行等で乗る飛行機について、少し疑問だったことが知れたから。 ・今まで航空関係で知らないことばかりだったので、とても刺激になった。 ・色んな航空業界の知らない事を聞けた為。 ・すごく楽しく航空のことについて、知ることができた為。 ・あまり知らない世界だったので、初めての話でとても面白かったし、内容がわかりやすかった。 ・普段聞けない細かいことを知ることが出来て、やっている人しかわからない事や話が聞けて、こんなのもあるんだとわかったから。
	職業としての関心度の高まり	・話を聞いていると「結構面白い仕事なんだ」と思うことがあった。マーシャリングが印象に残っている。

	選択肢の広がり	・航空に関する講話はめったにないことなので、聞くことができて、進路の選択肢が増えて良かった。 ・整備、ＣＡ、グランドハンドリングそれぞれの話を楽しく、分かりやすく聞くことができ、自分の進路にとても役立ったから。
	日本航空大学校北海道への関心	・日本航空大学校について、色々知れて楽しかった。 ・普段全然知らない飛行機のことや日本航空大学校のことについて知れたから良かった。
「やや満足」の理由	体験による学びへの評価	・理由は、体験や話を聞くことができたから。 ・やや満足の理由は、普段より知れない貴重な体験等を少しでも知れたから。 ・全く興味が無く、知識も無かったけど、やってみて少しでも知識がついて面白かった。
	以前から関心があった為	・中学生のころに調べたことが、より深く知れた。
	航空分野について学べた為	・全ての授業が面白かった。 ・自分の知らないことがたくさん知れて、楽しかったし興味を持てた。 ・こういった職業も存在すると感じる事ができた。 ・話がわかりやすかったし楽しめた。 ・あまり興味がなかったけど、色々な話を聞いて楽しかったから。

【問２　授業の評価】

問２　それぞれの授業はいかがでしたか？（それぞれ○は１つ）

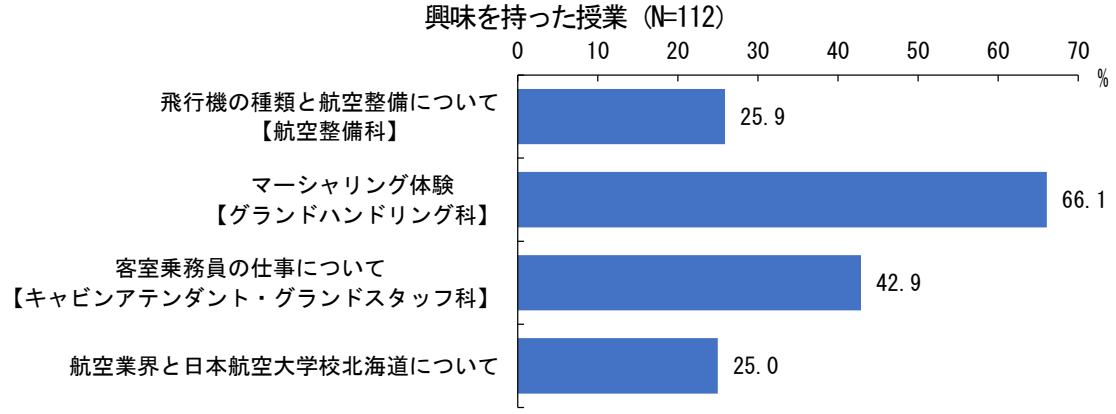
授業の評価として、面白かったとの評価（「面白かった」+「まあ面白かった」）の構成比をみていくと、いずれの授業においても９割を超えており、いずれも評価の高い授業であったことがうかがえる。



【問３　興味を持った授業】

問３　興味を持った授業はどれですか？（○はいくつでも）

興味をもった授業については、「マーシャリング体験【グランドハンドリング科】」が最も多く66.1%、次いで「客室乗務員の仕事について【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】」が42.9%、「飛行機の種類と航空整備について【航空整備課】」が25.9%、「航空業界と日本航空大学校北海道について」が25.0%となっている。



【問４　航空業界について知りたいこと】

問４　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

航空業界について知りたいことは、給与待遇をはじめ、仕事内容について、また、整備、グランドハンドリング、CA、パイロットについても詳しく知りたい等といった意見があげられた。

航空業界について知りたいこと

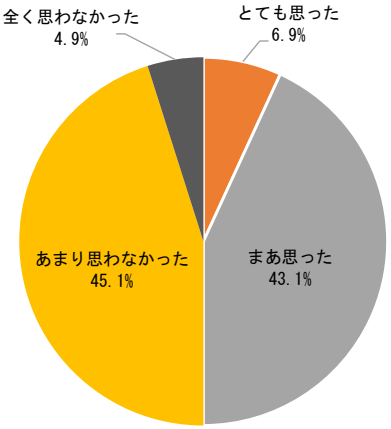
	航空業界について知りたいこと等
給与待遇について	・年収、月給。 ・給料。 ・それぞれの仕事の年収。 ・航空関係の人たちって休みあるのかなと思った。 ・各職種の年間休日の日数と給料。
仕事について	・やりがいなどを知りたい。 ・１日の中で、どのような仕事をするのか、もっと知りたい。
整備、グランドハンドリングについて	・整備のことを、もっと知りたいのと、グランドハンドリングを、もっと知りたい。
CAについて	・ＣＡの仕事をもっと詳しく知りたい。 ・ＣＡさんについて。 ・ＣＡやパイロットはどうやって帰るのか。
パイロットについて	・パイロットは、どこの分野に属するのか。 ・操縦士の仕事について知りたい。
その他	・管制官はどんな仕事をしているのか気になる。

【問８　日本航空大学校北海道への進学意向】

問８　「一日授業」を受けて、日本航空大学校北海道に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への進学意向については、進学したいと思った（「とても思った」＋「まあ思った」）と回答した割合は合わせて 50.0%で、半数の生徒が日本航空大学校北海道へ進学したいと思っていると回答している。

日本航空大学校北海道への進学意向（N=102）



【問９　進路についての意見等】

問９　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

日本航空大学校北海道について知りたいことについては学費、また進路への不安感があげられた。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

	進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等
学費への不安感	・学費等の金額など。 ・入学金等のお金が不安。
進路への不安感	・本当に進路見つけられるのかな。 ・女子でも働けるのか。

※資料：アンケート調査票（①授業前）

10/17 一日授業実施前の アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道による「一日授業（10/17）」受講されるみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道による「一日授業（10/17）」の受講前の意向等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025（令和７）年 10 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

１．運輸・交通・物流・倉庫	２．メーカー	３．商社
４．サービス・レジャー	５．流通・小売・フード	６．マスコミ・広告・デザイン
７．金融・保険	８．コンサルティング	９．不動産・建設・設備
10．IT・通信・インターネット	11．環境・エネルギー	12．公的機関

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

１．ホテル･交通	２．販売･フード･アミューズメント	３．医療･福祉
４．企画･経営	５．建築･土木	６．IT エンジニア
７．電気･電子･機械･半導体	８．医薬･食品･化学･素材	９．ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ･金融･不動産専門職
10．美容･ブライダル	11．技能工･設備･配送･農林水産他	12．公共サービス
13．管理･事務	14．営業	15．保育･教育･通訳
16．WEB･インターネット･ゲーム	17．クリエイティブ	

問３　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問４　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

問５　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料：アンケート調査票（②授業後）

10/17 一日授業後について
アンケート調査ご協力のお願い

日本航空大学校北海道による「一日授業（10/17）」受講されたみなさんへ

このアンケートでは、日本航空大学校北海道による「一日授業（10/17）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025（令和７）年 10 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　「一日授業」を受けてみてどうでしたか？（〇は１つ）
また、その理由は何ですか？

１．満足	２．やや満足	３．不満足

理由：*（例：満足の理由としては、以前から興味のあった〇〇について実態の話が聞けた為。）*

問２　それぞれの授業はいかがでしたか？（それぞれ〇は１つ）

授業項目	感想	
⑴　飛行機の種類と航空整備について 【航空整備科】	１．面白かった ３．あまり面白くなかった	２．まあ面白かった ４．どちらでもない
⑵　マーシャリング体験 【グランドハンドリング科】	１．面白かった ３．あまり面白くなかった	２．まあ面白かった ４．どちらでもない
⑶　客室乗務員の仕事について 【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】	１．面白かった ３．あまり面白くなかった	２．まあ面白かった ４．どちらでもない
⑷　航空業界と日本航空大学校北海道について	１．面白かった ３．あまり面白くなかった	２．まあ面白かった ４．どちらでもない

問３　興味を持った授業はどれですか？（〇はいくつでも）

１．飛行機の種類と航空整備について【航空整備科】
２．マーシャリング体験【グランドハンドリング科】
３．客室乗務員の仕事について【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科】
４．航空業界と日本航空大学校北海道について

⇒裏面もあります

問４　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

問５　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問６　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 関連機器の設計	１	２	３	４
⑵　航空機の整備、技術者	１	２	３	４
⑶　空港でのグランドハンドリング	１	２	３	４
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	１	２	３	４
⑸　客室乗務員	１	２	３	４
⑹　パイロット	１	２	３	４

問７　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問８　「日本航空大学校北海道」に進学したいと思いましたか？（○は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問９　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

7. 11/3　札幌光星高校　新千歳空港現場学習及び受入授業

《実施概要》

札幌光星高校生を対象に、新千歳空港現場学習及び日本航空大学校北海道での授業を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

日　　時	令和７年11月３日(月・祝)8:50～15:30
場　　所	新千歳空港、日本航空大学校北海道
対　　象	札幌光星高校生
参加者数	生徒24名、中村先生
出 講 者	日本航空大学校北海道：山本副学長、中井副学長、川村総長補佐、水口総長補佐、豊崎氏、冨田氏 (各授業) 宮本先生、梅谷先生、岩畦先生、村松先生、久末先生 新千歳空港： 北海道エアポート (HAP) ：山本氏 JAL：<CA>梅谷氏 JAL グループ・JAL スカイ札幌：<GS>平子氏、相澤氏、飯田氏、畠中氏 JAL グループ・JAL グランドサービス札幌 (JGSS) ：<グランドハンドリング>秋山氏
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田
授業概要等	08:50～09:00　挨拶、本日の流れ等説明 09:00～09:50　各企業からの仕事説明 09:50～10:00　休憩 10:00～11:45　新千歳空港制限区域内等現場学習 11:55～12:10　新千歳空港から日本航空大学校北海道へバス移動 12:15～12:50　航空業界及び日本航空大学校北海道について説明 12:50～13:25　日本航空大学校北海道学食にて昼食 (以降２グループに分かれて４学科の体験授業を受講) 13:25～13:50　航空整備科による授業 13:55～14:20　キャビンアテンダント・グランドスタッフ科による授業 14:30～14:55　トータルモビリティ工学科による授業 15:00～15:25　グランドハンドリング科による授業 15:25～15:30　アンケート

《授業概要》

(1) 新千歳空港現場学習

【各社からの仕事説明等】

新千歳空港内会議室において、各企業から航空業界の仕事について説明をいただいた。

北海道エアポート (HAP) からは、会社の紹介をはじめ、飛行機が安全、安心に離着陸する為に欠かせない業務を行っていること等について説明頂いた。

JAL からは、キャビンアテンダント業務 (機内サービス及び保安業務が主な業務となり、機内サービスでは、機内食、飲み物の提供、機内販売等、保安業務では、離陸前の安全確認や緊急時の乗客誘導、急病人への対応など、乗客の安全を守る重要な役割を担っていること等) について説明をいただいた。

JAL グループ・JAL スカイ札幌からは、札幌光星高校の卒業生でもある社員から、会社の紹介をはじめ、グランドスタッフの主な業務内容、一日の仕事の流れ、仕事のやりがい等について説明いただいた。

JAL グランドサービス札幌 (JGSS) からは、会社の紹介をはじめ、グランドハンドリングの主な業務内容 (航空機誘導、手荷物の積み込み及び降ろし、貨物の搭載等) について説明をいただいた。


＜本日の流れ等について説明＞


＜各企業からの説明＞


＜HAP より会社説明＞


＜JAL より CA 業務説明＞


＜JAL スカイ札幌より GS 業務説明＞


＜JAL グランドサービス札幌より
グランドハンドリング業務説明＞

【旅客カウンター、制限区域内における現場学習】

各企業から航空業界の仕事について説明をいただいた後、新千歳空港ターミナルビルの旅客カウンターへ移動し、グランドスタッフの主な業務内容として、チェックイン、手荷物預け、搭乗券の発行等を行うほか、お客様からの問い合わせに対応し、必要に応じて搭乗ゲートまで案内することもある等の説明を頂いた。また手荷物をお預かりした後、どのように荷物を扱っているかカウンター内部の見学も行った。



＜カウンター業務説明＞



＜カウンター内部見学＞

次に、新千歳空港の制限区域内における見学時の注意事項を説明いただき、ヘルメット装着の上、駐機場に移動した。

グランドハンドリングスタッフによる、荷物の積み下ろしから、トーイングトラクターへの積み込み、運搬する作業について説明を聞き見学した。また、飛行機の離陸にあたり、搭乗橋の着脱、飛行機を後退させて誘導路へトーイングカーにより押し出す作業、プッシュバックについて、飛行機の翼、エンジン構造、機能についての説明を聞き、飛行機の機体を見学した。さらに、実際に機内に入り、CA から機内の構造等の説明を受け見学を行った。

※注：新千歳空港制限エリア内が含まれる下記枠内の写真は、日本航空大学校北海道より提供。掲載に関しては、日本航空大学校北海道より JAL に事前確認済。なお、新千歳空港制限エリア内においては、社員が安全に配慮して特別に機体の近くで見学したものである（普通の見学ではなく社員が特別にアテンドしている見学時の一コマである）



＜荷物の積み下ろし等について現場学習＞



＜機体等について現場学習＞



＜エンジンについて現場学習＞



＜機内について現場学習＞

⑵ 日本航空大学校北海道による授業等

【航空業界及び日本航空大学校北海道の説明】

新千歳空港での現場学習後、バスで日本航空大学校北海道へ移動し、日本航空大学校北海道内のCTC2ラウンジにて、日本航空大学校北海道の学校紹介、就職状況、航空業界の説明等を行った。



＜学校紹介、航空業界説明＞



＜就職状況説明＞



＜学校紹介＞

【日本航空大学校北海道の学食体験】

航空業界及び日本航空大学校北海道の説明の後、日本航空大学校北海道内の学食へ移動し昼食をとり、購買部の見学も行った。



＜学食体験（昼食）＞



＜購買部見学＞

【トータルモビリティ工学科による授業「３次元 CAD によるモデリングと構造解析の基本」】

航空機は 3D モデルによる設計が基本で、3D モデルを作る手法を理解していないと思った形状が作れない。また 3 次元空間の図形認識知識にもなれる必要があることから、コンピューターによる 3 次元 CAD によるモデリングと構造解析について学ぶべく授業を行った。

実際に CATIA を起動し、2 次元図面から 3 次元の立体モデルにするための操作、また、航空機のプロペラの形状について、3D コマンドを使用して、複雑な形状モデルの設計ができること等について体験学習を行った。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜CATIA 体験学習①＞



＜CATIA 体験学習②＞

【キャビンアテンダント・グランドスタッフ科による授業「客室乗務員の業務を深堀する」】

客室乗務員の役割の一つ、保安要員としてなすべきことを学ぶべく授業を行った。CTC エアバスモックアップ設備を使用し、緊急事態を想定した状況下で、スライドによる緊急脱出の体験学習を実施した。

作業着に着替え、緊急時の衝撃防止姿勢をとった後、スライドを実際に滑降し、緊急事態から脱出までの一連の流れを体験し、保安業務は常に表面化しているものではないが、搭乗客の命を預かる大事な仕事であることへの理解を促した。



＜授業風景＞



＜緊急時の衝撃防止姿勢の体験学習＞



＜緊急脱出訓練の体験学習①＞



＜緊急脱出訓練の体験学習②＞

【航空整備科による授業「飛行機の引込脚の必要性について」】

航空機の引込脚装置の目的、作動、故障の場合の非常操作について学び、航空機の安全性を保つために航空整備士が整備作業をしていることを学ぶべく授業を行った。

引込脚装置は電気モーターを使用したもの、旅客機のように油圧を使用したものがあることの説明、また操縦席での引込脚の操作がわかるよう映像を見ながら説明し、引込脚の操作によって燃料消費が抑えられ長距離飛行ができることへの理解を促した。最後に、飛行機のタイヤについて実際に見ながら、その重量、大きさ等について説明を行った。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜実際の操縦席での操作映像を見ながら説明＞



＜飛行機のタイヤについて説明＞

【グランドハンドリング科による授業「トーイングトラクターの役割と運転体験」】

空港で実際にグランドハンドリングを見学した生徒に対し、トーイングクラクターの運転体験を通じて、実技の面からもグランドハンドリングへの関心を高めるべく授業を行った。

空港において、トーイングタラクターがどのような業務に使用されているか説明した上で、実際にトーイングトラクターの運転時の操作方法、車両特性の説明、走行体験学習を行った。

なお、実習用車両車庫内のプッシュバックトラクター等の空港特殊車両の見学、乗車体験も行った。



＜授業風景①＞



＜授業風景②＞



＜プッシュバックラクター乗車体験＞



＜トーイングトラクター走行体験学習＞

《アンケート調査》

(1) 調査概要

札幌光星高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年11月３日に新千歳空港現場学習及び日本航空大学校北海道による授業を行った。

授業前、授業後での航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	11/3 新千歳空港現場学習及び日本航空大学校北海道による授業の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	札幌光星高校
調査方法	①授業前：授業前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②授業後：授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①授業前 問１　関心のある業種 問２　関心のある職種 問３　航空分野への関心度（授業後アンケート・問８と比較）【共通設問】 問４　航空分野の各職種への関心度（授業後アンケート・問９と比較）【共通設問】 問５　日本航空大学校北海道への関心度（授業後アンケート・問 10 と比較）【共通設問】 ②授業後 問１　9/5 出前授業受講の有無 問２　仕事への理解・イメージ 問３　新千歳空港での印象深い業務 問４　新千歳空港現場学習について感想等 問５　授業への理解度 問６　将来への役立ち度 問７　航空業界等について知りたいこと 問８　航空分野への関心度（授業前アンケート・問３と比較）【共通設問】 問９　航空分野の各職種への関心度（授業前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問 10　日本航空大学校北海道への関心度（授業前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問 11　進路についての意見等
回答者数	①授業前：24 件 ②授業後：24 件

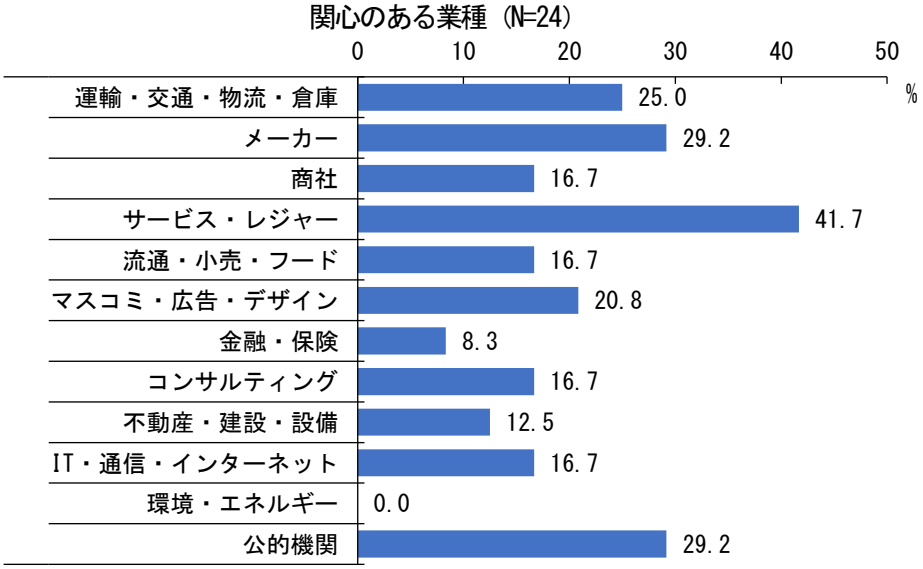
⑵　アンケート調査結果

①授業前のみの設問

【関心のある業種】

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

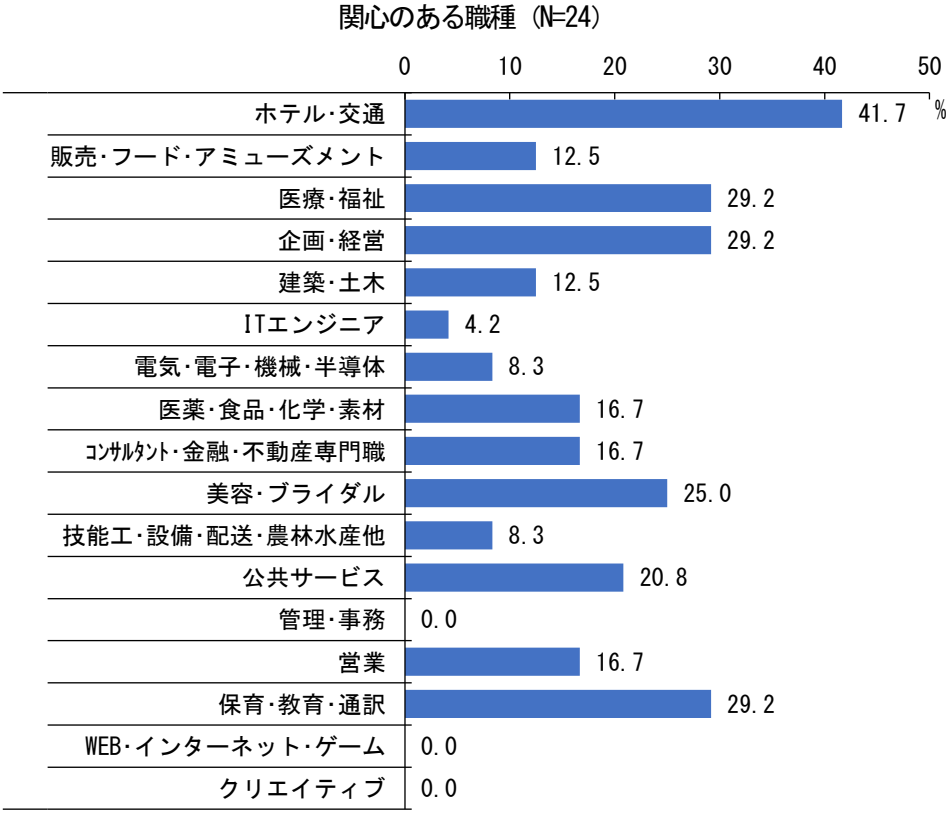
関心のある業種は、「サービス・レジャー」が最も多く 41.7%、次いで、「メーカー」及び「公的機関」がいずれも 29.2%となっている。



【関心のある職種】

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある職種は、「ホテル・交通」が最も多く 41.7%、次いで「医療･福祉」、「企画・経営」、「保育・教育・通訳」がいずれも 29.2%となっている。

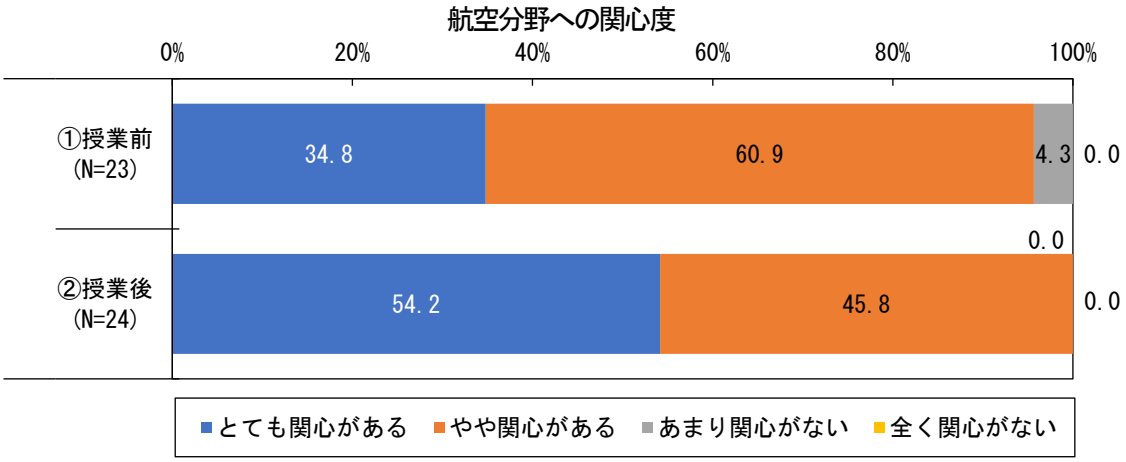


①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（授業前問３　授業後問８）進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は95.7%で、②授業後は100.0%となり、新千歳空港現場学習及び授業実施により、航空分野への関心度の高まりがみられた。

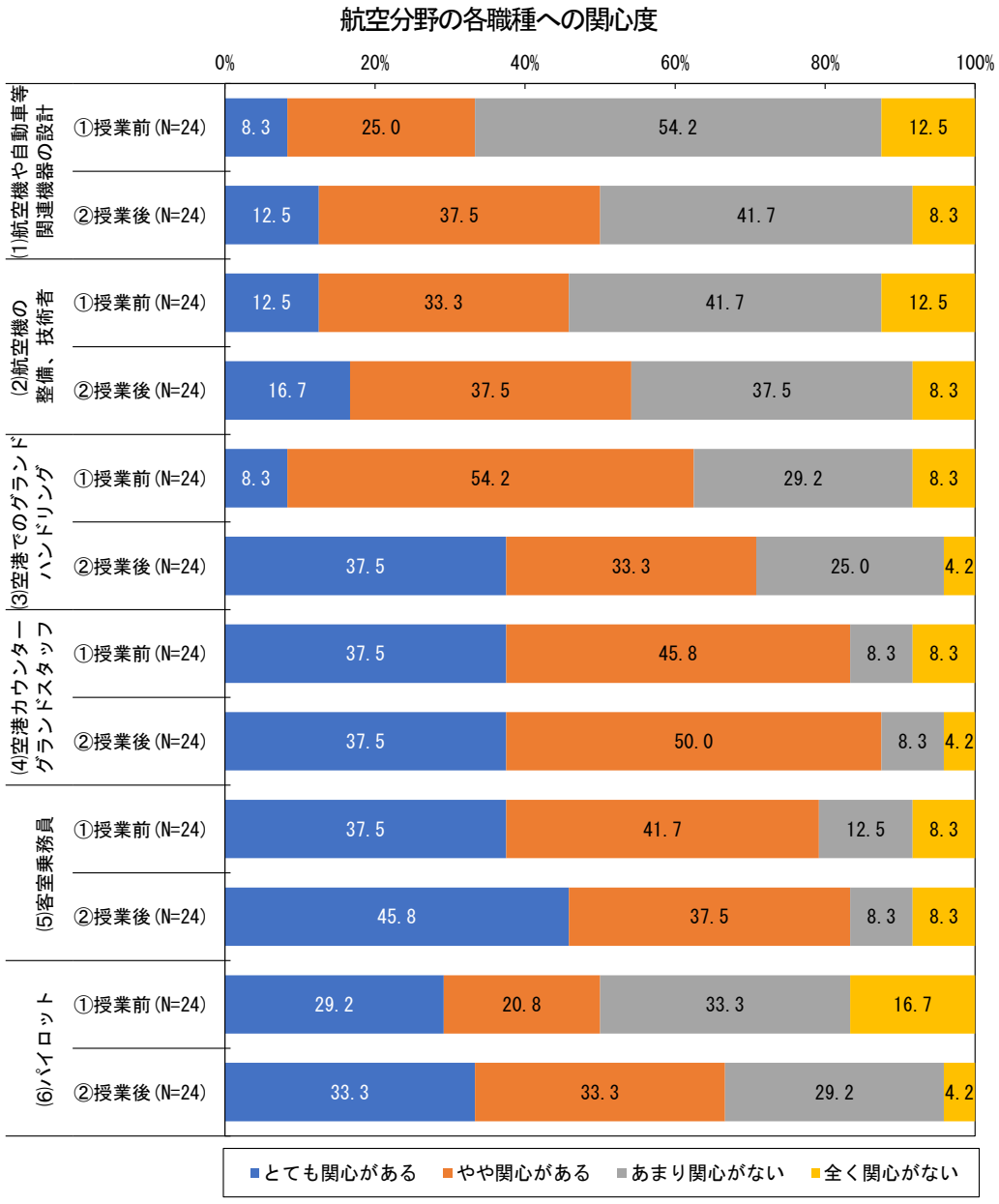


【航空分野の各職種への関心度】

（授業前問４　授業後問９）「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度は、いずれの職種においても、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が、①授業前よりも②授業後の方が高く、一日授業を通して関心後の高まりがみられた。

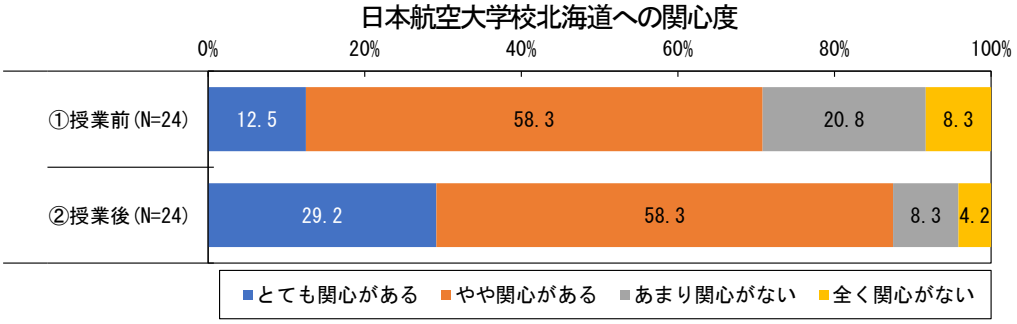
中でも、「⑷空港カウンターグランドスタッフ」は、①授業前から、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が83.3%と他職種と比較して最も高かったが、②授業後は87.5%となり、さらに関心度の高まりがみられた。



【日本航空大学校北海道への関心度】

（授業前問５　授業後問 10）「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は 70.8%であったが、②授業後は 87.5%で、16.7 ポイント増となり、一日授業実施により、日本航空大学校北海道への関心度の高まりがみられた。



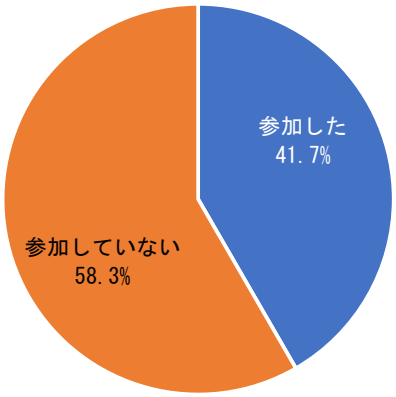
②授業後のみの設問

【9/5 出前授業受講の有無】

問１　９月５日札幌光星高校で行った日本航空大学校北海道の出前授業に参加しましたか？（○は１つ）

9/5 出前授業受講の有無は、「参加した」が 41.7%、「参加していない」が 58.3%で、前回（9/5）札幌光星高校での出前授業への参加者の４割程度が今回の授業に参加している。

9/5 出前授業受講の有無（N=24）

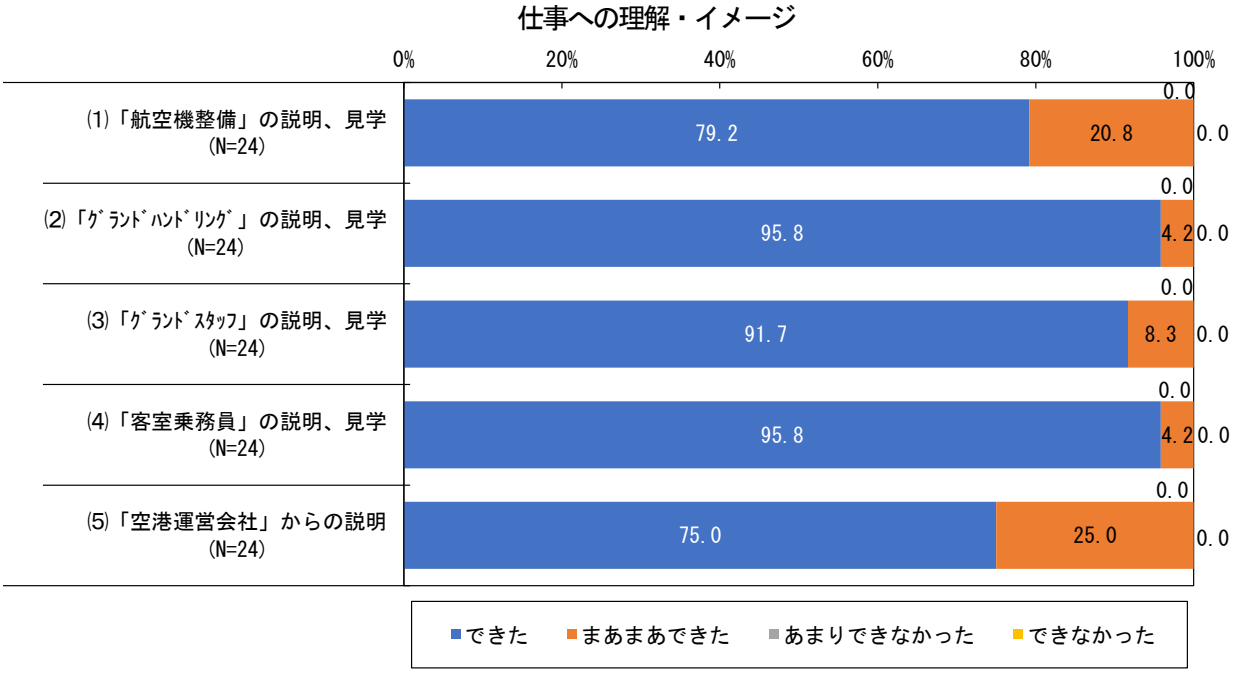


【仕事への理解・イメージ】

問２　「新千歳空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？（それぞれ○は１つ）

仕事への理解・イメージは、いずれの現場学習・仕事説明（「航空機整備」、「グランドハンドリング」、「グランドスタッフ」、「客室乗務員」の説明、見学、「空港運営会社」からの説明）においても、「（理解、イメージが）できた」が最も多い。

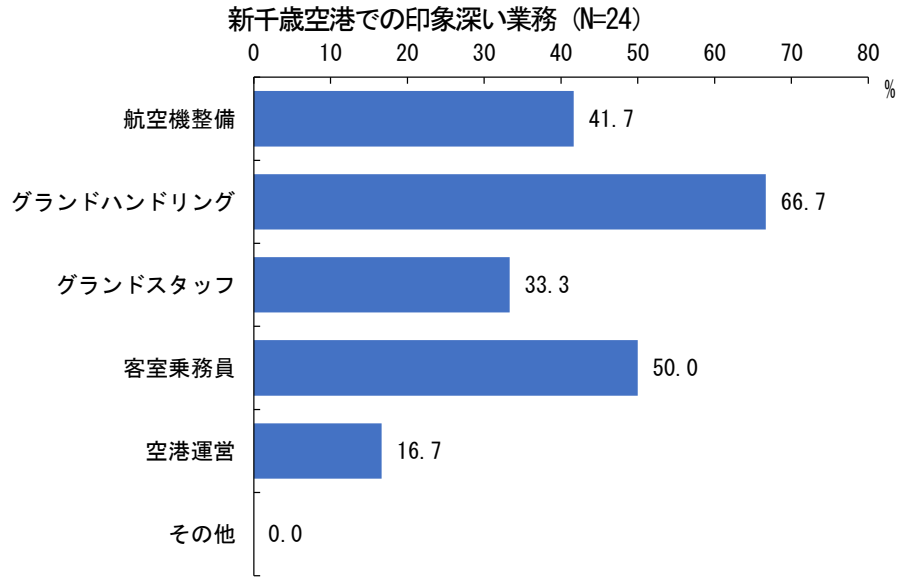
（理解、イメージが）「できた」＋「まあまあできた」と回答した割合は、いずれの現場学習・仕事説明においても、合わせて100.0%となっており、理解度の高い現場学習であったことがうかがえる。



【新千歳空港での印象深い業務】

問３　「新千歳空港」での現場学習で、印象に残った業務はどれですか？（○はいくつでも）
また、その理由は何ですか？

新千歳空港での印象深い業務は、「グランドハンドリング」が最も多く66.7%、次いで「客室乗務員」が50.0%、「航空機整備」が41.7%となっている。



新千歳空港での印象深い業務として、「航空機整備」をあげた理由としては「航空機が想像以上に大きく、また、それらを限られた時間と人員で、整備されていたのがかっこ良かったから」等、「グランドハンドリング」をあげた理由は「地上から近い距離で、飛行機を見たのが初めてだったのですごかった。荷物がどうやって中に入っているのか、気になっていたので面白かった」等があげられた。

新千歳空港での印象深い業務としてあげた理由

	主な理由
「航空機整備」をあげた理由	・航空機が想像以上に大きく、また、それらを限られた時間と人員で、整備されていたのがかっこ良かったから。 ・ただ見たり説明されるだけでなく、現場で実際に過ごしたり、体験したりすることで、よりその仕事について詳しく知り、実感することができ、特に印象に残ったため。
「グランドハンドリング」をあげた理由	・地上から近い距離で、飛行機を見たのが初めてだったのですごかった。荷物がどうやって中に入っているのか、気になっていたので面白かった。 ・制限区域内の見学も新鮮で、あっという間の1日でした。 ・飛行機の間近まで行った時に、グランドハンドリングの人達の仕事を、結構長い時間見られたから。 ・グランドハンドリングの業務について、あまり知らなかったけれど、荷物や飛行機の誘導だけでなく、冬期は雪や氷をとかす薬を機体にかけるなど、深く知ることができた。
「グランドスタッフ」をあげた理由	・すごい近くでやっているのを見られたりしてビデオではなく本物を見られたから。 ・とても楽しく見学することができた。
「客室乗務員」をあげた理由	・客室乗務では、自分が1番興味があって、いつもでは知れないことや、できないことをして、すごく印象に残っているから。
「空港運営」をあげた理由	・今まで飛行機の裏側を全く知ることがなくて、新しい発見の連続だったから。 ・何度も訪れている場所であったが、どこが運営しているかは詳しく知らずに、まとめて国が管理していると思っていたが、HAPが管理しているのは、はじめて知ったから。

【新千歳空港現場学習について感想等】

問４　今回の「新千歳空港」での現場学習や説明を通じて思ったことなど自由に書いて下さい。

新千歳空港現場学習についての感想等としては、「普段知ることができない所を見たり、体験することができて本当に嬉しかった。貴重な体験ができた」といったように現場学習への評価、「航空系の職業につきたい」といったように航空業界への関心度の高まり等についてあげられた。

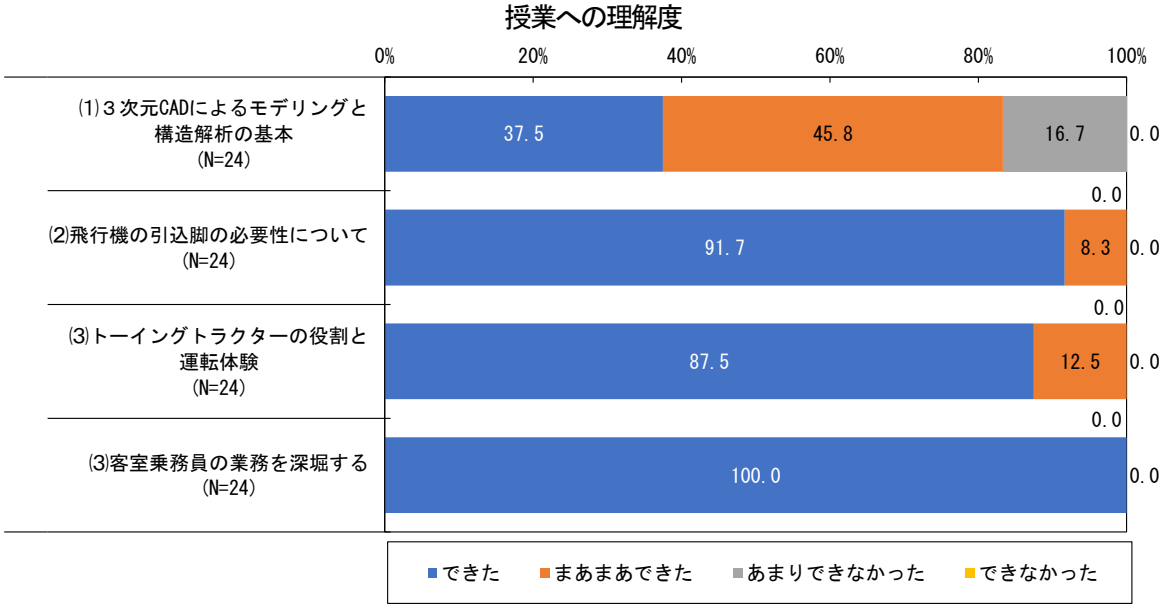
新千歳空港現場学習について感想等

	新千歳空港現場学習について感想等
現場学習への評価	・普段知ることができない所を見たり、体験することができて本当に嬉しかった。貴重な体験ができた。 ・飛行機の中（荷物）を実際に入れたので、貴重な体験をできてよかったと思った。また、こういう機会があったら、行きたいと思った。 ・飛行機を飛ばすのには、パイロット、CA だけでなく、裏では多くの人が 1 機を飛ばすために、努力していることを、身を持って感じることができた。 ・貴重な体験をさせていただき、航空事業を支えられる皆様の姿を、間近で見ることができ、とても実りあるものとなった。 ・自分で体験しないと分からないことって、たくさんあるんだと改めて感じられた。少しでも興味があったら、やってみることが大切で、どんどん知らない部分が見えたり、その仕事のことだけではなく、まわりの仕事も知れて楽しかった。 ・自分たちが乗る一便には、すごく多くの人々が関わってくれていて、安全に飛べるように、様々な工夫がされていることがわかった。普段は全くわからない、裏の仕事まで見ることができて、とても良い経験になった。
航空業界への関心度の高まり	・航空系の職業につきたい。 ・お客様の飛行を第一に、沢山の人が向き合っているのが、かっこ良かった。憧れの場、職業になった。 ・勉強がんばり、将来、航空関係につきたい。 ・航空について詳しく知ることができた。今後の進路につなげていきたい。 ・親が空港、飛行機好きなので、親に自慢できそうな、めったに体験できない経験ができて、とてもよかった。元々国際関係に興味があるがために参加したものの、飛行機関係にも興味をもった。 ・飛行機といえば、パイロットを思いがちだが、多くの地上乗務等の支えがある事を、改めて知れて良かった。自分もどんな形でも良いから、空の仕事に関わっていきたい。今度空港を利用する時は、グランドハンドリングなどにも注目していきたい。 ・思っていたよりも、自分の見えないところで仕事をして、活躍している人が多く、進路の幅がさらに広がって、参加してよかったと思った。
空港業務全般について	・空港は整備から客室乗務員の方まで、様々な人の協力で成り立っている。 ・自分達が安全・安心に利用できているのは、皆さんが見えない所で活躍して、支えてくれているからだということを再認識して、今後につなげていきたいと思った。 ・1 台の飛行機が飛んだり、乗れるようになるには、たくさんの人が関わっていて、色々な技術が使われているのだとわかった。自分が想像していたよりも、たくさんの業務があって驚いた。 ・航空機関係のことについての、知識が増えたとともに、それぞれの仕事を行ってくれている人への感謝の気持ちも出てきた。
航空会社について	・思いやりを第一としているのが、すてきだと思ったし、JAL が大好きになった。 ・航空会社の人は、皆親切で思いやりがあって、仕事以外のところでも、たくさんの事を管理しながら、相手のことを思いやることが、とてもすごいと思った。 ・危険が起きないように、安心、安全なあたたかい職場で、どこもすてきだなと思った。
その他	・空港専属の消防があるのは知っているのが、空港もしくは機内での患者に対応する、専属の医者や医療従事者は存在するのか、もしくは存在しないなら、なぜ存在しないのかが気になった。

【授業への理解度】

問５　「日本航空大学校北海道」での体験授業の内容は理解できましたか？（それぞれ○は１つ）

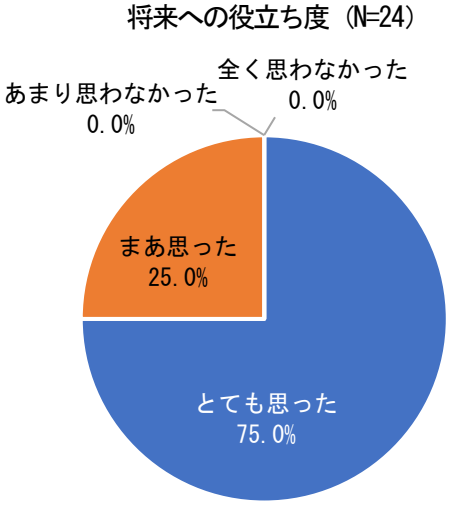
授業への理解度は、（理解が）「できた」+「まあまあできた」の回答結果が、「⑴３次元 CAD によるモデリングと構造解析の基本」は 83.3%、その他のいずれの授業も 100.0%で、航空に関わる仕事への理解やイメージを高める授業であったことがうかがえる。



【将来への役立ち度】

問６　今回の空港での現場学習や本校の授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか？（○は１つ）

将来への役立ち度については、「とても思った」+「まあ思った」が合わせて 100.0%という結果となっている。



【航空業界等について知りたいこと】

問7　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

航空業界等について知りたいことは、「航空業界は、どんな人が向いているのか」といったように航空業界について、またパイロットについて、航空管制、客室乗務員、空港内管理等に関することが知りたいこととしてあげられた。

航空業界等について知りたいこと

	主に航空業界について知りたいこと等
航空業界について	・航空業界は、どんな人が向いているのか。 ・航空の仕事（CA さんなど）のルーティーンを教えてもらって、とても面白かったので、裏の業務の人のルーティーンも知りたい。
パイロットについて	・パイロットになる方法。 ・操縦科について。 ・飛行機の操縦方法は、ボタンがたくさんあって大変そうだと思ったので、知りたいなと思った。
航空管制について	・パイロットとか、管制とか。 ・何で空中で、飛行機同士がぶつかりそうにならないのか。特に空港付近では高度とか、どうにもならない量の飛行機が飛んでいるから、どんな管制をしているのか知りたい
客室乗務員について	・航空会社によって、客室乗務員のルールは異なるか。
管理等について	・空港内にいる警察官の人数、どのように配属されるかなど、もし飛行機で事故、火災等が起こったとき、お客さんの荷物が消失してしまったときの対処等。
その他	・航空業界に関わる医療関係の仕事について、知りたいと思った。 ・お金について、もう少し知りたかった。 ・歴史や今まではどうだったのか、将来はこういうシステムも導入される等。

【進路についての意見等】

問11　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

日本航空大学校北海道について知りたいことについては、取得できる資格等について、その他、語学力への不安感、進路についてまだ定まっていないこと等があげられた。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

	主な進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等
日本航空大学校北海道について	・具体的に、どのような資格を取得できるのか、知りたいと思った。 ・具体的に、どのような航空分野の、車両の資格がとれるのか。 ・大韓民国以外のエアラインにいった CA はいるか。
語学力について	・英語、英会話頑張る。
進路について	・やりたいことはたくさんあるが、進路を 1 つにしぼらなければいけないのが、こわい。

※資料：アンケート調査票（①授業前）

11/3 新千歳空港現場学習・日本航空大学校北海道での授業 実施前のアンケート調査ご協力のお願い

「新千歳空港現場学習・日本航空大学校北海道での授業　(11/3)」を受講されるみなさんへ

　このアンケートでは、「新千歳空港現場学習・日本航空大学校北海道での授業　(11/3)」の受講前の意向等についてお聞きします。
　なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
　また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和 7)年 11 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．運輸・交通・物流・倉庫	2．メーカー	3．商社
4．サービス・レジャー	5．流通・小売・フード	6．マスコミ・広告・デザイン
7．金融・保険	8．コンサルティング	9．不動産・建設・設備
10．IT・通信・インターネット	11．環境・エネルギー	12．公的機関

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．ホテル･交通	2．販売･フード･アミューズメント	3．医療･福祉
4．企画･経営	5．建築･土木	6．IT エンジニア
7．電気･電子･機械･半導体	8．医薬･食品･化学･素材	9．ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ･金融･不動産専門職
10．美容･ブライダル	11．技能工･設備･配送･農林水産他	12．公共サービス
13．管理･事務	14．営業	15．保育･教育･通訳
16．WEB･インターネット･ゲーム	17．クリエイティブ	

問３　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

問４　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑵　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

問５　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料：アンケート調査票（②授業後）

11/3 授業後について
アンケート調査ご協力のお願い

「新千歳空港現場学習、日本航空大学校北海道による授業(11/3）」を受講されたみなさんへ

このアンケートでは、「新千歳空港現場学習、日本航空大学校北海道による授業(11/3）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年11月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　9月5日 札幌光星高校で行った日本航空大学校北海道の出前授業に参加しましたか？（○は１つ）

１．参加した	２．参加していない

問２「新千歳空港」で行った仕事説明や現場学習を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？
（それぞれ○は１つ）

項目	仕事の理解、イメージが			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
(7)　「航空機整備」の説明、見学	1	2	3	4
(8)　「グランドハンドリング」の説明、見学	1	2	3	4
(9)　「グランドスタッフ」の説明、見学	1	2	3	4
(10)　「客室乗務員」の説明、見学	1	2	3	4
(11)　「空港運営会社」からの説明	1	2	3	4

問３「新千歳空港」での現場学習で、印象に残った業務はどれですか？（○はいくつでも）その理由は？

1．航空機整備	2．グランドハンドリング	3．グランドスタッフ
4．客室乗務員	5．空港運営	6．その他

＜理由＞

問４　今回の「新千歳空港」での現場学習や説明を通じて、自分が思ったことなど自由に書いて下さい。

⇒裏面もあります

問５　「日本航空大学校北海道」での体験授業の内容は理解できましたか？（それぞれ○は１つ）

項目	授業の内容の理解が			
	できた	まあまあ できた	あまり できなかった	できなかった
⑴　３次元CADによるモデリングと構造解析の基本	1	2	3	4
⑵　飛行機の引込脚の必要性について	1	2	3	4
⑶　トーイングトラクターの役割と運転体験	1	2	3	4
⑷　客室乗務員の業務を深堀する	1	2	3	4

問６　今回の空港での現場学習や本校の授業は 今後の自身の進路や将来に役立つと思いましたか。（○は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問７　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

問８　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問９　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

問10　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問11　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

8. 11/6　帯広北高校　帯広空港現場学習及び出前授業

《実施概要》

帯広北高校１年生を対象に、帯広空港現場学習及び日本航空大学校北海道所属講師による授業を行い、航空業界の業務に関して認識を深める機会を設けた。

日　　時	令和７年 11 月６日（木）8:00～15:00
場　　所	帯広空港、帯広北高校
対　　象	帯広北高校１年生
参加者数	生徒 117 名、先生（森先生、各担任）
出 講 者	日本航空大学校北海道：山本副学長、中井副学長、水口総長補佐、村松先生、椿先生 （各授業）釵持先生、山本先生 帯広空港： 北海道エアポート（HAP）：西野氏 JAL グループ・日本通運（日通）：斎藤氏
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田
授業概要等	※帯広北高校生徒は２班に分かれて、帯広空港現場学習及び授業を実施 08:00～08:40　帯広空港へバス移動 08:40～09:00　空港見学注意事項などの説明 09:10～10:00　帯広空港内(制限区域)現場学習（グランドハンドリング等） 10:00～10:50　各企業（HAP 、JAL グループ(日通, JALEC)）からの仕事説明 11:00～11:30　学校へバス移動 12:00～13:00　学校にて昼食 13:00～13:50　日本航空大学校北海道による授業①(同時２展開) 14:00～14:50　日本航空大学校北海道による授業②(同時２展開) 14:50～15:00　アンケート



＜帯広空港＞



＜帯広北高校＞

《授業概要》

⑴ 帯広空港現場学習

【グランドハンドリング、整備等の現場学習】

帯広空港において、実際に航空業界の様々な業務について見て、学ぶことを目的に現場学習を行った。はじめに、日本航空大学校北海道講師より、帯広空港の制限区域内における見学時の注意事項を説明し、ヘルメット装着の上、駐機場に移動した。

飛行機の着陸に伴い、グランドハンドリングスタッフによるマーシャリングについて、荷物の積み下ろしから、トーイングトラクターへの積み込み、運搬する作業について、また、飛行機の離陸にあたり、搭乗橋の着脱、飛行機を後退させて誘導路へトーイングカーにより押し出す作業、プッシュバックについても説明を聞き見学した。さらに、機体の構造等についても説明を受けた。



＜空港見学注意事項説明＞



＜ヘルメット装着＞

※注：帯広空港制限エリア内が含まれる下記枠内の写真は、日本航空大学校北海道より提供。掲載に関しては、日本航空大学校北海道より JAL に事前確認済。なお、帯広空港制限エリア内においては、社員が安全に配慮して特別に機体の近くで見学したものである（普通の見学ではなく社員が特別にアテンドしている見学時の一コマである）



＜グランドハンドリングについて現場学習①＞



＜グランドハンドリングについて現場学習②＞

【各社からの仕事説明等】

帯広空港の制限区域内における現場学習を終えた後、帯広空港内会議室に移動し、各企業から航空業界の仕事について説明をいただいた。

北海道エアポート（HAP）からは、道内７空港（新千歳空港、稚内空港、釧路空港、函館空港、旭川空港、帯広空港、女満別空港）の運営、維持管理を行う会社で、航空機の離着陸の安全を確保するための航空保安施設の運営、航空旅客や貨物の取扱施設、航空機給油施設、空港機能を確保するために必要な施設の設置、管理等の業務を行っていること等について説明を頂いた。

JAL グループ・日本通運（日通）からは、会社の紹介をはじめ、グランドスタッフの主な業務内容（チェックインカウンター、手荷物カウンター、出発搭乗ゲート等）をはじめ、一日の仕事の流れ（ブリーフィング、カウンター業務、見送り等）についても説明いただいた。また、グランドハンドリングの主な業務内容（航空機誘導、手荷物の積み込み及び降ろし、貨物の搭載等）についても説明をいただいた。



＜北海道エアポート（HAP）からの会社説明＞



＜JAL グループ・日本通運（日通）からの会社説明＞

⑵ 日本航空大学校北海道による授業

紙飛行機の作成を通じて飛行機が飛ぶ原理を学ぶ【トータルモビリティ工学科】

帯広空港現場学習を終えた後、バス移動し帯広北高校において授業を行った。トータルモビリティ工学科からは「紙飛行機の作成を通じて飛行機が飛ぶ原理を学ぶ」をテーマに、飛行機にはたらく様々な力を紙飛行機の作成を通して体感し、感覚的に理解することで、飛行機設計に必要な感性を養うべく授業を実施した。

VR 教材を使用して飛行機、紙飛行機との違いはエンジンの有無であること、飛行機はエンジンによって推力を得て、主翼まわりを安定的に流れる空気によって生じる力によって揚力を得ていることを説明した。紙飛行機はエンジンがなく安定した推力が得られない為、進行方向の空気抵抗が大きいことが重要であることをイメージする為、サーキュレーターを用いて説明した後、実際に紙飛行機を作り、飛ばしてみて、飛行性能を向上させる為には、さらに推進方向の抵抗を最小にする等の工夫をしてみることで、飛距離を伸ばすことができることへの理解を促した。



＜授業風景＞



＜VR 教材を用いた授業＞



＜サーキュレーターを用いた空気抵抗の説明＞



＜紙飛行機作成体験学習＞



＜紙飛行機飛ばし体験学習＞

飛行機の構造について学ぶ【航空整備科】

航空整備科からは「飛行機の構造について学ぶ」をテーマに、飛行機の構造がどのようになっているかを知ることで飛行機への関心度を高めるべく授業を行った。

実際の飛行状況を想定し、様々な種類の力が主翼や胴体に加わっていること、空を飛ぶためにできる限り軽く作る必要があることを説明した上で、一枚の厚紙を用いて、どのような補強を加え、どのような構造にすれば、その上にワッシャーを多く乗せることができるか体験学習を行った。

また、カーボンファイバーの実物を見て、その軽さを実感してもらった他、外板に補強材を取り付けて丈夫にした構造がセミモノコック構造であることを説明、さらにVR教材のセスナの翼等を使用して構造全体を見せ理解を促した。なお、飛行機は軽く丈夫に作っても、整備士は常に機体の破損がないか点検し、安全な飛行を支えていることを説明した。



＜授業風景①＞



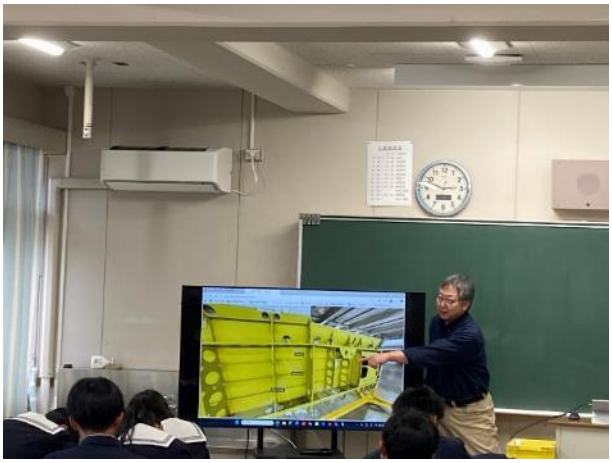
＜授業風景②＞



＜厚紙とワッシャーを用いた構造強化体験学習＞



＜カーボンファイバーの実物に触れる体験学習＞



＜VR教材を用いた授業＞

《アンケート調査》

(1) 調査概要

帯広北高校の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年 11 月６日に帯広空港現場学習及び日本航空大学校北海道による授業を行った。

授業前、授業後での航空分野や航空分野の各職種、日本航空大学校北海道への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	11/6 帯広空港現場学習及び日本航空大学校北海道による授業の前後での関心度の変化をはじめ、授業の満足度等を把握する為
調査対象	帯広北高校１年生
調査方法	①授業前：授業前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②授業後：授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①授業前 問１　関心のある業種 問２　関心のある職種 問３　航空分野への関心度（授業後アンケート・問７と比較）【共通設問】 問４　航空分野の各職種への関心度（授業後アンケート・問８と比較）【共通設問】 問５　日本航空大学校北海道への関心度（授業後アンケート・問９と比較）【共通設問】 ②授業後 問１　仕事への理解・イメージ 問２　帯広空港での印象深い業務 問３　帯広空港現場学習について感想等 問４　授業への理解度 問５　将来への役立ち度 問６　航空業界等について知りたいこと 問７　航空分野への関心度（授業前アンケート・問３と比較）【共通設問】 問８　航空分野の各職種への関心度（授業前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問９　日本航空大学校北海道への関心度（授業前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問 10　進路についての意見等
回答者数	①授業前：111 件 ②授業後：117 件

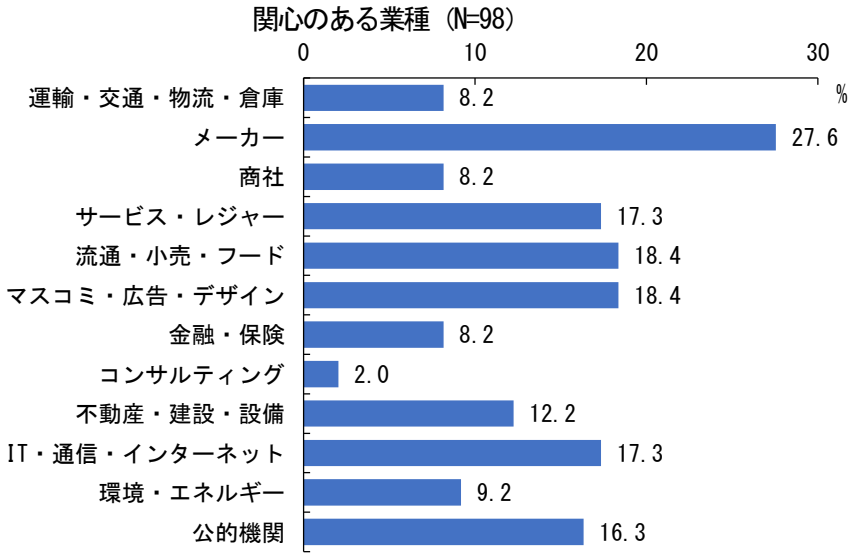
⑵ アンケート調査結果

①授業前のみの設問

【問１　関心のある業種】

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

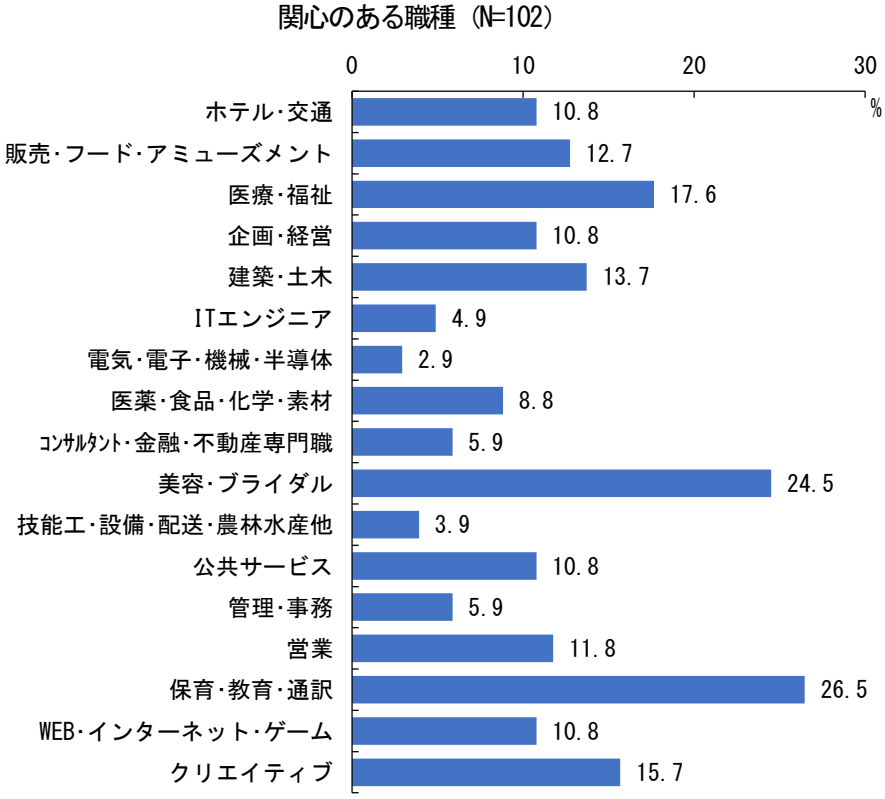
関心のある業種は、「メーカー」が最も多く 27.6%、次いで、「流通・小売・フード」「マスコミ・広告・デザイン」がいずれも 18.4%となっている。



【問２　関心のある職種】

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある職種は、「保育・教育・通訳」が最も多く 26.5%、次いで「美容･ブライダル」が 24.5%、「医療･福祉」が 17.6%となっている。

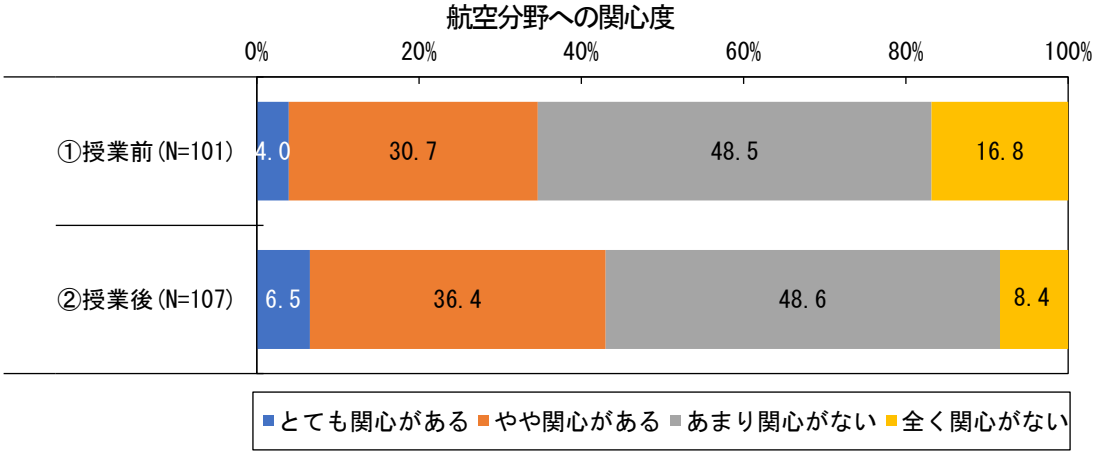


①授業前、②授業後の共通設問の比較

【航空分野への関心度】

（授業前問３　授業後問７）進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、①授業前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は34.7%であったが、②授業後は42.9%で、8.2ポイント増となり、授業及び帯広空港現場学習実施により、航空分野への関心度の高まりがみられた。

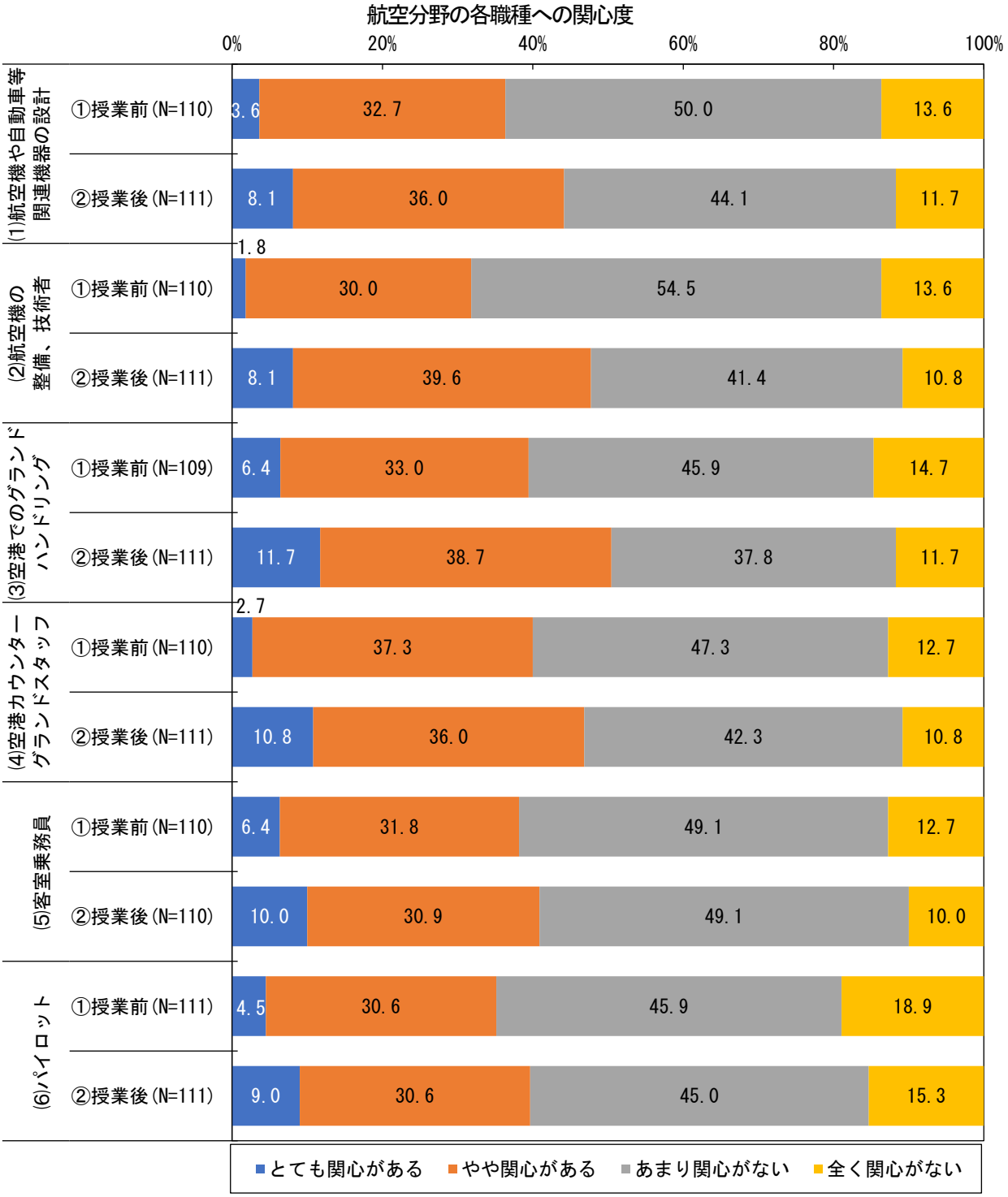


【航空分野の各職種への関心度】

（授業前問４　授業後問８）「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度は、いずれの職種においても、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が、①授業前よりも②授業後の方が高く、一日授業を通して関心後の高まりがみられた。

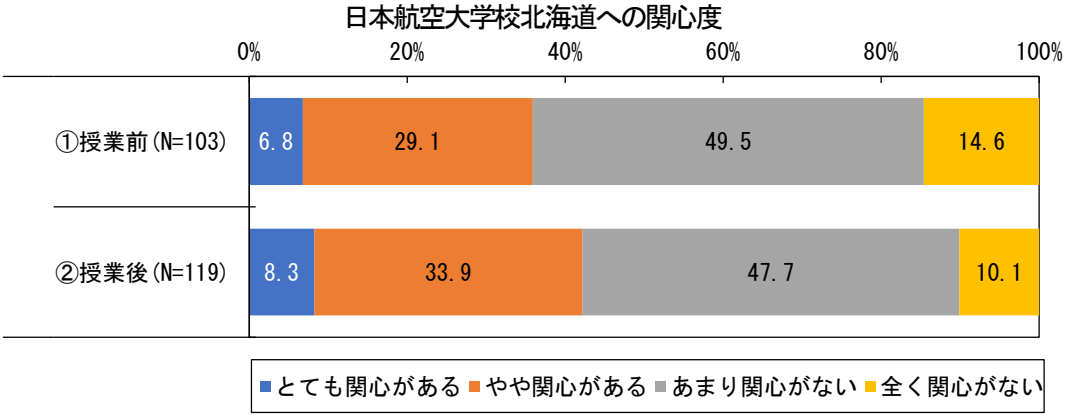
「(3) 空港でのグランドハンドリング」は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は39.4%であったが、②授業後は50.4%まで増加し、職種の中で最も関心度が高い結果となった。



【日本航空大学校北海道への関心度】

（授業前問５　授業後問９）「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、①授業前は、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は35.9%であったが、②授業後は42.2%で、6.3ポイント増となり、一日授業実施により、日本航空大学校北海道への関心度の高まりがみられた。



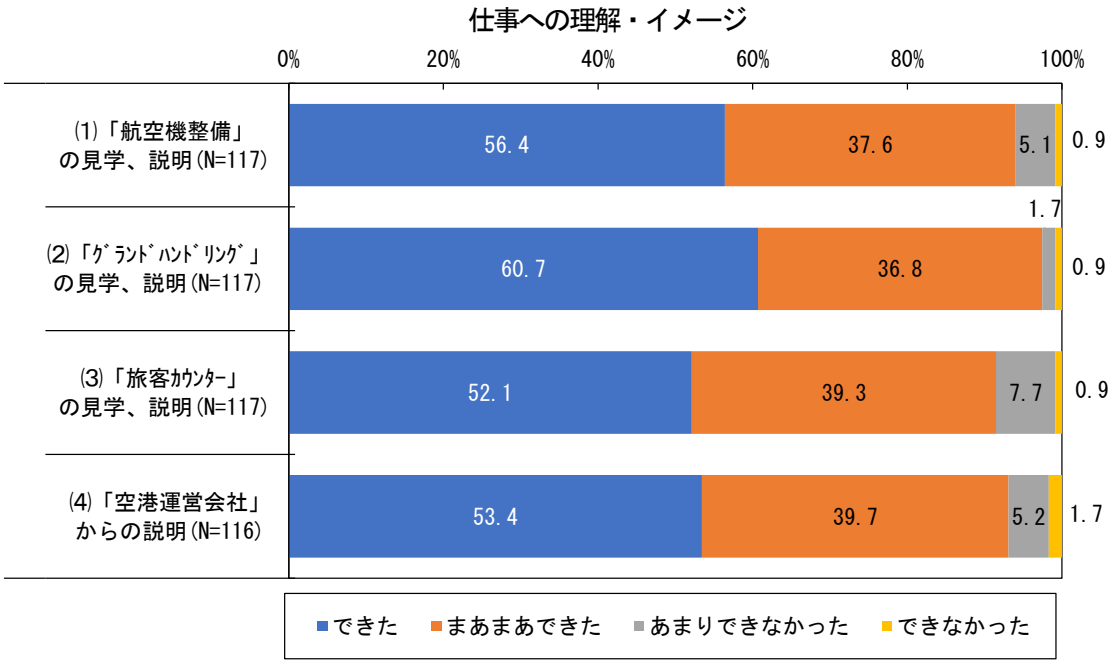
②授業後のみの設問

【問１　仕事への理解・イメージ】

問１　「帯広空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？（それぞれ○は１つ）

仕事への理解・イメージは、いずれの現場学習・仕事説明（「航空機整備」、「グランドハンドリング」、「旅客カウンター」の見学、説明、「空港運営会社」からの説明）においても、「（理解、イメージが）できた」が最も多い。

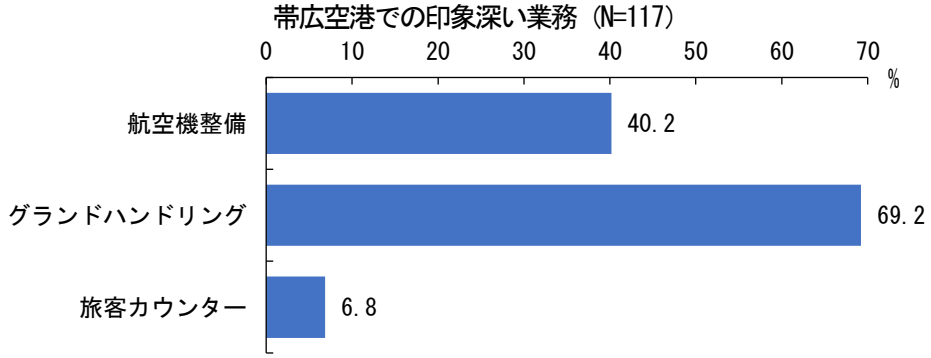
（理解、イメージが）「できた」＋「まあまあできた」と回答した割合は、いずれの現場学習・仕事説明（「航空機整備」、「グランドハンドリング」、「旅客カウンター」の見学、説明、「空港運営会社」からの説明）においても、合わせて９割を超えており、理解度の高い現場学習であったことがうかがえる。



【問２　帯広空港での印象深い業務】

問２　「帯広空港」での現場学習で、印象に残った業務はどれですか？（○はいくつでも） また、その理由は何ですか？

帯広空港での印象深い業務は、「グランドハンドリング」が最も多く 69.2%、次いで「航空機整備」が 40.2%、「旅客カウンター」が 6.8%となっている。



帯広空港での印象深い業務として、「航空機整備」をあげた理由としては「お客様が安心して乗れるような整備、点検がすごくされているとわかったから」等、「グランドハンドリング」をあげた理由は「グランドハンドリングは、チーム全員で正確、かつ迅速に飛行機を支える姿が印象に残った」等、「旅客カウンター」をあげた理由は「旅客カウンターでは、お客さんの大事な荷物を傷一つ付けずに、大事に管理しているのが分かったし、安心して飛行機に乗れることが分かった」等があげられた。

帯広空港での印象深い業務としてあげた理由

	主な理由
「航空機整備」をあげた理由	・お客様が安心して乗れるような整備、点検がすごくされているとわかったから。 ・飛行機の整備の細かい仕事がすごいと思った。 ・壊れるのを未然に防ぐために、自分で見たり、些細なことを見ることが印象に残った。 ・本物の飛行機を見ながら説明を受けたので、印象に残った。 ・見えないところでの努力が、すごく見えたから。 ・短時間で整備とかをしていて、すごいと思ったから。
「グランドハンドリング」をあげた理由	・グランドハンドリングは、チーム全員で正確、かつ迅速に飛行機を支える姿が印象に残った。 ・あんなに近くで見られるのは、最初で最後だと思うし、直接みたら、すごくかっこよかった。グランドハンドリングによって、飛行機の止まる位置が決まるって、すごいと思うし、すごく重要な仕事なんだなと思った。 ・目の前で、グランドハンドリングの仕事をしているのを見るのが初めてで、とても印象に残った。 ・飛行機を誘導している所を、実際に近くでみて、かっこいいと思ったから。
「旅客カウンター」をあげた理由	・旅客カウンターでは、お客さんの大事な荷物を傷一つ付けずに、大事に管理しているのが分かったし、安心して飛行機に乗れることが分かった。 ・お客様と直接お話しして、お悩みを聞いてあげられる。 ・手荷物を丁寧に、２人がかりで運んでいた。外国では雑に扱われてしまうらしいから、すごいと思った。車椅子が必要か等お客様に最後まで寄り添っていた。

【問３　帯広空港現場学習について感想等】

問３　「帯広空港」での現場学習や説明を通じて思ったことなど自由に書いて下さい。

帯広空港現場学習についての感想等としては、「初めて帯広空港に入ることができた。聞いた事のある職業でも内容が多く、そして濃かった。安心な旅の裏側を知れて、良い経験だった」といったように帯広空港での業務内容等について実際に見て知ることができたことに関する感想があげられた。

また、「普段見ることのできない場所を見ることができ、航空に関することに興味がわいた」といったように、実際に空港での仕事を見て、説明を受けたことでより一層認識が深まったことに関する感想もあげられた。

その他、航空機整備、グランドハンドリング、GS、CA 業務等への気づきがあったこと等についてあげられた。

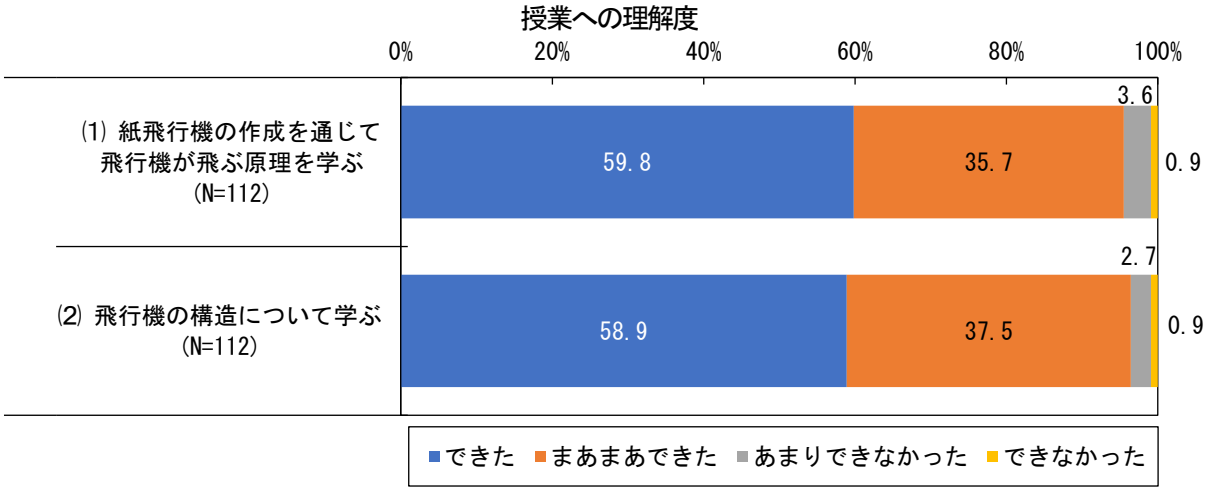
帯広空港現場学習について感想等

	帯広空港現場学習について感想等
帯広空港について	・初めて帯広空港に入ることができた。聞いた事のある職業でも内容が多く、そして濃かった。安心な旅の裏側を知れて、良い経験だった。 ・羽田空港等、大きな空港からも来る飛行機があって、近いところに空港があるのっていいなと思った。 ・帯広空港、地元に空港があることが特別。 ・一般の人じゃ見られない所を見られて、本当に貴重な体験をできたなと思った。 ・飛行機が飛ぶ場所に足を入れると、さらにその敷地の広さを、実感することができた。
空港業務全般について	・普段見ることのできない場所を見ることができ、航空に関することに興味がわいた。 ・一人ひとりの仕事が、すごく難しいと感じた。 ・意外と少人数でやっていて、びっくりした。 ・少ない人数でも、完璧に仕事をこなす。空港業界の仕事は、かっこいいと思った。 ・少ない人数で、早くまわせることができていて、とてもすごいなって思った。 ・人が使うものだから、丁寧に扱っていたり、点検をしっかり人間が行っていて、大変そうだなと思った。 ・飛行機が安全なのは、１人１人が指差し確認をしていたり、何人もの協力が大事なんだと気づいた。
航空機整備について	・飛行機を直しているところや、部品を見てみたいと思った。 ・飛行機は、ちゃんとした点検から、安全が成り立っている。一つ一つの役割が、安全を作っているんだとわかった。
グランドハンドリングについて	・グランドハンドリングが、すごくかっこいい仕事。 ・ペットをどこに積むのか、気になる。 ・今までは、CA とかパイロットしか見てなかったけど、グランドハンドリング等、色々な仕事が見られて良かった。
GS について	・グランドスタッフについて、もっと詳しく知りたかった。 ・お客様のために、何十人ものスタッフが全力で働いている。グランドスタッフの仕事が見てみたいと思った。
CA について	・CA さんのお話、たくさん聞きたい。思っているより、たくさんの仕事がある。１つ１つの仕事が丁寧。
飛行機について	・機内の操縦席を見てみたい。 ・飛行機の中なども見たかった。 ・中の構造や、複雑な部分を見たい。 ・機内をもっと、しっかり見てみたい。 ・飛行機は自力でバックできないということを、新たに知った。

【問４　授業への理解度】

問４　「帯広北高校」での「日本航空大学校北海道」による授業の内容は理解できましたか？ （それぞれ○は１つ）

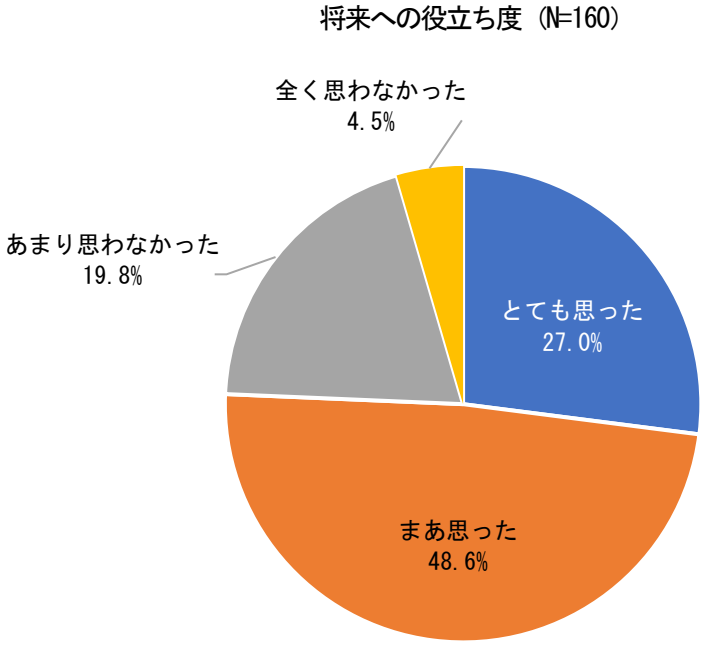
授業への理解度は、いずれの授業においても、（理解が）「できた」との回答が、最も多い結果となっている。また、（理解が）「できた」+「まあまあできた」の回答結果が、いずれの授業においても、９割を超えており、航空に関わる仕事への理解やイメージを高める授業であったことがうかがえる。



【問５　将来への役立ち度】

問５　今回の空港での学習や仕事説明、授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか？ （○は１つ）

将来への役立ち度については、「とても思った」+「まあ思った」が合わせて 75.6%と７割を超える結果となっている。



【問６　航空業界等について知りたいこと】

問６　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

航空業界等について知りたいことは、「航空業界は他の企業とも、連携するのかと思い、もっと知りたいと思った」といったように航空業界をはじめ、パイロットやCA、GSについて、さらに航空管制について、知りたいこととしてあげられた。

航空業界等について知りたいこと

	主に航空業界について知りたいこと等
航空業界について	・航空業界は他の企業とも、連携するのかと思い、もっと知りたいと思った。 ・もっと裏側のことを知りたい。
パイロットについて	・出発までの機長の過ごし方等。 ・パイロットの調子が悪いときはどうする。 ・飛行機の操縦室のボタンが知りたい。
CA、GSについて	・CAの合格基準。 ・CAさんについて、もっと知りたい。 ・グランドスタッフとCAの違い。
航空管制について	・滑走路を使う際に、確認を取ると思うが、確認を取って、許可を出る人の仕事について知りたいと思った。 ・航空管制官について、知りたい。

【問10　進路についての意見等】

問10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

知りたいことについては、日本航空大学校北海道については「推薦はあるか、評定どの位で行けるか」等、その他、進路や語学力への不安感、航空業界に関することがあげられた。

進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等

	主な進路についての不安、日本航空大学校について知りたいこと等
日本航空大学校北海道について	・推薦はあるか、評定どの位で行けるか。 ・全員で何人くらい通っているのかが、知りたい。
進路について	・デザイナーになりたいので、航空機に関するデザインもしてみたい。人に関わり、歴史に残るデザインがしたい。 ・自分が本当にやりたいことを見つけられるか。 ・進路については、常に不安。
語学力について	・英語力がどのくらい必要なのか。
航空業界について	・休日はあるか。祝日も仕事しなきゃいけないか。 ・女性のパイロットもいるか。

※資料：アンケート調査票（①授業前）

11/6 授業前の
アンケート調査ご協力のお願い

「日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習（11/6）」を受講されるみなさんへ

このアンケートでは、「日本航空大学校北海道による授業及び帯広空港現場学習（11/6）」前の意向等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年11月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．運輸・交通・物流・倉庫	2．メーカー	3．商社
4．サービス・レジャー	5．流通・小売・フード	6．マスコミ・広告・デザイン
7．金融・保険	8．コンサルティング	9．不動産・建設・設備
10．IT・通信・インターネット	11．環境・エネルギー	12．公的機関

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．ホテル･交通	2．販売･フード･アミューズメント	3．医療･福祉
4．企画･経営	5．建築･土木	6．IT エンジニア
7．電気･電子･機械･半導体	8．医薬･食品･化学･素材	9．ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ･金融･不動産専門職
10．美容･ブライダル	11．技能工･設備･配送･農林水産他	12．公共サービス
13．管理･事務	14．営業	15．保育･教育･通訳
16．WEB･インターネット･ゲーム	17．クリエイティブ	18．空港

問３　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

問４　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴　航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵　航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶　空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷　空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸　客室乗務員	1	2	3	4
⑹　パイロット	1	2	3	4

問５　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある	2．やや関心がある	3．あまり関心がない	4．全く関心がない

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料：アンケート調査票（②授業後）

11/6 授業後について
アンケート調査ご協力のお願い

「日本航空大学校北海道による授業、帯広空港現場学習（11/6）」を受講されたみなさんへ

このアンケートでは、「日本航空大学校北海道による授業、帯広空港現場学習（11/6）」への感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025(令和7)年11月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１「帯広空港」で行った現場学習や仕事説明を通じて、空港での仕事を理解、イメージできましたか？
（それぞれ〇は１つ）

項目	仕事の理解、イメージが			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
⑿　「航空機整備」の見学、説明	1	2	3	4
⒀　「グランドハンドリング」の見学、説明	1	2	3	4
⒁　「旅客カウンター」の見学、説明	1	2	3	4
⒂　「空港運営会社」からの説明	1	2	3	4

問２「帯広空港」での現場学習で、印象に残った業務はどれですか？（〇はいくつでも）
また、その理由はなんですか？

１．航空機整備	２．グランドハンドリング	３．旅客カウンター
＜理由＞		

問３　「帯広空港」での現場学習や説明を通じて思ったことなど自由に書いて下さい。

＜例：新たに気づいたこと、帯広の地元空港としての役割、さらに見てみたいところ、聞きたいこと…等＞

⇒裏面もあります

問４　「帯広北高校」での「日本航空大学校北海道」による授業の内容は理解できましたか？
（それぞれ○は１つ）

項目	授業の内容の理解が			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
⑴ 紙飛行機の作成を通じて飛行機が飛ぶ原理を学ぶ	1	2	3	4
⑵ 飛行機の構造について学ぶ	1	2	3	4

問５　今回の空港での学習や仕事説明、授業は、今後の自身の進路、将来に役立つと思いましたか。（○は１つ）

１．とても思った	２．まあ思った	３．あまり思わなかった	４．全く思わなかった

問６　航空業界の仕事や空港、飛行機について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

問７　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問８　「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない
⑴ 航空機や自動車等 関連機器の設計	1	2	3	4
⑵ 航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑶ 空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑷ 空港カウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑸ 客室乗務員	1	2	3	4
⑹ パイロット	1	2	3	4

問９　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問10　あなたが進路について不安に思っていることや、日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

9. 12/10　姫路工業高校　ケイテック社工場見学授業

《実施概要》

姫路工業高校のデザイン科の生徒を対象に、航空業界をはじめモビリティ業界等への関心を深めてもらうこと等を目的に、令和７年 12 月 10 日に㈱ケイテックの工場見学を行った。

日　　時	令和７年 12 月 10 日(水)9:00～11:45
場　　所	㈱ケイテック本社（川崎重工業㈱明石工場内）
対　　象	デザイン科 40 名（引率者：塚原先生、西岡先生）
出 講 者（順不同）	日本航空大学校北海道:山本副学長、水口総長補佐 ケイテック社：吉田部長、徳本様、横山様、高田様
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田
授業概要	9:00～ 9:30　日本航空大学校北海道より学校紹介、㈱ケイテックより会社紹介等 9:30～ 9:45　工場見学事前説明 9:45～11:30　総合事務所展示スペース、モーターサイクルエンジン製造工場、モーターサイクル車体製造工場の見学（３班に分かれて見学） 11:30～11:35　挨拶等 11:35～11:45　アンケート調査実施 ※なお、工場内写真撮影は不可。ホール内、総合事務所展示スペースは可。

《授業概要》

⑴ 日本航空大学校北海道より学校紹介、㈱ケイテックより会社紹介

ホール内において、はじめに、日本航空大学校北海道より、学校説明をはじめ、学校紹介動画を投影した。次に、ケイテック社より会社説明（沿革、事業概要等の説明）を行った。



＜日本航空大学校北海道より学校説明①＞



＜日本航空大学校北海道より学校説明②＞



＜ケイテック社より会社説明①＞



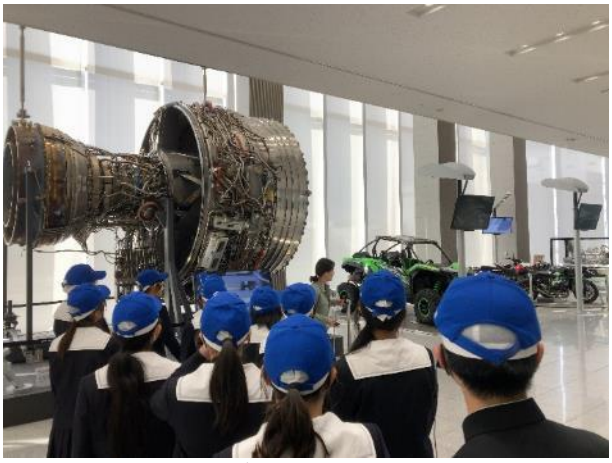
＜ケイテック社より会社説明②＞

⑵ 総合事務所展示スペース、モーターサイクルエンジン製造工場、モーターサイクル車体製造工場の見学

３班に分かれて、総合事務所展示スペース、モーターサイクルエンジン製造工場、モーターサイクル車体製造工場の見学を行った。

工場においては、帽子、保護眼鏡、工場内の音で案内が聞こえない為、受信機とイヤホンを装着し、案内係の方から、どのように組み立て、製造が進められているのか等について説明を受けながら見学を行った。

総合事務所展示スペースでは、産業用ロボット等の展示物の見学、また四輪バギー車や二輪車には実際に触れたり、乗車体験を行った。



＜総合事務所展示スペース①＞



＜総合事務所展示スペース②＞



＜総合事務所展示スペース③＞



＜総合事務所展示スペース④＞



＜総合事務所展示スペース⑤＞



＜総合事務所展示スペース⑥＞

《アンケート調査》

(1) 調査概要

姫路工業高校デザイン科の生徒を対象に、航空分野への関心を深めてもらうこと等を目的に、㈱ケイテックの工場見学を行った。

見学前、見学後での航空分野への関心度の変化等を把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	12/10㈱ケイテック工場見学の前後での関心度の変化等を把握する為
調査対象	姫路工業高校・デザイン科
調査方法	①見学前：一日見学前に調査票（紙ベース）を配布・回収 ②見学後：一日授業終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	①見学前 問１　関心のある業種 問２　関心のある職種 問３　航空分野への関心度 問４　航空分野の各職種への関心度（見学後アンケート・問４と比較）【共通設問】 問５　㈱ケイテックへの関心度（見学後アンケート・問６と比較）【共通設問】 問６　日本航空大学校北海道への関心度（見学後アンケート・問７と比較）【共通設問】 ②見学後 問１　工場見学の満足度及びその理由 問２　工場見学説明の理解度 問３　モビリティ分野について知りたいこと 問４　航空分野の各職種への関心度（見学前アンケート・問４と比較）【共通設問】 問５　モビリティ業界への興味 問６　㈱ケイテックへの関心度（見学前アンケート・問５と比較）【共通設問】 問７　日本航空大学校北海道への関心度（見学前アンケート・問６と比較）【共通設問】 問８　意見等
回答者数	①見学前：40 件 ②見学後：40 件

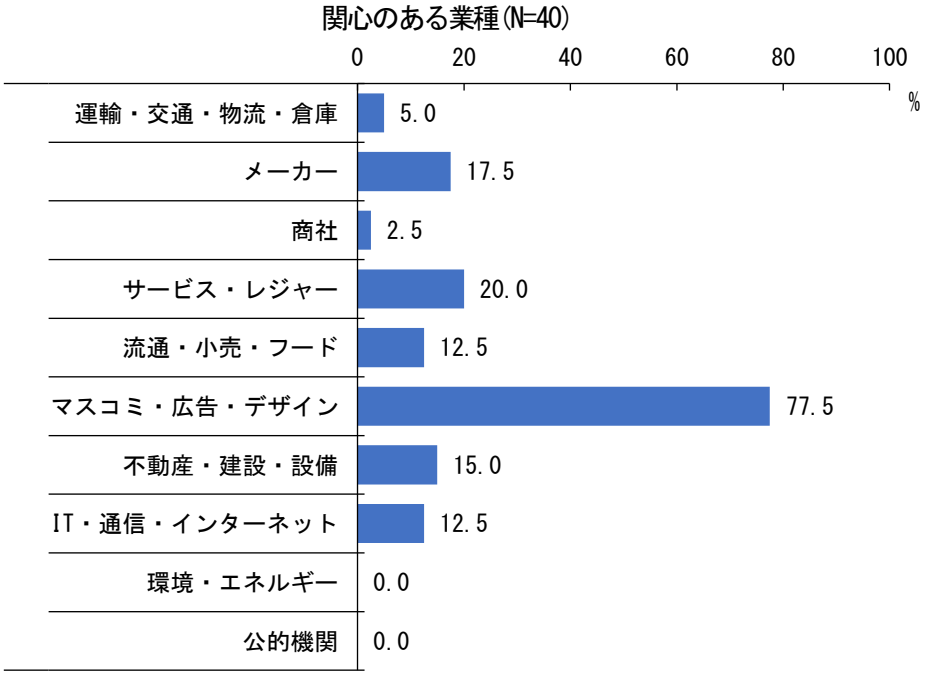
⑵ アンケート調査結果

①見学前のみの設問

【問１　関心のある業種】

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

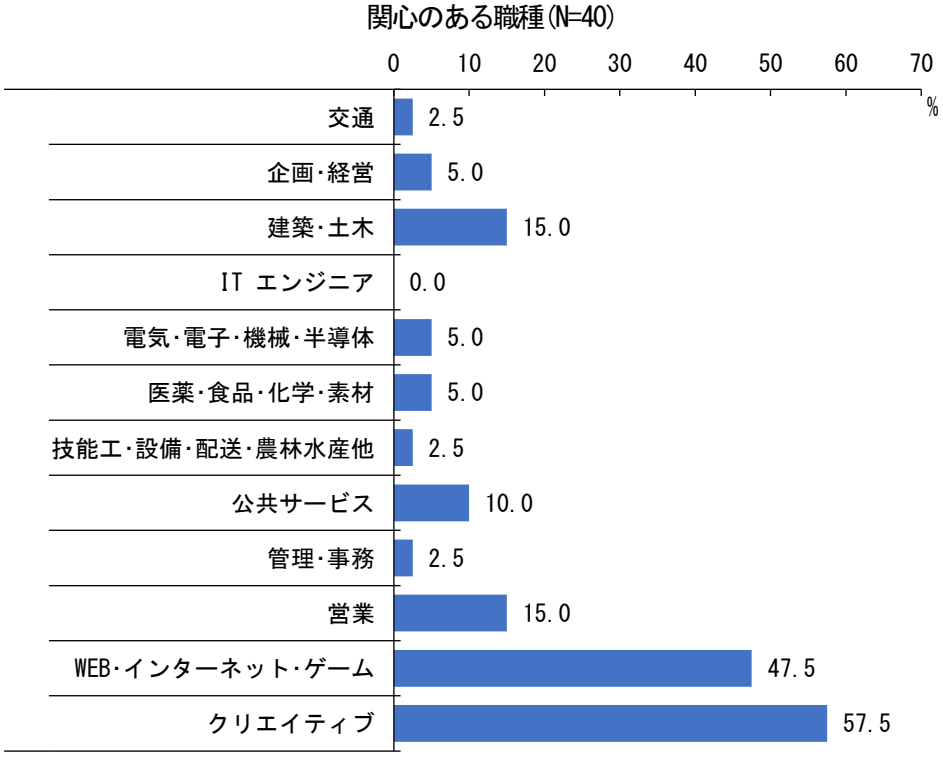
関心のある業種は、「マスコミ・広告・デザイン」が最も多く 77.5%、次いで「サービス・レジャー」が 20.0%となっている。



【問２　関心のある職種】

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

関心のある職種は、「クリエイティブ」が最も多く 57.5%、次いで「WEB･インターネット･ゲーム」が 47.5%となっている。

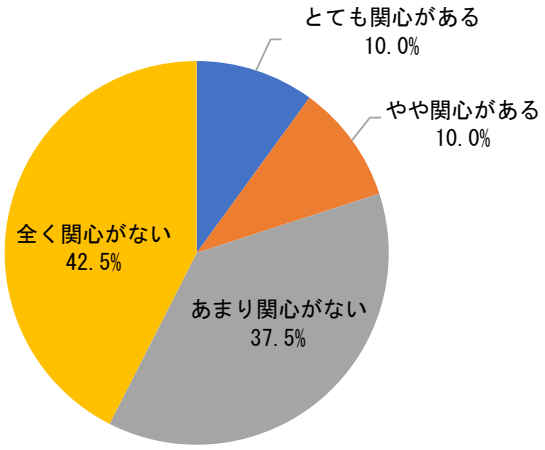


【航空分野への関心度】

（見学前問３）進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

航空分野への関心度は、「とても関心がある」、「やや関心がある」がいずれも 10.0%で、関心がある（とても関心がある+やや関心がある）との回答は、全体の２割となっている。

航空分野への関心度(N=40)



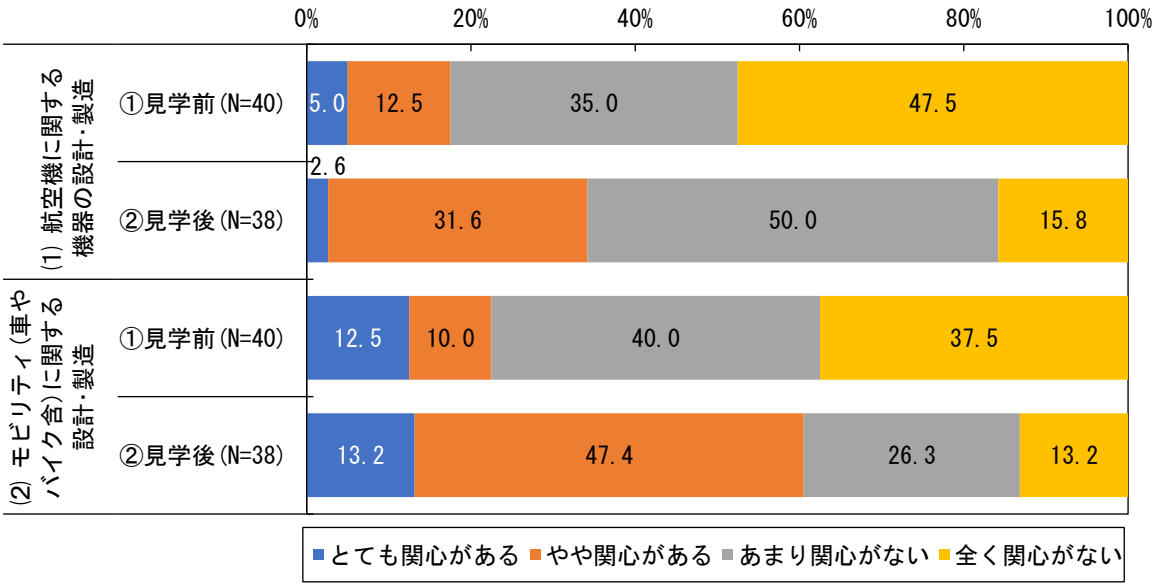
①見学前、②見学後の共通設問の比較

【航空分野の各職種への関心度】

（見学前問４　見学後問４）「航空分野」の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

航空分野の各職種への関心度について、「(1)航空機に関する機器の設計･製造」、「(2) モビリティ(車やバイク含)に関する設計･製造」いずれにおいても、関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合が、①見学前よりも②見学後の方が高くなっており、関心度の高まりがみられた。「(1)航空機に関する機器の設計･製造」は、①見学前（17.5%）から、②見学後（34.2%）で 16.7 ポイント増、「(2) モビリティ(車やバイク含)に関する設計･製造」は①見学前（22.5%）から、②見学後（60.6%）で 38.1 ポイント増となっている。

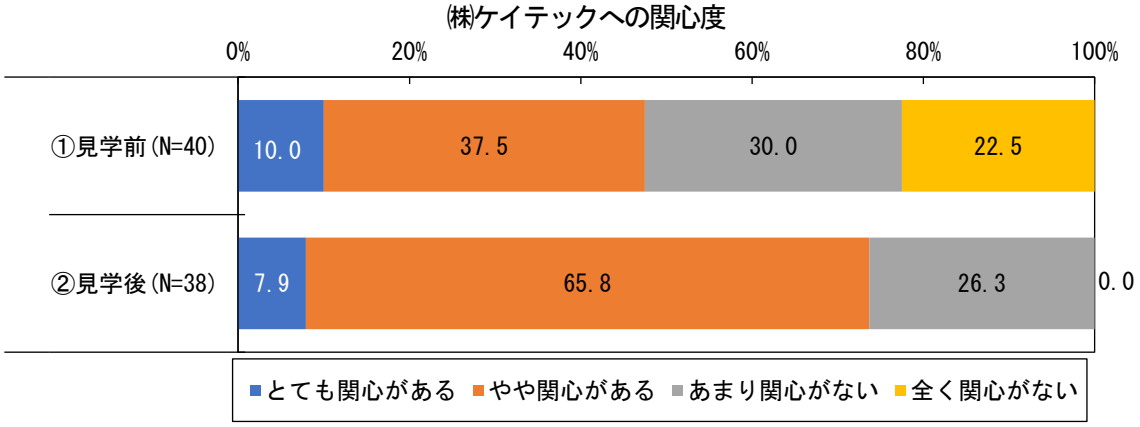
航空分野の各職種への関心度



【㈱ケイテックへの関心度】

（見学前問５　見学後問６）「㈱ケイテック」に関心がありますか？（○は１つ）

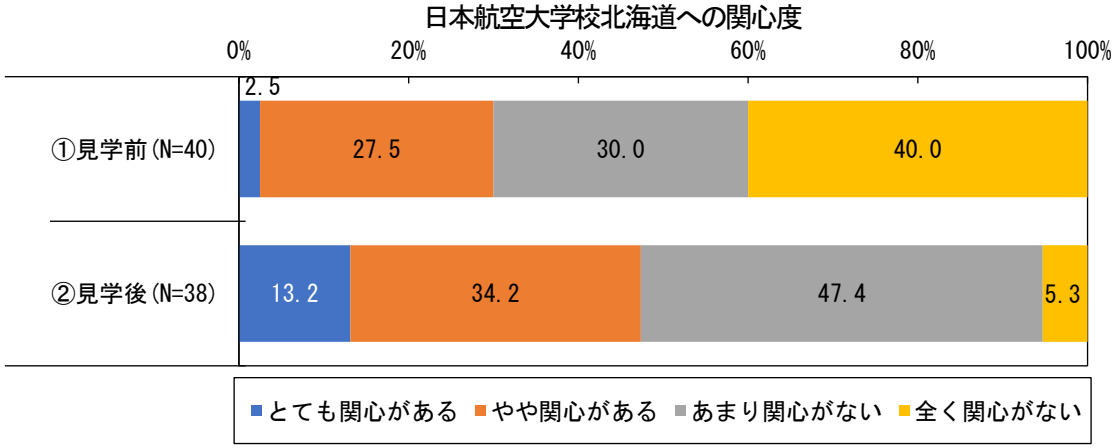
㈱ケイテックへの関心度は、①見学前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は47.5%であったが、②見学後は73.7%に増加し、見学実施により㈱ケイテックへの関心度の高まりがみられた。



【日本航空大学校北海道への関心度】

（見学前問６　見学後問７）「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、①見学前は関心がある（「とても関心がある」＋「やや関心がある」）と回答した割合は30.0%であったが、②見学後は47.4%に増加し、関心度の高まりがみられた。

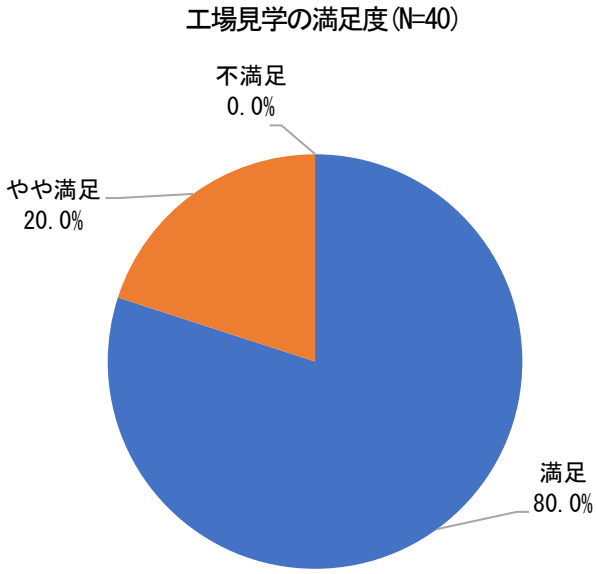


②見学後のみの設問

【問１　工場見学の満足度】

問１　「工場見学」をしてみてどうでしたか？（○は１つ）

工場見学の満足度は、満足した（「満足」＋「やや満足」）と回答した割合は、合わせて 100.0%で、満足度の高いものであったことがうかがえる。



【問１－１　回答理由】

問１－１　上記の設問で、「工場見学」をしてみて、「満足」、「やや満足」、「不満足」と回答した理由は何ですか？

問１で「満足」との回答者による満足した理由としては、「見学による学びへの評価」、また「見学をきっかけとした関心度の高まり」、「以前から関心があった為」、「将来の選択肢の広がり」に関することがあげられた。

回答理由

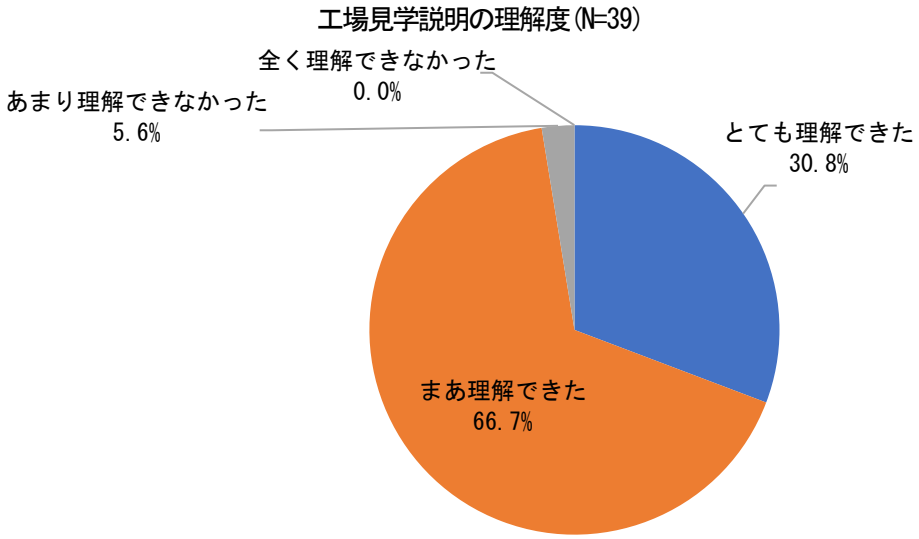
問１ 回答結果	主な理由	
満足	見学による 学びへの評価	・普段見ることができないようなモーター等の車体の中を見ることができたり、製品を学ぶまでの仕組みなど、貴重な経験になったから。 ・今まで全然知らなかったことを、実際近くで見ることが出来て、とても良い経験になった。バイクを作る工程を初めて見たので、自分が思っている以上に多くの部品や工程があって、とても大変だと思った。 ・普段では経験できないような、新しい経験をさせて頂き、新しい情報等も教えて頂いてとても楽しかった為。 ・1つの物を作るのに、多くの人手と大変な作業があることを、知ることができたから。また、普段見たことのない部品がたくさんあり、とても面白かった。 ・初めて工場を見学していだいた事は一つ、すごいなという気持ちが大きかった。社員さんの真剣な顔、丁寧な作業、そして工場内は広く、その中で部品をフォークリフトや自転車で運ぶ姿、一つひとつのバイクや部品に心を込めて製造している事に感動した。この工場見学を経験することができて良かった。

問1 回答結果	主な理由	
満足	見学をきっかけとした関心度の高まり	・様々なロボットやモーターがあり、実際に見て、細部の精密さに驚き、さらに興味が湧いた為。 ・工場中を実際見てとても興味がわいた。一人一人が丁寧に一つ一つ作り上げている姿を見て感動した。 ・普段見ることのできない、バイクの組み立て工程を見学できたから。また、バイクの組み立て工程の実物・作業風景を見ながら順を追った解説が分かりやすく、興味を持てたから。 ・バイクだけでなく、エンジンや輸出をしているだけあって、日本の重工業を担っていると感じた。作られていく工程は初めてだったので、興味深く、精密な作業を見て大変そうだと思うと同時に、やりがいのある仕事だと思った。
	以前から関心があった為	・川崎重工のことが前から気になっていたので、どんなことをしているかなどが詳しく知れてよかった。 ・車やバイクが好きなので、展示のバイクに乗れたり、細かな部品が見られて嬉しかった。 ・最近、車やバイクに興味が沸いてきており、組み立て現場を見ることができて、とても楽しかったから。 ・ニンジャのバイクを知っていたので、作るところまで見せていただいて嬉しかった為。 ・細かいことや専門的な知識などが無くて、普段なら調べたりすることもなかなかない工場を見学させていただいた為。特撮作品が好きなので、知識は無いけど、バイクや近未来的な乗り物への興味は以前からあったので、工場見学という形で触れることができてとても楽しかった
	将来の選択肢の広がり	・バイクの試乗体験や、バイクが製造される過程を見られるのは、めったにない機会で、仕事選びの視野を広げるよい経験となったから。
やや満足	見学による学びへの評価	・川崎重工のバイクは前から知っていたが、製造過程や工場を見ることができて、普段分からないようなことも分かって、よかった為。 ・たくさんの部品や、作っているのを見て楽しかった。 ・バイクやエンジンの生産される所を、間近で見られた為。 ・実際にバイクや、様々なものの工程を見ることができたから。今回、機会があって、工場の内部のものを、普段見られない貴重な体験ができたから。 ・組み立てや検査などの専門的な作業を間近で見られることができ、作業員の様子や詳しい話を聞くことができた為。ラインや工場の設備について難しい所があったりしたが、かっこいい製品の細部を見ることができて、とてもわくわくした。 ・色んなマシンが動いていたり、きっちりと分けられてあるネジやモーターなどの部品に少しワクワクしたから。また普段は乗ることすらできないバイクや車に乗ることができて楽しかったから。
	以前から関心があった為	・エンジンに少し興味があったので、製造の工程がみられて楽しかったから。 ・前からバイクが好きで、乗ってみたいとずっと思っていたから、見ていて楽しかった。それにバイクのイメージが強かったけど、船や車も作っていてすごいなと思った。

【問２　工場見学説明の理解度】

問２　「工場見学」での説明内容は理解できましたか？（○は１つ）

工場見学説明の理解度は、理解できた（「とても理解できた」＋「まあ理解できた」）と回答した割合は、合わせて97.5%で、理解度の高いものであったことがうかがえる。



【問３　モビリティ分野について知りたいこと】

問３　モビリティ分野（車やバイク含）での仕事について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

モビリティ分野について知りたいことは、「新しい車やバイク等のモデルが開発される際、どういった工程で開発が行われていくのか」等のように「バイクデザイン等」に関すること、また「仕事内容」、「仕事のやりがい等」についてあげられた。

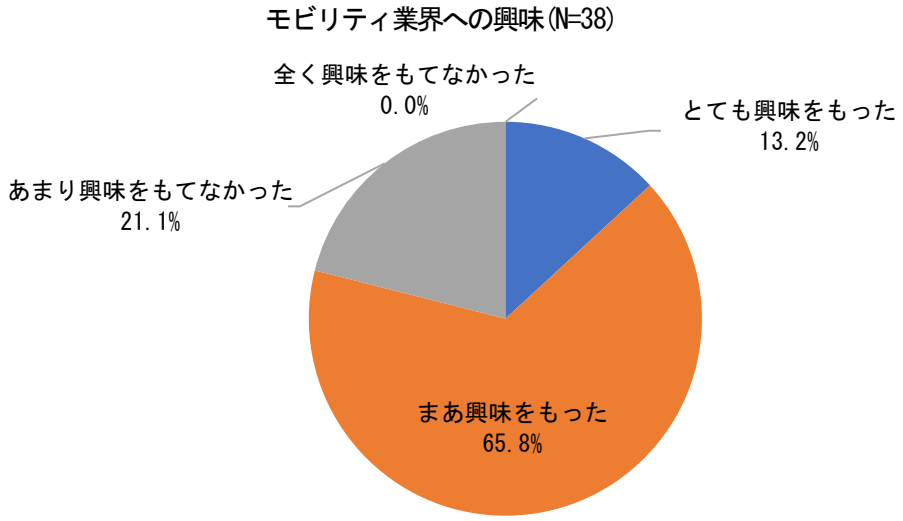
モビリティ分野について知りたいこと

	主な意見等
バイクデザイン等について	・新しい車やバイク等のモデルが開発される際、どういった工程で開発が行われていくのか。 ・モーターの仕組み、車やバイクの仕組みを使った色々なロボット等。アイデアからどのように形にするか。 ・エンジンのサイズとか、バイク１台を分解した場合、細かいネジなどを含めて全部で何パーツくらいになるのかとか、バイクの細かい部分を知りたい。 ・車やバイクで障害物を越えたり、坂を上って１回転する大会のポスター的なものが工場内に何枚かあったので、それについて色々知りたいと思った。そういう大会専用のバイクなどを使うのか、どういう経緯で、そこにバイクを作ってあげているのか等。 ・空を飛ぶ車の仕組み ・エンジンの全パーツそれぞれの、各役割は何か。
仕事内容について	・バイクや車などのデザインをする仕事について。 ・3D モデリングやデザイン関係の仕事について、もっと深く知りたい。 ・組み立ての作業の際、組み立てる順序やパーツ等は、全て頭の中にはいっているか。
仕事のやりがい等	・組み立てる仕事が多いと思うが、それを続けるやりがいを知りたい。 ・この仕事で働いて、大変だなと思うところは何か。この仕事で働いて、良かったところを教えてほしい。

【問６　モビリティ業界への興味】

問６　㈱ケイテックからの説明を受けてモビリティ業界に興味を持ちましたか？（○は１つ）

モビリティ業界への興味については、興味をもった（「とても興味をもった」＋「まあ興味をもった」）と回答した割合は、合わせて79.0%となっている。



【問８　意見等】

問８　あなたが進路について不安に思っていることや、㈱ケイテックや日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ケイテック社については「ケイテックでは、どのような人材を求めているのか知りたい」等、日本航空大学校北海道については「日本航空大学校を卒業した人は、どのような職業に就いているか」といった意見等、その他「進路への不安感等」があげられた。

意見等

	主な意見等
ケイテック社について	・ケイテックでは、どのような人材を求めているのか知りたい。 ・ケイテックがどんなことをしているのか、もっと詳しく知りたい。 ・ケイテックはどういう志で入社する人が、一番好ましいか。 ・ケイテックについて、バイクとかエンジンなどの設計・デザインはどれ位かかるか。 ・働くにあたって、覚える事がたくさんあると思う。皆様の作業もすごく早く、不良品もほとんどないと聞いて、どのようにして作業を覚えて行っているのか気になった。また、一人前になって働けるまで、どの位の時間がかかっているのかも気になった。 ・検査の最後に、速度やブレーキを検査している所の様子を詳しく知りたい。また、合格した車の包装作業もみてみたい。デザインをする様子も興味がある。
日本航空大学校北海道について	・日本航空大学校を卒業した人は、どのような職業に就いているか。 ・北海道にある学校の施設がとても充実していて、楽しそうだった。
進路への不安感等	・進路の不安は勉学のこと。私はもう少し勉強しなければならない。 ・自分のつきたい職業（なりたいもの）につける（なれる）のか不安。 ・航空分野のことについて、深く考えたことがなかったが、見学を通してしてみたいことが増えて、考えをしぼれなくなった。
その他	・専門学校でパソコン系の学校に行きたいなと考えているが、高校の間にこれやっておくべきは何だろうかを教えてほしい。

※資料：アンケート調査票（①見学前）

12/10　㈱ケイテックの工場見学前の アンケート調査ご協力のお願い

12/10 ㈱ケイテックの工場見学をされる姫路工業高校のみなさんへ

このアンケートでは、12/10 の㈱ケイテックの工場見学前の意向等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025（令和 7）年 12 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　将来の就職先としてどの「業種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．運輸・交通・物流・倉庫	2．メーカー	3．商社
4．サービス・レジャー	5．流通・小売・フード	6．マスコミ・広告・デザイン
7．不動産・建設・設備	8．IT・通信・インターネット	9．環境・エネルギー
10．公的機関		

問２　将来の就職先としてどの「職種」に関心がありますか？（○はいくつでも）

1．交通	2．企画･経営	3．建築･土木
4．IT エンジニア	5．電気･電子･機械･半導体	6．医薬･食品･化学･素材
7．技能工･設備･配送･農林水産他	8．公共サービス	9．管理･事務
10．営業	11．WEB･インターネット･ゲーム	12．クリエイティブ

問３　進学先、就職先として「航空分野」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある　2．やや関心がある　3．あまり関心がない　4．全く関心がない

問４　各航空分野等での設計・製造について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 航空機に関する機器の設計・製造	1	2	3	4
(2) モビリティ（車やバイク含）に関する設計・製造	1	2	3	4

問５　「㈱ケイテック」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある　2．やや関心がある　3．あまり関心がない　4．全く関心がない

問６　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

1．とても関心がある　2．やや関心がある　3．あまり関心がない　4．全く関心がない

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

※資料：アンケート調査票（②見学後）

12/10　㈱ケイテック工場見学後について
アンケート調査ご協力のお願い

12/10 ㈱ケイテックの工場見学をされた姫路工業高校のみなさんへ

このアンケートでは、12/10 の㈱ケイテック工場見学後の感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2025（令和 7）年 12 月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　「工場見学」をしてみてどうでしたか？（〇は１つ）
また、その理由は何ですか？

１．満足	２．やや満足	３．不満足

理由：*（例：満足の理由としては、以前から興味のあった〇〇について実際に見て、話が聞けた為。）*

問２　「工場見学」での説明内容は理解できましたか？（〇は１つ）

１．とても理解できた	２．まあ理解できた	３．あまり理解できなかった	４．全く理解できなかった

問３　モビリティ分野（車やバイクを含）での仕事について、もっと知りたい事があればお書き下さい。

⇒裏面もあります

問４　各航空分野等での設計・製造について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴ 航空機に関する機器の設計・製造	1	2	3	4
⑵ モビリティ（車やバイク含）に関する設計・製造	1	2	3	4

問５　㈱ケイテックからの説明を受けてモビリティ業界に興味を持ちましたか？（○は１つ）

１．とても興味をもった	２．まあ興味をもった	３．あまり興味をもてなかった	４．全く興味をもてなかった

問６　「㈱ケイテック」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問７　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問８　あなたが進路について不安に思っていることや、㈱ケイテックや日本航空大学校について知りたい事などあればお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。
書き終わったアンケートは、先生に提出してください。

10. 2/5　札幌光星高校　探求発表会

《実施概要》

令和７年11月３日に新千歳空港での現場学習及び日本航空大学校北海道での体験授業に参加した札幌光星高校の生徒を中心に、令和８年２月５日に札幌光星高校にて「探求発表会」を行った。

生徒が個人探究活動を発表・交流することで、他社の視点を取り入れ、探求内容の見直しを深め、次の探究活動につなげることを目的としている。また企業からの講評、助言を通して実社会とのつながりを意識した探求へ発展させるものである。

探求テーマとしては、新千歳空港での現場学習及び日本航空大学校北海道での体験授業を経て、航空業界、空港に関する職種、役割、仕組み、課題等から生徒が個人でテーマを設定し、それぞれ個人で探求を行った。

日　　時	令和８年２月５日(木)14:30～16:30
場　　所	札幌光星高校
対　　象	令和７年11月３日に新千歳空港での現場学習及び日本航空大学校北海道での体験授業に参加した札幌光星高校１年生（航空ゼミ生）を中心に実施
参加者数	生徒31名、中村先生
出 講 者	日本航空大学校北海道:山本副学長、川村総長補佐、梅谷先生、冨田氏 JAL スカイ札幌：松倉部長 北海道エアポート：山本係長、大宮主任
事 務 局	(立会等の為)株式会社道銀地域総合研究所・柿田
概要	14:30～14:40　(1)　企業の方の紹介、本日の流れ 14:40～15:15　(2)　グループ内発表・意見交換 15:15～16:10　(3)　発表及び講評 16:10～16:30　(4)　総評 ※終了後、アンケート調査実施



＜札幌光星高校①＞


＜札幌光星高校②＞

《探求発表会概要》

⑴ 企業の方の紹介、本日の流れ

はじめに、中村先生から本日の流れ等について説明があった後、企業の方の紹介と合わせて、企業の方々からご挨拶を頂いた。



＜本日の流れについて＞



＜企業の方からの挨拶＞

⑵ グループ内発表・意見交換

各人からの探究テーマについて、「雪害」、「新千歳空港・丘珠空港」、「空港」、「職種」、「国際」、「その他」のカテゴリーごとのグループ編成とした。各人のテーマについては次頁のとおりである。

グループ内で各自探究内容についてスライドを用いてそれぞれ発表し、意見交換を行い、グループ代表の発表を１つ選出した。なお、参加企業は各グループ協議の様子を観覧等した。



＜各自探求内容についてグループ内で発表①＞



＜各自探求内容についてグループ内で発表②＞

グループ	各人テーマ	各グループから代表して発表
雪害	新千歳空港の雪問題	発表者
	雪による飛行機の欠航を減らすには	
	新千歳空港と雪害	
	空港と地域社会の繋がり（雪害）	
	雪による航空業界の対応	
新千成空港・丘珠空港	インバウンドと新千歳空港	発表者
	新千歳空港の課題～アクセス改善	
	札幌丘珠空港の活性化は北海道経済にどのような影響を与えるのか	
	新千歳空港をより魅力的な空港にするためには	
	丘珠空港の魅力をより引き出すには	
空港	空港内での混雑は緩和できるのか	発表者
	空港でよりスムーズに行動するためには	
	使いやすい空港とは（羽田空港）	
	地方の空港はなぜ赤字にならないのか	
	飛行機の国内線を利用する人を増やすためにはどのようにすれば良いか	
職種	パイロット不足	発表者
	パイロットの健康問題	
	女性パイロットの現状と今後の展望	
	人に興味を持ってもらうには	
	AI や機械の進化によってグランドスタッフの役割は将来どうなっていくのか	
	航空の 2030 年問題について	
	グランドハンドリングの課題とは	
	空港勤務は大変なのではないか	
国際	世界中の人にとって日本の空港はどれほど居心地が良いのか	発表者
	AMA, JAL といった大手航空会社が国際線の運航規模を大幅に拡大する必要性があるのだろうか	
	長期間化している入国審査をどう改善していくべきか	
	外国人旅行客の増加に伴う日本航空業界の求められる対応	
	インバウンドで求められる路線とは	
	なぜ新千歳空港は海外便が少ないのか	
その他	ドローンが増える未来	発表者
	医療と航空業界の関係は？	
	AI は将来的に空港で探知犬の代わりになれるのか	
	空港利用者と一緒に SDGs を取り組むには	
	廃食油由来 SAF はなぜ充分に普及していないのか	

⑶ 発表及び講評

「雪害」、「新千歳空港・丘珠空港」、「空港」、「職種」、「国際」、「その他」それぞれのグループ代表が全体に向けて発表し、JAL スカイ札幌・松倉部長、北海道エアポート・山本係長、大宮主任、日本航空から出向の日本航空大学校北海道・梅谷先生より、それぞれ講評を頂いた。



＜雪害グループ：「新千歳空港の雪問題」発表＞



＜新千歳空港・丘珠空港グループ：
「インバウンドと新千歳空港」発表＞



＜空港グループ:
「空港内での混雑は緩和できるのか」発表＞



＜職種グループ：「パイロット不足」発表＞



＜国際グループ：「世界中の人にとって日本の空港はどれほど居心地が良いのか」発表＞



＜その他グループ：
「ドローンが増える未来」発表＞

グループ	発表テーマ	発表（概要）	講評（概要）
雪害	新千歳空港の雪問題	・新千歳空港では除雪隊「ベアセルク」による迅速な除雪、デアイシング作業等が行われている。 ・課題は、豪雪時の交通アクセス。JR やバスが運休すると空港に孤立してしまう点にある。 ・改善案は、公共交通機関が利用できない場合の自家用車利用を促進する為、駐車場の拡張と料金の値下げはどうか。 ・無理のない便数設定として、旭川空港（就航率 99%）を参考に、過密な便数を調整し、除雪の質を確保してはどうか。	・内容と資料のまとめ方、見せ方が非常に上手で、社内のプレゼンでも通用するレベル。 ・駐車場の件はまさに検討中で、将来的に立体駐車場の拡大などを考えている。 ・二次交通との連携は空港単体では難しく、エアライン等との他方面での連携を強化していく必要がある。 ・資料を社内担当部署とも共有させていただき検討したい。
新千歳空港・丘珠空港	インバウンドと新千歳空港	・北海道への外国人観光客は特にアジア圏が多く、夏と冬に集中。情報源の 1 位は SNS。 ・提案としては、空港内に過去の旅行者が自由に書き込める口コミ掲示板を設置し、Web 上でも展開することで、北海道の生の魅力を広めてはどうか。 ・文化の違いや標識の分かりにくさを解消する為、アジア圏の言語を中心とした体験ゲーム風のマナー説明等はどうか。	・目的が明確で、根拠となるデータ、参考資料の使い方が適切で分かりやすかった。 ・オーバーツーリズムに関しては、まさに閑散期（春・秋）の集客を課題としており、海外での PR や新規路線の開拓を行っているところ。 ・マナーについてはわからないことが原因であることが多く、ゲーム感覚での啓発は面白い視点。 ・資料を社内担当チームに共有したい。
空港	空港内での混雑は緩和できるのか	・課題は、保安検査、手荷物受取に多くの時間を要する。原因はコロナ禍以降の人手不足ではないか。 ・提案としては AI による待ち時間の可視化、スマートレールの導入、外国籍社員の採用等をしてはどうか。 ・保安検査のレーンの延長をし、より手前から荷物を置けるようにし、準備時間を短縮してはどうか。 ・手荷物受取所の AI 自動仕分けにより、タグ情報に基づき、グループ毎に受取口を分散させ、人の集中を避けるのはどうか。	・利用者の行動、人の動きを分散するという切り口からの分析が素晴らしい。 ・セキュリティの仕事はストレスが多く、給与面や待遇改善が人手不足解消の鍵だと感じている。 ・早く通りたくなるような魅力的な空間を作るという視点は、現場としても考えさせられる内容だった。
職種	パイロット不足	・2030 年問題、大量退職が懸念される。 ・課題としては、パイロットは年収が高く憧れの職業だが、養成費用が高額であることが大きな壁になっている。 ・提案としてはローン制度の構築をしてはどうか。航空会社が大学等の学費を一旦肩代わりし、入社後に毎月の給与から返済していく仕組み。これにより経済的理由で諦める人を減らし、会社側も安定して人材を確保できるようになるのではないか。	・2030 年問題は深刻。世界的な課題であるパイロット不足に注目した点が良い。 ・自社養成という制度が既にあるが、さらに門戸を広げるための独自のローン制度の提案は興味深い。 ・コストとリスク管理（途中で辞めた場合等）の課題はあるが、面白い仕組みだと思う。

グループ	発表テーマ	発表（概要）	講評（概要）
国際	世界中の人にとって日本の空港はどれほど居心地が良いのか	・世界空港ランキングで羽田空港、成田空港等、日本の空港は世界トップクラスの評価を受けている。 ・課題としては、先日の大雪の際、空港で一夜を過ごさざるを得なかった事例のように、緊急事態における快適性や対応の重要性が浮き彫りになった。 ・高い評価を維持するためには、常に利用者の生の声を拾い、改善し続ける必要がある。 ・提案としては、海外の主要空港と比較し、日本の空港に足りない要素を具体的に調査・抽出する。また、アンケートなどを通じて利用者のリアルな意見を聞き、それに基づいた改善を行うことで、さらに質の高い空港を目指してはどうか。	・多角的な視点で、 清潔さというハード面だけでなく、スタッフの気づかいや頑張りといったソフト面が信頼に繋がっていると分析した点を高く評価した。 ・インバウンド客が増え、日本とは異なる文化を持つ人々にとっていかに利便性を高めるかを考える重要性への指摘もあった。 ・情勢は刻々と変わるという視点から、常に新しい情報や文化を取り入れ、空港をアップデートし続ける姿勢の大切さが伝えられた。
その他	ドローンが増える未来	・ドローン登録機数は急増中で、今後さらに増えることが予想されている。 ・現在、低空はドローン、高空は有人機と分けているが、数が増えるとこれまで通りでは不十分になる。 ・提案としては、無人航空機運行管理システムの普及。リアルタイムで機体位置を把握し、ドローン同士や有人機との衝突を防ぐものである。なお、KDDI、JAL などが共同開発している現状も紹介した。	・これから起こることが想定される課題に先回りした素晴らしい着眼点。 ・まさに今、関係機関と協力してルール作りをしている最中の分野である。 ・安全第一で未来の空を作っていく展望が見えた。

⑷ 総評

JAL スカイ札幌・松倉部長、北海道エアポート・山本係長、大宮主任、日本航空から出向の日本航空大学校北海道・梅谷先生より、探究内容への評価、業界・現場の視点からアドバイス、今後さらに深めるための視点をご教示いただくべく、総評を頂いた。



＜JAL スカイ札幌・松倉部長からの総評＞



＜北海道エアポート・山本係長からの総評＞



＜北海道エアポート・大宮主任からの総評＞



＜日本航空からの出向
日本航空大学校北海道・梅谷先生からの総評＞

総評（概要）
＜主体的な学びへの評価＞ ・生徒が自ら興味を持った課題を調べ、形にする姿勢を高く評価した。 ＜多角的な視点の重要性＞ ・情報収集に留まらず、どうすればよいか、どうしたいかという自分なりの答えを出すプロセスこそが学びのポイントであるとした。 ・知識を深めるだけでなく、一つの事柄を多角的な視点から検討する力を磨いてほしいとした。 ・空港というテーマから、環境問題、政治経済、ダイバーシティなど多方面へ探求が発展している点に感銘を受けた。 ・今後も多角的な興味を持ち続けてほしいと期待を寄せた。 ＜分析の質、論理的な思考プロセスへの評価＞ ・高校生とは思えないハイレベルな分析とまとめ方に、日本の未来の明るさを感じたと述べた。 ・結論が明確に出なかった発表に対しても、そこから仮説を立てて展望へ繋げた論理的プロセスを高く評価した。 ＜航空業界の未来と共存＞ ・ドローン活用に関する発表については、将来の課題を先取りした着眼点を秀逸と評価した。 ・ドローンをやりたいから航空業界を目指すというような新しい人材の登場にも期待を寄せ、安全第一の精神を次世代に繋いでほしいとした。 ＜思考の深化、継続的な探究の勧め＞ ・情報をさらっと流さず、一つひとつの課題をじっくりと掘り下げて考える時間の尊さを伝えた。 ・視野を広げることが人生の可能性を広げることに繋がるため、今後も学びを続けてほしいとした。 ・今回の学びを通じて、一つの分野を掘り下げた経験こそが将来の大きな武器になるとした。

《アンケート調査》

⑴ 調査概要

令和７年 11 月３日に新千歳空港での現場学習及び日本航空大学校北海道での体験授業に参加した札幌光星高校の生徒を中心に、令和８年２月５日に札幌光星高校にて「探求発表会」を行った。

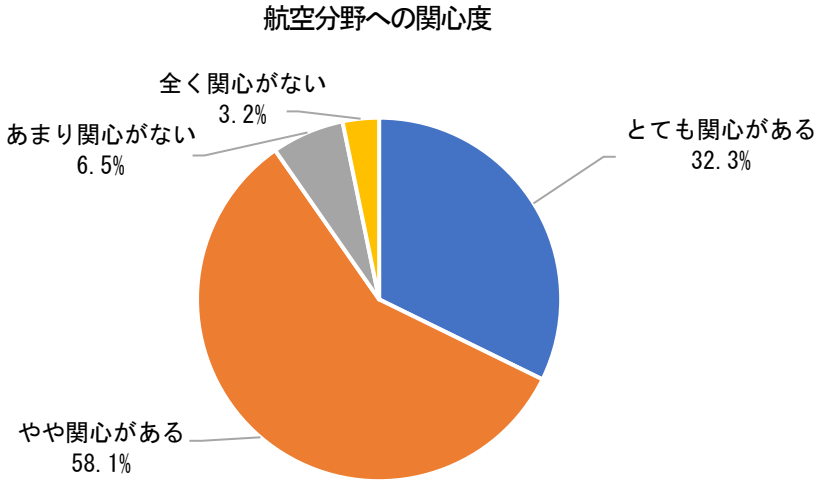
航空分野の仕事への関心度、各職種への関心度、探求発表会への感想、日本航空大学校北海道への関心度等について把握することを目的に、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	航空分野への関心度等を把握する為
調査対象	令和７年 11 月３日に新千歳空港での現場学習及び日本航空大学校北海道での体験授業に参加した札幌光星高校の生徒を中心に実施
調査方法	探求発表会終了時に調査票（紙ベース）を配布・回収
設問	問１　航空分野への関心度 問２　航空分野の各職種への関心度及びその他航空分野で関心のある職種 問３　航空分野への志望意向 問４　日本航空大学校北海道への関心度 問５　探求発表会への感想等 問６　今後、希望する授業内容等
回答者数	31 件

⑵ 調査結果

問１　航空分野の仕事に関心がありますか？（○は１つ）

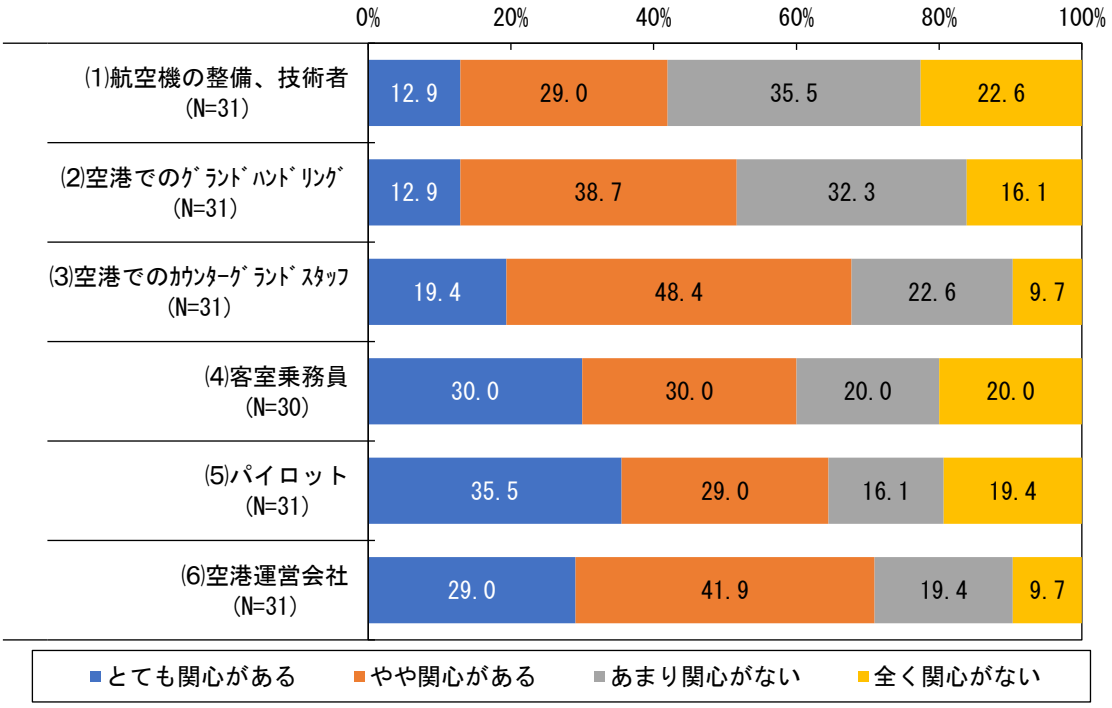
航空分野への関心度は、「やや関心がある」が最も多く 58.1%、次いで「とても関心がある」が 32.3%となっている。関心がある（とても関心がある+やや関心がある）は 90.4%となっており、関心度の高さがうかがわれる。



問２　航空分野の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）
＊　上記以外の航空分野で関心ある職種があれば記載して下さい。

航空分野の職種への関心度は、関心がある（とても関心がある+やや関心がある）との回答をみると、「(6)空港運営会社」が最も多く 70.9%、次いで「(3)空港でのカウンターグランドスタッフ」が 67.8%、「(5)パイロット」が 64.5%、「(4)客室乗務員」が 60.0%、「(2)空港でのグランドハンドリング」が 51.6%、「(1)航空機の整備、技術者」が 41.9%となっている。

航空分野の各職種への関心度

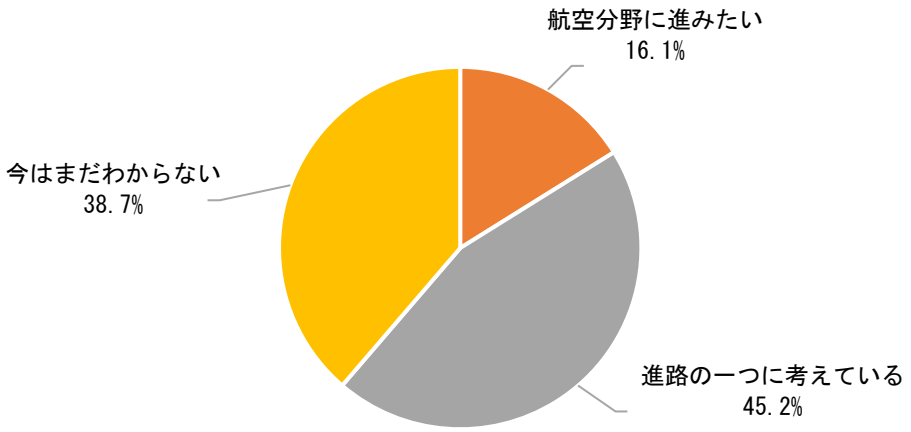


なお、上記以外の航空分野で関心ある職種については、「ディスパッチャー（運航管理者）」、「ドローン関連」、「航空管制官」、「航空自衛隊」等があげられた。

問３　将来の進路（進学、就職）について、航空分野を志望しますか？（○は１つ）

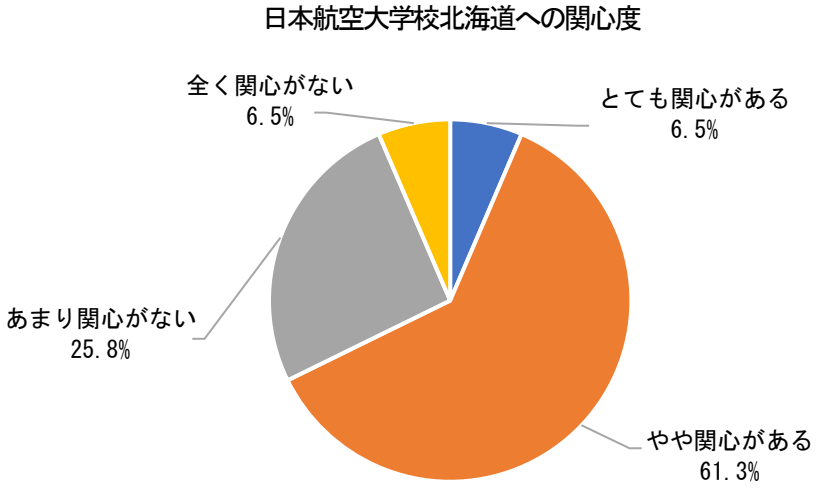
航空分野への志望については、「進路の一つに考えている」が最も多く 45.2%、次いで「今はまだわからない」が 38.7%、「航空分野に進みたい」が 16.1%となっている。

航空分野への志望意向



問４　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

日本航空大学校北海道への関心度は、「やや関心がある」が最も多く 61.3%となっている。
関心がある（とても関心がある+やや関心がある）の回答は67.8%で、約７割が関心を持っている。



問５　本日の探求発表内容等について記載してください。

探求発表会への感想等は、「日本の航空業界での問題点、現状をまず把握し、気になった点・疑問について資料集めをしながら調査した。深めようとすればする程、良い意味で終わりがないと思った。勉強になった」等のように探求発表の面白さ、難しさ、やりがい等に関する意見、「発表をするにあたって、国土交通省や JAL、ANA などの企業 HP を参考に準備をしてきた。企業の方々の総評を聞いて、私達の発表をひとつひとつ真剣に聞いてくださったのが伝わってきてとても嬉しかった」等のように、航空関連企業の前での発表、企業からの評価への感謝等に関する意見等があげられた。

	感想等
探求発表の面白さ、難しさ、やりがい等	・日本の航空業界での問題点、現状をまず把握し、気になった点・疑問について資料集めをしながら調査した。深めようとすればする程、良い意味で終わりがないと思った。勉強になった。 ・主に医療に関連した内容について調べて準備してきたが、あまり良い情報が得られなかったことに加え、発表も少し雑になってしまったので、次は主にもう少し先のことを考えた内容に重点を置いて探求しようと思った。 ・様々なサイトを参考にして準備を進めた。自分がつくった内容は、まだまだ甘いと思った。これまで、社会問題と空港を結びつけて考えたことがなかったから、とても難しかったけれど、良い経験になった。 ・CA 等の職種についても興味があったが、飛行機が環境にどのような影響があるのかが知りたくて調べてみた。自分の知らない技術が発展していたり、飛行機に直接関係のある職種でなくても航空に関われるのだなと思いもっと調べてみたくなった。 ・自分がニュースや様々な記事を見て感心を持ったことを題材にして準備をした。他の人の発表を聞いていく中で問題の解決策について、「たしかに」など心の中で感じることができた（駐車場問題等）。 ・調べたことをまとめる発表ではなく、自分の興味のあることをさらに深めるように工夫したこと。 ・深めるにも答えがないものを考えることが難しく感じた。他の人の発表を聞いていると自分は考えられていない部分が見られて面白かった。

	・１つの課題に対して、多角的に見ることが大切だとわかった。今ある課題だけでなく、これからの課題を大きくしないようにすること　注目している点は、発表を聞いていて、同じようなところだなと思った。 ・この探求を通して、世の中で問題にされていることについて、また新しく自分なりに考えることで、世界を見る幅や価値感がどんどん広がっていくと思った。 ・新千歳空港を使うことが多いので、自分の準備も含め、皆なの発表を身近な問題としてきくことができて考えることができた。 ・自分が空港に行って、こうしたらいいのではないか、という体験に基づいて作成した。発表等の自分の意見を人に伝えることは幼小期からとても苦手分野だったので視界まで真っ白になりながら頑張った。すごく緊張した。 ・全く興味のないことだと手が進まないので、興味のあることについて探求をした。ネットの情報はたくさんあったが、信憑性が低いものばかりだったので、信憑性のあるものを見つけるのに苦労した。もっと色々なものを探求してみたいと思った。 ・まず、自分が大好きな野球についての問題と、航空につながりが、あるのだろうかと思い調べ始めた。実際、とても楽しかったし、面白いなと思った。 ・路線計画について、JR からダイヤの工夫があるのではと興味を持った。マーケティングを知れた。知らなかった視点を持てた。空の仕事は改めてかっこ良かった。 ・空港での混雑について探求した。年末年始に空港に訪れる機会があったので、いつもより意識して色々な所に着眼した。航空港業界はとても複雑なので探求しがいがあると思った。 ・他の方々の発表も通し、物事を多面的に見るおもしろさを改めて実感することができた。
航空関連企業の前での発表、企業からの評価への感謝等	・発表をするにあたって、国土交通省や JAL、ANA などの企業 HP を参考に準備をしてきた。企業の方々の総評を聞いて、私達の発表をひとつひとつ真剣に聞いてくださったのが伝わってきてとても嬉しかった。 ・みんなの色々な発表、プロの意見を聞けて、とても勉強になった。 ・元々、学んでいた分野だったので、作成にはあまり困らなかったが、企業へのプレゼンという大切な経験をもらい、うれしかった。 ・今回は SNS とネットで実際の声をみながらプレゼン資料をつくった。今回は、航空業界の人たちにプレゼンできてとても嬉しかった。これからの未来について考えられた。 ・自分自身気になっていたが、ほったらかしにしていた疑問を今回、記事や SNS などを通し学ぶことが出来、それを職業としている方からアドバイスをもらい今後に活かしていきたいと思った。 ・探求の内容があまり決まらなくて、自分で 100 点の探求はできなかったが、企業の総評などを通して常に先のことを考えてよりよいものを作ろうとしているのが伝わった。 ・企業の方に直接発表や意見を聞いてもらえる機会はとても少ないと思うので、とても貴重な時間だった。未来のことについてもっと調べようと思った。 ・インバウンドと新千歳空港を絡めて考えた為、思ったよりも難しく、こんなことをいったらここがつっこまれそうだからこんな根拠を示そうなど多方面からものをみるようにした。貴重な意見を頂けた、かつ資料も使ってくれるとのことだったので嬉しかった。
航空分野への関心度の高まり	・本音を書くと最初はあまり航空分野に関心がなかったが、調べれば調べるほど日本の航空産業に誇りを持っていって、好きになった。 ・様々な空港についてのプレゼンを聞いて新たに課題ができたり、より空港について知りたいと思った。またより空港を利用する際に、関係者に感謝したいと思った。 ・あることについて調べ、それに必要なコストだったりについて考えた。自分では調べきれなかった課題・解決策を聞くことができて楽しかった。空港や航空についてもっと知りたいと思えるような機会だった。
選択肢の広がり	・民間ではないが、自分もパイロットを目指す者として、人材不足は直結したので、これまでの探求とは違った準備だった。調べれば調べる程、深刻ということが分かった。自衛隊から民間のパイロットに転向するルートもあると知ったので人生の一つの選択肢にしたい。

問６　航空に関する授業で空港含め、今後やってほしい内容等あれば自由に記載して下さい。

今後、希望する授業内容等は、体験授業の継続を望む意見、パイロットと直接話をする機会が欲しいなどの意見があげられた。

	意見等
体験授業の継続	・そらゼミのような体験ができる機会を引き継いでほしいと思う。 ・今後もこのようなつながりを続けてほしいと思った。 ・11 月に新千歳空港に訪問したのがとても楽しかったので、皆に体験してもらいたいと思った。 ・企業の方に来ていただき本当に贅沢だった。自分は空港へ行けなかったが、そんな貴重なことをできる可能性があった。
パイロット	・シャミナードホールで夏にあった空の仕事に関する仕事の紹介や、空港見学、今日の交流会を通し、地上職の人達をよく知ることができた。だから、今度はパイロットと直接話しをする機会を作ってほしい。
航空管制官	・航空管制官についての講義。
航空会社の課題と解決策	・元々経済や経営学部に興味があって、今回の準備の時に、問題・課題から考えることで、もっと興味がわいてきた。現在で行っている解決策とかあれば、何かしらの形できくことができればうれしい。
新千歳空港について	・自衛隊と民間、両方が使っている新千歳空港ならではの課題を知って、自分の目で見てみたい。 ・仙台空港では正月等の行事に応じて、今年の目標や願いを書く短冊のようなものがおいてあってお客さんが色々なことを書いていたので、もし新千歳空港が行っていなければ是非やってほしいと思った。
空港内のことついて	・手荷物検査について。 ・空港でのマナー講座など。
その他	・おすすめの旅行先について

※資料：アンケート調査票

2/5 探求発表会後の アンケート調査へのご協力のお願い

「探求発表会（2/5）」に参加された札幌光星高校のみなさんへ

このアンケートでは、「探求発表会（2/5）」の感想、意見等についてお聞きします。
なお、あなたの記入・回答内容が、学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。
また、公表内容において個人を特定することはありません。

2026(令和8)年2月　学校法人日本航空学園　日本航空大学校北海道　学長　梅澤　忠弘

問１　航空分野の仕事に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

問２　航空分野の職種について、それぞれどの程度関心がありますか？（それぞれ○は１つ）

	とても 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
⑴ 航空機の整備、技術者	1	2	3	4
⑵ 空港でのグランドハンドリング	1	2	3	4
⑶ 空港でのカウンターグランドスタッフ	1	2	3	4
⑷ 客室乗務員	1	2	3	4
⑸ パイロット	1	2	3	4
⑹ 空港運営会社	1	2	3	4

＊　上記以外の航空分野で関心ある職種があれば記載して下さい。

問３　将来の進路（進学、就職）について、航空分野を志望しますか？（○は１つ）

１．航空分野に進みたい	２．進路の一つに考えている	３．今はまだわからない

問４　「日本航空大学校北海道」に関心がありますか？（○は１つ）

１．とても関心がある	２．やや関心がある	３．あまり関心がない	４．全く関心がない

⇒ 裏面もあります

問５　本日の探求発表内容等について記載してください。

（どのように準備したか、企業の総評を聞いての感想、探求発表全体を通じての感想等）

問６　航空に関する授業で空港含め、今後やってほしい内容等あれば自由に記載して下さい。

ご協力ありがとうございました。書き終わったアンケートは、先生に提出してください。